

かつてない感情を、
この瞬間、この場所で。

幾度も越えてきた壁、
積み上げた汗と涙、
記録に挑み続けた日々から、
誰もが夢見た頂点へ。

そして、かつてない感情を、
国立で選手と共に。

ナンバーワンの頂上決戦

第109回

日本陸上競技選手権大会

JAAF Athletics Championships

兼 東京 2025 世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会

国立競技場(東京)

2025 7.4^{FRI} - 6^{SUN}

109回 日本陸上



主催：日本陸上競技連盟

Road to Tokyo - World Athletics Championships.
2025年9月13日から、東京2025世界陸上開催。

OFFICIAL PROGRAM

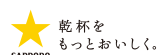
特別協賛



協賛



協力





秦 澄美鈴 / 住友電工

ア
シ
ッ
ク
ス

Sound Mind, Sound Body

第109回

2025 7.4^{FR}-6^{SUN}

日本陸上

競技選手権大会

JAAF Athletics Championships

兼 東京 2025 世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会

国立競技場(東京)

目次 Contents

● 競技日程	2
● 会場マップ	5
● エントリーリスト	9
● 大会要項	35
● 代表選考要項	39

● 競技注意事項	42
● 競技役員一覧	48
● 歴代優勝者	50
● 歴代開催地	66



日本陸上競技選手権大会の速報がスマホで見られる！
「日本陸上」で検索するかQRコードを読み込んでお楽しみください。

検索

日本陸上

NHK

総合テレビとBS
で放送予定

※総合テレビの時間帯はNHKプラスでも配信

7月4日(金)	BS 18:30~19:30 総合 19:30~20:42
7月5日(土)	総合 16:30~18:43
7月6日(日)	総合 16:30~18:43

NHK+

総合テレビの時間帯は
NHK+でも同時・見逃し配信！

競技会で使用する略号・記号

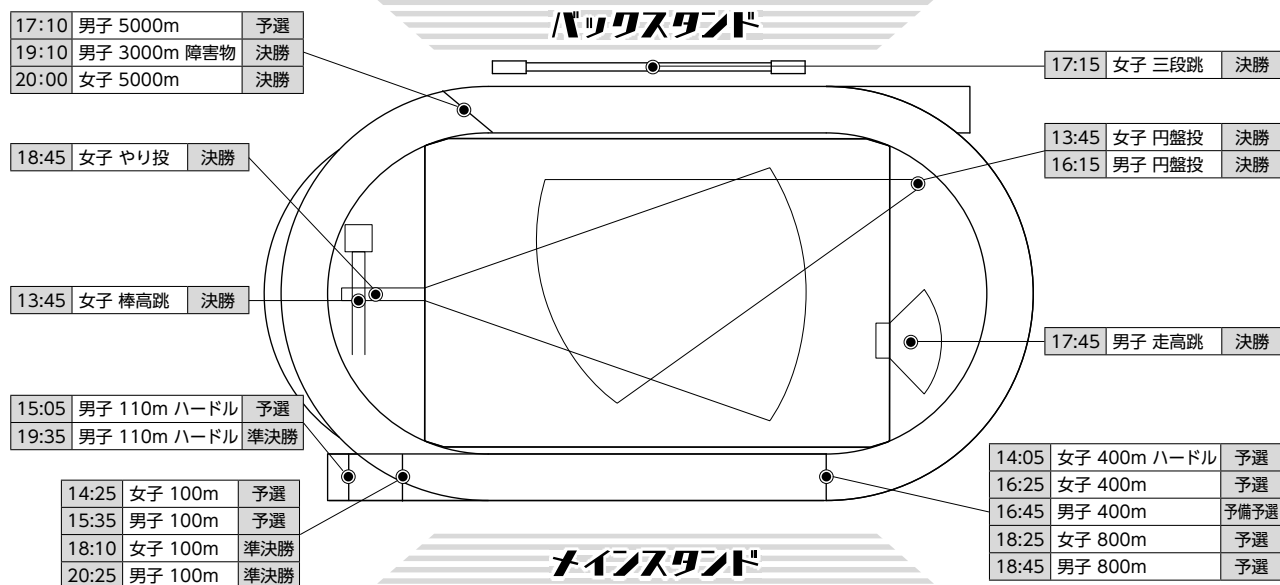
略号	日本語表記・説明	英語表記
PB	自己最高記録	Personal Best
SB	今季自己最高記録	Season Best
WR	世界記録	World Record
=WR	世界タイ記録	Equal World Record
WJR	U20世界記録	World U20 Record
=WJ	U20世界タイ記録	Equal World U20 Record
NR	日本記録	National Record
=NR	日本タイ記録	Equal National Record
NJR	U20日本記録	National U20 Record
=NJ	U20日本タイ記録	Equal National U20 Record
GR	大会記録 ◆	Game Record
=GR	大会タイ記録	Equal Game Record
DNS	欠場	Did Not Start
DNF	途中棄権(トラック競技・道路競技)	Did Not Finish
NM	記録なし	No valid trial recorded
DQ	失格	Disqualified
○	成功・有効試技(走高跳・棒高跳)	Valid trial in High Jump and Pole Vault
×	失敗・無効試技	Failed trial
—	パス	Passed trial
r	試技放棄(離脱)(フィールド競技・混成競技)	Retired from competition
Q	順位による通過者	Qualified by place in Track Events Qualified by standard in Field Events
q	記録による通過者	Qualified by time in Track Events Qualified by performance in Field Events

qD	抽選による次ラウンド進出者	Advanced to next round by draw
qR	審判長の決定による通過者	Advanced to next round by Referee
qJ	ジュリーの決定による通過者	Advanced to next round by Jury of Appeal
YC	警告	Yellow card
YRC	2回目の警告	Second Yellow card
RC	レッドカードによる失格	Red card
L	レーン侵害(TR17.3.3、TR17.3.4)の適用	Lane Infringement (TR17.3.3、TR17.3.4)
P	抗議中の競技	Competing under protest

失格の理由を示す略号(例)

略号	内容	規則番号
FS	不正スタート	TR16.8
T 1	他の競技者を妨害した	TR17.1
T 2	TR17.3.3またはTR17.3.4を適用した後の2回目の違反	TR17.3
T 4	ブレイクライン手前でレーンを離れ内側に入った	TR17.5
T 5	競技者が自らの意思でトラックから離脱した	TR17.6
T 6	ハードルをすべて越えなかった	TR22.6
T 7	足または脚がハードルをはみ出してバーの高さより低い位置にあった	TR22.6.1
T 8	手や体、振り上げ脚の前側でハードルを倒した/移動させた	TR22.6.2
T 9	自分または他のレーンのハードルを倒したり移動させて妨害した	TR22.6.3
T 10	水濺と障害物をすべて越えなかった	TR23.7
T 11	水濺と障害物を越える際に規則違反があった	TR23.7.1または7.2

12:40	ファンクラブ(FC)先行入場 ※会員証をご提示いただきます。 ※ FC 会員ご本人のみ入場可能となります。同伴の方でも FC 会員でない場合はご入場できません。				
13:00	一般入場				
時 間	テレビ 中継 ユニ	トラック	フィールドA (フィニッシュ側)	フィールドB (100mスタート側)	フィールド バックストレート
13:30					
14:00		14:05 女子400mハードル 予選	13:45 女子 円盤投 決勝★	13:45 女子 棒高跳 決勝★	
14:30		14:25 女子100m 予選			
15:00		15:05 男子110mハードル 予選			
15:30		15:35 男子100m 予選			
16:00		16:25 女子400m 予選			
16:30		16:45 男子 400m 予備予選	16:15 男子 円盤投 決勝★		
17:00		17:10 男子5000m 予選			17:15 女子 三段跳 決勝★
17:30		18:10 女子100m 準決勝			
18:00		18:25 女子800m 予選	17:45 男子 走高跳 決勝★		
18:30	NHKBS 18時30分	18:45 男子800m 予選		18:45 女子 やり投 決勝★	
19:00	19時30分	19:10 男子3000m障害物 決勝★			
19:30	NHK 総合 19時30分	19:35 男子110mハードル 準決勝			
20:00	20時42分	20:00 女子5000m 決勝★			
20:30		20:25 男子100m 準決勝			
21:00	20:50-21:00 ウィナーズパレード				



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる
『エントリーリスト』番外編』を公開中！
都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



各種目の招集時刻入りのタイムテーブルは、大会ページに掲載しています。
また、販売用のスタートリスト(日別)にも、招集時刻入りのタイムテーブル
を掲載しています。

10:10	ファンクラブ(FC)先行入場 ※会員証をご提示いただきます。 ※ FC 会員ご本人のみ入場可能となります。 同伴の方でも FC 会員でない場合はご入場できません。				
10:30	一般入場				
時間	テレビ 中継 ユニ	トラック	フィールドA (フィニッシュ側)	フィールドB (100mスタート側)	フィールド バックストレート
11:00					
11:30					
12:00			11:30- 女子 ハンマー投 決勝★		
12:30					12:00- 男子三段跳 決勝★
13:00					
13:30					
14:00		14:00- 男子200m 予備予選		12:30- 男子棒高跳 決勝★	
14:30		14:25- 男子400m 予選			
14:30		14:45- 女子1500m 予選	14:10- 男子 ハンマー投 決勝★		
15:00		15:05- 男子1500m 予選			
15:30		15:30- 女子100mハードル 予選			
16:00		15:55- 女子200m 予選			
16:00		16:15- 男子200m 予選			15:45- 女子 走幅跳 決勝★
16:30	NHK 総合 16時30分 18時43分	16:35- 女子800m 決勝★			
16:30		16:45- 男子800m 決勝★			
17:00		17:00- 男子400mハードル 予選			
17:00		17:20- 女子400mハードル 決勝★		16:40- 男子 やり投 決勝★	
17:30		17:30- 女子400m 決勝★			
17:30		17:45- 女子100mハードル 準決勝			
18:00		18:05- 男子110mハードル 決勝★			
18:00		18:15- 女子100m 決勝★			
18:30		18:30- 男子100m 決勝★			
19:00	18:55-19:05 ウィナーズパレード				

14:00	男子 200m	予備予選
15:55	女子 200m	予選
16:15	男子 200m	予選

バックスタンド

12:00	男子 三段跳	決勝
15:45	女子 走幅跳	決勝

14:45	女子 1500m	予選
15:05	男子 1500m	予選

11:30	女子 ハンマー投	決勝
14:10	男子 ハンマー投	決勝

12:30	男子 棒高跳	決勝
-------	--------	----

16:40	男子 やり投	決勝
-------	--------	----

18:05	男子 110m ハードル	決勝
-------	--------------	----

15:30	女子 100m ハードル	予選
17:45	女子 100m ハードル	準決勝
18:15	女子 100m	決勝
18:30	男子 100m	決勝

メインスタンド

14:25	男子 400m	予選
16:35	女子 800m	決勝
16:45	男子 800m	決勝
17:00	男子 400m ハードル	予選
17:20	女子 400m ハードル	決勝
17:30	女子 400m	決勝



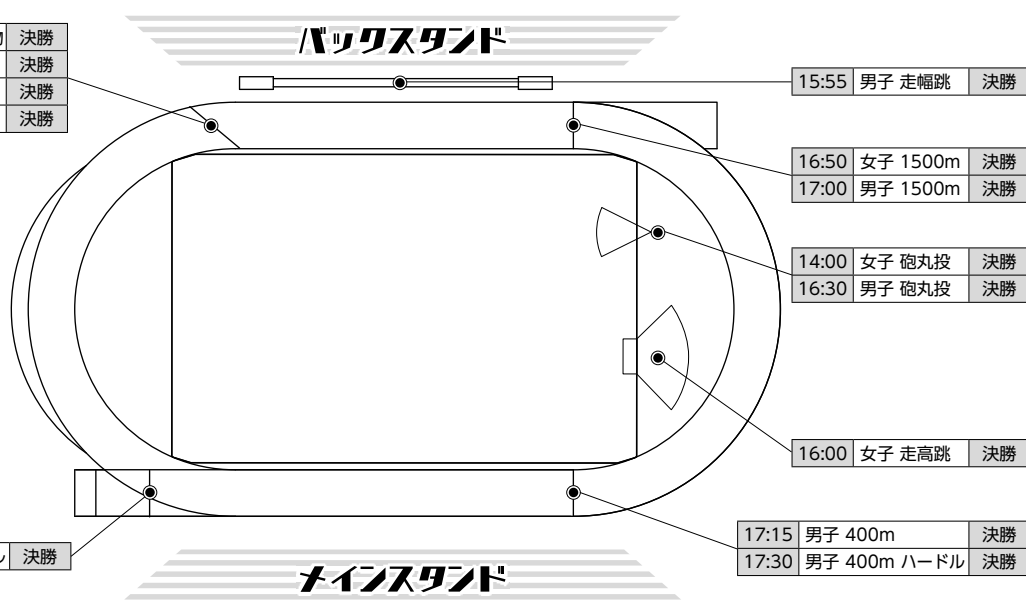
特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる
『エントリーリスト”番外編”』を公開中！
都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



各種目の招集時刻入りのタイムテーブルは、大会ページに掲載しています。
また、販売用のスタートリスト(日別)にも、招集時刻入りのタイムテーブル
を掲載しています。

12:40	ファンクラブ(FC)先行入場 ※会員証をご提示いただきます。 ※ FC 会員ご本人のみ入場可能となります。同伴の方でも FC 会員でない場合はご入場できません。					
13:00	一般入場					
時間	テレビ 中継 ユニ	トラック	フィールドA (フィニッシュ側)	フィールドB (100mスタート側)	フィールド バックストレート	
14:00		14:00- 小学生50m	14:00- 女子 砲丸投 決勝 ★			
14:30						
15:00		15:00- デフ100m 15:15- パラ100m				
15:30		15:35- デフ800m 15:50- マスターズ1500m				
16:00						
16:30	NHK 総合 16時30分 18時43分	16:30- 女子3000m障害物 決勝 ★ 16:50- 女子1500m 決勝 ★	16:00- 女子 走高跳 決勝 ★	16:30- 男子 砲丸投 決勝 ★	15:55- 男子 走幅跳 決勝 ★	
17:00		17:00- 男子1500m 決勝 ★ 17:15- 男子400m 決勝 ★				
17:30		17:30- 男子400mハードル決勝 ★ 17:45- 女子200m 決勝 ★ 17:55- 男子200m 決勝 ★				
18:00		18:05- 男子5000m 決勝 ★				
18:30		18:30- 女子100mハードル決勝 ★				
19:00						
18:50-19:00 ウィナーズパレード						

16:30	女子 3000m 障害物	決勝
17:45	女子 200m	決勝
17:55	男子 200m	決勝
18:05	男子 5000m	決勝



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる
『エントリーリスト”番外編”』を公開中！
都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



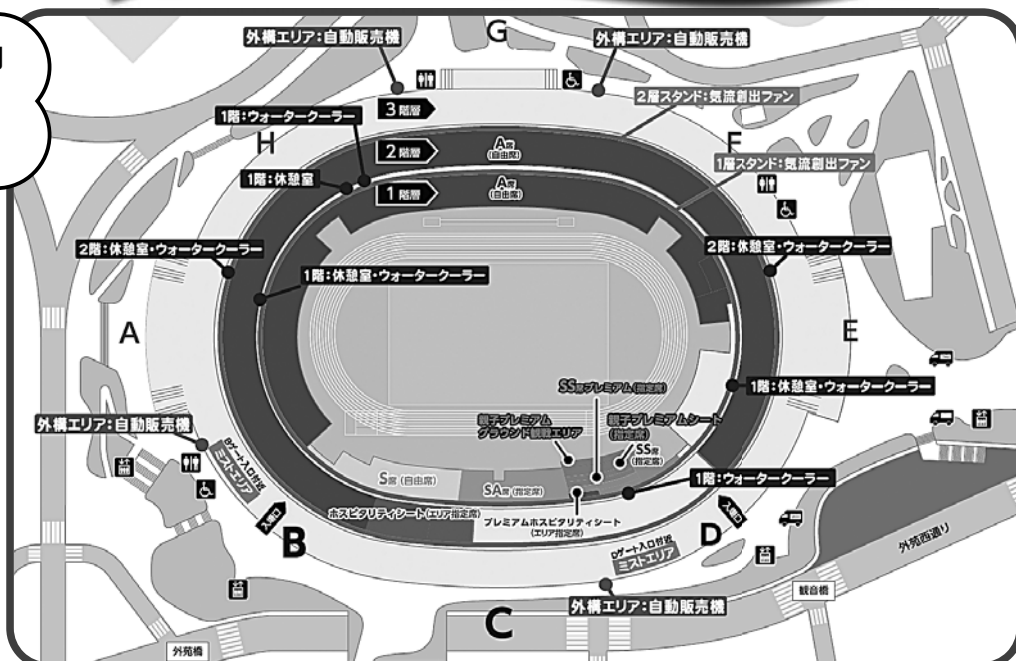
各種目の招集時刻入りのタイムテーブルは、大会ページに掲載しています。
また、販売用のスタートリスト(日別)にも、招集時刻入りのタイムテーブル
を掲載しています。

にぎわい広場 MAP



暑熱対策 MAP

こまめな水分補給、冷却グッズを活用するなど、熱中症に気を付けよう！



EVENT 情報

陸上日本代表応援企画 JAPANタオル無料配布

各日10,000枚無料配布！
コンコース内Eゲート付近で配布します！



日本選手権を満喫！ プログラム&グッズ販売

にぎわい広場にて、プログラムや各日スタートリスト、代表グッズなどを販売中！



今こそ、みんなで国立へ。 #国立満員 プロジェクト

私たちの競技が国立競技を満員にする一歩を踏み出しませんか？Xリポストで参加可能！



観戦に欠かせない！ キッチンカー&売店

熱い戦いを見届けるために欠かせないグルメ情報！毎日来ても食べ飽きません！



※写真は、イメージです。

メダリストが一挙集結！ ウィナーズパレード

各日の締め括りは、ウィナーズパレード！
是非最後までお楽しみください！



※種目別の表彰式は、行いません。

それぞれの詳細および出展ブースや
キャンペーン企画などの情報は、
特設サイト内のイベントページ
にて紹介中！



東京2025世界陸上 日本代表への道

トラック&フィールド 日本代表選手内定&選考

T&F 日本代表選手 内定／選考条件		
内定 1	・ ワイルドカード獲得者（前回大会優勝者）	内定：北口榛花（女子やり投）
内定 2	・ パリ五輪3位以内かつ参加標準記録突破（日本選手権までに）	（該当者なし）
内定 3	・ パリ五輪8位以内かつ参加標準記録突破（2025年1月1日～日本選手権までに）	内定：村竹ラシッド（男子110mH） 三浦龍司（男子3000mSC） パリ5位入賞：赤松諒一（男子走高跳）
内定 4	・ 日本選手権3位以内かつ参加標準記録突破（日本選手権までに） ※内定2,3で内定者が選考された場合、その種目は日本選手権2位以内	
選考 5	・ 日本選手権8位以内かつ参加標準記録突破者（8／24までに）	
選考 6	・ 日本選手権8位以内かつ「Road To Tokyo25」により参加資格を得た競技者	
選考 7	・ 参加標準記録突破者（8／24までに）	
選考 8	・ 「Road To Tokyo25」により参加資格を得た競技者	
選考 9	・ WAIによる全種目の未使用出場枠の再配分後に参加資格が認められた競技者	
選考10	・ 開催国枠（上記1～9で1名も出場者がいない種目）※条件付	

東京2025世界陸上 日本代表への道

トラック&フィールド 日本代表選手内定&選考



東京2025世界陸上 日本代表への道

東京2025世界陸上 参加標準記録 (10000m/混成/競歩/マラソン/リレー除く)

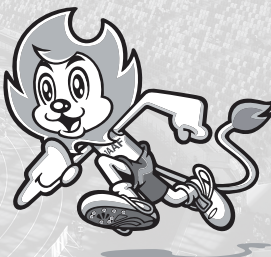
■参加資格記録有効期間：2024年8月1日～2025年8月24日

男子		種目	女子	
ターゲットナンバー	参加標準記録		ターゲットナンバー	参加標準記録
48	10秒00	100m	48	11秒07
48	20秒16	200m	48	22秒57
48	44秒85	400m	48	50秒75
56	1分44秒50	800m	56	1分59秒00
56	3分33秒00 (3分50秒00)	1500m (1マイル)	56	4分01秒50 (4分19秒90)
42	13分01秒00 (13分01秒)	5000m (5kmロード)	42	14分50秒00 (14分50秒)
40	13秒27	110mH/100mH	40	12秒73
40	48秒50	400mH	40	54秒65
36	8分15秒00	3000mSC	36	9分18秒00
36	2m33	走高跳	36	1m97
36	5m82	棒高跳	36	4m73
36	8m27	走幅跳	36	6m86
36	17m22	三段跳	36	14m55
36	21m50	砲丸投	36	18m80
36	67m50	円盤投	36	64m50
36	78m20	ハンマー投	36	74m00
36	85m50	やり投	36	64m00

東京2025世界陸上 日本代表への道

トラック&フィールド 参加標準記録突破者一覧 (競歩/マラソン/リレー除く)

※2025年6月12時点 ※資格記録有効期間の2024年8月1日以降の記録

サニブラウン アブデルハキーム (東レ) 男子100m 9.96  ・1999年3月6日 ・東京都出身 ・城西大城西高→フロリダ大 ・パリ五輪、ブダベスト世陸 代表	水久保 漱至 (宮崎県スポ協) 男子200m 20.14  ・1999年3月1日 ・宮崎県出身 ・宮崎高→城西大 ・ブダベスト世陸 代表	鶴澤 飛羽 (JAL) 男子200m 20.12  ・2002年11月25日 ・宮城県出身 ・築館高(宮城)→筑波大 ・パリ五輪、ブダベスト世陸 代表	村竹ラシッド (JAL) 男子110mH 13.10  ・2002年2月6日 ・千葉県出身 ・松戸国際高→順天堂大 ・パリ五輪5位入賞 ・110mH日本記録保持者
泉谷 駿介 (住友電工) 男子110mH 13.27  ・2000年1月26日 ・神奈川県出身 ・武相高→順天堂大 ・パリ五輪、ブダベスト世陸 代表 ・110mH日本記録保持者	野本 周成 (愛媛競技力本部) 男子110mH 13.25  ・1995年10月25日 ・愛媛県出身 ・八幡浜高→早稲田大	阿部 竜希 (順天堂大) 男子110mH 13.26  ・2003年8月3日 ・千葉県出身 ・八千代高→順天堂大	井之上 駿太 (富士通) 男子400mH 48.46  ・2002年7月4日 ・大阪府出身 ・洛南高→法政大
三浦 龍司 (SUBARU) 男子3000mSC 8:10.11  ・2002年2月11日 ・島根県出身 ・洛南高→順天堂大 ・パリ五輪 8位入賞 ・ブダベスト世陸 6位入賞 ・3000mSC日本記録保持者	田中 希実 (New Balance) 女子1500m 3:59.69 / 女子5000m 14:31.88  ・1999年9月4日 ・兵庫県出身 ・西脇工業高→同志社大 ・パリ五輪、ブダベスト世陸 代表 ・1500m、5000m 日本記録保持者	北口 榛花 (JAL) 女子やり投 66m13  ・1998年3月16日 ・北海道出身 ・旭川東高→日本大 ・パリ五輪 金メダリスト ・ブダベスト世陸 金メダリスト ・やり投 日本記録保持者	

第109回

日本陸上競技選手権大会

JAAF Athletics Championships

兼 東京 2025 世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会

—— 国立競技場(東京) ——

エントリーリスト

ENTRY LIST

男子 / 女子



日本陸上競技選手権大会の速報がケータイで見られる！
右記URLを入力するか、QRコードを読み込んでお楽しみ下さい。

<https://www.jaaf.or.jp/jch/109/>

100m

男子

予選	7月4日(金)	15:35
準決勝	7月4日(金)	20:25
決勝	7月5日(土)	18:30

女子

予選	7月4日(金)	14:25
準決勝	7月4日(金)	18:10
決勝	7月5日(土)	18:15

RECORDS [男子]

世界記録 (WR)	9.58	U.Bolt (JAM・ジャマイカ)	2009
アジア記録 (AR)	9.83	Bingtian SU (CHN・中国)	2021
日本記録 (NR)	9.95	山縣亮太 (東京・セイコー)	2021
U20日本記録 (NJR)	10.01	桐生祥秀 (京都・洛南高)	2013
大会記録 (GR)	10.02	サニブラウンアブデルハキーム (在外・フロリダ大)	2019
世界陸上参加標準記録	10.00	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	10.11

RECORDS [女子]

世界記録 (WR)	10.49	F.GRIFFITH-JOYNER (USA・アメリカ)	1988
アジア記録 (AR)	10.79	XUEMEI LI (CHN・中国)	1997
日本記録 (NR)	11.21	福島千里 (北海道・北海道ハイテク AC)	2010
U20日本記録 (NJR)	11.41	山形愛羽 (熊本・福岡大)	2024
大会記録 (GR)	11.29	P.DAVIS-THOMPSON (BAH・バハマ)	1991
世界陸上参加標準記録	11.07	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	11.24

ENTRY LIST [男子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	399	サニブラウン アブデルハキーム	サニブラウン アブデルハキーム	東レ		9.96	9.96
2	426	柳田 大輝	ヤナギタ ヒロキ	学連	東洋大	10.02	10.02
3	273	小池 祐貴	コイケ ユウキ	大阪	住友電工	10.09	9.98
4	347	坂井 隆一郎	サカイ リュウイチロウ	大阪	大阪ガス	10.10	10.02
5	361	西岡 尚輝	ニシオカ ナオキ	大阪	筑波大	10.11	10.11
6	116	鈴木 涼太	スズキ リョウタ	静岡	スズキ	10.12	10.12
7	331	井上 直紀	イノウエ ナオキ	群馬	早稲田大	10.12	10.12
8	172	和田 遼	ワダ リョウ	大阪	ミキハウス	10.13	10.10
9	356	守 祐陽	モリ ユウヒ	千葉	大東文化大	10.13	10.13
10	125	デーデー ブルーノ	デーデー ブルーノ	東京	セイコー	10.14	10.14
11	443	宮城 辰郎	ミヤギ タツロウ	静岡	日星電気	10.14	10.14
12	211	東田 旺洋	ヒガシダ アキヒロ	茨城	関影商事	10.14	10.10
13	117	樋口 陸人	ヒグチ リクト	静岡	スズキ	10.14	10.14
14	401	愛宕 頼	アタゴ ライ	福井	東海大	10.14	10.14
15	445	桐生 祥秀	キリュウ ヨシヒデ	東京	日本生命	10.15	9.98
16	244	山本 匠真	ヤマモト ショウマ	広島	広島大	10.16	10.16
17	326	大上 直起	オオカミナオキ	青森	青森県庁	10.16	10.15
18	427	大石 凌崎	オオイシ リク	静岡	東洋大	10.16	10.16
19	289	灰玉平 侑吾	ハイタマタイラ ユウゴ	岩手	順天堂大	10.17	10.17
20	174	伊藤 輝	イトウ ヒカル	山形	ミクロン精密	10.18	10.18
21	274	多田 修平	タダ シュウヘイ	大阪	住友電工	10.18	10.01
22	1	草野 誓也	クサノ セイヤ	千葉	AccelITC	10.20	10.20
23	318	清水 空汰	シミズ ソウタ	石川	星稜高	10.20	10.20
24	362	木梨 嘉紀	キナシ ヨシキ	岡山	筑波大	10.21	10.21
25	3	本郷 タジユ	ホンゴウ タジユ	愛知	ALashi	10.22	10.12
26	452	小島 拓真	コジマ タクマ	学連	日本大	10.22	10.22
27	483	田中 翔大	タナカ ショウタ	佐賀	法政大	10.23	10.23
28	26	林 拓優	ハヤシ タクマ	東京	HDY ONE	10.24	10.24
29	118	竹田 一平	タケダイ イッペイ	静岡	スズキ	10.24	10.22
30	103	矢橋 寛明	ヤハシ ヒロアキ	愛知	キョウエイ	10.24	10.24
31	227	稲毛 碧	イナゲ アオイ	東京	京西テクノス	10.25	10.25
32	332	関口 裕太	セキグチ ユウタ	学連	早稲田大	10.25	10.25
33	90	池田 成諒	イケダ セイリョウ	長崎	VICSS	10.26	10.26
34	158	林 哉太	ハヤシ カナタ	神奈川	ノジマT&FC	10.26	10.26
35	495	神戸 毅裕	ゴウド タケヒロ	東京	明治大	10.26	10.26
36	126	山縣 亮太	ヤマガタ リョウタ	東京	セイコー	10.26	9.95
37	428	城崎 晃青	シロサキ コウセイ	福岡	東洋大	10.26	10.26
38	429	成島 陽紀	ナルシマ ハルキ	茨城	東洋大	10.26	10.25
39	372	三井 一輝	ミツイ カズキ	学連	中央大	10.26	10.26
40	346	野瀬 大輝	ノセ ダイキ	滋賀	草津電機	10.27	10.27
41	497	河田 航典	カワタ コウスケ	学連	立教大	10.27	10.21
42	459	福島 聖	フクシマ サトル	富山	富山銀行	10.27	10.17
43	453	渡辺 隼斗	ワタナベ ハヤト	東京	日本大	10.27	10.27
44	115	鈴木 颯斗	スズキ ハヤト	埼玉	サンライズ	10.28	10.28
45	359	藤原 寛人	フジワラ ヒロト	東京	大和ハウス	10.28	10.21
46	213	アラハム ヒロシナチ	アラハム ヒロシナチ	学連	関西大	10.28	10.28
47	290	小池 真生	コイケ マオ	福井	順天堂大	10.28	10.28
48	387	山田 晃佑	ヤマダ コウスケ	和歌山	中京大	10.29	10.29
49	204	田中 統也	タナカ トウヤ	岡山	岡山商科大	10.29	10.29
50	309	藤原 巧成	フジワラ コウセイ	学連	上智大	10.30	10.30
51	410	熊田 竜也	クマダ リュウヤ	神奈川	東京ガスエコモ	10.30	10.23
52	373	小室 歩久斗	コムロ フクト	茨城	中央大	10.31	10.31
53	84	連井 健次郎	ハスイ ケンジロウ	茨城	SUNPRIDE TC	10.31	10.31
54	351	勝瀬 健大	カツセ ケンダイ	大阪	大阪陸協	10.31	10.24
55	444	小針 星砂	コバリ セイサ	福島	日大東北高	10.31	10.31
56	53	萩原 慎人	ハギオ シュウト	大阪	MOON	10.31	10.31
57	178	与那原 良貴	ヨナハラ リョウキ	沖縄	メイスンワーク	10.31	10.31
58	184	山口 純平	ヤマグチ ジュンペイ	愛媛	レディ薬局	10.31	10.29
59	363	先本 貴一朗	サキモト キイチロウ	福岡	筑波大	10.31	10.31

ENTRY LIST [女子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	205	御家瀬 緑	ミカセ ミドリ	大阪	住友電工	11.37	11.37
2	340	山形 愛羽	ヤマガタ アイハ	熊本	福岡大	11.41	11.41
3	299	君嶋 愛梨沙	キミシマ アリサ	山口	土木管理総合	11.42	11.36
4	107	三浦 愛華	ミウラ マナカ	愛媛	愛媛競技力本部	11.45	11.45
5	200	山中 日菜美	ヤマナカ ヒナミ	滋賀	滋賀陸協	11.51	11.51
6	23	青野 朱季	アオノ シュリ	山形	NDソフト	11.51	11.51
7	220	杉本 心結	スギモト ミウ	千葉	青学大	11.51	11.51
8	113	田中 里歩	タナカ リホ	埼玉	伊奈学園総合高	11.52	11.52
9	208	小針 陽葉	コバリ アキハ	静岡	駿河台大	11.54	11.54
10	167	奥野 由晴	オクノ ユメ	滋賀	甲南大	11.55	11.55
11	166	松本 真奈	マツモト マナ	広島	広島皆実高	11.57	11.57
12	293	前田 さくら	マエタ サクラ	鳥取	鳥取敬愛高	11.60	11.60
13	356	石川 優	イシカワ ユウ	長野	北野建設	11.61	11.48
14	310	井戸 アビゲイル	イドアビゲイルフカ	福島	東邦銀行	11.61	11.78
15	358	永石 小雪	ナガイシ コユキ	佐賀	立命館大	11.62	11.62
16	322	フロレス アリエ	フロレス アリエ	静岡	日本体育大	11.62	11.62
17	318	山崎 結子	ヤマザキ ユイコ	埼玉	日本女子体育大	11.63	11.63
18	279	佐藤 美里	サトウ ミサト	宮城	中央大	11.64	11.64
19	168	戴重 みう	クラシゲ ミウ	愛知	甲南大	11.64	11.58
20	174	岡村 沙季	オカバヤシ サキ	高知	高知農高	11.65	11.65
21	169	岡根 和奏	オカネ ワカナ	京都	甲南大	11.65	11.55
22	50	高橋 明日香	タカハシ アスカ	東京	ジューケーライン	11.66	11.66
23	341	柴藤 凜	シバトウ リン	福岡	福岡大	11.66	11.72
24	305	ロス 晁花アディア	ロス コハナアディア	東京	東京陸協	11.67	11.77
25	170	千葉 安珠	チバ アンジュ	宮城	甲南大	11.67	11.67
26	249	豊岐 あいこ	イキ アイコ	大阪	大阪ガス	11.68	11.68
27	51	宮崎 亜美香	ミヤザキ アミカ	東京	ジューケーライン	11.69	11.69
28	19	松林 玲花	マツバヤシ レイカ	高知	MMG	11.69	11.69
29	221	倉橋 美穂	クラハシ ミホ	愛知	青学大	11.69	11.69
30	97	渡邊 輝	ワタナベ キマリ	福井	コディック	11.70	11.70
31	303	飯田 光咲	イイダ ミサ	東京	東京女子体育大	11.70	11.70
32	125	先村 若奈	サキムラ ワカナ	山口	環太平洋大	11.70	11.70
33	175	岡村 結衣	オカバヤシ ユイ	高知	高知農高	11.72	11.72
34	355	島田 雪菜	シマダ ユキナ	北海道	北海道ハイテクAC	11.72	11.69
35	342	前田 美結子	マエダ ミユコ	福岡	福岡大	11.73	11.73
36	94	兒玉 芽生	コダマ メイ	大分	ミズノ	11.74	11.75
37	33	佐々木 千聖	ササキ チサト	岩手	TRC	11.74	11.74
38	222	佐藤 葵唯	サトウ アオイ	千葉	青学大	11.74	11.74
39	64	三浦 由奈	ミウラ ユナ	東京	セレスポ	11.75	11.55
40	26	名倉 千晃	ナガラ チアキ	三重	NTN	11.75	11.53
41	130	岩田 乃映	イワタ ノア	兵庫	関西学院大	11.75	11.75
42	28	鈴木 わかば	スズキ ワカバ	栃木	SANO SP AC	11.75	11.75
43	283	森下 愛梨	モリシタ アイリ	学連	中京大	11.75	11.75
44	259	佐藤 瑞歩	サトウ ルホ	神奈川	大松運輸	11.75	11.75



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる

「エントリーリスト”番外編”」を公開中！

都道府県別・大別別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



※6月20日時点

※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

200m

男子	予備予選	7月5日(土)	14:00
	予選	7月5日(土)	16:15
	決勝	7月6日(日)	17:55

女子	予選	7月5日(土)	15:55
	決勝	7月6日(日)	17:45

RECORDS [男子]

世界記録 (WR)	19.19	U.Bolt (JAM・ジャマイカ)	2009
アジア記録 (AR)	19.88	Zhenye XIE (CHN・中国)	2019
日本記録 (NR)	20.03	末續慎吾 (神奈川・ミズノ)	2003
U20日本記録 (NJR)	20.29	大前祐介 (東京・早稲田大)	2001
大会記録 (GR)	20.03	末續慎吾 (神奈川・ミズノ)	2003
世界陸上参加標準記録	20.16	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	20.40

RECORDS [女子]

世界記録 (WR)	21.34	F.GRIFFITH-JOYNER (USA・アメリカ)	1988
アジア記録 (AR)	22.01	XUEMEI LI (CHN・中国)	1997
日本記録 (NR)	22.88	福島千里 (北海道・北海道ハイテク AC)	2016
U20日本記録 (NJR)	23.45	齋藤愛美 (岡山・倉敷中央)	2016
大会記録 (GR)	22.73	P.DAVIS-THOMPSON (BAH・バハマ)	1991
世界陸上参加標準記録	22.57	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	22.92

ENTRY LIST [男子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	32	鷺澤 飛羽	ウザワ トワ	東京	JAL	20.12	20.12
2	223	水久保 漱至	ミズクボ ソウシ	宮崎	宮崎県スボ協	20.14	20.14
3	52	西 裕大	ニシ ユウダイ	東京	MINT TOKYO	20.41	20.41
4	14	山路 康太郎	ヤマジ コウタロウ	東京	Cynet	20.43	20.43
5	175	飯塚 翔太	イイツカ ショウタ	静岡	ミズノ	20.46	20.11
6	275	上山 紘輝	ウエヤマ コウキ	兵庫	住友電工	20.47	20.26
7	319	佐々木 清翔	ササキ セイショウ	岩手	岩手大	20.60	20.60
8	374	植松 康太	ウエマツ コウタ	長崎	中央大	20.61	20.61
9	333	若菜 敬	ワカナ ケイ	栃木	早稲田大	20.61	20.61
10	105	重谷 大樹	シゲタニ ヒロキ	福岡	グリーンクロス	20.62	20.62
11	168	木村 颯太	キムラ フウタ	東京	フォルデススポーツ	20.64	20.64
12	420	鈴木 大河	スズキ タイガ	東京	東京陸協	20.65	20.65
13	5	山下 潤	ヤマシタ ジュン	東京	ANA	20.69	20.40
14	276	鈴木 碧斗	スズキ アオト	兵庫	住友電工	20.70	20.67
15	291	打田 快生	ウチダ カイセイ	三重	順天堂大	20.70	20.70
16	97	海老澤 蓮	エビサワ レン	東京	エームサービス	20.71	20.71
17	396	北川 翔	キタガワ ショウ	東京	渡辺パイプ	20.72	20.69
18	484	濱 棕太郎	ハマ リョウタロウ	東京	法政大	20.73	20.73
19	454	木村 峻也	キムラ シュンヤ	新潟	日本大	20.73	20.73
20	290	小池 真生	コイケ マオ	福井	順天堂大	20.73	20.73
21	411	井本 佳伸	イモト ヨシノブ	神奈川	東京ガスエコモ	20.74	20.59
22	93	山下 昌峻	ヤマシタ マサタカ	佐賀	アスリートリンク	20.76	20.76
23	415	佐藤 克樹	サトウ カツキ	新潟	東京学館新潟高	20.76	20.76
24	96	植松 尚輝	ウエモト ナオキ	京都	エースジャパン	20.77	20.48
25	26	林 拓優	ハヤシ タクマ	東京	HDY ONE	20.78	20.78
26	485	松谷 温翔	マツタニ ハルト	青森	法政大	20.78	20.78
27	360	染谷 佳大	ソメヤ ヨシヒロ	東京	大和ハウス	20.79	20.48
28	334	高須 楓翔	タカス フウト	千葉	早稲田大	20.79	20.79
29	165	小林 将一	コバシ ショウイチ	埼玉	ビルスコープ	20.80	20.80
30	419	佐藤 鈴音	サトウ レオン	学連	東京農業大	20.80	20.80
31	388	横山 大空	ヨコヤマ ソラ	学連	中京大	20.81	20.81
32	375	エケ ジュニア	エケ ジュニアル	学連	中央大	20.81	20.81
33	206	大橋 明翔	オオハシ アキト	岐阜	環太平洋大	20.83	20.83
34	17	齊藤 勇真	サイトウ ユウマ	熊本	EAGLERUN熊本	20.84	20.84
35	328	高橋 洸成	タカハシ コウセイ	学連	仙台大	20.84	20.84
36	346	野瀬 大輝	ノセ ダイキ	滋賀	草津電機	20.85	20.85
37	77	岩崎 立来	イワサキ リュウキ	奈良	SPORCE	20.85	20.85
38	455	清水 壮	シミズ タケル	東京	日本大	20.86	20.86
39	292	矢島 諒	ヤジマ リョウ	岐阜	順天堂大	20.87	20.87
40	447	新佛 流生	シンブツ リュウキ	東京	日本体育大	20.87	20.87
41	158	林 哉太	ハヤシ カナタ	神奈川	ノジマT&FC	20.88	20.88
42	202	千田 杜真寿	チダ トマス	茨城	茨城陸協	20.88	20.88
43	48	沼田 充広	ヌマタ ミツヒロ	京都	LEGALIS	20.88	20.88
44	241	林 明良	ハヤシ アキラ	東京	慶應義塾大	20.88	20.88
45	335	水野 琉之介	ミズノ リュウノスケ	青森	早稲田大	20.88	20.88
46	357	渡邊 疾風	ワタナベ ハヤテ	宮城	大東文化大	20.90	20.90

ENTRY LIST [女子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	314	鶴田 玲美	ツルタ レミ	鹿児島	九州ファミリマート	23.20	23.21
2	265	高橋 亜珠	タカハシ アミ	山形	筑波大	23.36	23.36
3	23	青野 朱李	アオノ シュリ	山形	NDソフト	23.37	23.37
4	310	井戸 アビゲイル	イト アビゲイル	福島	東邦銀行	23.49	23.49
5	340	山形 愛羽	ヤマガタ アイハ	熊本	福岡大	23.53	23.53
6	249	豊崎 あいこ	イキ アイコ	大阪	大阪ガス	23.69	23.69
7	322	フロレス アリエ	フロレス アリエ	静岡	日本体育大	23.73	23.73
8	167	奥野 由萌	オクノ ユメ	滋賀	甲南大	23.74	23.74
9	301	秋澤 理沙	アキザワ リサ	新潟	東京学館新潟高	23.82	23.82
10	208	小針 陽葉	コバリ アキハ	静岡	駿河台大	23.82	23.82
11	210	佐藤 志保里	サトウ シホリ	北海道	順天堂大	23.85	23.85
12	342	前田 美結子	マエダ ミユコ	福岡	福岡大	23.87	23.87
13	51	宮崎 亜美香	ミヤザキ アミカ	東京	ジーケーライン	23.88	23.88
14	358	永石 小雪	ナガイシ コユキ	佐賀	立命館大	23.91	23.91
15	359	児島 柚月	コジマ ユツキ	京都	立命館大	23.92	23.82
16	222	佐藤 葵唯	サトウ アオイ	千葉	青学大	23.92	23.92
17	280	吉永 葉月	ヨシナガ ハツキ	埼玉	中央大	23.96	23.96
18	354	野見山 寧祢	ノミヤマ ネネ	愛知	豊明高	23.97	23.97
19	19	松林 玲佳	マツバヤシ レイカ	高知	MMG	23.98	23.75
20	33	佐々木 千聖	ササキ チサト	岩手	TRC	23.98	23.98
21	169	岡根 和奏	オカネ ワカナ	京都	甲南大	23.99	23.99
22	286	布施 一葉	フセイチハ	愛知	中京大中京高	24.01	24.01
23	341	柴藤 凜	シバツウ リン	福岡	福岡大	24.02	24.01
24	297	竹内 爽香	タケウチ サヤカ	東京	渡辺パイプ	24.05	24.01



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる
「エントリーリスト”番外編”」を公開中！
都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



※6月20日時点
※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

400m

男子

予備予選 7月4日(金) 16:45

予選 7月5日(土) 14:25

決勝 7月6日(日) 17:15

女子

予選 7月4日(金) 16:25

決勝 7月5日(土) 17:30

RECORDS [男子]

世界記録 (WR)	43.03	Wayde VAN NIEKERK (RSA・南アフリカ)	2016
アジア記録 (AR)	43.93	YOUSEF AHMED MASRAHI (KSA・サウジアラビア)	2015
日本記録 (NR)	44.77	佐藤拳太郎 (東京・富士通)	2023
U20日本記録 (NJR)	45.18	山口有希 (京都・東海大)	2003
大会記録 (GR)	44.78	高野進 (神奈川・東海大クラブ)	1991
世界陸上参加標準記録	44.85	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	45.38

RECORDS [女子]

世界記録 (WR)	47.60	Marita KOCH (GDR・東ドイツ)	1985
アジア記録 (AR)	48.14	Salwa Eid NASER (BRN・バーレーン)	2019
日本記録 (NR)	51.75	丹野麻美 (福島・ナチュリル)	2008
U20日本記録 (NJR)	52.52	杉浦はる香 (静岡・浜松市高)	2013
大会記録 (GR)	51.93	丹野麻美 (福島・福島大)	2005
世界陸上参加標準記録	50.75	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	51.74

ENTRY LIST [男子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	463	中島 佑気ジョセフ	ナカジマ ユウキジョセフ	東京	富士通	45.16	45.04
2	464	佐藤 拳太郎	サトウ ケンタロウ	東京	富士通	45.21	44.77
3	176	佐藤 風雅	サトウ フウガ	栃木	ミズノ	45.23	44.88
4	430	平川 慧	ヒラカワ キラ	沖縄	東洋大	45.28	45.28
5	440	今泉 堅貴	イマイズミ ケンキ	東京	内田洋行AC	32.20 (45.54)	45.54
6	173	吉津 拓歩	ヨシツ タクホ	大阪	ミキハウス	45.57	45.57
7	364	林 申雅	ハヤシ シンヤ	大阪	筑波大	45.65	45.65
8	277	伊東 利来也	イトウ リクヤ	大阪	住友電工	45.76	45.76
9	376	田邊 奨	タナベ ショウ	東京	中央大	45.81	45.81
10	336	森田 陽樹	モリタ ハルキ	埼玉	早稲田大	45.83	45.83
11	365	吉川 峻	ヨシカワ リョウ	千葉	筑波大	45.88	45.88
12	431	白畑 健太郎	シラハタ ケンタロウ	山形	東洋大	45.90	45.90
13	98	森 周志	モリ シュウジ	東京	オープンハウス	45.93	45.93
14	310	播磨 仁太	ハリマ ジンタ	京都	城西大	45.93	45.93
15	67	山本 伝説	ヤマキ カケル	千葉	RUDOLF	45.96	45.69
16	6	眞々田 洸大	ママダ コウダイ	東京	A N A	45.99	45.99
17	113	森 真聡	モリ マサト	東京	サンベルクス	46.00	46.00
18	143	新垣 颯斗	シンガキ ハヤト	愛知	トヨタ自動車	46.08	46.08
19	77	岩崎 立来	イワサキ リュウキ	奈良	SPORCE	46.09	45.19
20	398	小淵 瑞樹	オブチ ミズキ	群馬	登利平AC	46.09	45.78
21	486	菊田 響生	キクタ キョウ	神奈川	法政大	46.14	46.14
22	496	原田 真聡	ハラダ マサト	群馬	明治大	32.74(46.26)	46.35
23	262	入月 誠ノ介	イリツキ セイノスケ	山梨	山梨学院大	46.26	46.26
24	89	小田 颯良	オダ ソラ	埼玉	TOSAI	46.27	46.27
25	432	山崎 琉惟	ヤマサキ ルイ	島根	東洋大	46.29	46.29
26	433	大石 亮太	オオイシ リョウタ	静岡	東洋大	46.29	46.29
27	499	檀上 亜里	ダンジョウ アサト	岡山	立命館大	46.35	46.35
28	212	山田 彩翔	ヤマダ アヤト	学連	関西学院大	46.39	46.39
29	2	野々山 開	ノヤマ カイ	千葉	AccelTC	46.39	46.38
30	400	盛 耕太郎	モリ コウタロウ	愛知	東海学園大	46.41	46.41
31	249	小坂 晃大	コサカ アキヒロ	長野	黒田精工	46.45	46.45
32	99	木下 祐一	キノシタ ユウイチ	東京	オープンハウス	46.46	46.43
33	214	谷野 佑成	タニノ ユウセイ	岡山	関西大	46.48	46.48
34	293	富永 湧平	トミナガ ユウヘイ	学連	順天堂大	46.52	46.52
35	337	権田 湊	ゴンド カイリ	千葉	早稲田大	46.53	46.53
36	263	大八木 達	オオヤギ トオル	山梨	山梨学院大	46.59	46.59
37	12	臼木 隼哉	ウスキ シュンヤ	埼玉	COZY	46.60	46.60
38	421	中田 有哉	ナカダ ユウヤ	東京	東京陸協	33.01(46.62)	48.37
39	500	村田 真一朗	ムラタ シンイチロウ	徳島	立命館大	46.64	46.64
40	338	松本 悠斗	マツモト ユウト	佐賀	早稲田大	33.04(46.65)	47.20
41	503	吉里 憧大	ヨシザト ショウタ	和歌山	和歌山大	46.65	46.65
42	412	川上 聡太	カワカミ ソウタ	神奈川	東京ガスエコモ	46.67	46.67

ENTRY LIST [女子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	322	フロレス アリエ	フロレス アリエ	静岡	日本体育大	51.71	51.71
2	311	松本 奈菜子	マツモト ナナコ	福島	東邦銀行	52.14	52.14
3	108	安達 茉鈴	アダチ マリン	愛媛	愛媛競技力本部	53.14	53.14
4	59	岩田 優奈	イワタ ユウナ	静岡	スズキ	53.20	53.20
5	359	児島 柚月	コジマ ユツキ	京都	立命館大	53.51	53.51
6	179	久保山 晴菜	クボヤマ ハルナ	佐賀	今村病院	53.65	53.07
7	295	寺本 葵	テラモト アオイ	奈良	天理大	53.70	53.70
8	360	齋藤 朱里	サイトウ アカリ	兵庫	立命館大	53.72	53.72
9	114	中尾 柚希	ナカオ ユズキ	兵庫	園田学園大	53.75	53.75
10	227	熊谷 遥希	クマガエ ハルミ	青森	青森県庁	53.85	53.85
11	115	板尾 陽菜	トチオ ヒナタ	大阪	園田学園大	53.85	54.86
12	36	森山 静穂	モリヤマ シズホ	宮崎	いちご	54.01	53.62
13	240	上島 周子	ウエシマ チカコ	東京	早稲田大	54.07	54.85
14	13	稲岡 真由	イナオカ マユ	兵庫	KAGOTANI	54.08	54.07
15	210	佐藤 志保里	サトウ シホリ	北海道	順天堂大	54.33	54.33
16	116	好井 愛結	ヨシイ アユ	兵庫	園田学園大	54.40	54.40
17	92	松尾 季奈	マツオ キナ	京都	フレスコ	54.53	55.19
18	343	長町 碧泉	ナガマチ アオイ	徳島	福岡大	54.56	54.56
19	367	小林 恵里花	コバヤシ エリカ	三重	鈴鹿大	54.61	55.64
20	252	吉野 綾香	ヨシノ アヤカ	宮崎	大阪成蹊大	54.73	55.13
21	171	坂本 実南	サカモト ミナミ	和歌山	甲南大	54.84	54.84
22	163	坂本 紗季	サカモト サキ	福岡	慶應義塾大	54.88	54.88
23	361	伊藤 真優	イトウ マユ	滋賀	立命館大	54.89	55.83
24	312	宮垣 有希	ミヤガキ ユキ	大阪	同志社大	54.91	54.91
25	209	宮地 利瑠香	ミヤチ リリカ	千葉	駿河台大	54.91	54.13



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる

「エントリーリスト”番外編”」を公開中！

都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



※6月20日時点

※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

800m

男子

予選 7月4日(金) 18:45
決勝 7月5日(土) 16:45

女子

予選 7月4日(金) 18:25
決勝 7月5日(土) 16:35

RECORDS [男子]

世界記録 (WR)	1:40.91	David RUDISHA (KEN・ケニア)	2012
アジア記録 (AR)	1:42.79	Yusuf Saad KAMEL (BRN・バーレーン)	2008
日本記録 (NR)	1:44.80	落合晃 (滋賀・滋賀学園)	2024
U20日本記録 (NJR)	1:45.82	落合晃 (滋賀・滋賀学園)	2024
大会記録 (GR)	1:45.82	落合晃 (滋賀・滋賀学園)	2024
世界陸上参加標準記録	1:44.50	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	1:45.88

RECORDS [女子]

世界記録 (WR)	1:53.28	J.KRATOCHVILLOVA (CZE・チェコスロバキア)	1983
アジア記録 (AR)	1:55.54	Dong LIU (CHN・中国)	1993
日本記録 (NR)	1:59.93	久保凜 (大阪・東大阪大敬愛高)	2024
U20日本記録 (NJR)	1:59.93	久保凜 (大阪・東大阪大敬愛高)	2024
大会記録 (GR)	2:00.45	杉森美保 (京都・京セラ)	2005
世界陸上参加標準記録	1:59.00	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	2:00.99

ENTRY LIST [男子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	238	落合 晃	オチアイ コウ	滋賀	駒澤大	1:44.80	1:44.80
2	207	前田 陽向	マエダ ヒナタ	大阪	環太平洋大	1:46.15	1:46.15
3	64	石井 優吉	イシイ ユウキチ		Penn State	1:46.22	1:46.22
4	271	岡村 颯太	オカムラ ソウタ	佐賀	鹿屋体育大	1:46.29	1:46.29
5	8	金子 魅玖人	カネコ ミクト	東京	ARCYELL	1:46.57	1:45.85
6	200	山鹿 快琉	ヤマガ カイル	群馬	育英大	1:46.79	1:46.79
7	68	四方 悠瑚	シカタ ユウゴ	兵庫	SAURUS TC	1:46.82	1:46.49
8	243	東 秀太	アヅマ シュウタ	兵庫	広島経済大	1:46.83	1:46.83
9	264	北村 魁士	キタムラ カイシ	千葉	山梨学院大	1:47.11	1:47.11
10	317	松本 純弥	マツモト ジュンヤ	神奈川	成洋産業	1:47.15	1:46.52
11	9	石元 潤樹	イシモト ジュンキ	東京	ARCYELL	1:47.15	1:47.15
12	65	クレイ アーロン 竜	クレイ アーロン タツナミ		Penn State	1:47.29	1:46.59
13	119	川元 奨	カワモト ショウ	静岡	スズキ	1:47.35	1:45.75
14	448	長沢 匠人	ナガサワ タクト	東京	日本体育大	1:47.40	1:47.40
15	124	佐藤 主理	サトウ シュリ	大分	スマイス	1:47.54	1:47.54
16	418	吉澤 登吾	ヨシザワ トウゴ	東京	東京大	1:47.80	1:47.80
17	265	寺西 満輝	テラニシ ミツキ	山梨	山梨学院大	1:47.81	1:47.81
18	75	早川 龍斗	ハヤカワ リュウト	静岡	SMILEY	1:47.89	1:47.89
19	215	萬野 七樹	マンノ ナナキ	大阪	関西大	1:47.93	1:47.93
20	54	源 裕貴	ミナモト ヒロキ	三重	NTN	1:48.07	1:45.75
21	502	野口 遥斗	ノグチ ハルト	茨城	流通経済大	1:48.08	1:48.08
22	224	高梨 有仁	タカナシ アルヒト	宮城	宮城陸協	1:48.19	1:48.19
23	216	森玉 鳳雅	モリタマ フウガ	兵庫	関西大	1:48.23	1:48.23
24	294	塩原 匠	シオバラ タクミ	群馬	順天堂大	1:48.26	1:48.26
25	366	木佐 亮太	キサ リョウタ	島根	筑波大	1:48.28	1:48.28
26	136	高村 比呂飛	タカムラ ヒロト	愛知	トーエネック	1:48.29	1:47.51
27	258	國森 郁光	クニモリ イクミ	鳥取	山口大	1:48.60	1:48.60

ENTRY LIST [女子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	308	久保 凜	クボ リン	大阪	東大阪大敬愛高	1:59.93	1:59.93
2	131	塩見 綾乃	シオミ アヤノ	大阪	岩谷産業	2:01.93	2:01.93
3	98	渡辺 愛	ワタナベ アイ	東京	ユニクロ	2:02.39	2:02.39
4	362	西田 有里	ニシダ ユリ	滋賀	立命館大	2:03.26	2:03.26
5	71	池崎 愛里	イケザキ アイリ	広島	ダイソー	2:03.56	2:03.08
6	78	川田 朱夏	カワタ アヤカ	大阪	ニコニコのり	2:03.65	2:02.71
7	229	ト部 蘭	ウラベラン	東京	積水化学	2:04.09	2:02.74
8	104	山田 はな	ヤマダ ハナ	東京	わらべや日洋	2:04.79	2:04.79
9	266	勝 くるみ	スグレ クルミ	東京	筑波大	2:04.99	2:04.99
10	141	長谷川 麻央	ハセガワ マヒロ	京都	京都教育大学	2:05.53	2:05.53
11	132	渡部 鈴夏	ワタナベ スズカ	大阪	岩谷産業	2:05.56	2:05.56
12	133	北村 凜	キタムラ リン	大阪	岩谷産業	2:05.69	2:05.69
13	309	朝野 流南	アサノ ルナ	大阪	東大阪大敬愛高	2:05.90	2:05.90
14	196	森 千莉	モリ センリ	愛知	至学館大	2:06.16	2:06.16
15	142	亀井 咲里	カメイ サリ	大阪	京都教育大学	2:06.21	2:05.96
16	267	大野 結以	オオノ ユイ	埼玉	筑波大	2:06.27	2:06.27
17	126	平野 里歩	ヒラノ リホ	愛知	環太平洋大	2:06.33	2:06.33
18	96	康本 花梨	ヤスモト カリン	長崎	メモリード	2:06.40	2:06.40
19	136	中村 美宇	ナカムラ ミウ	福島	機電エンジニアリング	2:06.46	2:06.47
20	99	後藤 夢	ゴトウ ユメ	東京	ユニクロ	2:06.61	2:05.08
21	77	鈴木 美呼	スズキ ミコ	東京	ドリームスポーツ	2:06.87	2:06.87
22	4	原 華澄	ハラ カスミ	和歌山	DEEP	2:07.19	2:06.29
23	110	窪 美咲	クボ ミサキ	愛媛	愛媛銀行	2:07.29	2:07.29
24	143	松尾 愛利紗	マツオ アリサ	京都	京都教育大学	2:07.31	2:06.94
25	351	佐々木 葉音	ササキ ハノン	島根	平田高	2:07.45	2:07.45
26	164	仲子 綾乃	ナカコ アヤノ	静岡	慶應義塾大	2:07.45	2:07.09



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる
「エントリーリスト”番外編”」を公開中！
都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



※6月20日時点
※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

1500m

男子

予選 7月5日(土) 15:05
決勝 7月6日(日) 17:00

女子

予選 7月5日(土) 14:45
決勝 7月6日(日) 16:50

RECORDS [男子]

世界記録 (WR)	3:26.00	Hicham EL GUERROUJ (MAR・モロッコ)	1998
アジア記録 (AR)	3:29.14	Rashid RAMZI (BRN・バーレーン)	2006
日本記録 (NR)	3:35.42	河村一輝 (岐阜・トーエネック)	2021
U20日本記録 (NJR)	3:37.18	佐藤圭汰 (京都・洛南高)	2021
大会記録 (GR)	3:37.08	飯澤千翔 (兵庫・住友電工)	2024
世界陸上参加標準記録	3:33.00	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	3:35.65

RECORDS [女子]

世界記録 (WR)	3:49.04	Faith KIPYEGON (KEN・ケニア)	2024
アジア記録 (AR)	3:50.46	Yunxia QU (CHN・中国)	1993
日本記録 (NR)	3:59.19	田中希実 (兵庫・豊田自動織機 TC)	2021
U20日本記録 (NJR)	4:07.86	小林祐梨子 (兵庫・須磨学園高)	2006
大会記録 (GR)	4:01.44	田中希実 (兵庫・New Balance)	2024
世界陸上参加標準記録	4:01.50	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	4:06.15

ENTRY LIST [男子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	278	飯澤 千翔	イザワ カスト	兵庫	住友電工	3:35.62	3:35.62
2	72	館澤 亨次	タテザワ リョウジ	京都	SGH	3:36.68	3:36.68
3	79	森田 佳祐	モリタ ケイスケ	群馬	SUBARU	3:38.35	3:37.36
4	460	才記 壮人	サイキ マサト	山梨	富士山GX	3:38.53	3:38.53
5	208	前田 陽向	マエダ ヒナタ	大阪	環太平洋大	3:38.61	3:38.61
6	27	荒井 七海	アライ ナナミ	東京	Honda	3:38.79	3:36.63
7	137	河村 一輝	カワムラ カズキ	愛知	トーエネック	3:38.88	3:35.42
8	295	中川 拓海	ナカガワ タクミ	岐阜	順天堂大	3:39.02	3:39.02
9	296	吉岡 大翔	ヨシオカ ヒロト	長野	順天堂大	3:39.15	3:39.15
10	187	飯島 陸斗	イジマ リクト	茨城	阿見AC	3:39.34	3:38.35
11	259	高橋 佑輔	タカハシ ユウスケ	兵庫	山陽特殊製鋼	3:39.35	3:38.69
12	138	漆畑 徳輝	ウルシバタ アツキ	愛知	トーエネック	3:39.75	3:39.75
13	297	大野 聖登	オオノ キョト	秋田	順天堂大	3:39.95	3:39.95
14	49	栗原 直央	クリハラ ナオ	東京	MABP	3:39.96	3:39.96
15	139	野口 雄大	ノグチ コウダイ	愛知	トーエネック	3:40.10	3:39.01
16	498	青木 龍翔	アオキ リョウト	福岡	立教大	3:40.39	3:40.39
17	339	山口 智規	ヤマグチ トモノリ	福島	早稲田大	3:40.46	3:40.46
18	402	兵藤 ジュダ	ヒョウドウ ジュダ	学連	東海大	3:40.73	3:40.73
19	140	中野 倫希	ナカノ トモキ	愛知	トーエネック	3:40.87	3:40.87
20	260	片山 直人	カタヤマ ナオト	兵庫	山陽特殊製鋼	3:41.22	3:40.90
21	377	寺田 向希	テラダ コウキ	東京	中央大	3:41.41	3:41.41
22	354	千守 倫央	チモリ トモヒロ	徳島	大塚製薬	3:41.42	3:41.42
23	461	鈴木 景仁	スズキ ケイト	山梨	富士山GX	3:41.72	3:41.72
24	107	青木 丈侑	アオキ ジョウ	東京	コモディイイダ	3:41.79	3:41.79
25	163	舟津 彰馬	フナツ ショウマ	佐賀	ひらまつ病院	3:41.86	3:38.65
26	189	柳本 匡哉	ヤナギモト マサヤ	愛知	愛三工業	3:42.06	3:42.06
27	311	大場 崇義	オオバ タカヨシ	長野	城西大	3:42.18	3:42.18
28	294	塩原 匠	シオハラ タクミ	群馬	順天堂大	3:42.18	3:42.18
29	312	宮本 凪	ミヤモト ナギ	山口	城西大	3:42.36	3:42.36
30	270	中村 晃斗	ナカムラ アキト	鹿児島	志学館大	3:42.53	3:42.53

ENTRY LIST [女子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	24	田中 希実	タナカ ノゾミ	兵庫	New Balance	3:59.69	3:59.19
2	99	後藤 夢	ゴトウ ユメ	東京	ユニクロ	4:09.41	4:09.41
3	230	森 智香子	モリ チカコ	千葉	積水化学	4:10.33	4:10.33
4	231	木村 友香	キムラ トモカ	東京	積水化学	4:10.51	4:09.79
5	197	井手 彩乃	イデアヤノ	東京	資生堂	4:11.03	4:11.03
6	39	梶原 沙紀	カタギハラ サキ	広島	エディオン	4:11.62	4:11.62
7	229	ト部 蘭	ウラベラン	東京	積水化学	4:12.07	4:07.90
8	98	渡辺 愛	ワタナベアイ	東京	ユニクロ	4:13.74	4:13.74
9	87	坂保 晴子	ホサカ ハルコ	神奈川	パナソニック	4:14.03	4:14.03
10	232	道下 美槻	ミチシタ ミズキ	東京	積水化学	4:14.18	4:14.18
11	139	藤田 あい	フジタ アイ	宮崎	宮崎陸協	4:14.67	4:14.67
12	211	田島 愛理	タジマ アイリ	静岡	順天堂大	4:14.77	4:14.77
13	134	小山 愛結	コヤマ アユウ	大阪	岩谷産業	4:15.38	4:15.38
14	17	澤田 結弥	サワダ ユヤ		LSU	4:15.72	4:12.87
15	111	松井 晶	マツイ アキラ	愛媛	愛媛銀行	4:15.91	4:15.91
16	263	出水田 真紀	イズミダ マキ	東京	第一生命グループ	4:16.12	4:14.94
17	294	ドルーリー 朱瑛	ドルーリー シェリ	岡山	津山高	4:16.69	4:15.50
18	334	田村 紀薫	タムラ トシカ	茨城	日立	4:17.24	4:17.24
19	53	田嶋 優理	タサキ ユウリ	兵庫	シスメックス	4:17.41	4:14.32
20	83	鈴木 葵	スズキ アオイ	埼玉	ニトリ	4:17.66	4:17.66
21	260	興地 ジェルシャ麗	マヤカ ジェルシャユリ	徳島	大塚製薬	4:18.22	4:18.22
22	357	細見 芽生	ホソミ メイ	兵庫	名城大	4:18.57	4:18.57
23	352	逸見 亜優	ヘンミ アユウ	愛知	豊田自動織機	4:18.71	4:18.71
24	133	北村 凜	キタムラ リン	大阪	岩谷産業	4:18.72	4:18.72
25	96	康本 花梨	ヤスモト カリン	長崎	メモリード	4:18.77	4:18.26
26	9	小暮 真緒	コグレ マオ	東京	J-P日本郵政G	4:18.85	4:16.87
27	281	木下 紗那	キノシタ スズナ	埼玉	中央大	4:18.89	4:18.89
28	353	川西 みち	カワニシ ミチ	愛知	豊田自動織機	4:18.94	4:18.94
29	233	山崎 りさ	ヤマザキ リサ	千葉	積水化学	4:19.01	4:16.96
30	54	大西 桃花	オオニシ モモカ	兵庫	シスメックス	4:19.92	4:17.71

※6月20日時点

※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

ENTRY LIST

5000m

男子	予選	7月4日(金)	17:10
	決勝	7月6日(日)	18:05

女子	決勝	7月4日(金)	20:00

RECORDS [男子]				
世界記録 (WR)	12:35.36	Joshua CHEPTEGEI (UGA・ウガンダ)	2020	
アジア記録 (AR)	12:51.96	Albert.ROP (BRN・バーレーン)	2013	
日本記録 (NR)	13:08.40	大迫傑 (東京・NIKE ORPJT)	2015	
U20日本記録 (NJR)	13:22.91	佐藤圭汰 (京都・駒澤大)	2022	
大会記録 (GR)	13:13.56	伊藤達彦 (東京・HONDA)	2024	
世界陸上参加標準記録	13:01.00	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	13:11.02	

RECORDS [女子]				
世界記録 (WR)	14:00.21	Gudaf TSEGAY (ETH・エチオピア)	2023	
アジア記録 (AR)	14:28.09	Jiang BO (CHN・中国)	1997	
日本記録 (NR)	14:29.18	田中希実 (兵庫・New Balance)	2023	
U20日本記録 (NJR)	15:05.40	廣中璃梨佳 (東京・日本郵政G)	2019	
大会記録 (GR)	15:05.07	福士加代子 (京都・ワコール)	2004	
世界陸上参加標準記録	14:50.00	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	15:08.54	

ENTRY LIST [男子]							
人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	239	佐藤 圭汰	サトウ ケイタ	京都	駒澤大	13:09.45	13:09.45
2	465	堀尻 和也	シオジリ カズヤ	千葉	富士通	13:13.59	13:13.59
3	144	鈴木 芽吹	スズキ メブキ	愛知	トヨタ自動車	13:13.80	13:13.80
4	28	森 昴也	モリ ナギヤ	東京	Honda	13:15.07	13:15.07
5	466	篠原 倅太郎	シノハラ コウタロウ	千葉	富士通	13:15.70	13:15.70
6	20	鶴川 正也	ツルカワ マサヤ	東京	GMOインターネットGrp	13:17.64	13:17.64
7	279	遠藤 日向	エンドウ ヒュウガ	兵庫	住友電工	13:20.28	13:10.69
8	280	砂岡 拓磨	サトウ カツマ	兵庫	住友電工	13:20.42	13:19.96
9	281	田村 和希	タムラ カスキ	兵庫	住友電工	13:21.56	13:21.56
10	29	小袖 英人	コンデ ヒト	東京	Honda	13:22.01	13:22.01
11	80	小林 歩	コバシ アユム	群馬	SUBARU	13:22.17	13:22.17
12	467	松枝 博輝	マツエダ ヒロキ	千葉	富士通	13:23.64	13:23.64
13	145	太田 智樹	オオタ トモキ	愛知	トヨタ自動車	13:23.81	13:20.11
14	164	荻久保 寛也	オギキボト モヤ	佐賀	ひらまつ病院	13:25.00	13:25.00
15	58	服部 弾馬	ハットリ ハズマ	大阪	NTT西日本	13:25.43	13:25.43
16	21	吉田 圭太	ヨシダ ケイタ	東京	GMOインターネットGrp	13:25.50	13:25.50
17	340	鈴木 琉嵐	スズキ ルイ	千葉	早稲田大	13:25.59	13:25.59
18	59	伊藤 大志	イトウ タイシ	大阪	NTT西日本	13:25.65	13:25.65
19	391	菊地 駿弥	キクチ シュンヤ	広島	中国電力	13:25.97	13:25.97
20	378	吉屋 駿恭	ヨシイ シュンスケ	愛知	中央大	13:26.31	13:22.01
21	282	西川 雄一朗	ニシカワ ユウイチロウ	兵庫	住友電工	13:27.28	13:27.28
22	195	井川 龍人	イガワ リュウト	宮崎	旭化成	13:27.71	13:27.71
23	287	東原 大河	トウセン タイガ	学連	駿河台大	13:27.98	13:27.98
24	403	花岡 寿哉	ハナオカ ヒロヤ	長野	東海大	13:28.18	13:28.18
25	379	溜池 一太	ロウ池 イッタ	滋賀	中央大	13:28.29	13:28.29
26	235	赤崎 暁	アカサキ アキラ	福岡	九電工	13:28.43	13:27.79
27	146	吉居 大和	ヨシイ ヤマト	愛知	トヨタ自動車	13:28.43	13:25.87
28	41	長谷川 将	ハセガワ シュウ	東京	K a o	13:28.88	13:28.30
29	60	石井 優樹	イシイ ユウキ	大阪	NTT西日本	13:29.19	13:29.19
30	36	米井 翔也	コメイ ショウヤ	東京	JR東日本	13:29.29	13:29.29
31	322	黒田 朝比	クロダ アサヒ	岡山	青学大	13:29.56	13:29.56
32	468	塩澤 稀夕	シオザワ キセキ	千葉	富士通	13:29.90	13:24.44
33	196	市田 孝	イチダ タカシ	宮崎	旭化成	13:30.08	13:27.73
34	73	近藤 幸太郎	コンドウ コウタロウ	京都	SGH	13:31.33	13:31.33
35	61	崎山 咲人	マツヤマ サキト	大阪	NTT西日本	13:31.34	13:31.34
36	380	瀧口 大和	ハマグチ ヤマト	長野	中央大	13:31.62	13:31.62
37	381	吉中 祐太	ヨシナカ ユウタ	学連	中央大	13:31.73	13:31.73
38	147	丸山 竜也	マルヤマ リュウヤ	愛知	トヨタ自動車	13:31.95	13:31.59
39	180	太田 直希	オオタ ナオキ	東京	ヤクルト	13:32.09	13:32.09
40	30	中野 翔太	ナカノ ショウタ	東京	Honda	13:32.43	13:24.11
41	236	山口 健登	ヤマウチ ケント	福岡	九電工	13:32.48	13:32.48
42	341	山口 峻平	ヤマグチ シュンペイ	長野	早稲田大	13:32.53	13:32.53
43	155	服部 大輝	ハットリ ダイキ	愛知	トヨタ紡織	13:32.56	13:32.56
44	148	内田 隼太	ウチダ シュンタ	愛知	トヨタ自動車	13:32.70	13:32.70
45	199	漆畑 瑠人	ウラシバ リュウト	福岡	安川電機	13:32.71	13:32.71
46	74	石原 翔太郎	イシハラ ショウタロウ	京都	SGH	13:32.73	13:29.21
47	382	本間 颯	ホンナ ハヤテ	学連	中央大	13:32.77	13:32.77
48	240	伊藤 蒼唯	イトウ アオイ	鳥根	駒澤大	13:32.88	13:32.88
49	42	池田 耀平	イケダ ヨウヘイ	東京	K a o	13:32.92	13:24.14
50	106	名取 煌太	ナトリ リュウタ	東京	コニカミノルタ	13:33.08	13:33.08
51	469	小澤 大輝	オザワ タイキ	千葉	富士通	13:33.20	13:33.20
52	323	折田 壮太	オリタ ソウタ	学連	青学大	13:33.32	13:28.78
53	81	鈴木 勝彦	スズキ カツヒコ	群馬	SUBARU	13:33.38	13:31.14
54	313	斎藤 将也	サイトウ ショウヤ	福井	城西大	13:33.39	13:33.39
55	156	羽生 拓矢	ハニユウ タクヤ	愛知	トヨタ紡織	13:33.53	13:28.82
56	62	湊合 春紀	ミナトヤ ハルキ	大阪	NTT西日本	13:33.78	13:33.78
57	22	嶋津 泰大	シマツ ユウダイ	東京	GMOインターネットGrp	13:33.83	13:33.83
58	50	山本 怜生	ヤマヒラ レイ	東京	MABP	13:33.85	13:33.85
59	283	野村 昭夢	ノムラ アキム	兵庫	住友電工	13:33.88	13:33.88
60	23	鈴木 壘人	スズキ タカト	東京	GMOインターネットGrp	13:33.96	13:29.21
61	383	岡田 開成	オカダ カイセイ	大阪	中央大	13:34.09	13:34.09
62	149	田澤 廉	タザワ レイ	愛知	トヨタ自動車	13:34.12	13:22.60
63	470	伊豫田 達弥	イヨダ タツヤ	千葉	富士通	13:34.19	13:34.19
64	384	藤田 大智	フジタ ダイチ	兵庫	中央大	13:34.30	13:34.30

ENTRY LIST [女子]							
人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	24	田中 希実	タナカ ノゾミ	兵庫	New Balance	14:31.88	14:29.18
2	10	廣中 璃梨佳	ヒロナカ リリカ	東京	J P日本郵政G	15:05.69	14:52.84
3	234	山本 有真	ヤマモト ユマ	千葉	積水化学	15:12.97	15:12.97
4	235	楠 莉奈	クス リナ	東京	積水化学	15:20.65	15:10.91
5	185	樺沢 和佳奈	カバサワ ワカナ	東京	三井住友海上	15:20.94	15:18.76
6	62	伊澤 菜々花	イザワ ナナカ	千葉	スターツ	15:23.00	15:23.00
7	40	細田 あい	ホソダ アイ	大阪	エディオン	15:23.09	15:23.75
8	122	信濃 空	シノザクラ ソラ	神奈川	横浜市陸協	15:23.82	15:23.82
9	236	田浦 英理歌	タノウラ エリカ	千葉	積水化学	15:24.37	15:24.37
10	11	菅田 雅香	スガタ ミヤカ	東京	J P日本郵政G	15:24.83	15:24.83
11	41	水本 佳菜	ミズモト カナ	大阪	エディオン	15:25.09	15:25.09
12	233	山崎 りさ	ヤマザキ リサ	千葉	積水化学	15:26.17	15:26.17
13	105	吉川 侑美	ヨシカワ ユミ	愛知	夢知陸協	15:26.40	15:24.36
14	186	兼友 良夏	カネトモ カズナ	東京	三井住友海上	15:28.02	15:28.02
15	74	加世田 梨花	カセタリカ	大阪	タイハツ	15:28.42	15:15.03
16	88	渡邊 菜々美	ワタナベ ナナミ	神奈川	パナソニック	15:29.67	15:25.48
17	292	真柴 夢里	マシバ アイリ	長野	長野東高	15:30.85	15:30.85
18	237	佐藤 早也加	サトウ サヤカ	千葉	積水化学	15:31.36	15:08.72
19	198	高島 由香	タカシマ ユカ	東京	資生堂	15:31.68	15:26.33
20	55	中地 ころこ	ナカチ ココロ	兵庫	シスメックス	15:32.21	15:32.21
21	184	吉田 彩心	ヨシダ アヤミ	北海道	札幌創成高	15:34.08	15:34.08
22	84	古川 璃音	フルカワ リオン	埼玉	ニトリ	15:34.38	15:34.38
23	66	下田 渚	シモタビラ ナギサ	滋賀	センコー	15:35.56	15:30.91
24	187	永長 里緒	エイナガ リオ	東京	三井住友海上	15:35.65	15:35.65
25	230	森 智香子	モリ チカコ	千葉	積水化学	15:35.78	15:21.42
26	199	立迫 志穂	タチザコ シホ	東京	資生堂	15:35.90	15:35.90
27	100	川口 桃佳	カワグチ モモカ	東京	ユニクロ	15:36.51	15:36.51
28	135	川村 楓	カワムラ カエデ	大阪	岩谷産業	15:40.49	15:40.49

ENTRY LIST [男子]							
人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
65	35	岩崎 大洋	イワサキ タイウ	広島	J F E スチール	13:34.50	13:34.50
66	55	川瀬 翔矢	カワセ ショウヤ	三重	NTN	13:34.53	13:28.70
67	385	佐藤 大介	サトウ ダイスケ	学連	中央大	13:34.57	13:34.57
68	205	増子 陽太	マシコ ユウタ	福島	学芸石川高	13:34.60	13:34.60
69	92	森山 真伍	モリヤマ シンゴ	富山	YKK	13:34.67	13:32.59
70	82	梶谷 瑠哉	カジタニ リュウヤ	群馬	SUBARU	13:34.72	13:34.72
71	24	岸本 大紀	キシモト ヒロノリ	東京	GMOインターネットGrp	13:35.00	13:32.80
72	197	亀田 仁一路	カメタ ジンイチロウ	宮崎	旭化成	13:35.26	13:35.26
73	43	松岡 竜矢	マツオカ リュウヤ	東京	K a o	13:35.51	13:35.51
74	114	渡邊 奏太	ワタナベ ソウタ	東京	サンパルクス	13:35.57	13:35.57
75	348	坂東 剛	バンドウ ツヨシ	大阪	大阪ガス	13:35.74	13:35.74
76	358	大濱 運真	オオハマ タクマ	宮城	大東文化大	13:35.78	13:35.78
77	150	野中 優志	ノナカ マサシ	愛知	トヨタ自動車	13:35.91	13:35.91
78	251	木村 杏祐	コクレ キョウスケ	埼玉	埼玉医科大学G	13:36.14	13:36.14
79	252	川田 啓仁	カワタ アキヒト	埼玉	埼玉医科大学G	13:36.18	13:36.18
80	185	富田 峻平	トミタ シュンペイ	千葉	ロジスティクス	13:36.21	13:36.21
81	151	佐藤 敏也	サトウ トシヤ	愛知	トヨタ自動車	13:36.23	13:36.23
82	298	池間 凜斗	イケマルイト	沖縄	順天堂大	13:36.26	13:36.26
83	324	飯田 翔大	イイダ カイト	鹿児島	青学大	13:36.46	13:34.20
84	471	平林 樹	ヒラバヤシ ツキキ	千葉	富士通	13:36.56	13:36.56
85	198	片川 拓大	カタガワ ユウタイ	宮崎	旭化成	13:37.19	13:37.19
86	472	坂東 悠汰	バンドウ ユウタ	千葉	富士通	13:37.30	13:18.49
87	330	小池 莉希	コイケ リキ	学連	創価大	13:37.54	13:34.82
88	186	西登 峻佑	シカマ シュンスケ	千葉	ロジスティクス	13:37.59	13:37.59
89	138	漆畑 徳輝	ウラシバ アツキ	愛知	トニーネット	13:37.62	13:37.62
90	192	吉原 遼太郎	ヨシハラ リョウタロウ	愛知	愛知製鋼	13:37.68	13:37.68
91	325	宇田川 瞬矢	ウダガワ シュンヤ	学連	青学大	13:37.77	13:37.77
92	248	細谷 恭平	ホソヤ キョウヘイ	福岡	黒崎播磨	13:42.49	13:38.14

※6月20日時点
※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

110mハードル／100mハードル

男子	予選	7月4日(金)	15:05
	準決勝	7月4日(金)	19:35
	決勝	7月5日(土)	18:05

女子	予選	7月5日(土)	15:30
	準決勝	7月5日(土)	17:45
	決勝	7月6日(日)	18:30

RECORDS [男子]

世界記録 (WR)	12.80	Aries MERRITT (USA・アメリカ)	2012
アジア記録 (AR)	12.88	Xiang LIU (CHN・中国)	2006
日本記録 (NR)	13.04	泉谷駿介 (大阪・住友電工)	2023
	13.04	村竹ラシッド (千葉・順天堂大)	2023
大会記録 (GR)	13.04	泉谷駿介 (大阪・住友電工)	2023
世界陸上参加標準記録	13.27	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	13.46

RECORDS [女子]

世界記録 (WR)	12.12	Tobi AMUSAN (NGR・ナイジェリア)	2022
アジア記録 (AR)	12.44	Olga SHISHIGINA (KAZ・カザフスタン)	1995
日本記録 (NR)	12.69	福部真子 (東京・日本建設工業)	2024
U20日本記録 (NJR)	13.05	寺田明日香 (北海道・北海道ハイテク AC)	2009
大会記録 (GR)	12.75	福部真子 (東京・日本建設工業)	2024
世界陸上参加標準記録	12.73	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	13.00

ENTRY LIST [男子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	284	泉谷 駿介	イズミヤ シュンスケ	大阪	住友電工	13.10	13.04
2	193	野本 周成	ノモト シュウセイ	愛媛	愛媛競技力本部	13.25	13.20
3	299	阿部 竜希	アベ タツキ	千葉	順天堂大	13.25	13.25
4	129	高山 峻野	タカヤマ シュンヤ	東京	ゼンリン	13.31	13.10
5	16	横地 大雅	ヨコチ タイガ	東京	Digverse	13.33	13.33
6	394	藤井 亮汰	フジイ リョウタ	鳥取	鳥取スバ協	13.39	13.39
7	108	町 亮汰	マチ リョウタ	新潟	ナガノレーシングBC	13.40	13.40
8	367	樋口 隼人	ヒグチ ハヤト	埼玉	筑波大	13.42	13.42
9	473	石川 周平	イシカワ シュウヘイ	東京	富士通	13.47	13.36
10	320	似内 陸斗	ニタナイ リクト	岩手	岩手大	13.53	13.53
11	342	西 徹朗	ニシ テツロウ	愛知	早稲田大	13.53	13.53
12	37	徳岡 凌	トクオカ リョウ	兵庫	KAGOTANI	13.54	13.51
13	417	古賀 ジェレミー	コガ ジェレミー	東京	東京高	13.59	13.59
14	256	古谷 新太	コタニ アラタ	三重	三重教員AC	13.63	13.63
15	487	小池 綾	コイケ リョウ	大阪	法政大	13.63	13.57
16	413	可児 将大	カニ ショウタ	東京	東京海上日動	13.66	13.66
17	488	松本 望	マツモト ノゾム	京都	法政大	13.69	13.69
18	66	宮崎 匠	ミヤザキ タクミ	福岡	QTnet	13.70	13.63
19	246	廣富 葵士	ヒロトミ アト	北海道	国際武道大	13.72	13.72
20	242	岩井 章太郎	イワイ ショウタロウ	京都	慶應義塾大	13.72	13.72
21	494	高橋 佑輔	タカハシ ユウスケ	北海道	北海道ハイテクAC	13.75	13.48
22	11	水谷 直也	ミズタニ ナオヤ	兵庫	CHANTO	13.80	13.80
23	489	山中 恭介	ヤマナカ キョウスケ	千葉	法政大	13.82	13.82
24	10	吉間 海斗	ヨシマ カイト	大阪	be with	13.82	13.75
25	479	真名子 凌成	マナゴリョウナ	福岡	福岡大	13.83	13.83
26	300	宮本 皓寿	ミヤモト ヒロト	静岡	順天堂大	13.84	13.84
27	501	田原 佳悟	タハラ ケイゴ	愛知	立命館大	13.85	13.85
28	161	久保田 太一	クボタ タイチ	神奈川	ビクトリーAC	13.87	13.87
29	392	西尾 拓巳	ニシオ タクミ	岐阜	中津IIAC	13.88	13.88

ENTRY LIST [女子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	317	福部 真子	フクベ マコ	東京	日本建設工業	12.69	12.69
2	337	田中 佑美	タナカ ユミ	東京	富士通	12.81	12.81
3	287	中島 ひとみ	ナカジマ ヒトミ	兵庫	長谷川体育施設	12.85	12.85
4	37	清山 ちさと	キヨヤマ チサト	宮崎	いちご	12.89	12.89
5	58	寺田 明日香	テラダ アスカ	大阪	ジャパンクリエイト	12.91	12.86
6	1	大松 由季	オオマツ ユキ	愛知	CDL	12.94	12.94
7	336	田中 陽夏莉	タナカ ヒカリ	山梨	富士山GX	13.01	13.01
8	319	島野 真生	シマノ マオ	東京	日本女子体育大	13.02	13.04
9	204	青木 益未	アオキ マスミ	宮城	七十七銀行	13.04	12.86
10	212	本田 怜	ホンダ レイ	茨城	順天堂大	13.07	13.08
11	42	芝田 愛花	シバタ マナカ	広島	エディオン	13.11	13.08
12	2	金井 まるみ	カナイ マルミ	神奈川	CYL	13.16	13.16
13	288	鈴木 美帆	スズキ ミホ	神奈川	長谷川体育施設	13.16	13.00
14	101	伊藤 彩香	イトウ アヤカ	福岡	レント	13.26	13.25
15	27	鎌田 咲季	カマダ サキ	福岡	Re.make	13.26	13.26
16	296	星場 麗羽	ホシバウルハ	石川	天理大	13.32	13.32
17	181	小林 歩未	コバシ アユミ		在外個人登録	13.33	13.33
18	117	森脇 叶美	モリワキ カナミ	広島	園田学園大	13.34	13.34
19	298	田中 きよの	タナカ キヨノ	群馬	登利平AC	13.38	13.20
20	52	小宮 いつき	コミヤ イツキ	東京	ジーケーライン	13.38	13.34
21	228	中山 璃子	ナカヤマ リコ	青森	青森県庁	13.39	13.39
22	363	福井 有香	フクイ ユカ	和歌山	立命館大	13.40	13.40
23	241	林 美希	ハヤシ ミキ	愛知	早稲田大	13.40	13.40
24	323	飯屋 愛優	カリヤ アユ	東京	日本体育大	13.40	13.40
25	223	横山 涼葉	ヨコヤマ スズハ	群馬	青学大	13.42	13.42
26	3	大久保 有梨	オオクボ ユリ	福井	Cynthia	13.43	13.21
27	242	松田 晏奈	マツダ アンナ	長崎	早稲田大	13.43	13.38
28	224	安井 麻里花	ヤスイ マリカ	神奈川	青学大	13.43	13.43
29	86	梶木 菜々香	カジキ ナナカ	神奈川	ノジマT&FC	13.44	13.44
30	268	前田 光希	マエダ ミツキ	滋賀	筑波大	13.44	13.44
31	213	小寺 彩貴	コデラ サキ	石川	順天堂大	13.44	13.44
32	25	村岡 終有	ムラオカ シュウ	北海道	NSD	13.45	13.45



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる
『エントリーリスト"番外編"』を公開中！
都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



※6月20日時点
※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

400mハードル

男子

予選 7月5日(土) 17:00
決勝 7月6日(日) 17:30

女子

予選 7月4日(金) 14:05
決勝 7月5日(土) 17:20

RECORDS [男子]

世界記録 (WR)	45.94	Karsten WARHOLM (NOR・ノルウェー)	2021
アジア記録 (AR)	46.98	Abderrahaman SAMBA (QAT・カタール)	2018
日本記録 (NR)	47.89	為末大 (広島・法政大)	2001
U20日本記録 (NJR)	48.59	下田隼人 (東洋大)	2024
大会記録 (GR)	47.99	豊田兼 (東京・慶應義塾大)	2024
世界陸上参加標準記録	48.50	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	49.22

RECORDS [女子]

世界記録 (WR)	50.37	Sydney MCLAUGHLIN-LEVRONE (USA・アメリカ)	2024
アジア記録 (AR)	53.09	Kemi ADEKOYA (BRN・バーレーン)	2023
日本記録 (NR)	55.34	久保倉里美 (新潟・新潟アルビレックス RC)	2011
U20日本記録 (NJR)	56.75	石塚晴子 (大阪・東大阪大)	2016
大会記録 (GR)	55.78	N.CARUTASU (ROM・ルーマニア)	1991
世界陸上参加標準記録	54.65	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	55.80

ENTRY LIST [男子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	152	豊田 兼	トヨダ ケン	愛知	トヨタ自動車	47.99	47.99
2	474	井之上 駿太	イノウエ シュンタ	東京	富士通	48.46	48.46
3	449	渡邊 脩	ワタナベ シュウ	新潟	日本体育大	48.51	48.51
4	78	筒江 海斗	ツツエ カイト	福岡	ST-WAKO	48.58	48.58
5	434	下田 隼人	シモダ ハヤト	愛知	東洋大	48.59	48.59
6	435	小川 大輝	オガワ ダイキ	愛知	東洋大	48.61	48.61
7	343	洲上 翔太	フチガミ ショウタ	福岡	早稲田大	48.78	48.78
8	130	出口 晴翔	デグチ ハルト	東京	ゼンリン	48.83	48.83
9	490	高橋 遼将	タカハシ リョウスケ	愛知	法政大	49.06	49.06
10	159	児玉 悠作	コダマ ユウサク	神奈川	ノジマT&FC	49.09	48.77
11	493	小田 将矢	オダ マサヤ	愛知	豊田自動織機	49.21	49.21
12	38	森高 颯治朗	モリタカ ソウジロウ	兵庫	KAGOTANI	49.27	49.27
13	344	盛岡 優喜	モリオカ ユウキ	千葉	早稲田大	49.33	49.33
14	70	山本 竜大	ヤマモト タツヒロ	千葉	SEKI A.C.	49.47	49.12
15	301	深町 飛太	フカマチ ヒダイ	福井	順天堂大	49.48	49.48
16	393	岡村 州紘	オカムラ クニヒロ	長野	長野県信用組合	49.49	49.49
17	397	中井 脩太	ナカイ シュウタ	東京	渡辺パイプ	49.50	49.50
18	475	豊田 将樹	トヨダ マサキ	東京	富士通	49.54	48.87
19	368	紺野 稜真	コンノ リョウマ	山形	筑波大	49.56	49.56
20	425	山内 大夢	ヤマウチ ヒロム	福島	東邦銀行	49.56	48.84
21	349	内藤 源一郎	ナイトウ ゲンイチロウ	兵庫	大阪教育大	49.58	49.58
22	436	柳田 聖人	ヤナギタ キョト	学連	東洋大	49.58	49.58
23	217	京竹 泰雅	キョウタケ タイガ	学連	関西大	49.59	49.59
24	266	山本 研司	ヤマモト ケンジ	香川	四国学院クラブ	49.59	49.59

ENTRY LIST [女子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	338	山本 亜美	ヤマモト アミ	東京	富士通	56.35	56.35
2	364	瀧野 未来	タキノ ミク	京都	立命館大	56.81	56.81
3	60	松岡 萌絵	マツオカ モエ	静岡	スズキ	56.87	56.87
4	68	青木 穂花	アオキ ホノカ	東京	ゼンリン	56.93	56.93
5	335	大野 瑞奈	オオノ ミズナ	山梨	富士貨切自動車	56.96	56.96
6	206	梅原 紗月	ウメハラ サツキ	兵庫	住友電工	57.02	56.79
7	217	新戸 怜音	シント レネ	埼玉	尚美学園大	57.10	57.10
8	282	益子 芽里	マスコ メリ	東京	中央大	57.33	57.33
9	218	南澤 明音	ミナミサワ アカネ	長野	松本土建	57.35	57.53
10	219	イブラヒム 愛紗	イブラヒム アイシャ	神奈川	成洋産業	57.54	56.50
11	253	平木 陽	ヒラキ ハル	大阪	大阪成蹊大	57.55	57.55
12	243	大川 寿美香	オオカワ スミカ	東京	早稲田大	57.66	57.66
13	302	タネル 舞璃乃	タネル マリノ	千葉	東京学芸大	57.68	57.68
14	244	千葉 史織	チバ シオリ	宮城	早稲田大	57.74	57.85
15	90	大久保 光	オオクボ ヒカリ	東京	ファンアンドラン	57.88	57.88
16	65	伊藤 明子	イトウ アキコ	東京	セレスポ	57.95	57.09
17	344	小笠原 光咲	オガサワラ アリサ	福岡	福岡大	57.98	58.03
18	46	辻井 美緒	ツジイ ミオ	奈良	コンドーテック	58.10	58.10
19	269	畠山 このみ	ハタケヤマ コノミ	北海道	筑波大	58.23	58.23
20	345	福岡 梓音	フクオカ シオン	福岡	福岡大	58.30	1:00.87
21	14	横田 華恋	ヨコタ カレン	兵庫	KAGOTANI	58.38	58.73
22	144	葛原 沙知	クスハラ サチ	岡山	京都教育大学	58.51	58.51
23	365	日下 あやな	クサカ アヤナ	宮城	立命館大	58.57	59.58
24	245	矢島 杏紀	ヤジマ アキ	埼玉	早稲田大	58.58	58.58



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる
「エントリーリスト”番外編”」を公開中！
都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



※6月20日時点
※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

3000m障害物

男子

決勝 7月4日(金) 19:10

女子

決勝 7月6日(日) 16:30

RECORDS [男子]

世界記録 (WR)	7:52.11	Lamecha GIRMA (ETH・エチオピア)	2023
アジア記録 (AR)	7:53.63	Saif Saaed.SHAHEEN (QAT・カタール)	2004
日本記録 (NR)	8:09.91	三浦龍司 (学連・順天堂大)	2023
U20日本記録 (NJR)	8:09.92	三浦龍司 (島根・順天堂大)	2021
大会記録 (GR)	8:14.47	三浦龍司 (島根・順天堂大)	2022
世界陸上参加標準記録	8:15.00	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	8:23.15

RECORDS [女子]

世界記録 (WR)	8:44.32	Beatrice CHEPKOECH (KEN・ケニア)	2018
アジア記録 (AR)	8:44.39	Winfred Mutile YAVI (BRN・バーレーン)	2024
日本記録 (NR)	9:33.93	早狩実紀 (京都・京都光華AC)	2008
U20日本記録 (NJR)	9:49.30	吉村玲美 (神奈川・大東文化大)	2019
大会記録 (GR)	9:38.19	山中柚乃 (愛媛・愛媛銀行)	2022
世界陸上参加標準記録	9:18.00	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	9:33.92

ENTRY LIST [男子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	190	新家 裕太郎	ニナエ ユウタロウ	愛知	愛三工業	8:20.36	8:20.36
2	31	青木 涼真	アオキ リョウマ	東京	Honda	8:20.99	8:20.09
3	25	小原 響	オハラ ヒビキ	東京	GMOインターネットGrp	8:24.36	8:24.36
4	386	柴田 大地	シバタ ダイチ	京都	中央大	8:24.68	8:24.68
5	188	楠 康成	クス ヤスナリ	茨城	阿見AC	8:27.37	8:25.70
6	345	佐々木 哲	ササキ テツ	神奈川	早稲田大	8:29.05	8:29.05
7	83	砂田 晟弥	スナダ セイヤ	群馬	SUBARU	8:29.11	8:26.36
8	302	永原 颯磨	ナガハラ ソウマ	長野	順天堂大	8:29.35	8:29.35
9	141	佐竹 勇樹	サタケ ユウキ	愛知	トーエネック	8:32.85	8:32.85
10	44	菖蒲 敦司	ショウブ アツシ	東京	K a o	8:33.67	8:28.16
11	303	村尾 雄己	ムラオ ユウキ	学連	順天堂大	8:33.76	8:33.76
12	253	中園 慎太郎	ナカゾノ シンタロウ	埼玉	埼玉医科大学G	8:33.99	8:33.99
13	422	浦田 優斗	ウラタ ユウト	東京	東京陸協	8:35.09	8:35.09
14	191	西方 大珠	ニシカタ タイジュ	愛知	愛三工業	8:35.20	8:35.20
15	462	佐藤 颯	サトウ ハヤテ	山梨	富士山GX	8:35.99	8:35.99
16	404	小野 真忠	オノ サネタダ	宮城	東海大	8:36.75	8:36.75
17	56	谷口 辰熙	タニグチ タツヒロ	三重	NTN	8:37.31	8:37.31
18	491	湯田 陽平兵	ユダ ヒナタ	大阪	法政大	8:37.53	8:37.53

ENTRY LIST [女子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	89	齋藤 みう	サイトウ ミウ	神奈川	パナソニック	9:38.16	9:38.16
2	188	西山 未奈美	ニシヤマ マナミ	東京	三井住友海上	9:40.85	9:39.28
3	75	西出 優月	ニシデ ユズ	大阪	ダイハツ	9:45.89	9:45.89
4	250	山下 彩菜	ヤマシタ アヤナ	学連	大阪学院大	9:57.04	9:57.04
5	76	小池 彩加	コイケ アヤカ	三重	デンソー	10:00.81	10:00.81
6	270	小松 夕夏	コマツ ユウカ	佐賀	筑波大	10:02.76	10:02.76
7	85	日吉 鈴菜	ヒヨシ スズナ	兵庫	ノーリツ	10:08.39	10:08.39
8	262	川瀬 真由	カワセ マユ	静岡	大東文化大	10:09.37	10:09.37
9	102	本庄 悠紀奈	ホンジョウ ユキナ	京都	ワコール	10:09.78	10:09.78
10	103	小林 舞香	コバヤシ マイカ	京都	ワコール	10:10.14	10:10.14
11	56	山田 桃愛	ヤマダ モモア	埼玉	しまむら	10:17.08	10:06.30
12	63	赤堀 かりん	アカホリ カリン	千葉	スターツ	10:17.14	10:13.54
13	261	大宅 楓	オオヤ カエデ	東京	大東建託パートナーズ	10:19.89	10:10.62



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる
「エントリーリスト”番外編”」を公開中！
都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



※6月20日時点

※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

走 高 跳

男
子

決勝 7月4日(金) 17:45

女
子

決勝 7月6日(日) 16:00

RECORDS [男子]

世界記録 (WR)	2m45	Javier SOTOMAYOR (CUB・キューバ)	1993
アジア記録 (AR)	2m43	Mutaz EssaBARSHIM (QAT・カタール)	2014
日本記録 (NR)	2m35	戸邊直人 (茨城・つくばツインピークス)	2019
U20日本記録 (NJR)	2m29	君野貴弘 (東京・順天堂大)	1992
大会記録 (GR)	2m33	醍醐直幸 (東京・富士通)	2006
世界陸上参加標準記録	2m33	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	2m26

RECORDS [女子]

世界記録 (WR)	2m10	Yaroslava MAHUCHIKH (UKR・ウクライナ)	2024
アジア記録 (AR)	2m00	Nadezhda DUBOVITSKAYA (KAZ・カザフスタ)	2021
日本記録 (NR)	1m96	今井美希 (愛知・ミズノ)	2001
U20日本記録 (NJR)	1m93	太田陽子 (神奈川・日本体育大)	1993
大会記録 (GR)	1m94	佐藤恵 (新潟・福岡大)	1988
世界陸上参加標準記録	1m97	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	1m90

ENTRY LIST [男子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	69	赤松 諒一	アカマツリョウイチ	岐阜	SEIBU PRINCE	2m31	2m31
2	45	衛藤 昂	エトウ タカシ	兵庫	KDL	2m30	2m30
3	237	真野 友博	シンノ トモヒロ	福岡	九電工	2m27	2m31
4	304	原口 颯太	ハラグチ ソウタ	宮崎	順天堂大	2m27	2m27
5	109	長谷川 直人	ハセガワ ナオト	新潟	カシオパシフィックBC	2m26	2m26
6	18	瀬古 優斗	セコ ユウト	滋賀	FAAS	2m25	2m27
7	405	中谷 魁聖	ナカタニ カイセイ	福岡	東海大	2m25	2m25
8	228	山中 駿	ヤマナカ シュン	大阪	京都大	2m24	2m24
9	257	勝田 将	カツタ ショウ	三重	三重教員AC	2m21	2m21
10	15	堀井 遥樹	ホリイ ハルキ	福井	Cynthia	2m21	2m25
11	416	藤原 虎太郎	フジワラ コタロウ	北海道	東京学芸大	2m20	2m20
12	127	坂井 宏和	サカイ ヒロカズ	東京	センコー	2m20	2m20
13	88	渋谷 蒼	シブヤ ソウ	新潟	team猿魂	2m19	2m21
14	456	宮田 風	ミヤタ ツグル	神奈川	日本大	2m18	2m18
15	221	本田 基偉	ホンダ モトイ	奈良	岐阜大	2m17	2m20
16	179	渡辺 尚	ワタナベ ショウ	東京	メイスイワーク	2m17	2m20
17	250	藤田 湊太郎	フジタ ケイタロウ	大阪	佐竹食品陸上部	2m17	2m28
18	33	戸邊 直人	トベナオト	東京	JAL	2m17	2m35

ENTRY LIST [女子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	67	高橋 渚	タカハシ ナギサ	東京	センコー	1m92	1m92
2	264	津田 シェリアイ	ツダ シェリアイ	大阪	築地銀だこ	1m83	1m85
3	324	伊藤 楓	イトウ カエデ	神奈川	日本体育大	1m81	1m81
4	72	青山 夏実	アオヤマ ナツミ	神奈川	ダイテックス	1m79	1m79
5	246	矢野 夏希	ヤノ ナツキ	愛知	早稲田大	1m79	1m79
6	70	新村 愛里	シンムラ アイリ	富山	ダイシンプラント	1m78	1m78
7	315	石岡 柚季	イシオカ ユズキ	東京	日女体大AC	1m78	1m80
8	80	渡川 和華	ワタガワ ヨリカ	大阪	ニチレク	1m77	1m74
9	320	森崎 優希	モリスaki ユキ	東京	日本女子体育大	1m77	1m77
10	289	諸隈 あやね	モロクマ アヤネ	滋賀	長谷川体育施設	1m76	1m74
11	271	谷口 愛弥子	タニグチ アヤコ	茨城	筑波大	1m76	1m76
12	300	鴨田 るな	カモダルナ	神奈川	東海大相模高	1m76	1m76
13	272	高橋 美月	タカハシ ミツキ	岩手	筑波大	1m76	1m77
14	81	仲野 春花	ナカノ ハルカ	神奈川	ニッパツ	1m76	1m83
15	203	鐵丸 美由紀	テツマル ミユキ	鹿児島	鹿児島銀行	1m76	1m82
16	20	武山 玲奈	タケヤマ レイナ	高知	MMG	1m76	1m80
17	191	佐藤 安里紗	サトウ アリサ	徳島	四国大	1m76	1m71
18	306	八重樫 澄佳	ヤエガシ スミカ	東京	東京陸協	1m73	1m77



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる
「エントリーリスト”番外編”」を公開中！
都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



※6月20日時点
※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

棒 高 跳

男
子

決勝 7月5日(土) 12:30

女
子

決勝 7月4日(金) 13:45

RECORDS [男子]

世界記録 (WR)	6m28	Armand DUPLANTIS (SWE・スウェーデン)	2025
アジア記録 (AR)	6m00	Ernest John OBIENA (PHI・フィリピン)	2023
日本記録 (NR)	5m83	澤野大地 (千葉・ニシ・スポーツ)	2005
U20日本記録 (NJR)	5m65	江島雅紀 (神奈川・日本大)	2017
大会記録 (GR)	5m80	澤野大地 (千葉・ニシ・スポーツ)	2005
	5m80	I.POTAPOVICH (URS・ソ連)	1990
世界陸上参加標準記録	5m82	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	5m59

RECORDS [女子]

世界記録 (WR)	5m06	Elena ISINBAEVA (RUS・ロシア)	2009
アジア記録 (AR)	4m72	Ling LI (CHN・中国)	2019
日本記録 (NR)	4m48	諸田実咲 (東京・アットホーム)	2023
U20日本記録 (NJR)	4m16	村田蒼空 (群馬・前橋女高)	2022
大会記録 (GR)	4m41	諸田実咲 (東京・アットホーム)	2024
世界陸上参加標準記録	4m73	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	4m49

ENTRY LIST [男子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	423	柄澤 智哉	カラサワ トモヤ	東京	東京陸協	5m62	5m62
2	424	原口 篤志	ハラグチ アツシ	奈良	東大阪大	5m57	5m57
3	153	山本 聖途	ヤマモト セイト	愛知	トヨタ自動車	5m55	5m77
4	104	澤 慎吾	サワ シンゴ	東京	きらぼし銀行	5m52	5m61
5	450	松井 楓雅	マツイ フウガ	山口	日本体育大	5m52	5m52
6	476	江島 雅紀	エジマ マサキ	東京	富士通	5m50	5m71
7	123	来間 弘樹	クルマ コウキ	東京	ストライダーズAC	5m45	5m60
8	451	細 龍騎オースカセ	キタラルイオスカーセイロウ	大阪	日本体育大	5m42	5m42
9	19	石丸 颯太	イシマル ソウタ	愛媛	Glanz AC	5m41	5m41
10	245	山崎 太士	ヤマサキ タイシ	香川	香川陸協	5m40	5m40
11	255	大久保 圭介	オオクボ ケイスケ	香川	三観陸協	5m40	5m40
12	220	竹川 侔生	タケカワ コウセイ	静岡	丸元産業	5m40	5m70
13	414	石川 拓磨	イシカワ タクマ	東京	東京海上日動CS	5m40	5m70
14	218	吉田 陸哉	ヨシダ リクヤ	奈良	関西大	5m40	5m40
15	201	篠塚 浩斗	シノヅカ ヒロト	群馬	育英大	5m40	5m40
16	86	堀川 晴海	ホリカワ ハルミ	千葉	T.T.C株式会社	5m35	5m40
17	47	宮本 嶺	ミヤモト レイ	埼玉	KPVC	5m35	5m35
18	170	重藤 慶多	シゲトウ ケイタ	香川	フジ	5m35	5m50

ENTRY LIST [女子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	35	諸田 実咲	モロタ ミサキ	東京	アットホーム	4m40	4m48
2	137	田中 伶奈	タナカ レナ	香川	吉田石油店	4m25	4m20
3	109	大坂谷 明里	オオサカヤ アカリ	愛媛	愛媛競技力本部	4m20	4m20
4	82	竜田 夏苗	タツタ カナエ	神奈川	ニッパツ	4m20	4m30
5	15	那須 真由	ナス マユ	兵庫	KAGOTANI	4m20	4m33
6	273	村田 蒼空	ムラタ ソラ	群馬	筑波大	4m15	4m16
7	325	小林 美月	コバヤシ ミツキ	東京	日本体育大	4m15	4m15
8	326	佐々木 琳音	ササキ リオ	東京	日本体育大	4m10	4m10
9	316	台信 愛	ダイノブ メグミ	神奈川	日体大SMG	4m05	4m20
10	251	松井 愛果	マツイ マナカ	大阪	大阪教育大	4m05	4m05
11	346	若林 人生	ワカバヤシ ヒトセ	大分	福岡大	4m05	4m05
12	93	柳川 美空	ヤナガワ ミクウ	群馬	ベルジャパンAC	4m03	4m10
13	327	岡田 莉歩	オカダ リホ	長野	日本体育大	4m01	4m01
14	21	森田 彩	モリタ アヤ	大阪	MOON	4m00	4m01
15	12	篠崎 稔里	シノザキ ミノリ	愛知	JUMP LAB	4m00	4m00
16	248	渡邊 紗菜	ワタナベ サエラ	埼玉	大宮東高	3m95	3m95
17	214	高橋 侑莉愛	タカハシ ユリア	香川	順天堂大	3m95	3m80



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる
「エントリーリスト 番外編」を公開中！
都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



※6月20日時点

※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

走 幅 跳

男
子

決勝 7月6日(日) 15:55

女
子

決勝 7月5日(土) 15:45

RECORDS [男子]

世界記録 (WR)	8m95	Mike POWELL (USA・アメリカ)	1991
アジア記録 (AR)	8m48	Mohamed Salman AL KHUWALIDI (KSA・サウジアラビア)	2006
日本記録 (NR)	8m40	城山正太郎 (北海道・ゼンリン)	2019
U20日本記録 (NJR)	8m12	藤原孝輝 (京都・洛南高)	2019
大会記録 (GR)	8m36	橋岡優輝 (東京・富士通)	2021
世界陸上参加標準記録	8m27	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	7m99

RECORDS [女子]

世界記録 (WR)	7m52	GalinaCHISTYAKOVA (URS・ソ連)	1988
アジア記録 (AR)	7m01	Weili YAO (CHN・中国)	1993
日本記録 (NR)	6m97	秦澄美鈴 (兵庫・シバタ工業)	2023
U20日本記録 (NJR)	6m44	中野瞳 (兵庫・長田高)	2007
	6m44	高良彩花 (兵庫・園田高)	2018
大会記録 (GR)	7m03	L.BEREZHNYAYA (URS・ソ連)	1990
世界陸上参加標準記録	6m86	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	6m58

ENTRY LIST [男子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	477	橋岡 優輝	ハシオカ ユウキ	東京	富士通	8m28	8m36
2	284	泉谷 駿介	イズミヤ シュンスケ	大阪	住友電工	8m21	8m21
3	355	津波 響樹	ツハ ヒビキ	徳島	大塚製薬	8m15	8m23
4	308	山浦 湊斗	ヤマウラ ケイト	千葉	勝浦ゴルフ倶楽部	8m13	8m13
5	133	藤原 陸登	フジワラ リクト	富山	ダイシンブランド	8m06	8m06
6	157	外川 天寿	トガワ テンジュ	北海道	上野なかもら歯科医院	8m05	8m05
7	437	藤原 孝輝	フジハラ コウキ	滋賀	東洋大	8m03	8m12
8	120	伊藤 陸	イトウ リク	静岡	スズキ	7m95	8m05
9	181	小田 大樹	オダ ダイキ	群馬	ヤマダホールディングス	7m92	7m92
10	101	遠藤 泰司	エンドウ タイシ	兵庫	おんげん	7m91	7m91
11	160	鳥海 勇斗	トリウミ ユウト	神奈川	ノジマT&FC	7m89	8m11
12	87	山川 夏輝	ヤマカワ ナツキ	佐賀	Team SSP	7m88	8m17
13	57	石倉 南斗	イシクラ ミナト	三重	NTN	7m87	7m87
14	131	城山 正太郎	シロヤマ ショウタロウ	北海道	ゼンリン	7m86	8m40
15	247	新留 陸	シンドメ リク	鹿児島	国際武道大	7m86	7m86
16	76	松下 凌晟	マツシタ リョウセイ	静岡	SMILEY	7m86	7m86
17	102	手平 裕士	テビラ ヒロシ	鹿児島	カゴシマ WingsAC	7m85	7m97
18	406	北川 凱	キタガワ ガイ	静岡	東海大	7m81	7m81
19	183	工藤 大靖	クドウ タイセイ	青森	ライズ	7m80	7m80
20	457	井倉 大翔	イクラ ダイト	北海道	日本大	7m80	7m80

ENTRY LIST [女子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	207	秦 澄美鈴	ハタ スミレ	大阪	住友電工	6m72	6m97
2	95	竹内 真弥	タケウチ マヤ	大阪	ミスノ	6m49	6m49
3	192	木村 美海	キムラ ミウ	徳島	四国大	6m42	6m36
4	332	近藤 いおん	コンドウ イオン	東京	日本大	6m37	6m23
5	321	乙津 美月	オツ ミツキ	東京	日本女子体育大	6m33	6m33
6	274	橋本 詩音	ハシモト シオン	静岡	筑波大	6m29	6m29
7	31	小林 聖	コバヤシ アキラ	静岡	SMILEY	6m24	6m24
8	333	白土 莉紅	シラトリコ	千葉	日本大	6m24	6m24
9	347	中尾 優花	ナカオ ユウカ	福岡	福岡大	6m23	6m23
10	140	高宮 ひかり	タカミヤ ヒカリ	大阪	京都橘大	6m23	6m23
11	348	恒石 望乃	ツネイシ ノノ	高知	福岡大	6m21	6m21
12	7	高良 彩花	コウラ アヤカ	東京	JAL	6m21	6m50
13	79	船田 茜理	フナダ アカリ	大阪	ニコニコのり	6m20	6m20
14	290	山本 渚	ヤマモト ナギサ	徳島	長谷川体育施設	6m20	6m31
15	190	明星 光	アケボシ ヒカル	愛知	山田商会	6m19	6m19
16	118	渡邊 似胡	ワタナベ ニコ	京都	園田学園大	6m17	6m17
17	195	関根 優花	セキネ ユウカ	千葉	市立船橋高	6m16	6m16
18	145	水野 文由里	ミズノ アユリ	愛知	京都教育大学	6m12	6m12
19	112	市原 夢乃	イチハラ コトノ	京都	旭油業NEXT	6m11	5m88
20	173	権瓶 明日夏	ゴンベイ アスカ	新潟	高崎	6m08	6m15



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる
「エントリーリスト”番外編”」を公開中！
都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



※6月20日時点
※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

三段跳

男子

決勝 7月5日(土) 12:00

女子

決勝 7月4日(金) 17:15

RECORDS [男子]

世界記録 (WR)	18m29	Jonathan EDWARDS (GBR・イギリス)	1995
アジア記録 (AR)	17m59	Yanxi LI (CHN・中国)	2009
日本記録 (NR)	17m15	山下訓史 (東京・日本電気)	1986
U20日本記録 (NJR)	16m38	宮尾真仁 (京都・東洋大)	2023
大会記録 (GR)	17m15	山下訓史 (東京・日本電気)	1986
世界陸上参加標準記録	17m22	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	16m67

RECORDS [女子]

世界記録 (WR)	15m74	Yulimar ROJAS (VEN・ベネズエラ)	2022
アジア記録 (AR)	15m25	Olga RYPAKOVA (KAZ・カザフスタン)	2010
日本記録 (NR)	14m16	森本麻里子 (東京・内田建設AC)	2023
U20日本記録 (NJR)	13m03	山崎りりや (徳島・鳴門渦潮高)	2024
大会記録 (GR)	14m16	森本麻里子 (東京・内田建設AC)	2023
世界陸上参加標準記録	14m55	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	13m97

ENTRY LIST [男子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	480	安立 雄斗	アダチ ユウト	広島	福岡大	16m70	16m70
2	91	小田 大雅	オダ タイガ	神奈川	XSP0 SEAGULLS	16m39	16m39
3	272	松下 悠太郎	マツシタ ユウタロウ	鹿児島	鹿児島信用金庫	16m33	16m33
4	438	宮尾 真仁	ミヤオ マナト	学連	東洋大	16m29	16m38
5	167	荒木 基	アラキ ハジメ	東京	ファンアンドラン	16m28	16m28
6	478	山下 祐樹	ヤマシタ ユウキ	神奈川	富士防	16m26	16m57
7	34	山本 凌雅	ヤマモト リョウマ	東京	JAL	16m17	16m87
8	288	池島 旭佳瑠	イケハタ ヒカル	埼玉	駿大AC	16m14	16m75
9	142	水野 皓太	ミズノ コウタ	福岡	ドームクラブ	16m11	16m11
10	230	深井 敦央	フカイ アツヒロ	熊本	九州共立大	16m08	16m08
11	305	金井 晃希	カナイ コウキ	栃木	順天堂大	16m08	16m08
12	94	壺岐 翼	イク ツバサ	佐賀	アスリートリンク	16m07	16m07
13	439	中田 凱斗	ナカタ カイト	京都	同志社大	16m04	16m04
14	7	山下 航平	ヤマシタ コウヘイ	東京	ANA	16m02	16m85
15	428	城崎 滉青	シロサキ コウセイ	福岡	東洋大	16m02	16m02
16	442	藤内 誠也	トウナイ セイヤ	福岡	日経大AC	15m99	16m35
17	352	植木 雄大	ウエキ コウダイ	大阪	大阪陸協	15m93	15m93
18	406	北川 凱	キタガワ ガイ	静岡	東海大	15m90	15m90
19	85	伊藤 渉	イトウ ショウ	三重	T.G.K	15m88	15m88
20	219	磯本 楓太	イソモト フウタ	大阪	関西大	15m84	15m84

ENTRY LIST [女子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	160	高島 真織子	タカシマ マオコ	福岡	九電工	13m83	13m83
2	43	森本 麻里子	モリモト マリコ	東京	オリコ	13m65	14m16
3	79	船田 茜理	フナダ アカリ	大阪	ニコニコのり	13m53	13m53
4	225	大塚 葉月	オオツカ ハツキ	石川	青学大	13m13	12m94
5	119	廣瀬 桃奈	ヒロセ モモナ	京都	園田学園大	13m04	12m85
6	215	山崎 りりや	ヤマザキ リリヤ	徳島	順天堂大	13m03	13m01
7	183	齋藤 萌乃	サイトウ モエノ	埼玉	埼玉陸協	13m00	13m00
8	149	谷本 沙柚佳	タニモト サユカ	石川	金沢大	12m86	12m86
9	121	釣本 陽香	ツリモト ハルカ	奈良	横浜国立大	12m85	12m79
10	120	山中 真琴	ヤマナカ マコト	滋賀	園田学園大	12m76	12m76
11	349	柴田 藍名	シバタ アイナ	学連	福岡大	12m72	12m72
12	339	菅野 未久瑠	スガノ ミクル	京都	武庫川女子大	12m70	12m70
13	127	三橋 小桜	ミツハシ コハル	大分	環太平洋大	12m70	12m70
14	34	齋藤 遥	サイトウ ハルカ	香川	アースコンシャス	12m69	12m99
15	29	大崎 美都	オオサキ ミサト	大阪	SEVEN	12m69	12m90
16	172	岡島 奏音	オカジマ カノン	三重	皇學館高	12m68	12m68
17	226	佐々木 千翔	ササキ チカ	千葉	青学大	12m67	12m67
18	73	小寺 波音	コデラ ハノン	神奈川	ダイテックス	12m66	12m84
19	30	宮城 さくら	ミヤハタ サクラ	大阪	SEVEN	12m64	13m16
20	369	岸野 美雨	キシノ ミウ	静岡	浜松委託運送	12m63	12m81



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる
「エントリーリスト”番外編”」を公開中！
都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



※6月20日時点

※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

砲丸投

男子

決勝 7月6日(日) 16:30

女子

決勝 7月6日(日) 14:00

RECORDS [男子]

世界記録 (WR)	23m56	Ryan CROUSER (USA・アメリカ)	2023
アジア記録 (AR)	21m80	Mohammed Daoud B TOLU (KSA・サウジアラビア)	2024
日本記録 (NR)	19m09	奥村仁志 (東京・センコー)	2024
大会記録 (GR)	19m02	S.NIKOLAYEV (URS・ソ連)	1990
世界陸上参加標準記録	21m50	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	19m10

RECORDS [女子]

世界記録 (WR)	22m63	Natalya LISOVSKAYA (URS・ソ連)	1987
アジア記録 (AR)	21m76	Meisu LI (CHN・中国)	1988
日本記録 (NR)	18m22	森千夏 (静岡・スズキ)	2004
U20日本記録 (NJR)	16m24	都葉々佳 (大阪・九州共立大)	2016
大会記録 (GR)	19m40	WENHUA ZHEN (CHN・中国)	1991
世界陸上参加標準記録	18m80	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	17m91

ENTRY LIST [男子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	128	奥村 仁志	オクムラ ヒトシ	東京	センコー	19m09	19m09
2	481	アツオビン ジェyson	アツオビン ジェyson	学連	福岡大	18m50	18m56
3	39	森下 大地	モリシタ ダイチ	兵庫	KAGOTANI	18m30	18m30
4	492	山田 暉斗	ヤマダ アキト	学連	法政大	18m00	18m00
5	269	幸長 慎一	ユキナガ シンイチ	徳島	四国大AC	17m75	18m00
6	314	渡辺 豹牙	ワタナベ ヒョウゴ	学連	新潟医療福祉大	17m68	17m68
7	446	村上 輝	ムラカミ ヒカル	三重	日本体育施設	17m59	18m29
8	209	泊 瑠平	トマリ ヨウヘイ	大阪	環太平洋大	17m50	17m50
9	222	稻福 颯	イナフク ハヤテ	岐阜	岐阜陸協	17m48	17m48
10	166	佐野 拓人	サノ タクト	滋賀	びわこ成蹊AC	17m36	17m36
11	482	飛松 功	トビマツ イサオ	福岡	福岡陸協	17m23	17m79
12	395	佐藤 征平	サトウ マサヒラ	東京	店舗高値AC	17m13	18m20
13	51	戸辺 誠也	トベ セイヤ	東京	MAX	17m09	17m28
14	254	羽生田 智	ハニユダ サトシ	埼玉	埼玉陸協	17m05	17m35
15	71	國司 裕通	クニシ ヒロユキ	千葉	SEKI A.C.	17m02	17m09
16	321	夏井 勇輝	ナツイ ユウキ	岩手	盛岡市陸協	16m70	17m21
17	229	米倉 朋輝	ヨネクラ トモキ	長野	協栄電気興業	16m66	16m66
18	350	黒田 翔貴	クロダ ショウキ	兵庫	大阪体育大	16m65	16m65

ENTRY LIST [女子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	49	郡 葉々佳	コオリ ナナカ	新潟	サトリ館新潟アルビレックスAC	16m08	16m57
2	180	尾山 和華	オヤマ ホノカ	佐賀	今村病院	15m70	15m78
3	123	奥山 琴未	オクヤマ コトミ	岡山	岡山商科大	15m62	15m62
4	238	大迫 晴香	オオサコ ハルカ	茨城	染めQ	15m62	15m62
5	254	坂 ちはる	サカ チハル	学連	大阪体育大	15m34	15m34
6	150	村瀬 にこ	ムラセ ニコ	静岡	九州共立大	15m13	15m09
7	151	田中 杏実	タナカ アミ	青森	九州共立大	14m91	14m91
8	18	松下 ちひろ	マツシタ チヒロ	東京	MAX	14m81	14m98
9	328	吉沢 花菜	ヨシザワ ハナ	神奈川	日本体育大	14m75	14m75
10	255	中原 鈴	ナカハラ スズ	学連	大阪体育大	14m68	14m68
11	152	今西 あかり	イマニシ アカリ	奈良	九州共立大	14m59	14m82
12	216	山田 彩夏	ヤマダ サナ	千葉	順天堂大	14m54	14m54
13	304	吉成 美羽	ヨシナリ ミウ	栃木	東京女子体育大	14m53	14m26
14	193	三田 樹梨香	サンタ キリカ	徳島	四国大	14m52	14m52
15	256	武田 光里	タケダ ヒカリ	奈良	大阪体育大	14m51	14m51
16	201	三反田 理央	サンタンダ リオ	鹿児島	鹿屋体育大	14m48	14m48
17	162	菊池 聖奈	キクチ セナ	大阪	熊五郎	14m48	14m95
18	177	世古 櫻紗	セコ ロウサ	三重	国土館大	14m45	14m45



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる
「エントリーリスト”番外編”」を公開中！
都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



※6月20日時点
※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

円 盤 投

男
子

決勝 7月4日(金) 16:15

女
子

決勝 7月4日(金) 13:45

RECORDS [男子]

世界記録 (WR)	74m35	Mykolas ALEKNA (LTU・リトアニア)	2025
アジア記録 (AR)	69m32	Ehsan HADADI (IRI・イラン)	2008
日本記録 (NR)	64m48	湯上剛輝 (愛知・トヨタ自動車)	2025
大会記録 (GR)	64m20	A.Olukoju (NGR・ナイジェリア)	1993
世界陸上参加標準記録	67m50	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	62m60

RECORDS [女子]

世界記録 (WR)	76m80	Gabriele REINSCH (GDR・東ドイツ)	1988
アジア記録 (AR)	71m68	Yanling XIAO (CHN・中国)	1992
日本記録 (NR)	60m72	郡菜々佳 (新潟・サトウ食品新潟アルビレックスRC)	2024
U20日本記録 (NJR)	55m53	齋藤真希 (山形・東京女子体育大)	2020
大会記録 (GR)	59m94	CHUNFENG MIN (CHN・中国)	1991
世界陸上参加標準記録	64m50	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	60m73

ENTRY LIST [男子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	154	湯上 剛輝	ユガミ マサテル	愛知	トヨタ自動車	64m48	64m48
2	4	堤 雄司	ツツミ ユウジ	群馬	ALSOK群馬	61m76	62m59
3	269	幸長 慎一	ユキナガ シンイチ	徳島	四国大AC	60m26	62m52
4	110	北原 博企	キタハラ ヒロキ	新潟	サトウ食品新潟アルビレックスRC	59m95	59m95
5	315	中町 真澄	ナカマチ マスミ	石川	新潟医療福祉大	56m10	56m10
6	231	藤原 孝史朗	フジワラ コウシロウ	沖縄	九州共立大	55m78	55m78
7	162	山下 航生	ヤマシタ コウセイ	岐阜	ヒマラヤスポーツ	55m68	55m68
8	40	蓬田 和正	ヨモギダ カズマサ	兵庫	KAGOTANI	55m00	56m83
9	135	安藤 夢	アンドウ ユメ	茨城	つくばTP	53m69	56m40
10	13	飛川 龍雅	トビカワ リョウガ	滋賀	Crown	53m12	54m29
11	286	中村 一裕	ナカムラ カズヒロ	静岡	駿河AC	52m63	52m63
12	100	米沢 茂友樹	マイサワ シゲユキ	東京	オリコ	52m41	58m53
13	369	山口 翔輝夜	ヤマグチ トキヤ	兵庫	筑波大	51m72	51m72
14	225	坂口 昇大	サカグチ ショウタ	京都	京産大AC	51m52	51m52
15	407	鴨澤 青海	カモザワ オウミ	学連	東海大	51m21	51m21
16	134	大山 祐史	オオヤマ ヒロフミ	三重	タイムセレクト	51m08	51m33
17	316	小林 真	コバヤシ マコト	山梨	身延AC	51m00	51m00
18	306	池川 一哲	イケガワ イツェツ	千葉	順天堂大	50m73	50m73
19	46	三井 康平	ミツイ コウヘイ	三重	KIZUNA AC	50m39	50m39

ENTRY LIST [女子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	49	郡 菜々佳	コオリ ナナカ	新潟	サトウ食品新潟アルビレックスRC	60m72	60m72
2	247	齋藤 真希	サイトウ マキ	東京	太平電業	58m47	58m47
3	38	川口 紅音	カワグチ アカネ	東京	ウィザース	52m68	54m05
4	313	辻川 美乃利	ツジカワ ミノリ	東京	内田洋行AC	52m44	54m46
5	47	山本 実果	ヤマモト ミカ	兵庫	コンドーテック	49m24	50m51
6	275	西山 藍那	ニシヤマ ランナ	北海道	筑波大	49m06	49m08
7	153	友利 晟弓	トモリ ナルミ	沖縄	九州共立大	48m84	48m84
8	202	廣井 楓	ヒロイ カエデ	岡山	鹿屋体育大	48m25	48m25
9	329	阪本 海月華	サカモト カルナ	和歌山	日本体育大	48m19	48m19
10	177	世古 櫻紗	セコ ロウサ	三重	国士舘大	47m93	47m93
11	154	桑島 弥々	クワジマ ヤヤ	大阪	九州共立大	47m86	47m86
12	32	藤森 夏美	フジモリ ナツミ	東京	STAC	47m77	52m97
13	307	岡本 光生	オカモト ミウ	東京	東女体大A C	47m34	48m41
14	6	江島 成美	エジマ ナルミ	熊本	Field Monster	47m19	46m49
15	194	藤田 はづき	フジタ ハツキ	徳島	四国大	47m15	45m66
16	148	中瀬 綺音	ナカセ アヤネ	大阪	極東油業	47m15	47m90
17	124	影山 悠	カゲヤマ ハルカ	沖縄	沖縄陸協	46m72	46m72
18	330	大熊 紗弥	オオクマ サヤ	神奈川	日本体育大	46m57	46m57
19	276	西井 琳音	ニシイ リオン	三重	筑波大	46m05	46m05



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる
「エントリーリスト”番外編”」を公開中！
都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



※6月20日時点

※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

ハンマー投

男子

決勝 7月5日(土) 14:10

女子

決勝 7月5日(土) 11:30

RECORDS [男子]

世界記録 (WR)	86m74	Yuriy SEDYKH (URS・ソ連)	1986
アジア記録 (AR)	84m86	室伏広治 (愛知・ミズノ)	2003
日本記録 (NR)	84m86	室伏広治 (愛知・ミズノ)	2003
大会記録 (GR)	83m29	室伏広治 (愛知・ミズノ)	2003
世界陸上参加標準記録	78m20	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	73m88

RECORDS [女子]

世界記録 (WR)	82m98	Anita W.ODARCZYK (POL・ポーランド)	2016
アジア記録 (AR)	77m68	Zheng WANG (CHN・中国)	2014
日本記録 (NR)	70m51	マッカーサージョイアイリス (在外)	2024
U20日本記録 (NJR)	65m33	村上来花 (青森・九州共立大)	2023
大会記録 (GR)	66m32	綾真澄 (香川・丸善工業)	2011
世界陸上参加標準記録	74m00	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	70m40

ENTRY LIST [男子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	285	福田 翔大	フクダ ショウタ	大阪	住友電工	73m91	73m91
2	111	中川 達斗	ナカガワ タツト	新潟	カワネツアスリートズRC	73m35	73m35
3	112	古旗 崇裕	コバタ タカヒロ	愛知	サポート善	70m94	71m34
4	182	柏村 亮太	カシムラ リョウタ	群馬	ヤマダホールディングス	70m73	70m73
5	132	木村 友大	キムラ ユウダイ	東京	ゼンリン	70m17	71m21
6	370	執行 大地	シギョウ ダイチ	兵庫	筑波大	69m30	69m30
7	267	垂井 祐志	タルイ ユウジ	香川	四国学院大	67m70	67m70
8	210	坂梨 航琉	サカナシ ワタル	熊本	環太平洋大	67m54	67m54
9	389	山川 滉心	ヤマカワ コウシン	学連	中京大	67m11	67m11
10	390	小島 諒大	コジマ リョウダイ	愛知	中京大	65m73	65m73
11	307	阿南 渉真	アナン ショウマ	埼玉	順天堂大	65m60	65m60
12	458	迫田 力哉	サコダ リキヤ	広島	日本大	65m45	65m45
13	268	秋山 玲二郎	アキヤマ レイジロウ	香川	四国学院大	65m34	65m34
14	171	赤穂 弘樹	アカウ ヒロキ	鳥取	まなびや園	65m19	69m10
15	369	山口 翔輝夜	ヤマグチ トキヤ	兵庫	筑波大	64m76	64m76

ENTRY LIST [女子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	182	マッカーサー ジョイアイリス	マッカーサージョイアイリス		在外個人登録	70m51	70m51
2	155	村上 来花	ムラカミ ライカ	青森	九州共立大	66m82	66m82
3	239	小籠 充華	コダテ ミハル	茨城	染めQ	65m63	65m63
4	48	藤本 咲良	フジモト サラ	兵庫	コンドーテック	64m83	64m83
5	156	嶋本 美海	シマモト ミミ	奈良	九州共立大	64m01	64m01
6	16	エバサカ テレサ	エバサカ テレサ	兵庫	KAGOTANI	63m81	63m81
7	157	勝治 玲海	カツヤ レミ	学連	九州共立大	60m58	59m96
8	284	中嶋 日向子	ナカシマ ヒナコ	愛知	中京大	60m15	60m15
9	350	佐野 陽菜	サノ ヒナ	島根	福岡大	59m72	59m72
10	44	勝山 眸美	カツヤマ ヒトミ	東京	オリコ	59m51	65m32
11	5	大沢 柚月	オオサワ ユツキ	茨城	DTC	58m04	58m04
12	257	川島 空	カワシマ ソラ	大阪	大阪体育大	57m88	57m88
13	277	有汲 颯妃	アリクミ サツキ	岡山	筑波大	57m75	57m75
14	146	高橋 萌々子	タカハシ モモコ	京都	京都産業大	57m50	57m50
15	366	三村 啓恵	ミムラ ヒロエ	福井	立命館大	57m39	57m39
16	22	中務 真衣	ナカツカサ マイ	神奈川	MORE	57m22	57m61
17	128	西崎 愛海	ニシザキ アイミ	鹿児島	環太平洋大	57m18	57m18
18	158	工藤 実幸乃	クドウ ミユノ	福岡	九州共立大	57m06	57m06
19	258	奥井 小晴	オクイ コハル	大阪	大阪陸協	56m88	56m88
20	368	澤向 美樹	サワムカイ ミキ	北海道	九州共立大	56m82	56m82



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる
「エントリーリスト”番外編”」を公開中！
都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



※6月20日時点
※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

やり投

男子

決勝 7月5日(土) 16:40

女子

決勝 7月4日(金) 18:45

RECORDS [男子]

世界記録 (WR)	98m48	Jan ZELEDNY (CZE・チェコ)	1996
アジア記録 (AR)	92m97	Arshad NADEEM (PAK・パキスタン)	2024
日本記録 (NR)	87m60	溝口和洋 (京都・ゴールドウィン)	1989
U20日本記録 (NJR)	78m57	ディーン元気 (兵庫・早稲田大)	2010
大会記録 (GR)	84m54	新井涼平 (静岡・スズキ浜松AC)	2016
世界陸上参加標準記録	85m50	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	81m29

RECORDS [女子]

世界記録 (WR)	72m28	B.SPOTAKOVA (CZE・チェコ)	2008
アジア記録 (AR)	67m98	Huihui LYU (CHN・中国)	2019
日本記録 (NR)	67m38	北口榛花 (東京・JAL)	2023
U20日本記録 (NJR)	61m38	北口榛花 (北海道・日本大)	2016
大会記録 (GR)	63m68	北口榛花 (北海道・日本大)	2019
世界陸上参加標準記録	64m00	世界陸上開催国枠エントリー設定記録	60m84

ENTRY LIST [男子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	194	崎山 雄太	サキヤマ ユウタ	愛媛	愛媛競技力本部	83m75	83m75
2	121	新井 涼平	アライ リョウヘイ	静岡	スズキ	83m37	86m83
3	177	ディーン 元気	ディーン ゲンキ	兵庫	ミズノ	83m19	84m28
4	408	清川 裕哉	キヨカワ ヒロヤ	静岡	東海大	81m67	81m67
5	232	鈴木 凜	スズキ リン	山梨	九州共立大	81m23	81m23
6	95	小椋 健司	オグラ ケンジ	栃木	エイジェック	80m69	81m63
7	122	長沼 元	ナガヌマ ゲン	静岡	スズキ	80m58	80m58
8	63	相原 大聖	アイバラ タイセイ	東京	OniGO	79m35	79m39
9	169	比嘉 遥	ヒガ ハルカ	福岡	フクモト工業	78m57	78m57
10	441	山田 隼人	ヤマダ ハヤト	滋賀	日吉	78m35	78m35
11	261	巖 優作	イワオ ユウサク	兵庫	山陽特殊製鋼	77m22	80m09
12	329	中村 竜成	ナカムラ リュウセイ	茨城	染めQ	77m20	77m20
13	203	鐘ヶ江 周	カネガエ アマネ	神奈川	横浜市陸協	75m63	75m63
14	409	山田 航大	ヤマダ コウタ	岐阜	東海大	74m73	74m73
15	353	中西 啄真	ナカニシ タクマ	大阪	大体大TC	73m94	78m77
16	233	吉野 杏圭	ヨシノ イツケイ	奈良	九州共立大	73m75	74m96
17	327	新納 大基	ニイノウ ヒロキ	石川	石川陸協	73m37	73m37
18	371	清野 康介	セイノ コウスケ	山形	筑波大	73m28	73m28
19	234	渡邊 宙	ワタナベ ソラ	滋賀	九州共立大	73m23	73m23
20	226	中野 龍治	ナカノ リュウジ	京都	京産大AC	72m83	72m83

ENTRY LIST [女子]

人数	NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属	資格記録	自己ベスト
1	8	北口 榛花	キタグチ ハルカ	東京	JAL	66m13	67m38
2	69	上田 百寧	ウエダ モモネ	福岡	ゼンリン	61m64	61m64
3	45	武本 紗栄	タケモト サエ	東京	オリコ	61m41	62m39
4	165	倉田 紗優加	クラタ サユカ	長野	慶應義塾大	60m57	60m57
5	61	斉藤 真理菜	サイトウ マリナ	静岡	スズキ	59m70	62m37
6	176	山元 祐季	ヤマモト ユウキ	福岡	高田工業所	59m57	59m57
7	331	村上 碧海	ムラカミ アオイ	広島	日本体育大	57m72	57m72
8	147	篠田 佳奈	シノダ カナ	岐阜	京都大	57m63	57m63
9	189	西村 莉子	ニシムラ リコ	兵庫	三菱電機	57m33	57m70
10	161	平松 委穂里	ヒラマツ イオリ	長崎	駒場TFC	56m37	56m37
11	159	辻 萌々子	ツジ モモコ	愛知	九州共立大	55m80	57m86
12	138	長 麻尋	オサ マヒロ	宮崎	宮崎県スボ協	55m48	61m10
13	278	齋藤 乃彩	サイトウ ノア	岡山	筑波大	55m42	54m75
14	285	櫻井 希美	サクライ ノゾミ	岐阜	中京大	54m89	57m17
15	178	曽野 雅	ソノ ミヤビ	三重	国士舘大	54m79	54m79
16	129	兵藤 秋穂	ヒョウドウ アキホ	茨城	関影商事	54m57	56m16
17	91	小田 まゆ	オダ マユ	沖縄	フュースター	54m33	54m33
18	106	石垣 綾香	イシガキ アヤカ	愛知	愛知陸協	54m30	54m97



特設サイトでは、応援がもっと楽しくなる
「エントリーリスト”番外編”」を公開中！
都道府県別・大学別のリストや、今大会に懸ける思いなど選手のコメントを掲載しています。



※6月20日時点

※自己ベストはエントリー時に申請された記録とする

デフ競技の紹介！



<デフのルール>

競技規則は一般の大会と同じで行われるが、デフの競技会には以下のルールがある。

- 競技中は補聴器などの機材を着用することができない。
- 補聴器や人工内耳の体外パーツ等を外した裸耳状態の聴力が良いほうで55dB以上であること（身体障害者手帳を所持していなくても条件を満たしている場合は参加できる）。

<補聴器とスタート>

一般の大会であれば、補聴器の着用が可能であるが、着用したからといって、聴者と同様に聞こえるわけではない。聴者は音を聞き分ける能力があり、スタートの音に集中することができるが、補聴器には音を聞き分ける能力がない。補聴器は周囲の音を全て拾うため、全ての音がまとまって聞こえる。話し声や歩く音、車の音など全ての音がまとまって聞こえるため、スタートの音に集中することが難しい。

<競技会において大変なこと>

- 可視化されにくい障がい…聴覚障がいを持っているかどうか、パッと見ての判断が難しい。
- アナウンス…大会会場におけるお知らせ（選手紹介や時間変更など）が「声（聴覚情報）」によるアナウンスだけでは選手に情報が伝わらない場合がある。
- 招集（コール）までが大変…競技規則通りで実施する場合、携帯電話等の通信機器の持ち込みが不可である。聞こえにくいマスク越しでの会話やコミュニケーションが取りにくく、競技役員の指示が分からない、指示されているのかもわからない場合もある。
- 視覚的情報…記載されていること以外の内容を言葉で説明されると、理解することが難しい。招集所でのアスリートビブス・腰ナンバーの確認、誘導や行先等が視覚的情報（メモやノートを書くなど）であると、迷うことなく行動することができる。
- 審判員とのコミュニケーション…競技をする上で、審判員からの大切な情報を正しく把握するためには、手話通訳者を介して伝える必要があるが、手話通訳者の準備ができない場合は筆談ボードや音声文字変換アプリなどを使用して正確な情報を伝え、競技に集中できる環境を整える必要がある。

<競技の特徴：スタートランプ（視覚的保障）>

音や審判員からの合図が聞こえないという、競技上、選手にとって不利な状況を、視覚的に補うこと。光刺激スタートシステム（スタートランプ）を使用するなど視覚的に情報が保障された競技環境が必要となる。

<応援方法>

聴覚障がい者は拍手の音が聞こえないため、両手で手をひらひらすることで手話の「拍手」になる。手話で「がんばれ」をすると、選手はより嬉しいです。



赤：On Your Marks
(位置について)

黄：Set
(よいい)

緑：Go
(スタート)

デフ

男子100m 7月6日(日) 15:00

女子100m 7月6日(日) 15:00

男子800m 7月6日(日) 15:35

女子800m 7月6日(日) 15:35

ENTRY LIST [男子100m]

NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属
3003	荒谷 太智	アラヤ タイチ	東京	東海大学
3004	山田 真樹	ヤマダ マキ	東京	びあ
3005	足立 祥史	アダチ ヨシフミ	島根	松江市陸協
3006	堀口 昂誉	ホリグチ タカノリ	東京	東京陸協
3007	松嶋 波龍	マツシマ ヒリュウ	東京	中央ろう高

ENTRY LIST [女子100m]

NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属
3000	遠藤 心音	エンドウ ココネ	岐阜	済美高
3001	猿楽 彩香	サルガク アヤカ	神奈川	レジェンズ
3002	門脇 翠	カドワキ ミドリ	東京	東京パワーテクノロジー

ENTRY LIST [男子800m]

NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属
3009	中村 大地	ナカムラ ダイチ	茨城	茨城陸協
3010	樋口 光盛	ヒグチ コウセイ	大阪	大阪陸協
3011	佐藤 杜一	サトウ ソウイチ	宮城	日本福祉大学

ENTRY LIST [女子800m]

NO.	競技者名	競技者名カナ	都道府県	所属
3007	岡田 海緒	オカダ ミオ	東京	MURC
3008	町田 瑠音	マチダ ルノン	東京	葛飾ろう高

文 田邊 空

オープン種目 ENTRY LIST



【パラ陸上とは】

パラ陸上競技でよく耳にするのが「クラス分け」があります。ひとくちに「障がい」と言っても、腕や脚などの身体障がいや視覚や知的発達などの障がいなど部位や種類は様々です。また、同じ障がいでも、人それぞれ異なります。「クラス分け」は個々の障がいが競技に及ぼす影響をできるだけ小さくし、平等に競い合うために必要な制度です。パラ陸上競技でも障がいごとにクラスを細かく分けて競技しています。



挑め未来!

JPA
JAPAN PARA ATHLETICS

日本パラ陸上競技連盟
スローガン

【クラス分けの表示方法】

クラス分けは右記のような形で表示されます。

T53C

↓ ↓ ↓ ↓
① ② ③ ④

① 競技種類：走競技・跳躍競技のクラスを意味する「T」、投てき競技のクラスを意味する「F」がある。

T / Track：走競技（100m～マラソン）、跳躍競技（走り幅跳び、走り高跳び、三段跳び）

F / Field：投てき競技（砲丸投げ、円盤投げ、やり投げ、こん棒投げ）

② 障がいの種類：選手の主たる障がいの種類や競技形式を示す。

10番台：視覚に障がいのある立位競技者

20番台：知的に障がいのある立位競技者

30番台：痙性麻痺、筋強直、協調運動障がいなどの特徴を示す脳原性の麻痺のある立位競技者及び車椅子や投てき台を使用する競技者

40番台：低身長、脚長差、切断（義足未使用）、関節可動域制限、筋力低下等の障がいのある立位競技者

50番台：脚長差、切断、関節可動域制限、筋力低下等の障がいのある車椅子や投てき台を使用する競技者

60番台：競技に義足を装着して出場する競技者

③ 障害の程度：障がいの程度に応じて0～9の番号が割り当てられる。基本的に番号が小さいほど障がいの程度は重くなる。

④ クラス・ステータス / Class Status：選手のクラス分け状況を示す。

N：New：過去クラス分けを受けた事がなく、競技前に受けなければならないもの

R：Review：クラスが確定しておらず、再度クラス分けを受ける必要のあるもの

C：Confirmed：クラスが確定したもの

* 詳細は日本パラ陸上競技連盟公式サイト内のクラス分け紹介でご確認ください。

<https://para-ath.org/sports/basic-knowledge>

種 目	クラス	氏 名	フリガナ	所 属	都道府県	PB
女子 100m	T20 (知的障がい)	加藤 茜	カトウ アカネ	野村不動産ライフ & スポーツ	神奈川県	12.45
	T11 (視覚障がい)	白濱 顕子	シラハマ アキコ	ライオン事務器	山梨県	13.19
	T37 (脳原性まひ)	井門 結	イモン ユイ	聖カタリナ高校	愛媛県	15.10
	T37 (脳原性まひ)	吉川 琴美	ヨシカワ コトミ	AC KITA	東京都	15.07
	T47 (上肢障がい)	三須穂乃香	ミス ホノカ	ジール	東京都	13.11
	T35 (脳原性まひ)	佐伯菜々美	サエキ ナナミ	帝京大学	東京都	17.81
	T61 (両足大腿義足)	湯口英理菜	ユグチ エリナ	JAL	東京都	17.14
男子 100m	T36 (脳原性まひ)	松本 武尊	マツモト タケル	AC KITA	東京都	12.03
	T47 (上肢障がい)	鈴木 雄大	スズキ ユウダイ	JAL	東京都	10.91
	T13 (視覚障がい)	福永 凌太	フクナガ リョウタ	日本体育大学	滋賀県	10.86
	T20 (知的障がい)	臼木 大悟	ウスキ ダイゴ	KAC	長崎県	10.73
	T64 (片足下腿義足)	池田 樹生	イケダ ミキオ	HDY ONE	東京都	11.97
	T45 (上肢障がい)	三本木優也	サンボンギ ユウヤ	NTT 東日本	東京都	10.90
	T13 (視覚障がい)	久野竜太郎	クノ リュウタロウ	シンプレクス	岐阜県	10.99

マスタース1500m

男子 オープン 7月6日(日) 15:50

女子 オープン 7月6日(日) 16:00

ENTRY LIST (男子)

1 組

NO.	クラス	競技者名	都道府県	所属	2024年度ベスト記録
2000	M40	神原 哲士	宮崎	Nexus	4:04.13
2001	M45	平田 繁聡	埼玉	埼玉マスタース	4:17.69
2002	M40	大関 喜幸	群馬	SUBARURC	4:07.75
2003	M45	西郷 孝一	岩手	矢巾町陸協	4:13.77
2004	M45	森下 久	鳥取	東伯郡	4:08.55
2005	M40	後藤 拓馬	山形	鶴岡市陸協	4:01.40
2006	M50	白石 貢一	神奈川	川崎市陸協	4:20.84
2007	M40	大西 毅彦	京都	OBRS KYOTO	4:00.14
2008	M50	山中嶋 秀和	静岡	STFC	4:15.51
2009	M40	新井 一匡	埼玉	CRC	4:07.19
2010	M35	村澤 智啓	長野	長野市駅伝部	3:59.59
2011	M35	丸山 翔平	兵庫	Bacchus	4:01.60
2012	M40	谷口 大樹	三重	大台陸上クラブ	4:04.98
2013	M45	上嶋 秀太郎	東京	東京マスタース	4:13.28

2 組

NO.	クラス	競技者名	都道府県	所属	2024年度ベスト記録
2014	M70	田村 正憲	広島	マスタース広島	5:43.20
2015	M70	田中 國彦	兵庫	ATHTRACK AC	5:39.57
2016	M55	大橋 真	神奈川	逗子市陸協	4:29.03
2017	M55	後口 洋史	埼玉	ルート846	4:32.09
2018	M55	田中 賢一	島根	松江市陸協	4:23.04
2019	M55	中野 哲也	愛知	庄内RT	4:37.05
2020	M60	土肥 正幸	長崎	長崎マスタース	4:56.14
2021	M60	大平 敦郎	山形	鶴岡市陸協	4:49.20
2022	M60	石田 善彦	大分	大分マスタース	4:45.46
2023	M55	佐藤 健	静岡	静岡陸協	4:37.14
2024	M65	松平 進	大阪	長居つながりRC	5:09.02
2025	M60	並木 律朗	静岡	静岡マスタース	4:56.62
2026	M65	野澤 優嗣	千葉	千葉マスタース	5:08.96

マスタースとは

世界的な長寿命化・高齢化に伴って年長者の運動に参加する割合も増加している。その中においてマスタース陸上競技も年々盛んになってきている。国内統括団体である公益社団法人日本マスタース陸上競技連合では本連盟が掲げる「ウェルネス陸上」をモットーとし「記録へのチャレンジ」や「仲間作り」をも視野に入れた活動を行っている。

年齢構成

世界マスタース陸上競技協会（WMA）の規程では 35 歳以上の男女がマスタースとなっている。日本マスタース陸上競技連合では満18歳から入会でき、5 歳刻みで年齢グループが形成され同年代で競技ができるようになっている。

<競技クラス>

男性	女性	満年齢	備考
M24	W24	18歳から24歳	WMA 非公認クラス
M25	W25	25歳から29歳	WMA 非公認クラス
M30	W30	30歳から34歳	WMA 非公認クラス
M35	W35	35歳から39歳	
以下同様に5歳刻み			

※年齢基準競技会当日（複数日開催の場合は、競技会初日）の満年齢

ENTRY LIST (女子)

1 組

NO.	クラス	競技者名	都道府県	所属	2024年度ベスト記録
2001	W45	会田 洋美	山形	山形マスタース	5:18.08
2002	W35	植村 友美	神奈川	レジェンズ	4:50.13
2003	W40	岩村 聖華	熊本	Y&I	4:40.40
2004	W40	鈴木 絵里	秋田	能代山本陸協	5:01.60
2005	W50	松木 千佳	大阪	ミスノ	5:12.00
2006	W45	米田 景美	京都	京都マスタース	5:09.52
2007	W40	村田 夏希	熊本	YSKEN	4:55.38
2008	W45	福田 由香人	青森	青森マスタース	5:17.63
2009	W50	菅原 めぐみ	岩手	IWASPOーAC	5:18.21

2 組

NO.	クラス	競技者名	都道府県	所属	2024年度ベスト記録
2010	W55	川島 悦代	静岡	静岡マスタース	5:33.82
2011	W55	谷元 光子	千葉	袖ヶ浦市陸上競技協会	5:57.77
2012	W55	武内 佳恵	滋賀	滋賀マスタースAC	5:20.37
2013	W70	谷口 圭子	滋賀	滋賀マスタースAC	6:16.90
2014	W55	児玉 由美	岩手	しらゆりレディースクラブ	5:41.72
2015	W60	新堂 祥子	愛媛	愛媛陸協	5:48.23
2016	W60	古家 雅恵	滋賀	滋賀マスタースAC	5:34.50
2017	W55	藤尾 美佳	神奈川	神奈川マスタース	5:25.69
2018	W60	高野 裕子	神奈川	慶應陸上倶楽部	6:06.01
2019	W60	横山 龍子	愛知	ACー宮	5:48.00

小学生50mかけっこトライアル

日本一の試合であこがれの選手と同じ国立競技場で走る子どもたち！
ワクワクとドキドキでいっぱいかもしれませんが、仲間とともに全力で駆け抜けよう！
保護者の方もトラックに降りて応援します！
また、ぜひみなさんの応援で子どもたちの背中を後押ししましょう！！

7月6日(日) 14:00

ENTRY LIST

1年生

人数	氏名	ふりがな	性別	クラブチーム名又は小名
1	岩田 蒼	いわた あおい	女子	汐入東小
2	元井 泰雅	もといたいが	男子	篠原西小
3	石川 蓮	いしか われん	男子	押上小
4	遠藤 福空	えんどう ふく	男子	中川小
5	蔵地 佑真	くらち ゆうま	男子	B.B.CLOVERS
6	西川 そらと	にしかわ そらと	男子	富士見ヶ丘
7	本間 一誠	ほんま いっせい	男子	芝小
8	相原 茉奈	あいはら まな	女子	Espoir
9	茶谷 将太郎	ちゃや しょうたろう	男子	広尾小
10	永野 恵弥	ながの けい	男子	RFF
11	稲生 幹大	いのう かんた	男子	東京学大竹早小
12	水上 有慧	みずかみ ひろえ	女子	S.C monster
13	佐々木 碧	ささき あおい	男子	曉星小
14	柳下 優花	やぎした ゆうか	女子	南池袋小
15	岩野 生と	いわの おと	男子	玉川小
16	石渡 双葉	いしわた ふうた	男子	M.アカデミー
17	千葉 絆菜	ちば はんな	女子	RFF
18	佐久間 仁汰朗	さくま じんたろう	男子	明星学園小

2年生

人数	氏名	ふりがな	性別	クラブチーム名又は小名
1	トレワ 夏漣	とれわ かれん	女子	富岡小
2	熊谷 壮大	くまが いそうた	男子	連光寺小
3	近藤 晃音	こんどう そらと	男子	FFTC
4	松浦 零	まつうら れい	男子	カリタス小
5	福島 千早	ふくしま ちはや	女子	堀切小
6	三芳 葵	みよし あおい	男子	RFF
7	中川 陽葵	なかがわ ひまり	女子	白百合学園小
8	阪本 明駿	さかもと あきとし	男子	日野学園
9	島 啓人	しま あきと	男子	いだてんくらぶ
10	榎並 健渡	えなみ けんと	男子	第三瑞光小
11	上田 舞彩	うえだ まあや	女子	CLUB UT
12	水谷 遙利	みずたに はるき	男子	江東JAC
13	ゾンデルホフ カール泰地	ぞんでるほふかーるたいち	男子	FFTC
14	小林 菜紘	こばやし まひろ	女子	CLUB UT
15	岩野 生く	いわの いく	男子	玉川小
16	高橋 玲衣	たかはし れい	女子	南陽小
17	栗城 英一朗	くりき えいいちろう	男子	豊洲北小
18	橋内 悠人	きつない ひさひと	男子	東柴又小

3年生

人数	氏名	ふりがな	性別	クラブチーム名又は小名
1	宮沢 慶	みやざわ けい	男子	BEST SPORTS
2	堀江 時生	ほりえ ときお	男子	松原小
3	稲生 倫大	いのう りんた、	男子	学大附属大泉小
4	滝沢 萌衣	たきざわ めい	女子	明石小
5	川口 晴大	かわぐち はるだい	男子	中町小
6	玉井 千翔	たまい ちか	女子	中目黒小
7	酒井 啓輔	さかい けいすけ	男子	お茶大附属小
8	熊谷 夏希	くまがい なつき	女子	ペンタスAC
9	嘉陽 明穂	かよう あきほ	女子	RFF
10	本間 成彬	ほんま なりあき	女子	芝小
11	梶 良飛	かじ よしと	男子	府中AC
12	小堀 ひかり	こほり ひかり	女子	国本小
13	小田 有馬	おだ ありま	男子	Mアカデミー
14	宇山 晃生	うやま こうき	男子	稲花小
15	柳下 諒	やぎした りょう	男子	南池袋小
16	蟹江 柊介	かにえ しゅうすけ	男子	エムズ81
17	石渡 日菜	いしわた ひな	女子	M.アカデミー
18	佐久間 一智乃	さくま いちの	女子	明星学園小

4年生

人数	氏名	ふりがな	性別	クラブチーム名又は小名
1	荻原 結人	おぎわら ゆいと	男子	前田小
2	先名 凜太郎	せんな りんたろう	男子	SCM
3	岸田 悠誠	きしだ ゆうせい	男子	中町小
4	ゾンデルホフ ハルトムート	ぞんでるほふはるとむとあき	男子	FFTC
5	玉井 優妃	たまい ゆき	女子	中目黒小
6	高木 隆太郎	たかぎ りゅうたろう	男子	Mアカデミー
7	金森 美弥	かなもり みや	女子	新泉和泉小
8	林 璃久翔	はやし りくと	男子	いだてんくらぶ
9	石黒 圭	いしぐろ けい	男子	エスポワール
10	丸井 椋葉	まるい かよ	女子	RFF
11	遠藤 白船	えんどう はく	男子	RFF
12	飯島 叶穂	いいじま かのん	男子	星美学園小
13	松浦 聖	まつうら しょう	男子	カリタス小
14	石田 京	いしだ きょう	男子	RFF
15	大野 依弦	おおの いづる	男子	日野JAC
16	斎藤 萌那	さいとう もえな	女子	いだてんくらぶ
17	廣瀬 嘉人	ひろせ よしと	男子	日野JAC
18	平田 望彩紀	ひらた みさき	女子	横山第一小

5年生

人数	氏名	ふりがな	性別	クラブチーム名又は小名
1	荒井 麻帆	あらい まほ	女子	RFF
2	小野寺 琥央	おのでら こう	男子	エムズ81
3	水上 愛梨	みずかみ あいり	女子	S.Cmonster
4	東本 のの椋	ひがしもと ののか	女子	前原小
5	鈴木 健人	すずき けんと	男子	RFF
6	宇山 結佳	うやま ゆいか	女子	農大稲花小
7	五十嵐 統馬	いがらし とうま	男子	清新JAC
8	高橋 サディカ樹	たかはし さでいかいづき	男子	RFF
9	田中 直弥	たなか なおや	男子	エムズ81
10	萩原 空	はぎわら そら	男子	千住ジュニア
11	笠松 幹太	かさまつ かんた	男子	SCM
12	栗原 波人	くりはら なみと	男子	RFF
13	西迫 翔太郎	にしご しょうたろう	男子	ベストスポーツ
14	立山 登偉	たてやま とうい	男子	あきる野KC
15	黒須 司	くろす つかさ	男子	江東JAC
16	田中 一帆	たなか いちほ	男子	清新JAC
17	千葉 勘太郎	ちば かんたろう	男子	RFF
18	佐久間 康乃介	さくま こうのすけ	男子	明星学園小

6年生

人数	氏名	ふりがな	性別	クラブチーム名又は小名
1	丸井 楓椋	まるい ふうか	女子	RFF
2	青木 滯央	あおき れお	男子	千住ジュニア
3	中田 笑里	なかた えみり	女子	BEST SPORTS
4	富田 健士郎	とみた けんしろう	男子	千寿常東小
5	黄川田 陸人	きかわだ りくも	男子	向台小
6	吉川 舞子	よしかわ まいこ	女子	A.F.T.C.
7	山中 朝陽	やまなか あさひ	男子	RFF
8	池田 京太	いけだ けいた	男子	青井小
9	荻原 遥人	おぎわら はると	男子	前田小
10	岡田 航青	おかだ こうせい	男子	RFF
11	大道 生翔	おおみち いくと	男子	M・アカデミー
12	小島 梨緒	こじま りお	女子	海神JAC
13	星野 竜生	ほしの りゅうせい	男子	ゆめおりAC
14	阿部 凌大	あべりょうた	男子	千住ジュニア
15	熊谷 帆夏	くまがい ほのか	女子	清泉小
16	和田 航太郎	わだ こうたろう	男子	千住ジュニア
17	今野 暖心	こんの あこ	女子	いだてんくらぶ
18	網代 英	あじろ はな	女子	いだてんくらぶ

【記録と数字で楽しむ日本選手権】



野口純正（国際陸上競技統計者協会〔ATFS〕会員）

9月13日～21日に開催される世界選手権の代表選手選考会を兼ねて行われる「第109回日本選手権」。その舞台は、同じ国立競技場だ。日本選手権が国立競技場で行われるのは、2005年の第89回大会以来20年ぶり。新しい国立競技場ではもちろん初めての開催だ。

国立競技場のスタンドでの現地観戦、あるいはテレビやライブ配信での観戦のお供に、「記録と数字で楽しむ第109回日本選手権」をお届けしよう。

- ・記録やデータは、エントリー締め切り時の6月12日判明分
- ・現役選手の敬称は略

男子100m

申し込み資格記録が10秒34でターゲットナンバー（出場枠）56名だったが、73名がエントリー。出場できるのは10秒31以内の59名で14名が涙を飲むことになった。

資格記録では9秒96のサニブラウン・アブデル・ハキーム（東レ）が抜け出ているが、2025年シーズンは6月6日の10秒31（+1.1）にとどまっている。

エントリー記録の2位以下は、10秒02柳田大輝（東洋大・4年）、10秒09小池祐貴（住友電工）と続き以下も大混戦。

10秒10、11、12＝2名、13＝2名、14＝5名、15、16＝3名、17、18＝2名。ここまでで21名。3組で行われるであろう準決勝進出の24番目の資格記録が10秒21。6月11日までの2025年シーズンのタイムに限っても10秒06から10秒14の0秒08の間に9名。10秒19以内に16名がひし

めいている。スタートでの僅かな出遅れが命取りとなりそうな状況で、ミクロの闘いから誰が飛び出すか？

そして追風に恵まれれば、9秒95の日本記録が4年ぶりに破られるかもしれない。世界選手権参加標準記録は「10秒00」。9秒96で突破済のサニブラウンが3位以内なら代表内定だ。

6月10日現在の「Road to Tokyo」では、ターゲットナンバー48名中の29位に柳田、46位に井上直紀（早大4年）がランクイン。日本人4人目以降も、桐生祥秀（日本生命）、小池が48番目以内に位置している。

男子110mH

2024年パリ五輪で5位に入賞し、2025年4月に世界選手権参加標準記録（13秒27）をクリアして代表に内定している村竹ラシッド（JAL）は9月の本番に集中するため、今回の日本選手権にはエントリーしていない。

村竹とともに日本記録（13秒04）を持つ泉谷駿介（住友電工）を筆頭に、世界選手権参加標準記録をクリアしているのが野本周成（愛媛競技力本部／13秒25）、阿部竜希（順大4年／13秒25）、泉谷（13秒27）とレベルが高い。2人目、3人目の代表切符を争う中で日本記録更新の可能性もある。走幅跳との二刀流で挑む泉谷は、初日が110mHの予選と準決勝、2日目が決勝。ここで勢いをつけて、最終日が走幅跳というスケジュールである。

男子走高跳

このところの世界大会で連続入賞中。22年オレゴン世界選手権8位・真野友博（九電工）、23年ブダペスト世界選手権8位・赤松諒一（アワーズ・当時）、24年パリ五輪5位・赤松諒一（SEIBU PRINCE）といった順序だ。両者の自己ベストとともに2m31。日本記録の2m35、世界選手権参加標準記録の2m33には届いていないが、世界大会の本番では、2m27、2m25、2m31で入賞してきている。25年6月10日現在で参加標準記録の2m33をクリアしているのは、世界で僅かに6名。2m30前後を決勝でクリアできれば入賞ラインに手が届く。

6月10日現在の「Road to Tokyo」では、ター

ゲットナンバー36名中の9位に赤松、11位に真野、21位に長谷川直人（サトウ食品新潟アルビレックスRC）、日本人4人目の28位相当に原口颯太（順大3年）、29位相当に瀬古優斗（FAAS）、31位相当に衛藤昂（KDL）と6名がターゲットナンバー以内のポイントを獲得している。これは7名のアメリカに次ぐ人数だ。

日本記録を19年に作った戸邊直人（JAL）も出場し、日本歴代1・4・4・7・9位が揃う。

戸邊が初めてタイトルを獲得したのが2011年、次が衛藤で2014年。15年以降は、戸邊・衛藤・衛藤・衛藤・戸邊ときて20年に真野が初優勝。その後、戸邊・真野で、23年に初めて勝った赤松が2連勝中。22年からは日本チャンピオンがその後の世界大会でも入賞を果たしている。さて、今回は？

女子1500m・5000m

田中希実（New Balance）も800mの久保と同じく自身の記録へのチャレンジだ。1500mと5000mの日本記録（3分59秒19・14分29秒18）は、東京五輪とダイヤモンドリーグというハイレベルなレースでのもの。日本選手権で田中が日本記録を更新するようなペースを刻むと早い段階で単独走となる可能性が高い。ひとりで走っての日本記録更新は両種目の記録の水準からしてなかなか厳しそうだ。

田中は両種目とも世界選手権参加標準記録（4分01秒50・14分50秒00）を有効期間内に突破済。「日本選手権3位以内で内定」となるので相手がない中での記録への挑戦はしないかもしれない。とはいえ、どんなレースにおいても常に世界を見据えて色々なチャレンジをする選手なので、今回はどうという課題をもってレースに臨むのかにも注目だ。

6月10日現在の「Road to Tokyo」で田中以外の選手は、1500mがターゲットナンバー56名のところ木村友香（積水化学）が45位、後藤夢（ユニクロ）が56位、あと少しの61位相当と62位相当に森智香子（積水化学）と道下美槻（積水化学）と積水化学勢が名を連ねる。

ターゲットナンバー42名の5000mは、27位に山本有真（積水化学）、40位に廣中璃梨佳（JP日本郵政G）。日本人4人目の41位相当に渡邊菜々美（パナソニック）が続く。

女子100mH

世界選手権参加標準記録は12秒73。2024年8月1日からの有効期間内のタイムではないが福部真子（日本建設工業）の日本記録はそれを上回る12秒69（+1.2／2024.07.20）。福部を筆頭に日本選手権参加資格記録で12秒8台が4名、9台が1名と12秒台が6名。他に自己ベスト12秒86の元日本記録保持者・青木益未（七十七銀行）も加わり日本歴代で12秒台の上位7名全員が勢揃いする。そんな中で、「日本新」のアナウンスを聞かせてもらいたい。

この他、25年に学生記録（13秒02）を出したばかりの島野真生（日女体大・大学院2年）も出場。さらには、U20日本記録（13秒05／2009年）保持者は今シーズンで世界を目指すような第一線の舞台から引退を表明している寺田明日香（北海道ハイテクAC。現在は、ジャパングリエイト）、U18日本記録（13秒34／2018年）を保持していた小林歩未（市船橋高。現在は、在外個人登録）もエントリー。なので、「元」を含めて日本・大学・高校・U20・U18のすべてのカテゴリーの記録保持者が顔を揃える。これは「すごい」といえる。

6月10日現在の「Road to Tokyo」では、ターゲットナンバー40名のところ、24位に田中佑美（富士通）、32位に清山ちさと（いちご）、36位に中島ひとみ（長谷川体育施設）、ランク外の54位相当以下に寺田、福部、大松由季（CDL）が名を連ねる。

女子やり投

今、国民に顔と名前が最も知られているであろう日本の陸上選手は北口榛花（JAL）であろう。23年ブダペスト世界選手権、24年パリ五輪と連続金メダル。その明るく愛くるしい表情や振る舞いが陸上競技にあまり詳しくない人も引きつける。世界選手権の決勝が行われる大会8日目（9月20日）夜のチケットが早々と売り切れたのは「北口人気」のためであろう。

地元・東京での世界選手権に向けての2025年5月3日のシーズン初戦は60m88で4位と心配な滑り出しだった。が、5月18日のゴールデングランプリでは64m16で優勝、6月12日のビスレットゲームも64m63で優勝とエンジンがかかってきた。

2試合連続での「64mオーバー」は、北口にとって過去に1度のみ。2023年の初戦（4月29日）の織田記念64m50、第2戦（5月6日）の木南記念64m43だった。この年の北口は、次第に調子を上げた。6月に65m09、7月に67m04の当時の日本新、8月25日の世界選手権を66m73で制し、9月8日のブリュッセルでのダイヤモンドリーグでは、67m38の日本新。その勢いで9月17日のダイヤモンドリーグ・ファイナルも63m78で優勝。日本人がダイヤモンドリーグのファイナルを制したのは男女全種目を含めて史上初のことだった。

23年に続いての「2試合連続64mオーバー」は9月の世界選手権に向けて明るい材料だ。ただし、23年6月2日の日本選手権は、1投目の59m92から伸ばすことができずに5投目に61m14を投げた斉藤真理菜（スズキ）に逆転負けの2位。北口が日本人選手に敗れたのはこれが最後で、以後の2年間は負け知らずだ。

今回の日本選手権でどんなアーチを描くのか日本のみならず世界の関係者も注目していることだろう。北口の日本選手権での最高記録は、日大4年生だった2019年の福岡での63m68で、これが大会記録である。

世界選手権は、北口が「前回優勝者」のワイルドカードで出場できるので、日本からはあと3人の計4人がエントリー可能だ。

6月10日時点の「Road to Tokyo」では、36名のターゲットナンバーの15位に上田百寧（ゼンリン）、21位に武本紗栄（オリコ）、28位に斉藤真理菜（スズキ）、日本人5人目の29位相当に山元祐季（高田工業所）、33位相当に倉田紗優加（慶大・3年）が続いている。北口を含めターゲットナンバー36名以内のランキングポイントを保持している選手が6人もいる国は日本が唯一。他国では、4人が中国とオーストラリアが最多だ。



【日本記録と世界選手権の参加標準記録】

次頁の表は全種目を網羅した世界陸連の採点表によって、日本記録とその得点、今回の東京世界選手権の参加標準記録とその得点、各種目のターゲットナンバー（出場枠）、2025年6月10日現在で参加標準記録をクリアしている世界の人数（前回優勝者の国を除き1国3名以内でカウント）を示している。

参加標準記録が公認日本記録を上回っているのが男子は、800m、1500m、5000m、10000m、三段跳、砲丸投、円盤投、十種競技の8種目。ただし、日本人現役選手の2020年以降のベスト記録に限ると、走高跳、棒高跳、ハンマー投、やり投の4種目も参加標準記録に及ばない。

また、女子の参加標準記録が日本記録を上回っているのは持久系種目を除くほとんどすべてに近い。日本記録の方が高いのは、1500m、5000m、マラソン、100mH、20kmW、35kmW、走幅跳、やり投の8種目で残る14種目は参加標準記録のレベルが高い。

このところの五輪と世界選手権の参加標準記録、特にフィールド種目のそれは非常に高い水準に設定されている。トラックとロード種目は、世界全体でターゲットナンバーの半数前後の人数が参加標準記録をクリアしている。

しかしフィールド種目は、36名のターゲットナンバーのうち2025年6月10日時点で半数以上の人数がクリアしているのは、男子は棒高跳、円盤投の2種目。女子は砲丸投のみ。他の種目は3分の1にも満たない人数のものがほとんどである。よって、参加標準記録とはかなりの差があっても、1国3名以内でカウントしたワールドランキング（Road to Tokyo = <https://worldathletics.org/stats-zone/road-to/7190593?eventId=10229509>）でターゲットナンバー内に入れば世界選手権に出場できる。世界陸連ホームページに毎週水曜日（日本時間の木曜日）に発表される「Road to Tokyo」で日本人選手の順位をチェックするのも「楽しみ方」のひとつである。



<Road to Tokyo>

世界陸連採点表による日本記録・世界選手権参加標準記録の 得点及びターゲットナンバーと世界の突破者数

【男 子】

【女 子】

日本記録	得点	世界選参加 標準記録	得点	ターゲット ナンバー	世界の 突破者数	種目	日本記録	得点	世界選参加 標準記録	得点	ターゲット ナンバー	世界の 突破者数
9.95	1224点	10.00	1206点	48名	26名	100m	11.21	1154点	11.07	1185点	48名	25名
20.03	1215点	20.16	1195点	48名	23名	200m	22.89	1146点	22.57	1178点	48名	19名
44.77	1196点	44.85	1190点	48名	21名	400m	51.75	1136点	50.75	1176点	48名	30名
1.44.80	1180点	1.44.50	1189点	56名	27名	800m	1.59.93	1163点	1.59.00	1180点	56名	33名
3.35.42	1169点	3.33.00	1202点	56名	34名	1500m	3.59.19	1212点	4.01.50	1193点	56名	28名
13.08.40	1177点	13.01.00	1206点	42名	21名	5000m	14.29.18	1224点	14.50.00	1182点	42名	23名
27.09.80	1210点	27.00.00	1226点	27名	21名	10000m	30.20.44	1229点	30.20.00	1229点	27名	7名
2.04.56.	1224点	2.06.30	1194点	100名	32名	マラソン	2.18.59	1222点	2.23.30.	1179点	100名	30名
13.04	1247点	13.27	1202点	40名	18名	110mH	12.69	1192点	12.73	1187点	40名	21名
47.89	1237点	48.50	1206点	40名	23名	400mH	55.34	1162点	54.65	1184点	40名	17名
8.09.91	1212点	8.15.00	1189点	36名	21名	3000mS C	9.33.93	1159点	9.18.00	1199点	36名	21名
1.16.10.	1275点	1.19.20	1205点	50名	26名	20kmW	1.26.33	1198点	1.29.00	1155点	50名	30名
2.21.47.	1254点	2.28.00	1189点	50名	24名	35kmW	2.44.11	1198点	2.48.00	1163点	50名	21名
37.43	1271点	16チーム出場				400mR	43.33	1164点	16チーム出場			
2.58.33	1223点	16チーム出場				1600mR	3.28.91	1147点	16チーム出場			
2.35i	1224点	2.33	1206点	36名	6名	走高跳	1.96	1180点	1.97	1190点	36名	7名
5.83	1220点	5.82	1217点	36名	18名	棒高跳	4.48	1108点	4.73	1186点	36名	11名
8.40	1225点	8.27	1197点	36名	7名	走幅跳	6.97	1211点	6.86	1187点	36名	10名
17.15	1181点	17.22	1188点	36名	14名	三段跳	14.16	1134点	14.55	1174点	36名	7名
19.09	1067点	21.50	1211点	36名	12名	砲丸投	18.22	1096点	18.80	1132点	36名	19名
64.48	1143点	67.50	1198点	36名	21名	円盤投	60.72	1085点	64.50	1154点	36名	15名
84.86	1278点	78.20	1175点	36名	12名	ハンマー投	70.51	1101点	74.00	1158点	36名	10名
87.60	1209点	85.50	1179点	36名	10名	やり投	67.38	1215点	64.00	1152点	36名	9名
8308	1174点	8550	1212点	24名	15名	十種競技	5975	1070点	6500	1173点	24名	9名
3.15.71	1140点	16チーム出場				混合1600mR	3.15.71	1140点	16チーム出場			

・世界の突破者数は、2025年6月10日現在

第109回 日本陸上競技選手権大会要項

兼 東京2025世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会

本競技会は、選手および観客、審判・関係スタッフの安全を考慮し、地震、台風、雷、荒天や、猛暑(暑さ指数(WBGT)が31度以上の場合)は、大会を中断または中止することがある。また、環境省のサイトに掲載されるWBGTの予測値を確認し、競技開始直前に競技日程を変更する(前倒しや後ろ倒し、競技順を入れ替える)こともある。

1. 主 催 日本陸上競技連盟
2. 後 援 読売新聞社、東京都、江戸川区、北区、渋谷区、品川区、新宿区、世田谷区、豊島区、練馬区、文京区、目黒区、港区
3. 主 管 東京陸上競技協会
4. 特別協賛 山崎製パン株式会社
5. 協 賛 アシックスジャパン株式会社、大塚製薬株式会社、日本航空株式会社、株式会社ニシ・スポーツ、積水化学工業株式会社
6. 協 力 一般財団法人上月財団
7. 運営協力 株式会社アームティー
8. 期 日 2025年7月4日(金)～7月6日(日)
9. 場 所 東京・国立競技場 〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町10-1
10. 種 目

【男子(17種目)】

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、400mH、3000mSC

走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投

【女子(17種目)】

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、100mH、400mH、3000mSC

走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投

11. 競技実施日

●第1日目 7月4日(金)

男子：100m予選・準決勝、400m予備予選、800m予選、5000m予選、110mH予選・準決勝、3000mSC決勝、走高跳、円盤投

女子：100m予選・準決勝、400m予選、800m予選、5000m決勝、400mH予選、棒高跳、三段跳、円盤投、やり投

●第2日目 7月5日(土)

男子：100m決勝、200m予備予選・予選、400m予選、800m決勝、1500m予選、110mH決勝、400mH予選、棒高跳 三段跳、ハンマー投、やり投

女子：100m決勝、200m予選、400m決勝、800m決勝、1500m予選、100mH予選・準決勝、400mH決勝、走幅跳、ハンマー投

●第3日目 7月6日(日)

男子：200m決勝、400m決勝、1500m決勝、5000m決勝、400mH決勝、走幅跳、砲丸投

女子：200m決勝、1500m決勝、100mH決勝、3000mSC決勝、走高跳、砲丸投

※別紙3の競技実施日一覧表を参照

※競技実施時刻は、6月下旬にホームページにて公開予定

12. 参加資格

【申込資格】

2025年度本連盟登録者で、下記の(1)から(4)のいずれかに該当し国際大会で日本代表としての出場資格を有する日本国籍競技者。

(1) 第108回日本陸上競技選手権大会の優勝者(但し、その種目に限る)。

(2) 第108回日本陸上競技選手権大会・クロスカントリー競走シニア女子8kmの優勝者。

※但し、女子5000m又は女子10000mのどちらか1種目に限る。

(3) 日本グランプリシリーズ2024種目別ランキング上位者(但し、その種目に限る)

ターゲットナンバー20以下の種目…日本グランプリシリーズ2024種目別ランキング上位3位までの競技者

ターゲットナンバー21～30の種目…日本グランプリシリーズ2024種目別ランキング上位6位までの競技者

ターゲットナンバー31以上の種目…日本グランプリシリーズ2024種目別ランキング上位10位までの競技者

第109回 日本陸上競技選手権大会要項

兼 東京2025世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会

ターゲットナンバー設定なしの種目…日本グランプリシリーズ2024種目別ランキングで上位10位までの競技者

(4) 申込資格記録を満たした競技者

【出場の優先順位】

上記の申込資格を満たした競技者から、ターゲットナンバーを上限とし、以下を優先順位として出場者を決定する。

番組編成は、以下(1)～(5)に該当した競技者の資格記録で行うものとする。

(1) 第108回日本陸上競技選手権大会の優勝者(但し、その種目に限る)

(2) 第108回日本陸上競技選手権大会クロスカントリー競走シニア女子8km優勝者

(但し、女子5000m又は女子10000mのどちらか1種目に限る)

(3) 日本グランプリシリーズ2024種目別ランキング上位者(但し、その種目に限る)

(4) 直近で開催された地域選手権3位以内の競技者の中で、当該種目申込資格記録上位3名の競技者

(5) 申込資格記録を満たした資格記録上位の競技者

【申込資格記録】

別紙2参照

【申込資格記録有効期間】

申込資格記録：2024年1月1日～2025年6月11日まで

【ターゲットナンバー】

各種目の出場上限人数をターゲットナンバーとして設定する。申込者数でターゲットナンバーを超えた場合、申込資格を有する競技者であっても参加を制限されることがある。

【その他】

(1) 室内競技会の記録も有効とする。

(2) 800m(含ハードル)までの記録は電気時計(写真判定装置)で計測したもののみ有効とする。

(3) 参加申込において虚偽があった場合(日本陸連登録情報、申込資格記録など)、参加を取り消す。

13. 出場の繰上げ

ターゲットナンバーを超えるエントリーがあった種目は、6月20日(金)エントリーリスト(暫定版)発表後、以下の取扱いで出場者の繰り上げを行う。**キャンセルが判明した者は、6月27日(金)12:00までに、エントリーキャンセル申請フォームから連絡すること。**

(1) 6月20日(金)エントリーリスト(暫定版)発表後～6月27日(金)12:00までにキャンセルが判明した場合、ターゲットナンバーの範囲内で出場対象者を繰り上げる。

(2) 繰上げ対象者は、エントリーリスト(確定版)の公開をもって知らせる。

(3) 6月27日(金)12:00時点のエントリーリストを確定版とする。(以降の繰り上げは行わない)

エントリーキャンセル 申請フォーム ※6月27日(金)12:00まで

<https://forms.gle/uHcwApZJqbqFn7hD9>

※別紙1 エントリー関連スケジュール参照

14. 競技規則

(1) 2025年度日本陸上競技連盟競技規則及び競技会における広告および展示物規程による。

その他詳細については、6月下旬に発表する**競技注意事項を必ず確認すること。**

(2) 予備予選について

・男子200m、男子400mは予備予選を実施する。

・申込資格記録上位18名は予選から、申込資格記録19番目から42番目までの競技者は予備予選からの参加となる。

・予備予選におけるタイムレースで上位6名が予選に出場できる。

(3) 決勝の空きレーン

決勝において、やむを得ない理由で出場が困難となり空きレーン(欠場)が生じた場合、決勝に進出できなかった次点の競技者を補充する。その場合、新たに番組編成は行わず、当該競技者を空きレーンに配置する。

詳細は、競技注意事項を確認すること。

(4) ペースメーカー

中長距離種目において、ペースメーカーを導入する場合がある。詳細は、競技注意事項を確認すること。

第109回 日本陸上競技選手権大会要項

兼 東京2025世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会

15. 参 加 料

(1) 1人1種目7,000円

主催者では参加選手に対する保険には加入しておりません。参加選手は各自の責任において保険に加入してください。

(2) 6月27日(金)に公開されるエントリーリスト(確定版)に名前のある選手は、参加料の支払い義務が生じる。

6月30日(月)～7月9日(水)の期間にエントリーシステムから支払うこと。

※支払いが上記の期日までに完了しなかった場合、日本陸連が主催する今後の大会において出場を認めない措置を講ずる。

(3) キャンセル締切日6月27日(金)12:00までにエントリーをキャンセル(取り消し)した場合、参加料の支払いは不要となる。

それ以降は、欠場扱いとなり参加料の支払いは必要とする。

(4) 一度支払われた参加料は、理由の如何にかかわらず返金しない。

※別紙1 エントリー関連スケジュール参照

16. 申 込 方 法

(1) 日本陸連ホームページ「第109回日本陸上競技選手権大会」に掲載するエントリーシステムから申し込みとする。

<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1952/>

(2) 申込期間 2025年5月28日(水)13:00から6月12日(木)12:00

(3) 参加料は、6月30日(月)～7月9日(水)にシステム上で決済すること。

(4) 申込締切日前に、エントリー状況の途中経過を公開することがある。

(5) 申し込みを行った記録をもとに資格審査及び番組編成を行うため、有効期間内の最も良い記録を申し込むこと。

申し込み後に競技会で記録を更新した際は、エントリーページの情報を必ず更新すること。

※申込時、資格を取得した大会名が表示されないとき(陸上競技マガジンの記録データにない場合)は、その大会の記録証明(リザルト等)が掲載されているURLをシステムに入力すること。

17. キャンセルおよび欠場・番組編成

【キャンセルおよび欠場】

キャンセルおよび欠場する場合は、所定の期日までに必ず手続きを行うこと。届けなくキャンセルおよび欠場した者は、本連盟及び加盟団体の主催・主管する競技会に出場を認めない措置を講ずることがある。

また、複数種目にエントリーしている選手が欠場届を提出した場合、以降に出場を予定する全ての種目に欠場を反映する。

(ただし、大会医師の判断による欠場の場合を除く)。

●6月12日(木)12:00～6月27日(金)12:00までのエントリーキャンセル

- ・エントリー締切後～繰上げ期限の6月27日(金)12:00までは、以下フォームからエントリーキャンセルを受け付ける。
- ・エントリーキャンセルは、欠場届の提出は不要、参加料の支払いも不要となる。

＜エントリーキャンセル 申請フォーム＞

<https://forms.gle/uHcwApZJqbqFn7hD9>

●6月27日(金)12:00以降の欠場

- ・6月27日(金)12:00以降は、欠場扱いとし欠場届を提出すること。
- ・提出先：大会2日前7月2日(水)まで 日本陸連(dns@jaaf.or.jp)へメールで提出すること
大会前日7月3日(木)以降 TICへ持参もしくは日本陸連(dns@jaaf.or.jp)へメールで提出すること
- ・エントリーシステムへログインの上、参加料を支払うこと。

【番組編成】

以下の期日までに提出された欠場届の欠場者を除いて番組編成を行う。以降に提出された欠場届は、DNS扱いとなる。

番組編成(スタートリスト)は、各日前日に日本陸連ホームページへ掲載する。

- ・大会1日目の競技 : 前々日の7月2日(水)12時までに届けること
- ・大会2日目、3日目の競技: 各日の前日12時までに届けること

18. 表 彰

各種目の第1位～第3位にはメダルと賞状を、第4位から第8位までには賞状をそれぞれ授与する。

各種目の第1位～第3位まではウィナーズパレード(表彰式)を行う。ウィナーズパレードは、各日全競技終了後に、当該日の決勝種目をまとめて実施する。実施方法等詳細については、後日掲載する。

第109回 日本陸上競技選手権大会要項

兼 東京2025世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考競技会

第4位以降の賞状は、TICで受け取ること。

また、全種目終了後に、最優秀選手、男女各1名を表彰する。

19. 個人情報取り扱い

- (1) 主催者及び共催者は、個人情報の保護に関する法律及び関連法令等を順守し個人情報を取扱う。尚、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡等に利用する。
- (2) 本大会はテレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。
- (3) 大会（公式練習・ウォーミングアップや会見等を含む）の映像・写真・記事・個人記録等は、主催者、共催者及び主催者、共催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、グッズの制作・販売、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

20. ドーピングコントロール

別紙4の通り

21. その他

- (1) 申込締切後に資格審査を行い、競技日程・エントリーリスト（暫定版）を6月20日（金）に日本陸連ホームページに掲載予定。エントリーリスト（確定版）は、6月27日（金）に日本陸連ホームページに掲載予定。
- (2) 競技中に発生した傷害・疾病についての応急処置は主催者側にて行うが、以後の責任は負わない。
- (3) 競技者が競技場内（練習場を含む）に持ち込める物品の商標の大きさは、競技会における広告および展示物に関する規定による。
- (4) 大会の映像は主催者の許可なく第三者がこれを使用すること（インターネット上において画像や動画を配信することを含む）を禁止する。
- (5) 棒高跳用ポール・やりの送付について
別紙5の通り

22. 宿泊斡旋

大会ページ（<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1952/>）へ詳細を掲載する。

<問合せ先>

東武トップツアーズ株式会社 東京スポーツ営業部 担当：北村 修大

営業日：平日（土日祝日休業） 営業時間：9：30～17：30

〒108-0075 東京都港区港南1-8-15 Wビル18階

TEL：050-9000-5005 メールアドレス：tobutop-athletics@tobutoptours.co.jp

23. 問合せ

【日本陸上競技連盟・事務局】

〒160-0013

東京都新宿区霞ヶ丘町4-2 JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 9階

TEL：050-1746-8410（土・日祝日を除く10：00～18：00）

メールアドレス：contact@jaaf.or.jp

◆大会ページ（競技注意事項ほか参加者向け情報） <https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1952/>

◆特設サイト（チケットほか来場者向け情報） <https://www.jaaf.or.jp/jch/109/>

◆東京2025世界陸上選考要項 <https://www.jaaf.or.jp/news/article/17671/>

※別紙1～5については、大会ページ（<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1952/>）に掲載する大会要項を確認すること。



東京2025世界陸上競技選手権大会

トラック&フィールド種目（リレー種目除く）日本代表選手選考要項

1. 編成方針

2025年度最重要国際競技会と位置づけ、より多くのメダルや入賞を獲得することを目標とし、メダル獲得及び8位入賞を目指す競技者で選手団を編成する。

2. 開催地

東京

3. 開催期間

2025年9月13日（土）～9月21日（日）

4. 開催種目

(1) 男子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、110mH、400mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、十種競技

(2) 女子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、10000m、3000mSC、100mH、400mH、走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投、七種競技

5. 主なスケジュール

2024年

2月25日（月） 10000m、混成競技、リレー種目 参加標準記録有効期間開始

8月1日（日） その他のT&F種目 参加標準記録有効期間開始

2025年

4月12日（土） 第109回日本陸上競技選手権大会・10000m

7月4日（金）～6日（日） 第109回日本陸上競技選手権大会（予定）

7月12日（土）～13日（日） 第109回日本陸上競技選手権大会・混成競技

8月24日（日） 参加標準記録有効期間終了

8月27日（水） ワールドアスレティックス（以下「WA」という。）から参加資格者公表

・承認された参加標準記録未達成競技者のリスト

・参加標準記録によって参加資格を付与された競技者リスト

・WAワールドランキングと参加資格を取得した競技者

・参加資格を取得したリレーチームリスト

9月1日（月）以降

エントリー締め切り

第2次日本代表選手発表

※以降、WAによる追加の可能性あり。

6. 選考競技会

1) 第109回日本陸上競技選手権大会（2025／未定）

2) 第109回日本陸上競技選手権大会・混成競技（2025／岐阜）

3) 第109回日本陸上競技選手権大会・10000m（2025／熊本）

7. 選考基準

下記各条件中の第109回日本陸上競技選手権大会終了時点とは、当該種目終了時点をいうものとし、競技成績については、当該種目に係る成績のみ考慮する。下記の項目の数字の若い順に優先する。また、以下、記載のある「参加標準記録」および「記録」は、ワールドランキング対象競技会における「記録」を対象にするものとする。

【内定条件】

1) ワイルドカードにより本大会の参加資格を得た競技者。

2) パリ2024オリンピック競技大会で3位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者で、参加標準記録有効期間開始から第109回日本陸上競技選手権大会（以下、「日本選手権」という）終了時点までに、参加標準記録を満たした競技者。ただし、1)の該当者は順位に含まない。

3) 2)に該当者がいない種目において、パリ2024オリンピック競技大会で8位以内の成績を収めた日本人最上位の競技者で、2025年1月1日（ただし、男女5000m、男女10000mについては、2024年11月1日からとする）から日本選手権終了時点までに、参加標準記録を満たした競技者。

4) 日本選手権3位以内の成績を収めた競技者で、参加標準記録有効期間開始から日本選手権終了時点までに参加標準記録を満たした競技者。ただし、2)3)で内定者が選考された種目については2位以内の成績を収めた競技者を対象とする。また、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。

① 日本選手権の順位

② 参加標準記録有効期間開始日から日本選手権終了時点までの記録上位の競技者

【選考条件】

5) 日本選手権8位以内の成績を収めた競技者で、参加標準記録有効期間内に参加標準記録を満たした競技者。ただし、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。

① 日本選手権の成績

② 参加標準記録有効期間内の記録

③ 上記①～②の基準で優劣がつかない場合は、2025年度に開催される国内外主要競技会（日本グランプリシリーズ等）の成績

6) 日本選手権8位以内の成績を収めた競技者で、「Road to Tokyo」*1により本大会の参加資格を得た競技者。ただし、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。

① 日本選手権の成績

② 「Road to Tokyo」の順位

③ 参加標準記録有効期間内の記録

④ 上記①～③の基準で優劣がつかない場合は、2025年度に開催される国内外主要競技会（日本グランプリシリーズ等）の成績

7) 参加標準記録有効期間内に参加標準記録を満たした競技者。

東京2025世界陸上競技選手権大会

トラック&フィールド種目（リレー種目除く）日本代表選手選考要項

ただし、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。

- ① 「Road to Tokyo」の順位
 - ② 参加標準記録有効期間内の記録
 - ③ 上記①～②の基準で優劣がつかない場合は、2025年度に開催される国内外主要競技会（日本グランプリシリーズ等）の成績
- 8) 「Road to Tokyo」により本大会の参加資格を得た競技者。

ただし、下記の項目（数字の若い順に優先）により優先順位を定める。

- ① 「Road to Tokyo」の順位
 - ② 参加標準記録有効期間内の記録
 - ③ 上記①～②の基準で優劣がつかない場合は、2025年度に開催される国内外主要競技会（日本グランプリシリーズ等）の成績
- 9) WAによる全種目の未使用出場枠の再配分後に参加資格が認められた競技者。

ただし、「Road to Tokyo」におけるそれぞれの種目のターゲットナンバーに10を加算した順位以内にランクしている競技者に適用しエントリーを行う。

10) 開催国枠によるエントリー

1) ～9) において1名も出場者がいない種目は、以下の優先順位にて開催国枠を利用しエントリーを行う。ただし、フィールド種目、および、混成競技の出場可否の最終判断は本大会のTD（技術代表）となるため、エントリーを行ったとしても出場できない場合がある。

- ① 「Road to Tokyo」におけるそれぞれの種目のターゲットナンバーに10を加算した順位以内で最上位にランクしている競技者。
- ② 第109回日本選手権者、かつ、本連盟が定める開催国枠エントリー設定記録を2025年1月1日から8月24日までに満たした競技者。

※1 「Road to Tokyo」とは本大会における各種目の参加資格の基準となるワールドランキングである。

URL : <https://worldathletics.org/stats-zone/road-to/7190593>

8. 選考方法

故障等により、大会本番で競技力を発揮できないと判断された場合を除き、上記選考基準に従い下記の方法で選考する。

1) 選考基準1)～4)による選考：

即時内定とし、専務理事が承認することにより決定する。

2) WAによる参加有資格者公表後の選考(選考基準5)～10)、2025年8月27日以降予定)：

前記1)の項により選考された者ではWAの定める各種目の出場可能人数を満たさなかった場合、選考基準5)～10)に従い、強化委員会が原案を作成し、選考委員会の議を経て、専務理事が承認することにより決定する。

※「Road to Tokyo」公表以降にWAより有資格となる競技者が追加される可能性がある。

【補足事項】

※選考基準9)10)に係る参加資格は、2025年9月1日以降WAから追加により認められるが、エントリーシステムのルール上、対象となる競技者は、ファイナルエントリーの時期（2025年9月1日）までにエントリーしておかなければならない。

9. 補 足

(1) 代表選手は、編成方針及び選考基準に則って選考されるが、その派遣人数はWAが定めるエントリー数の上限の枠を保証するものではない。

(2) WAが定めるエントリースタンダードに準じて必要に応じて、補欠選手を選考できる。

(3) 参加標準記録の有効期間は下記の通り。

10000m、混成競技、リレー：2024年2月24日～2025年8月24日

その他の種目：2024年8月1日～2025年8月24日

(4) 代表選手は本連盟または大会主催団体が定める義務及びその他必要事項を遵守するものとする。

(5) 下記の項目に該当する場合は、代表を取消すことがある。

- 1) アンチ・ドーピング規則に反した場合
- 2) 故障等により、競技力を発揮できない事態が生じた場合
- 3) 前記(4)を遵守しない場合

(6) 代表選手は、最高のパフォーマンスを発揮できるよう最大限の準備をしなければならない。

なお、WAのルールとして、100m代表選手は、4×100mリレーに、400m代表選手は、4×400mリレーにそれぞれ必ずエントリーされることから、100m代表選手は、4×100mリレー、400m代表選手は、4×400mリレーについても、最高のパフォーマンスを発揮できるよう最大限の準備をしなければならないことに留意されたい。

(7) リレーの代表選手（WAのルールにより100m代表選手または400m代表選手として、WAのルールにより、4×100mリレーまたは4×400mリレーにエントリーされた者を含む）は、強化委員会が特に認めた場合を除き、リレーの準備のために強化委員会が計画する遠征、競技会及び合宿に参加する義務を負うものとする。

(8) 代表選手は、選考後のトレーニング状況を報告すると共に、医事委員会がメディカルチェックの必要があると判断した場合は、応じる義務を負うものとする。

(9) 天災、疫病の流行その他の理由による選考競技会の開催中止またはその開催方法等の変更に伴い、選考競技会、選考基準及び選考方法について、専務理事の決定により、変更することができる。ただし、選考基準について基本的な考え方の変更を伴う場合には、理事会の決議を要するものとする。

東京2025世界陸上競技選手権大会

トラック&フィールド種目（リレー種目除く）日本代表選手選考要項

東京2025世界陸上競技選手権大会

トラック&フィールド種目ターゲットナンバー・参加標準記録・開催国枠エントリー設定記録

男 子			種 目	女 子		
ターゲットナンバー	参加標準記録	開催国枠 エントリー設定記録		ターゲットナンバー	参加標準記録	開催国枠 エントリー設定記録
48	10.00	10.11	100m	48	11.07	11.24
48	20.16	20.40	200m	48	22.57	22.92
48	44.85	45.38	400m	48	50.75	51.74
56	1:44.50	1:45.88	800m	56	1:59.00	2:00.99
56	3:33.00 (3:50.00)	3:35.65	1500m（1マイル）	56	4:01.50 (4:19.90)	4:06.15
42	13:01.00 13:01	13:11.02	5000m（5Kmロード）	42	14:50.00 14:50	15:08.54
27	27:00.00 27:00	27:23.65	10000m（10Kmロード）	27	30:20.00 30:20	31:01.32
40	13.27	13.46	110mH／100mH	40	12.73	13.00
40	48.50	49.22	400mH	40	54.65	55.80
36	8:15.00	8:23.15	3000mSC	36	9:18.00	9:33.92
36	2.33	2.26	走高跳	36	1.97	1.90
36	5.82	5.59	棒高跳	36	4.73	4.49
36	8.27	7.99	走幅跳	36	6.86	6.58
36	17.22	16.67	三段跳	36	14.55	13.97
36	21.50	19.10	砲丸投	36	18.80	17.91
36	67.50	62.60	円盤投	36	64.50	60.73
36	78.20	73.88	ハンマー投	36	74.00	70.40
36	85.50	81.29	やり投	36	64.00	60.84
24	8550	8151	十種競技／七種競技	24	6500	5976
広州2025ワールドリレーズ上位14ヶ国 +WAトップリスト上位2ヶ国			4×100mリレー 4×400mリレー 混合 4×400mリレー	広州2025ワールドリレーズ上位14ヶ国 +WAトップリスト上位2ヶ国		

※派遣設定記録は、参加標準記録とターゲットナンバーをもとに、予選通過が期待できる水準に設定した。ただし、算出した記録が日本記録を上回る種目については、日本新記録を派遣設定記録とした。

1. 競技規則について

本競技会は、「2025年度日本陸上競技連盟競技規則」及び「競技会における広告および展示物規程」により実施する。

2. 競技者受付及び配付物について

- (1) 競技者受付を国立競技場東側の青山門Gゲート付近に設ける。
- (2) アスリートビブスは3枚（胸・背・手荷物用）配付する。
前回大会の優勝者は、ゴールドビブスを胸に着用する。ゴールドビブスは該当種目でのみ着用し、他の種目に出場する場合は通常のアスリートビブスを着用すること。
- (3) アスリートビブスとADカードの配付については、以下の時間帯に競技者受付にて行う。
 - ・ 7月3日（木）12:00～17:00
 - ・ 7月4日（金）10:00～16:00
 - ・ 7月5日（土）9:00～16:00
 - ・ 7月6日（日）11:00～14:00なお、TIC【GATE5内】の開設時間は競技者受付開始～各日競技終了後20分とする。
- (4) ADカードの配付枚数は、以下の通りとする。場内を移動する際は、必ずADカードを着用すること。
競技者AD： 1名につき1枚
コーチAD： 参加者1名→2枚、参加者2～3名→3枚、参加者4～5名→4枚
参加者6名～9名→5枚、以降5名増えるごとに1枚追加
（参考：選手案内資料）<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1952/>

3. 欠場について

- (1) 欠場する競技者は「欠場届」（TICにも用意）を規定の要領で提出すること。欠場者を除いて番組編成を行うため、必ず期日までに提出すること。届け出を行わずに欠場した者は、その後の本連盟、加入団体が主催または後援する競技会に出場を認めない措置を講ずることがある。
- (2) 欠場について、大会期間を通じて複数種目にエントリーしている選手が欠場届を提出した場合、提出された以降の全ての種目に欠場を反映する。ただし、大会医師の判断による欠場の場合はこの限りではない。
欠場届（日本選手権専用形式）<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1952/>
 - ① 大会1日目：7月4日（金）の種目で欠場する場合は、7月2日（水）の12時まで
 - ② 大会2日目：7月5日（土）の種目で欠場する場合は、7月4日（金）の12時まで
 - ③ 大会3日目：7月6日（日）の種目で欠場する場合は、7月5日（土）の12時まで《提出先》
 - ・ 7月2日（水）までの欠場届は、日本陸連欠場届提出アドレス（dns@jaaf.or.jp）へメールで提出
 - ・ 7月3日（木）以降はTICへ持参もしくは日本陸連欠場届提出アドレス（dns@jaaf.or.jp）へメールで提出
- (3) 欠場理由は、メディア等に公開される場合がある。

4. 招集について

- (1) 招集所は、200mスタート地点付近の【GATE5内】に設ける。
- (2) 各競技の招集開始時刻・完了時刻は、タイムテーブルに記載のとおりとする。時刻は招集所入口の電波時計を基準とする。
- (3) 招集の方法については、次の通りである。
 - ① 競技者は招集完了時刻までに招集所で競技者係の点検を受ける。その際、アスリートビブス、シューズ、スパイクの寸法と数、衣類やバッグ等の商標の確認を受けること。トラック競技のみ腰ナンバー標識（2枚）を受け取ること。
 - ② ビデオ装置、レコーダー、ラジオ、CDプレーヤー、トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器など承認されていないものがないかどうか、競技場内に持ち込むバックの中身の確認を受ける。
 - ③ 代理人が招集を受けることは認めない。2種目同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめその旨を本人または代理人が、招集所（競技者係）に備え付けの「多種目同時出場届」に記入し、1種目めの招集時に競技者係へ提出すること。
 - ④ 招集完了時刻に招集所にいない競技者は、当該種目への参加から除外され、欠場（DNS）として記録される。

5. 競技エリア（FOP）への入場について

- (1) 招集所から競技役員の指示に従い競技場に入場すること。
- (2) 競技終了後は、競技役員やスタッフの指示に従いグラウンド観戦エリア、ミックスゾーンとPEC（ポスト・イベント・コントロール）を通り退場すること。なお、決勝において1～3位の競技者をメダリストルームに誘導する。
- (3) メダリストルームがある2階ラウンジはホスピタリティチケット購入者も使用するが、滞在エリアは区切られている。

6. トラック競技の抽選及び番組編成について

- (1) トラック競技の予選のレーン順・フィールド競技の試技順は、スタートリストに記載した順による。決定されたレーン順・試技順は、陸連HP（<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1952/>）に掲載する。
準決勝以降の組み合わせ、及びそのレーン順も陸連HP（<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1952/>）に掲載する。
- (2) 日本選手権は3.（1）に記載の通り欠場届を反映し、1日目は大会前々日、2日目以降は大会前日に番組編成を行う。スタートリストについて、1日目は大会前々日、2日目以降は大会前日に公開する。
- (3) 時間による次のラウンドに進む競技者の決定について、最後の1枠に同成績がいる場合は、0.001秒単位の時間を判定して競技者を決定する。それでも決定できない時は抽選とする。
- (4) トラック競技（ハードルを含む100m～800mまでの種目）の決勝において、決勝スタートリスト発表後以下のメ切時刻までに空レーン（欠場）が生じた場合、次点の競技者を補充する。この際、棄権した競技者のレーンを割り当て、新たに番組編成は行わない。
補充対応を行う時間および周知方法は、以下の通りとし、次点／次々点競技者の両者とも出場意思がある場合は、次点の競技者を優先する。
 - 日本選手権2日目決勝種目（7月5日）
 - ・ 予選または準決勝終了後～翌5日（土）13:00までの欠場は補充を行う。
 - ・ 5日（土）13:00～13:15の間に、陸連HP（<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1952/>）にて次点／次々点競技者を同時に知らせる。

- ・ 5日（土）13:15～13:30の間に、次点／次々点競技者はTICにて出場の意思表示を行う（代理でも可）。
- ・ 意思確認後すみやかに、スタートリストの更新を行う。
- 日本選手権3日目決勝種目（7月6日）
 - ・ 予選または準決勝終了後～翌6日（日）14:00までの欠場は補充を行う。
 - ・ 6日（日）14:00～14:15の間に、陸連HP（<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1952/>）にて次点／次々点競技者を同時に知らせる。
 - ・ 6日（日）14:15～14:30の間に、次点／次々点競技者はTICにて出場の意思表示を行う（代理でも可）。
 - ・ 意思確認後すみやかに、スタートリストの更新を行う。

7. 競技について

- (1) トラック競技について
 - ① 計時は、すべて写真判定システムを使用する。
 - ② 短距離種目では、競技者の安全のためフィニッシュライン通過後も自分に割り当てられたレーンを走ること。
- (2) フィールド競技について
 - ① 計測は光波距離計測器を使用する。
 - ② 跳躍種目、及びやり投の競技者は、助走路の外側（走高跳は助走路内）に主催者が準備したもの、または承認したマーカーを2個まで使用することができる。また、サークルで行う投てき競技は、マーカーを1つだけサークルの外側に使用することができる。ただし、チョーク・炭マグなどをマーカーとして使用することは禁止する。
 - ③ 棒高跳の競技者は「棒高跳アップライト申告書」をTICで受け取り、自分の希望する支柱の位置を記入し、招集開始時に招集所に提出すること。その後位置を変更したい場合は、バーがセットされる前に担当競技役員に申し出ること。試技時間のカウントが開始されたら、バーの位置をそれ以上変更することはできない。（TR28.1）
 - ④ 三段跳の踏切板は、砂場から男子13m、女子11mの地点に設置する。
 - ⑤ フィールド競技における競技エリア（FOP）内での練習は、すべて競技役員の指示に従うこと。
 - ⑥ フィールド競技が行われる近接のスタンドに「コーチ席」を設ける。コーチングはコーチ席からのみ行うこと。
 - ⑦ 録画されたものを確認するためにコーチ席との機器の受け渡しをする場合は、主催者の指定する場所で行うこと。
自撮り棒などを使用した録画媒体の確認は危険を伴うので行わないこと。
- (3) 競技者は競技役員の許可を得ることなく、かつ審判員が伴わない限り、競技の進行中に競技場所を離れることはできない。
- (4) 反スポーツマンシップ行為及び不適切な行為をした競技者（例：ケガなどを除くスタート後のレース放棄）には警告が与えられ、場合によっては当該競技会から除外される。
警告はイエローカード、除外はレッドカードを示すことによって競技者に知らされる。
- (5) 女子5000mの決勝は、ペースメーカーを付ける場合がある。（男女800m・男女1500m・男女3000mSC・男子5000mは付けない。）ペースメーカーがフィニッシュした場合、記録は公認とし、順位及びWAブレイシングスコア（順位ポイント）はつかない。
ペースメーカーの設定ペースについては、7月3日（木）陸連HP（<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1952/>）で公開する。
※事前に発表した設定ペースから変更となった場合は当日TICに貼り出しをする。
- (6) 男女800m・男女1500m・男女5000mの決勝は電子ペーサー（ウェーブライト）を導入する場合がある（各種目の予選と男女3000mSC決勝は導入しない。）。
光の色と設定ペースについては7月3日（木）に陸連HP（<https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1952/>）で公開する。
※事前に発表した設定ペースから変更となった場合は当日TICに貼り出しをする。

8. 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について

- (1) 最後の一人になり優勝が決定するまでは次の通りとする。（ただし、天候等の状況により変更となることもある。）

種目	種別	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	9	以降
走高跳	男子	2m00 2m10	2m05	2m10	2m15	2m20	2m25	2m29	2m33	2m36	2m38	2cm
	女子	1m60 1m70	1m65	1m70	1m75	1m78	1m81	1m84	1m87	1m90	1m93	2cm
種目	種別	練習	1	2	3	4	5	6	7	8	9	以降
棒高跳	男子	競技者の申告により設定	5m10	5m20	5m30	5m40	5m50	5m60	5m70	5m77	5m82	5cm
	女子	競技者の申告により設定	3m70	3m80	3m90	4m00	4m10	4m20	4m25	4m30	4m35	

- (2) 棒高跳の練習について
 - ① バーをかけての練習はゴムバーで行う。
 - ② 任意の高さ、及び棒高跳支柱の位置で試技順に2回行う。

9. 競技用具について

- (1) 棒高跳用ポールを除き、競技に使用する用具は原則として主催者が用意したものを使用しなければならない。
- (2) 投てき用具リストに複数ないもの（日本陸連検定品かつWA認証品に限る。）は、持ち込みを一人2つまで認める。持ち込み希望する競技者は、以下の時間に持ち込む投てき用具とともに「投てき用具検査申請書」をTICに提出すること。
女子やり：前日7月3日（木）13:40～14:40
当日7月4日（金）招集完了時刻の3時間前～2時間前
男子やり：前日7月4日（金）12:00～13:00
当日7月5日（土）招集完了時刻の3時間前～2時間前
やり以外：競技実施日 各種目招集完了時刻の2時間40分前～1時間40分前

競技注意事項

- (3) WA認定品かどうかの証明は、本人がしなくてはならない。(認定シールまたはWAサイト情報にて)
- (4) 持ち込みを受け付けた「投てき用具」については「預かり証」を発行する。検査に合格した「投てき用具」については、一括借り上げし、すべての競技者が使用できなければならない。投てき用具は競技終了後にTICで「預かり証」を確認のうえ返却する。
- (5) 競技場に事前送付された棒高跳用ポールおよびやりの受け渡しは、TICで指示する。
また、本連盟申込(西濃運輸 幹旋)による棒高跳用ポールの配送料は、申込者へメールで送付する請求書の指定日までに振り込むこと。

10. 競技用靴について

- (1) スパイクピンの長さは、9mm以内とし、走高跳、やり投は12mm以内とする。いずれの場合もスパイクピンの数は11本以内とする。
- (2) World Athletics (WA) が承認したシューズリストでNoと記載されている靴については使用ができないので、各自で確認をしておくこと。
<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/technical/shoes/>
- (3) 靴底の厚さについては、TR5及び「競技用靴に関する規程」に準じる。規定を超える靴での出場は認めない。
- (4) 競技終了後、ミックスゾーン通過後のポストイベントコントロールエリアにて、無作為に定められた一部競技者を対象に、使用した靴を提示することを求めることがある。
- (5) 使用された靴に関して審判長が疑義を抱いた場合、競技終了後に提出を求めることがある。

11. 競技結果の発表及び抗議・上訴について

- (1) 競技結果の正式発表は、大型スクリーンでの発表時刻を基準とする。
- (2) 競技の結果または競技実施に関する抗議は、競技規則TR8に定められている時間内(同一日に次ラウンドが行われる競技は、その結果が正式に発表されてから15分以内、それ以外は30分以内)に、競技者自身または代理人が、TICを通じて審判長に対して口頭で行うこと。
- (3) この裁定に納得できない場合は預託金(1万円)を添え、担当総務員を通じてジュリーに文書で上訴することができる。
- (4) ウィナーズパレード開始後は11.(2)の時間内であっても抗議は受け付けない。

12. 表彰(ウィナーズパレード)について

- (1) 各日全ての競技終了後に、当該日に行われた1~3位の競技者を対象にメダルと賞状の授与およびウィナーズパレードを行う。(全ての競技一斉に行う。)
- (2) ウィナーズパレードはウェアで行う。(競技用ユニフォームでは行わない。)
- (3) 各種目の1位から3位の競技者には、賞状とメダルを授与する。
- (4) 4位から8位に入賞した競技者には、TICで賞状を授与する。
- (5) 日本選手権の最優秀選手 男女各1名を大会3日目のウィナーズパレードで表彰する。
- (6) 各日のウィナーズパレード退場時にプレミアムホスピタリティチケット購入者とハイタッチのファンサービスを案内予定。

13. ドーピングコントロールテストについて

大会要項記載の通り実施する。(※血液検査の対象となった場合、2時間安静後の検査となる。)

14. 一般注意事項

- (1) 応急処置の必要性及びその他健康上の問題が生じた場合は医務室に連絡する。
- (2) 競技中に発生した傷害・疾病について応急処置は主催者が行うが、以後の責任は負わない。
- (3) 3階・4階のコンコースの一部に選手控えエリアを設ける。7月4日(金)~6日(日)に入ることができ、3日(木)は12:00から、4日(金)は10:00から、5日(土)は9:00から、6日(日)は11:00より国立競技場東側の青山門Gゲートから入場することができる。スペースに限りがあるため、譲り合って利用すること。(詳細は選手案内資料を参照)
期間中は荷物を置いておくことができるが、主催者側での管理・監察は行わないため注意すること。尚、動線の妨げ、または設置不可の場所にある荷物は主催者側で移動することがある。
- (4) バックスタンド側観客席下の室内練習場(B2F)は、練習時のみ使用すること。チーム待機場所を室内練習場内およびその付近、リングロードや駐車場に常設することは一切禁止とする。
- (5) 更衣室は、室内練習場付近に設ける。更衣室は更衣のみに使用し、荷物は各自で管理すること。
- (6) 室内練習場などのW-upエリアや招集所には、中継カメラが立ち入る可能性がある。
- (7) 大会期間中の貴重品の管理は、各自で行うこと。主催者は紛失盗難の責任を一切負わない。
- (8) 大会期間中に届けられた遺失物についてはTICで保管する。保管期間は競技会終了までとし、それ以降は日本陸上競技連盟事務局に連絡すること。
- (9) 記録速報は、日本陸連公式WEBサイトに掲載する。
- (10) 「記録証」を希望する競技者は、TICに500円を添えて申し込むこと。
- (11) TICでの参加料領収書の発行は行わない。エントリーシステム(決済システム)より、支払証明書を発行することができる。
- (12) 競技場内へ横断幕・応援用のぼり・旗等を掲げ付けることはできず、それらに所属企業名(スポンサー名)の露出をすることもできない(本大会協賛社を除く)。また、他の観客へ応援グッズを配布することを禁止する。
(参考: https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202505/27_135022.pdf)
- (13) 提出書類は、次の通りとする。(用紙はTICに用意)

	提出するもの	提出場所	提出時刻
1	欠場届	T I C	〔大会1日目の種目〕 前々日の12時まで 〔大会2日目・3日目の種目〕 前日の12時まで 3.(2)参照
2	多種目同時出場届	招集所	1種目目の招集時
3	投てき用具検査申請書	T I C	招集完了2時間前まで
4	棒高跳アップライト申告書	招集所	招集時
5	上訴申立書(預託金1万円)	T I C	競技規則TR8による
6	記録証明書	T I C	18:00まで

競技注意事項

- (14) 地震、台風、雷、荒天や、猛暑（暑さ指数（WBGT）が31度以上の場合）は、大会を一時中断・延期または中止することがある。
また、競技順を入れ替える場合もある。

15. WRK・WA競技規則に関する補足

<WA規則が適用される項目>

- (1) 投てき競技は、日本陸連検定品かつWA認証品の投てき物のみ使用できる。(TR32.1)
(2) 同時申込を含めて、試技時間に競技者が不在の場合はパス扱い（-）とする。(TR4.3)
(3) 日本選手権の欠場について、大会期間を通じて複数種目にエントリーしている選手が欠場届を提出した場合、提出された以降の全ての種目に欠場を反映する。ただし、大会医師の判断による欠場の場合はこの限りではない。(TR4.4)
(4) トラック競技の決勝において、空レーン（欠場）が生じた場合、次点の競技者を補充する。運用は本注意事項6（4）を参照のこと。
(TR20.2.1 国際-注意ii)

<WA規則が適用されない項目>

- (1) トラック種目、フィールド種目ともに現場での抗議（競技中の抗議）は認めない（TR8.4.1および8.5は適用しない。）
(2) 広告・商標については、国内競技会における広告及び展示物に関する規程を適用する。

<その他>

WAコンチネンタルツアーゴールドで導入されている下記2つの項目（セイコーゴールデングランプリ陸上2025東京で導入した内容）は本大会では適用しない

- (1) フィールド（水平種目）の試技での【仮称 10-8-6 ルール】の運用（仮称 10-8-6 ルールは適用しない。）
(2) フィールド種目に限り使用方法の制限付きで競技エリアに通信機器の持ち込みを認める運用（4.招集について（3）②に記載の通り、競技者はビデオ装置・レコーダー・ラジオ・CDプレーヤー・トランシーバーや携帯電話、もしくは類似の機器を競技場内に持ち込むことはできない。）

16. 参考情報

◆大会ページ（大会要項／競技注意事項／繰り上げ情報）	https://www.jaaf.or.jp/competition/detail/1952/
◆特設サイト（記録速報／ライブ配信）	https://www.jaaf.or.jp/jch/109/
◆東京2025世界陸上競技選手権大会 日本代表選手選考要項	https://www.jaaf.or.jp/news/article/17671/
◆ルールブック（競技規則）	https://www.jaaf.or.jp/about/rule/
◆広告規程（参考資料）	https://www.jaaf.or.jp/news/article/14995/
◆国内広告規程 抜粋（PDF資料）	https://www.jaaf.or.jp/files/upload/202504/09_110433.pdf

練習会場注意事項

- (1) 練習時間、練習種目については別紙練習会場計画を確認すること。
(2) 練習は、各個人が指定された場所・時間で行い、事故防止には万全を期す。競技役員の指示のもと、安全に十分留意し練習を行うこと。
なお、練習中に発生した疾病・傷害等については、応急処置は主催者において行うが、以後の責任は問わない。
(3) 練習に必要な用具は、主催者が準備するが、持参した個人の用具も使用できる。
(4) 荷物などは、個人が責任を持ち管理すること。
(5) 会場への入退場は、必ずADカードを明示すること。また、コーチは会場において、常にADカードが確認できるように着用すること。
(6) 大会前日以降、屋内練習場を使用できる。（猛暑・雨天時のみ開放とする）
競技役員の指示のもと、安全に十分留意し練習を行うこと。
① 跳躍の助走練習・投てきの助走練習は禁止する。
② 屋内練習場内は、スターティングブロック・ハードル・ミニハードル等の器具の持ち込み、使用は禁止する。
③ スターティングブロック、ハードルの設置については競技日程及び天候等を考慮し競技役員が設置する。
(7) 国立競技場メインでの練習は次の通りとする。
① メイントラック開放時刻
・ 7月3日（木）12:00～17:00
・ 7月4日（金）10:00～13:45
・ 7月5日（土）9:00～13:45
・ 7月6日（日）11:00～13:45
② 競走路の使用は、原則として以下の通りとする。
・ 1～2レーン：中・長距離
・ 3～7レーン：短距離（スタートダッシュはホームストレートスタート地点）
・ 6～7レーン：100mH、8～9レーン：110mH（ホームストレート）
・ 6～7レーン：女子400mH、8～9レーン男子400mH（第1曲走路からバックストレート及び第2曲走路）
③ 跳躍種目・投てき種目は練習会場使用日程通り、それぞれの種目の練習を行うことができる。
記載された時間以外は認めない。担当競技役員の指示のもと、安全に十分留意して行うこと。
④ 投てき種目については練習時間が限られるため、練習一覧表を十分確認すること。
競技場内（リングロードを含む）でメディシンボール等を投げての練習は禁止する。
また、投てき練習の際、必ず監督・コーチ立ち会いのもと安全に十分留意し行うこと。
⑤ インフィールド芝生内への立ち入りを禁止する。（投てき練習を除く）
(8) メイントラックおよび屋内練習場でのW-upの様子は、中継カメラが撮影をする場合がある。

【別紙】 本競技場練習場 練習会場利用計画

メイントラック及び屋内練習場の練習会場計画

※猛暑（WGBT31を超えた場合は変更の可能性あり）

		前日練習日 7月3日(木)	大会 1 日目 7月4日(金)	大会 2 日目 7月5日(土)	大会 3 日目 7月6日(日)
メイン	トラック (1～9レーン)	男女 12:00～17:00	男女 10:00～13:45	男女 9:00～13:45	男女 11:00～13:45
		1～2レーン：中・長距離 3～5レーン：短距離（スタートダッシュはホームストレートスタート地点） 6～9レーン：100mH,110mH （ホームストレート 女子6・7レーン 男子8・9レーン） 6～9レーン：400mH （第1曲走路からバックストレート及び第2曲走路 女子6・7レーン 男子8・9レーン） ※ハードルは、競技日程によってレーン数・高さを適宜変更します。 ※200mのブロックを使用したスタート練習は、400mのスタート位置（3・4・5 レーン）から第2コーナーへ走る形で行うこと。（第3コーナー付近では行わないこ と）			
	走幅跳 (バック)	男女 12:00～17:00 ※トラック側のピットを使用	男女 10:00～12:00	なし	男子 11:00～13:45
	三段跳 (バック)	女子 12:00～14:30 男子 14:45～17:00 ※スタンド側のピットを使用	女子 12:15～13:45	男子 9:00～10:30	なし
	走高跳 (Aゾーン)	男子 12:00～14:30 女子 14:30～17:00	男子 10:00～13:45	女子 9:00～13:45	女子 11:00～13:45
	棒高跳 (Bゾーン)	女子 13:50～15:20 男子 15:30～17:00	女子 10:00～12:20	男子 9:00～10:50	なし
	砲丸投 (Aゾーン)	男女 16:10～17:00			
	円盤投	男女 13:50～14:50			
	ハンマー投	男女 15:00～16:00			
	やり投	男女 12:40～13:40			
屋内 練習場	トラック (全てのレーン)	男女 12:00～17:00	(猛暑・雨天時は10時から開放) 男女 13:45～21:00	(猛暑・雨天時は9時から開放) 男女 13:45～19:00	(猛暑・雨天時は11時から開放) 男女 13:45～19:00
		【別紙】屋内練習場 利用計画参照 ※ハードルは、競技日程によってレーン数・高さを適宜変更します。			
	跳躍・投てき	跳躍練・投てき練 NG	跳躍練・投てき練 NG	跳躍練・投てき練 NG	跳躍練・投てき練 NG
4F 回廊 半周のみ スパイク不可	長距離 (jog)	使用不可	男女 13:45～21:00 ※上記時間はメインが使用不 可となつてからの使用とする	男女 13:45～18:30 ※上記時間はメインが使用不 可となつてからの使用とする	男女 13:45～18:30 ※上記時間はメインが使用不 可となつてからの使用とする

※国立競技場の芝生内は、砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投以外の選手・コーチの立ち入りを禁止します。

※投てき練習は、必ず監督・コーチ付き添いのもと安全に配慮し行ってください。

※各日、その日に行われる競技の W-up を優先とします。

※練習に際しては、練習会場係の指示に従ってください。

※メイントラックは、地震、台風、雷、荒天や、猛暑（暑さ指数(WBGT)が31度以上の場合）は使用を禁止することがあります。

※7月3日（木）15時00分よりメイントラックにてスタート練習を実施いたします。

投てき物一覧表（国立競技場）

器具	種別	メーカー	品名等	品番	Certification No.	規格等	数量	合計
砲丸	男子 (7.260kg)	NISHI	Steel, dia: 129mm	F251C	I-99-0083	φ 129mm,Silver	5	12
			Steel, dia: 125.5mm	F251	I-99-0087	φ 125.5mm,Silver	5	
			Steel, dia: 120mm	F251A	I-16-0765	φ 120mm,Silver	2	
	女子 (4.000kg)	NISHI	Steel, dia: 109mm	F253C	I-99-0084	φ 109mm,Silver	5	10
			Steel, dia: 103mm 鉄製	F253	I-99-0089	φ 103mm,Silver	5	
円盤	男子 (2.000kg)	NISHI	Super High Moment Carbon	NF311	I-18-0891	φ 220.5mm,White/red/blue	3	12
			Super HM	F331A	I-02-0255	φ 220.5mm,Purple/black/white	3	
			Super	F301B	I-99-0078	φ 220.5mm,Black/red/white	3	
		ギル	OTE Carbon	2204	I-08-0421	φ 220mm,Black/silver	2	
		DENFI	Jurgen Schult Ultimate Spin	D2000JSUS	I-99-0098	φ 220mm,White/yellow centre	1	
	女子 (1.000kg)	NISHI	Super High Moment Carbon	NF313	I-18-0890	φ 181.5mm,White/red/blue	3	12
			Super HM	F333A	I-02-0256	φ 181.5mm,Purple/black/white	3	
			Super	F303B	I-99-0086	φ 181.5mm,Black/red/white	4	
		ギル	OTE G85 DISCUS Carbon 1K	2104	I-08-0422	φ 181mm,Black/silve	1	
		DENFI	Jurgen Schult Ultimate Spin	D1000JSUS	I-99-0099	φ 181mm,White/yellow centre	1	
ハンマー	男子 (7.260kg)	NISHI	Steel and Tungsten	F201	I-99-0079	φ 110mm,Orange	12	12
	女子 (4.000kg)	NISHI	Steel and Tungsten	NF210B	I-14-0700	φ 95mm,orange	6	12
			Steel and Ductile	F210A	I-99-0080	φ 95mm,Blue	6	
やり	男子 (800g)	NEMETH	Classic 90m, aluminium	800CS90	I-99-0100	Violet/yellow/green	1	12
			Classic 85m, aluminium	800CS85	I-09-0429	Violet/yellow/magenta	2	
		NORDIC	Airglider Steel	7916803	I-99-0011	Red/white,flex6.1	2	
			Champion Steel, steel	7916800	I-99-0012	Lilac/white, 向風用,flex6.4	2	
			Orbit, steel	7916808	I-99-0014	Blue/white, 追風用,flex6.6	1	
			Super Elite 800, steel, 90m	7916801	I-99-0020	Black/white,flex6.8	1	
			Super Elite Classic	7916802	I-99-0019	Black/white, 追風用,flex7.0	1	
		NISHI	Super GD Carbon Type I, carbon fibre	NF450	I-18-0931	Red/white	1	
			Super GD Carbon Type II, carbon fibre	NF451	I-18-0932	Blue/white	1	
	女子 (600g)	NEMETH	Classic 80m, aluminium	600CS80	I-99-0102	Violet/yellow/green	3	11
			Classic 75m, aluminium	600CS75	I-99-0103	Violet/yellow/red	1	
		NORDIC	Diana Steel, steel, 80m	7917603	I-99-0018	Lilac, white,flex6.2	1	
			Super Elite, Steel	7917607	I-14-0715	White/black spiral, 追風用,flex7.0	1	
			Diana Classic flex 7.2	7917601	I-99-0015	Pink/white spira	1	
			Diana NXS, Metal alloy	7917601	I-99-0015	Pink/white spira,flex7.2	1	
			Diana Classic flex 7.7	7917602	I-99-0016	Pink/white spiral	1	
			Diana NXB, Metal alloy	7917602	I-99-0016	Pink/white spiral,flex7.7	1	
		NISHI	Hybridgenome, duraluminium	NF466	I-12-0573	White/pink/yellow/black	1	

東京陸上競技協会・競技場管理部作成

■ 競技役員

(主)：主任 (副)：副主任

総務	下山 良成				
総務員	中島 剛 (総括)	片岡 裕介 (競技)	東出 英樹 (抗議)	中村 孝生 (競技者管理)	呑口 健 (練習場)
	高沼 正利 (会場管理)	金澤 健敏 (役員・総務)	鈴木 一弘 (日本陸連)	宮田 英明 (JPA/NT0)	
J T O	青柳 智之 (日本陸連)	浜崎 正信 (日本陸連)	廣末 敬 (日本陸連)	白石 謙次 (日本陸連)	相馬 勇一 (日本陸連)
コンベンションディレクター (CD)	赤峰 俊彦 (日本陸連)	浅田 大吾 (日本陸連)			
アシスタントCD	板東 孝訓				
技術総務	米岡 利昌 (日本陸連)	高木 良郎 (日本陸連)			
副技術総務	山口 賢司	秋田 陽一	近藤 隆	渡辺 圭介	
ジュリー	野末 雅文	梶田 茂	関根 春幸 (7/4,6)	宮田 英明 (7/5)	
審判長	中村 信也 (トラック)	中深明日香 (トラック)	杉本 太郎 (跳躍)	中村紗奈江 (跳躍)	片岡 典子 (招集所)
	石井 順子 (投てき)	三宿 孝之 (投てき)	関 隆史 (スタート)	本橋 郁子 (スタート)	
E P M	川本 信 (日本陸連)				
アナウンサー	鍋島 太一 (日本陸連)	倉田亜友美 (日本陸連)	村形 裕司 (日本陸連)		
電光掲示係	(主) 川上 将平	小川恵里砂			
記録・情報処理員	(主) 蒲牟田和彦	中出 雅俊	中平 朋子	伊藤 君代	中田 千文
	多田 広幸	岩瀬 恵里	芦田 春幸	松本 明子	宮川 里咲
マーシャル (兼ウォーミングアップ場係)	(主) 窪田 利彰	小林祐紀子	中根 透	荒木 大輔	前司 憲行
	長木 昭二	小田 眞一	今関 信之	奥山こずえ	海老沢眞二
	荒沢 秀洋				
ウォーミングアップ場係	(主) 長崎 孝徳	佐藤 堯	溝口 康弘	岡田 時彦	高橋 雪城
	渥美 孝之	新井みどり	小西 泰	堀 義彦	大木 孝
	武 重豊	中島 勝良	小野 忠信		
報道係	(主) 佐野 豪一	薮並 郁子	江田利恵子	黒木 義郎	田中 康之 (日本陸連)
	遠藤 洋平 (日本陸連)	町田 紀子 (日本陸連)			
T I C (競技者受付兼務)	(主) 羽田 雄一	中村 拓也	天野 正子	上敷領房子	尾身栄美子 (新潟)
	金田 華実 (長野)				
P E C担当	(主) 石井 哲郎 (愛知)	(副) 黒澤 達郎	福田 優依	須田まつみ (京都)	
庶務・役員・表彰係	(主) 片貝真衣子 (北海道)	(副) 南雲 清子	内山 美佳	小川 歩美	広澤 久美
	原 人三	春山志津江	石井 公一		
医師	三橋 敏武				
医務員	(主) 坂上さと子	大木 亮子	伊勢 保彦	清水 道子	
D C O	中野 裕子	青木 哲哉	伊澤 英紀	諸岡 佳代	黒木 大輔
	杉山 仁美	杉山 美香	小林 明美	生沼 敏江	佐藤 貴則
	伊藤 倫之	大黒ゆきこ	内田 彰子	堀之内弘恵	齊藤 直人
	阿部 裕一	佐藤 敬樹	須藤 遥	林田 啓誉	佐藤 重良
	荒木 和代	小林 裕明	能町 悠嗣		
	(主) 金剛 博江	竹中はる実	奥野あつ子	渡部 優子	蜜石 麻穂
シャペロン	津田 香	上中 法子	佐々木 誠	小林 正利	大久保 弘
	谷口 純生	藤岡 紀昭	藤川 泰弘		

■ 競技役員

(主)：主任 (副)：副主任

競技者係 (兼 競技者誘導)	(主)	上村 卓 (北海道)	(副)	鈴木美代子	加地 清美	本橋 加苗	橋本 和秀
		内藤 哲也		大川内まみ	帆高 歩美	川村 麻理	熊本 恵美
		永原 ゆき		藤見 清治	一戸 和枝	池田 政則	前田 祐子 (滋賀)
		夏井左和子 (愛媛)		日高 恵太 (鹿児島)	鷹取 睦 (大阪)	黒葛原朱美 (宮崎)	見付 正樹 (青森)
		笹子 竜侍 (千葉)		中川 哲 (神奈川)	玉井 康夫 (北海道)		
用器具係 (兼 投てき物検査)	(主)	菅野 靖史 (福島)	(副)	福島 信久	浅野 円歌	船木 孝文	神田 淳
		橘 宏二		竹田 好孝	増田 俊一	堀田 雄一	田村 啓子
		佐藤 智昭		生田 智也 (徳島)	稲垣 大介 (神奈川)	横山尚多香 (埼玉)	
写真判定員	(主)	寺尾 浩		永山ひとみ	海東 靖雄	大朝 太	戸田由香里
		長谷部 実		折茂 晃	岩野 典章		
監察員 (兼 周回記録員)	(主)	美多賀鼻孝裕 (鳥取)	(副)	佐藤 孝洋	深澤まゆみ	丸山 隆史	松村 裕子
		根本 雅子		尾崎 俊文	立川 久行	大平 義明	牧 隆浩
		菅谷 章		佐藤 倫則	川村 操	石塚 功	嶋森 登
		両角智英子		竹生 知子	壁田 一雄	今野 健	中野 晴美
		佐藤 和三		菊地 雅己	永易 静代 (岡山)	山田 貴子 (広島)	山岸 祥子 (福井)
		八幡 麻理 (千葉)					
ビデオ撮影	(主)	積山 研二		丸山 絵美	駒林諭毅人	福元 涼生	中根 透
		渡辺 正道		佐藤 健			
風力計測員	(主)	渡抜 貴史		川原 清子	高井 美希	小暮 一浩	小栗 歩
		壬生 京		布村 洋子			
スターター	(主)	早乙女 等		田邊 敦士	鈴木 勝茂	青木 基治	久保 圭吾
		福村 将志		稲見 拓也	井上 伸一	吉田 高教	
出発係	(主)	務台 一芳		古家 誠一	石井 優佑	鷹尾 中	大須田祐一郎
		水谷 敦子 (岐阜)		岩崎 佳奈 (熊本)	由地 利奈 (宮崎)	渡部あゆみ (福島)	山崎 大地 (岐阜)
		柳田 剛 (青森)					
衣類搬送係	(主)	小室 智		佐藤 淳子	安齋 正則	小林 孝美	石原由紀子
		鈴木 珠美		野瀬 悦孝	横田 邦夫	今井祁李斗	
フィールド競技審判員 (科学計測含む)	(主)	田中 信之 (福島)	(副)	島雄 道子	(副) 中村 健	(副) 藤岡 英陽 (香川)	(副) 播磨 良和
		矢作 和美		渡邊 智和	加地 勉	市東 康之	秋保 慎弥
		森橋 寿江		森本 薫	杉森庸一郎	梅津 秀一	片白 建志
		北山 栄造		相川 智樹	武藤 精一	青木 克樹	村山 毅
		西口 貞義		峰島 要二	倉田 佳明	登澤 剛	雨宮 信秋
		中平 昌則		小林 桂子 (岡山)	野澤 香穂 (山梨)	室井 愉志 (大阪)	佐良土雪野 (神奈川)
		石橋 麻子 (滋賀)		藤原 智美 (大阪)	田部 大輔 (富山)	遠藤 史晃 (栃木)	吉澤 純一 (滋賀)
		吉浦 知子 (鹿児島)					
コラボレーター (関東学連)		桑原 悠真 (総務)		新井 瑞己 (総務)	村上 奈穂 (投てき審判員)	内田 葵唯 (投てき審判員)	秋山 姫歌 (跳躍審判員)
		大谷 晴海 (跳躍審判員)		長谷川和奏 (マーシャル)	林 桜 (マーシャル)	宮田 佳穂 (出発係)	橋本 環 (出発係)
		長束 文 (コールルーム)		前田 優花 (コールルーム)	次呂久直子 (競技備品チーム)	横川 侑香 (競技備品チーム)	露木 彰映 (競技者係)
		森 崇幸 (競技者係)		雨宮 倫可 (TIC)	安野 詩織 (TIC)	椿 杏桜 (PECR)	八馬瑚々美 (PECR)

日本陸上 競技選手権大会

歴代選手権者

歴代最優秀選手

年度	回数	男子	女子
1989年（平成1年）	73	浦田 春夫	磯貝 美奈子
1990年（平成2年）	74	I.ボタボビッチ	R.ベレスナヤ
1991年（平成3年）	75	高野 進／岩崎 利彦	
1992年（平成4年）	76	高野 進	鈴木 晴美
1993年（平成5年）	77	齋藤 嘉彦	麓 みどり
1994年（平成6年）	78	小野 友誠	弘山 晴美
1995年（平成7年）	79	伊東 浩司	八嶋 あつみ
1996年（平成8年）	80	朝原 宣治	鈴木 博美
1997年（平成9年）	81	刃部 俊二	弘山 晴美
1998年（平成10年）	82	伊東 浩司	新井 初佳
1999年（平成11年）	83	山崎 一彦	花岡 麻帆
2000年（平成12年）	84	室伏 広治	豊永 陽子
2001年（平成13年）	85	室伏 広治	花岡 麻帆
2002年（平成14年）	86	朝原 宣治	吉田 真希子
2003年（平成15年）	87	末續 慎吾	吉田 真希子
2004年（平成16年）	88	澤野 大地	杉森 美保
2005年（平成17年）	89	金丸 祐三	丹野 麻美
2006年（平成18年）	90	醍醐 直幸	池田 久美子
2007年（平成19年）	91	末續 慎吾	福士 加代子
2008年（平成20年）	92	松宮 隆行	渋井 陽子
2009年（平成21年）	93	高平 慎士	福島 千里
2010年（平成22年）	94	藤光 謙司	福士 加代子
2011年（平成23年）	95	村上 幸史	福島 千里
2012年（平成24年）	96	ディーノ 元氣	海老原 有希
2013年（平成25年）	97	山縣 亮太	新谷 仁美
2014年（平成26年）	98	新井 涼平	福島 千里
2015年（平成27年）	99	畑瀬 聡	福島 千里
2016年（平成28年）	100	新井 涼平	福島 千里
2017年（平成29年）	101	サニブラウン アブデルハキーム	市川 華菜
2018年（平成30年）	102	金井 大旺	高良 彩花
2019年（平成31年）	103	サニブラウン アブデルハキーム	北口 榛花
2020年（令和2年）	104	金井 大旺	青木 益未
2021年（令和3年）	105	泉谷 駿介	北口 榛花
2022年（令和4年）	106	橋岡 優輝	田中 希実
2023年（令和5年）	107	泉谷 駿介	森本 麻里子
2024年（令和6年）	108	村竹 ラシッド	田中 希実
2025年（令和7年）	109		

歴代選手権者【男子】

100m																	
回数	年度	氏名	所属	記録		回数	年度	氏名	所属	記録		回数	年度	氏名	所属	記録	
1	大正2	明石和衛	東大	12.4		37	28	中島健	教大	10.8		74	2	R.ダ・シルバ	ブラジル	10.49	
2	3	明石和衛	東大	12.1		38	29	清藤享	中大	(追)	10.4	75	3	S.フルニー	カナダ	10.18	
3	4	斎藤友三	東大	11.5		39	30	清藤享	熊本陸協	10.9		76	4	鈴木久嗣	中京大	10.32	
(110ヤード)						40	31	潮壽平	中大	10.8		77	5	井上悟	日大	10.57	
4	5	東口真平	東高師	10.6		41	32	潮壽平	門鉄	10.9		78	6	井上悟	ゴールドウイン	10.47	
5	6	真殿三三五	鉄道局	12.0		42	33	潮壽平	リッカー	10.9		79	7	伊藤嘉剛	水戸市スホ振	10.22	
6	7	松田恒政	慶大	11.4		43	34	田村武雄	伊勢崎ウ	11.0		80	8	朝原官治	大阪ガス	10.14	
7	8	伊達宗敏	関西学院	12.0		44	35	室澤二郎	慶大	11.1		81	9	朝原官治	大阪ガス	10.26	
8	9	平岡国雄	神戸高商	11.8		45	36	田村武雄	リッカー	11.0		82	10	伊東浩司	富士通	10.08	
9	10	高木正征	嵯皇中	11.2		46	37	S.オットリーナ	イタリア	10.5		83	11	土江寛裕	富士通	(追)	10.09
10	11	谷三三五	鉄道省	11.4		47	38	E.フィゲロラ	キューバ	10.3		84	12	朝原官治	大阪ガス	10.35	
11	12	谷三三五	満洲国	11.4		48	39	蒲田勝	東急	10.6		85	13	朝原官治	大阪ガス	10.45	
12	14	谷三三五	満鉄	11.2		49	40	阿部直紀	順大	10.7		86	14	朝原官治	大阪ガス	10.05	
13	15	田島貞夫	名古屋高工	11.2		50	41	菅田徹	日レ	10.6		87	15	末續慎吾	ミスノ	10.13	
14	昭和2	竹内兵蔵	明大	11.1		51	42	石川肇司	中大	10.6		88	16	末續慎吾	ミスノ	10.10	
15	3	相沢蔵夫	京大	11.0		52	43	神野正英	日大	10.7		89	17	佐分利弥	日体大	10.40	
16	4	矢野栄	朝鮮総督府	11.2		53	44	神野正英	日大	10.7		90	18	塚原直貴	東海大	10.37	
17	5	南部忠平	美津濃	10.9		54	45	神野正英	日大	10.9		91	19	塚原直貴	東海大	10.34	
18	6	吉岡隆徳	文理大	10.7		55	46	神野正英	新日鉄	10.7		92	20	塚原直貴	富士通	10.31	
19	7	吉岡隆徳	文理大	10.7		56	47	石沢隆夫	早大	10.7		93	21	江里口匡史	早稲田大	10.14	
20	8	南部忠平	浪速ウ	10.8		57	48	神野正英	新日鉄	10.3		94	22	江里口匡史	早稲田大	10.26	
21	9	谷口隆生	関大	10.7		58	49	神野正英	新日鉄	(追)	10.5	95	23	江里口匡史	大阪ガス	10.38	
22	10	吉岡隆徳	大塚ウ	10.5		59	50	神野正英	新日鉄	10.63		96	24	江里口匡史	大阪ガス	10.29	
23	11	金裕沢	培材高普	10.9		60	51	田嶋博道	慶大	10.55		97	25	山藤亮太	慶應義塾大	10.11	
24	12	矢沢正雄	専大	10.6		61	52	豊田敏夫	新日鉄八幡	10.80		98	26	桐生祥秀	東洋大	10.22	
25	13	吉岡隆徳	大塚ウ	(追)	10.4	62	53	原田彰	東洋大	10.63		99	27	高瀬誠	富士通	10.28	
26	14	吉岡隆徳	大塚ウ	10.9		63	54	豊田敏夫	新日鉄八幡	10.52		100	28	ケンブリッジ飛鳥	ドーム	10.16	
27	15	吉岡隆徳	広島樟樹ウ	10.8		64	55	原田康弘	白石工高教	10.94		101	29	サンフランアパレルキム	東京陸協	10.05	
28	16	—	中止	—		65	56	清水祐宏	筑波大	10.72		102	30	山藤亮太	セイコー	10.05	
29	17	長田年弘	関大	10.8		66	57	清水祐宏	松江四中教	10.70		103	令和1	サンフランアパレルキム	フロリダ大	★	10.02
30	21	仁田脇功	門鉄	11.1		67	58	宮崎博史	日本石油	10.93		104	2	桐生祥秀	日本生命	10.27	
31	22	生駒一太	門鉄	11.0		68	59	松原薫	ナイキジャパン	(追)	10.28	105	3	多田修平	住友電工	10.15	
32	23	仁田脇功	中大	10.6		69	60	宮崎博史	日本石油	10.55		106	4	サンフランアパレルキム	Tumbleweed TC	10.08	
33	24	生駒一太	門鉄	11.0		70	61	宮崎博史	日本石油	10.62		107	5	坂井隆一郎	大阪ガス	10.11	
34	25	細田富男	八幡製鉄	11.0		71	62	松原薫	ナイキジャパン	(追)	10.57	108	6	坂井隆一郎	大阪ガス	10.13	
35	26	大橋敏宏	慶大	11.0		72	63	菅原隆弘	中京大	10.60							
36	27	H.マッケンレー	ジャマイカ	10.5		73	平成1	青戸慎司	中京大	10.28							

200m																	
回数	年度	氏名	所属	記録		回数	年度	氏名	所属	記録		回数	年度	氏名	所属	記録	
1	大正2	明石和衛	東大	25.2		37	28	中島健	教大	22.0		74	2	R.ダ・シルバ	ブラジル	20.79	
2	3	黒田義夫	東大	25.7		38	29	赤木完次	中大	22.5		75	3	奥山義行	日大	20.86	
(220ヤード)						39	30	原義明	中大	22.2		76	4	不破弘樹	大京	20.94	
3	4	黒田義夫	東大	24.6		40	31	原義明	門鉄	21.8		77	5	河村道彦	神戸学院大	21.30	
4	5	東口真平	東高師	24.6		41	32	原義明	門鉄	21.9		78	6	高橋和裕	添上高	20.90	
5	6	奥村良一	神戸高商	24.4		42	33	久保宣彦	早大	21.7		79	7	伊東浩司	富士通	20.61	
6	7	平野一人	早大	25.0		43	34	久保宣彦	早大	21.9		80	8	伊東浩司	富士通	20.70	
7	8	伊達宗敏	関西学院	24.4		44	35	塩見靖彦	同大ク	22.0		81	9	海老沢雅人	日体大	20.82	
8	9	伊達宗敏	関西学院	24.2		45	36	木村修三	大昭和	21.8		82	10	土江寛裕	富士通	21.02	
9	10	加賀一郎	明大	23.6		46	37	S.オットリーナ	イタリア	21.0		83	11	石塚英樹	三洋信販	21.08	
10	11	木村紀二	東大	24.2		47	38	A.ヘバワフ	西ドイツ	21.0		84	12	石塚英樹	三洋信販	20.79	
11	12	谷三三五	満鉄	23.0		48	39	菅田徹	日レ	22.0		85	13	末續慎吾	東海大	20.48	
12	14	高木正征	山形高	22.8		49	40	土江良吉	出雲商高	22.1		86	14	宮崎久	東海大	20.99	
13	15	竹内兵蔵	明大	22.0		50	41	菅田徹	日レ	22.0		87	15	末續慎吾	ミスノ	★	20.03
14	昭和2	相沢蔵夫	京大	21.9		51	42	村田広光	順大	21.4		88	16	高平慎士	順大	20.56	
15	3	相沢蔵夫	京大	21.6		52	43	村田広光	順大	21.8		89	17	高平慎士	順大	20.89	
16	4	大沢重憲	早大	21.6		53	44	鈴木憲二	中京大	21.8		90	18	末續慎吾	ミスノ	20.37	
17	5	佐々木吉蔵	文理大	22.5		54	45	村田広光	西日本新聞	22.3		91	19	末續慎吾	ミスノ	20.20	
18	6	阿武蔵夫	慶大	22.3		55	46	石沢隆夫	早大	21.9		92	20	高平慎士	富士通	20.74	
19	7	阿武蔵夫	慶大	22.3		56	47	友永義治	日立	21.3		93	21	高平慎士	富士通	20.22	
20	8	鈴木周多	慶大	22.3		57	48	友永義治	日立	(追)	20.9	94	22	藤光謙司	セーレン	20.38	
21	9	谷口隆生	関大	21.8		58	49	友永義治	日立	21.4		95	23	高平慎士	富士通	20.49	
22	10	矢沢正雄	専大	21.8		59	50	友永義治	日立	21.36		96	24	高瀬誠	富士通	20.42	
23	11	岡田翠	中大	22.8		60	51	原田康弘	日体大	21.87		97	25	飯塚翔太	中央大	20.31	
24	12	矢沢正雄	専大	22.0		61	52	豊田敏夫	新日鉄八幡	21.38		98	26	原翔太	上武大	20.62	
25	13	谷口隆生	関大	21.5		62	53	広瀬栄明	天理大	21.56		99	27	藤光謙司	ゼンリン	20.32	
26	14	山本耕造	早大	22.5		63	54	豊田敏夫	新日鉄八幡	20.93		100	28	飯塚翔太	ミスノ	20.11	
27	15	湯浅徹平	慶大	22.4		64	55	豊田敏夫	新日鉄八幡	20.94		101	29	サンフランアパレルキム	東京陸協	20.32	
28	16	—	中止	—		65	56	山内健次	赤塚山高	21.41		102	30	飯塚翔太	ミスノ	20.34	
29	17	岩崎重雄	慶大	22.4		66	57	豊田敏夫	新日鉄八幡	20.81		103	令和1	サンフランアパレルキム	フロリダ大	20.35	
30	21	曾田英治	島根	23.1		67	58	高野進	東海大	21.40		104	2	飯塚翔太	ミスノ	20.75	
31	22	生駒一太	門鉄	22.9		68	59	川角博美	新日鉄八幡	21.31		105	3	小池祐貴	住友電工	20.46	
32	23	戸井田博治	中大	22.5		69	60	三芝功一	館林ク	21.29		106	4	上山紘輝	住友電工	20.46	
33	24	生駒一太	門鉄	22.7		70	61	小池弘文	三重教員ク	21.15		107	5	綿澤飛羽	筑波大	20.32	
34	25	生駒一太	門鉄	22.2		71	62	山内健次	日健	20.95		108	6	綿澤飛羽	筑波大	20.43	
35	26	中島健	教大	22.1		72	63	山内健次	日健	21.13							
36	27	H.マッケンレー	ジャマイカ	21.3		73	平成1	奥山義行	日大	20.80							

400m														
回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2	小島勇之助	東大	58.8	37	28	赤木完次	中大	50.7	74	2	渡辺高博	早大	46.50
2	3	津村清次	慶大	57.7	38	29	赤木完次	中大	51.9	75	3	高野進	東海大ク	★ 44.78
3	4	沢田一郎	東大	58.0	39	30	赤木完次	中大	49.6	76	4	高野進	東海大ク	45.81
(440ヤード)					40	31	赤木完次	富士製鉄	49.8	77	5	刈部俊二	富士通	46.32
4	5	山岡慎一	一高	55.8	41	32	赤木完次	富士製鉄	50.7	78	6	大森盛一	日大	46.36
5	6	山内善作	日備	54.4	42	33	早瀬公忠	中京商高	48.6	79	7	藤優好	富士通	46.00
6	7	佐伯蔵	同大	56.6	43	34	大串啓二	旭化成	48.7	80	8	大森盛一	ミスノ	46.42
7	8	佐伯蔵	同大	52.0	44	35	早瀬公忠	中京大	48.1	81	9	山村貴彦	清風高	46.10
8	9	島村鉄也	一高	53.2	45	36	大串啓二	旭化成	48.3	82	10	田端健児	ミスノ	46.73
9	10	島村鉄也	東大	53.6	46	37	早瀬公忠	中京大	48.3	83	11	小坂田淳	大阪ガス	46.74
10	11	納戸徳重	高師	53.2	47	38	T.レスク	西ドイツ	48.1	84	12	山村貴彦	日大	46.74
11	12	納戸徳重	高師	51.0	48	39	早瀬公忠	八幡製鉄	47.2	85	13	小坂田淳	大阪ガス	45.26
12	14	納戸徳重	高師	50.2	49	40	吉田正平	日大	47.4	86	14	田端健児	ミスノ	46.23
13	15	松居久	同大	51.6	50	41	坂土義則	早大	49.3	87	15	佐藤光浩	仙台大	45.63
14	昭和2	松重秀男	門鉄	50.6	51	42	大沢克之	埼玉大	48.4	88	16	佐藤光浩	富士通	45.70
15	3	松重秀男	蒲州	51.6	52	43	天野義樹	茗友ク	48.2	89	17	金丸祐三	大阪商	45.86
16	4	西貞一	同大	51.4	53	44	友永義治	日立	47.7	90	18	金丸祐三	法大	45.74
17	5	箱島武男	福岡	51.4	54	45	友永義治	日立	47.6	91	19	金丸祐三	法大	45.64
18	6	西貞一	同大	50.2	55	46	友永義治	日立	47.5	92	20	金丸祐三	法大	45.69
19	7	増田誠	日立	50.0	56	47	友永義治	日立	47.8	93	21	金丸祐三	法大	45.45
20	8	西貞一	鮮鉄	50.5	57	48	友永義治	日立	47.3	94	22	金丸祐三	大塚製薬	45.56
21	9	今井慶二	京一商	49.0	58	49	友永義治	日立	47.1	95	23	金丸祐三	大塚製薬	45.68
22	10	今井慶二	慶大	49.3	59	50	水野利夫	高崎工高教	46.86	96	24	金丸祐三	大塚製薬	46.18
23	11	森町三之助	早大	49.6	60	51	松本彰	鹿西高校	47.88	97	25	金丸祐三	大塚製薬	45.56
24	12	相原豊次	福保	49.3	61	52	原田康弘	日体大	47.02	98	26	金丸祐三	大塚製薬	45.69
25	13	佐藤勝三	日大	50.8	62	53	原田康弘	白石工高教	47.55	99	27	金丸祐三	大塚製薬	46.10
26	14	三木重雄	和歌山商高	50.4	63	54	名取英二	筑波大	47.17	100	28	ウォルシュ ジュリアン	東洋大	45.35
27	15	船田幸一	文理大	50.0	64	55	名取英二	筑波大	46.77	101	29	北川真理	順天堂大	45.76
28	16	— 中 止 —			65	56	名取英二	仙台三高ク	47.30	102	30	ウォルシュ ジュリアン	東洋大	45.97
29	17	吉田正平	早大	50.7	66	57	高野進	東海大	46.80	103	令和1	ウォルシュ ジュリアン	富士通	45.80
30	21	吉田正平	東京	53.4	67	58	川角博美	新日鉄八幡	47.00	104	2	伊東利来也	早稲田大	45.94
31	22	首藤慎二	三井田川	52.4	68	59	川角博美	新日鉄八幡	47.52	105	3	川崎颯人	三重教員AC	45.75
32	23	坂根惣	松江一中教	51.4	69	60	高野進	静岡陸協	45.91	106	4	佐藤雅雅	那須環境	45.49
33	24	坂根惣	松江体協	51.0	70	61	高野進	東海大ク	45.90	107	5	中島佑気ジョセフ	東洋大	45.15
34	25	岡野栄太郎	中大	50.3	71	62	高野進	東海大ク	46.00	108	6	中島佑気ジョセフ	富士通	45.51
35	26	高橋桂	日大	50.7	72	63	高野進	東海大ク	45.78					
36	27	H.マッケンレー	ジャマイカ	46.8	73	平成1	小中富公一	日健	46.67					

歴代選手権者【男子】

800m																	
回数	年度	氏名	所属	記録		回数	年度	氏名	所属	記録		回数	年度	氏名	所属	記録	
1	大正2	井手伊吉	慶大	2:17.4		37	28	帖佐寛章	教大	1:55.9		74	2	R.ドリュバース	オランダ	1:50.36	
2	3	沢田一郎	一高	2:18.7		38	29	室矢芳隆	八幡製鉄	2:04.5		75	3	P.スクラ	チリ	1:48.47	
3	4	沢田一郎	東大	2:12.1		39	30	室矢芳隆	八幡製鉄	1:55.8		76	4	近野義人	順大	1:49.32	
(880ヤード)						40	31	岡山典郎	八幡製鉄	1:55.6		77	5	J.リルボサ	ブラジル	1:46.21	
4	5	多久儀四郎	高師出	2:15.0		41	32	岡山典郎	八幡製鉄	1:54.3		78	6	小野友誠	法大	1:46.73	
5	6	山内晋作	日南	2:09.0		42	33	渡辺玲	日体大	1:54.7		79	7	小野友誠	法大	1:49.77	
6	7	佐伯蔵	同大	2:15.0		43	34	渡辺国昭	中大	1:52.9		80	8	仙波吉晴	自衛隊体学	1:50.27	
7	8	佐伯蔵	同大	2:10.2		44	35	森本葵	中大	1:54.9		81	9	北村智宏	山梨学院大	1:49.68	
8	9	沢田武治	東大	2:08.0		45	36	森本葵	中大	1:52.2		82	10	北村智宏	山梨学院大	1:50.73	
9	10	戸田菊夫	日南	2:03.8		46	37	中西勝	日大	1:53.8		83	11	志学	セキスイ債州	1:51.25	
10	11	坂入虎四郎	青山学院	2:06.2		47	38	森本葵	中大	1:51.5		84	12	笹野浩志	立命館大	1:51.06	
11	12	瀬戸徳重	高師	2:03.0		48	39	小高清志	東急	1:52.9		85	13	中野将春	広島経大	1:51.60	
12	14	縄田尚門	早大	2:00.4		49	40	塚越智彦	リッカー	1:54.1		86	14	笹野浩志	富士通	1:49.12	
13	15	岡田英夫	慶大	2:00.0		50	41	岩下敏夫	旭化成	1:53.9		87	15	笹野浩志	富士通	1:47.55	
14	昭和2	桑田行秀	教員	1:58.16		51	42	岩下敏夫	旭化成	1:50.6		88	16	鈴木海人	自衛隊体学	1:49.23	
15	3	岡田英夫	慶大	2:00.8		52	43	糸井純	大塚AC	1:49.5		89	17	下平芳弘	早大	1:48.54	
16	4	久富達	朝鮮総督府	2:00.0		53	44	太田徹	青学大	1:52.7		90	18	横田真人	慶大	1:48.42	
17	5	久富達	朝鮮総督府	1:58.4		54	45	水野一良	大阪ガス	1:51.8		91	19	横田真人	慶大	1:49.51	
18	6	大近豊蔵	北海道	1:58.6		55	46	太田徹	東京海上	1:51.5		92	20	口野武史	日体大	1:48.83	
19	7	藤枝昭英	慶大	1:58.0		56	47	太田徹	東京海上	1:50.1		93	21	横田真人	慶應義塾大	1:48.53	
20	8	坂保周助	静岡教員	1:59.0		57	48	水野一良	大阪ガス	1:52.3		94	22	横田真人	富士通	1:47.25	
21	9	青地球磨男	立大	1:58.9		58	49	石井隆士	日体大	1:51.7		95	23	横田真人	富士通	1:47.24	
22	10	藤枝昭英	関大	1:59.6		59	50	石井隆士	日体大	1:49.2		96	24	横田真人	富士通	1:48.12	
23	11	木下敏夫	関大	1:59.5		60	51	石井隆士	日体大	1:49.1		97	25	川元渠	日本大	1:47.43	
24	12	富江利直	明大OB	2:01.1		61	52	石井隆士	日体大陸校会	1:47.8		98	26	川元渠	日本大	1:48.42	
25	13	大森伊三治	明大	1:58.7		62	53	石井隆士	日体大陸校会	1:50.7		99	27	川元渠	スズキ浜松AC	1:49.02	
26	14	石田正己	日大	1:59.6		63	54	重成敏史	白老高校	1:49.9		100	28	川元渠	スズキ浜松AC	1:49.22	
27	15	石田正己	日大	1:55.8		64	55	船木敏広	自衛隊	1:52.1		101	29	川元渠	スズキ浜松AC	1:47.00	
28	16		— 中 止 —			65	56	平井豊	自衛隊体学	1:51.44		102	30	川元渠	スズキ浜松AC	1:48.35	
29	17	平井文夫	中大	1:59.6		66	57	平井豊	自衛隊体学	1:51.62		103	令和1	クレイアーロン 電波	相澤島	1:46.59	
30	21	高橋達	広島	2:03.1		67	58	堀田徹	順大	1:50.65		104	2	瀬戸口大地	山梨学院大	1:47.70	
31	22	平井文夫	中大	1:58.1		68	59	平井豊	自衛隊体学	1:49.35		105	3	田中祥一善	阿見AC	1:46.68	
32	23	菅原範人	早大	1:59.0		69	60	平田和光	自衛隊体学	1:53.30		106	4	金子勉玖人	中央大	1:47.07	
33	24	菊池由起男	中大	1:57.9		70	61	堀田徹	順大ク	1:52.47		107	5	川元渠	スズキ浜松AC	★ 1:46.18	
34	25	田尾一郎	関大	1:57.9		71	62	星野有	筑波大	1:49.64		108	6	落合晃	滋賀学園高	1:46.56	
35	26	水除順男	明大	1:56.0		72	63	狩野靖	ゴールドウイン	1:50.07							
36	27	室矢芳隆	中大	1:55.1		73	平成1	D.クイゼラ	フルンジ	1:48.60							

1500m																	
回数	年度	氏名	所属	記録		回数	年度	氏名	所属	記録		回数	年度	氏名	所属	記録	
1	大正2	井手伊吉	慶大出	4:48.2		36	27	室矢芳隆	中大	4:08.0		73	平成1	M.グルーベルク	デンマーク	3:39.19	
2	3	多久儀四郎	東高師	4:44.4		37	28	帖佐寛章	教大	4:02.2		74	2	荒田祥利	本田技研	3:48.02	
3	4	多久儀四郎	東高師出	4:43.8		38	29	室矢芳隆	八幡製鉄	4:01.4		75	3	奥山光広	ヤクルト	3:38.88	
(1マイル)						39	30	帖佐寛章	大塚ク	4:02.0		76	4	奥山光広	ヤクルト	3:46.21	
4	5	鈴樹忠直	二高	5:03.8		40	31	岡山典郎	八幡製鉄	4:01.2		77	5	内富恭則	広島経大	3:46.46	
5	6	加藤富之助	同大	4:44.4		41	32	村田成男	リッカー	4:14.6		78	6	奥山光広	ヤクルト	3:41.77	
6	7	多久儀四郎	天主寺師教	5:13.2		42	33	田中清司	早大	3:57.7		79	7	山本豪	日大	3:45.48	
7	8	長山英一	鳥取青年	4:28.0		43	34	田中清司	早大	3:56.1		80	8	梅津潔浩	愛知製鋼	3:43.67	
8	9	麻生武治	日大	4:28.0		44	35	荻田学	東洋バア	3:55.0		81	9	柴田清成	ヤクルト	3:43.47	
9	10	岡崎勝男	東大	4:28.2		45	36	里勝安	早大	3:58.0		82	10	P.バンネック	富士通	3:46.61	
10	11	戸田菊夫	日南	4:28.6		46	37	岩下敏夫	中大	3:54.0		83	11	佐藤清治	佐久長聖高	3:47.26	
10	11	沢田金太郎	西多摩青年	4:32.2		47	38	T.ゴード	フランス	3:46.0		84	12	木貫淳治	八千代工業	3:48.55	
11	12	佐藤秀三郎	高師	4:31.6		48	39	岩下敏夫	旭化成	3:50.1		85	13	小林史和	NTN	3:44.46	
12	14	縄田尚門	早大	4:14.8		49	40	青葉昌幸	日大	3:53.8		86	14	小林史和	NTN	3:51.56	
13	15	岡田英夫	慶大	4:25.2		50	41	岩下敏夫	旭化成	3:55.2		87	15	辻準	ヤクルト	3:48.61	
14	昭和2	土屋甲子雄	日南	4:07.0		51	42	岩下敏夫	旭化成	3:51.1		88	16	辻準	ヤクルト	3:45.67	
15	3	久富達	慶大	4:15.2		52	43	岩下敏夫	旭化成	3:51.6		89	17	小林史和	NTN	3:40.15	
16	4	津田晴一郎	慶大	4:09.2		53	44	太田徹	青学大	3:51.0		90	18	小林史和	NTN	3:41.37	
17	5	津田晴一郎	慶大	4:13.6		54	45	水野一良	大阪ガス	3:49.3		91	19	小林史和	NTN	3:49.86	
18	6	浜田繁盛	満鉄	4:10.4		55	46	水野一良	大阪ガス	3:42.7		92	20	小林史和	NTN	3:49.96	
19	7	浜田繁盛	満鉄	4:11.8		56	47	水野一良	大阪ガス	3:53.7		93	21	上野裕一郎	エスピー食品	3:42.51	
20	8	浜田繁盛	満鉄	4:11.2		57	48	水野一良	大阪ガス	3:54.5		94	22	村上康則	富士通	3:45.76	
21	9	浜田繁盛	満鉄	4:06.8		58	49	野呂進	日体ク	3:45.6		95	23	井野洋	富士通	3:48.59	
22	10	中村清	早大	4:02.2		59	50	宮広車夫	世帯高教	3:46.6		96	24	田中佳祐	富士通	3:45.49	
23	11	岩淵邦明	日大	4:09.6		60	51	石井隆士	日体大	3:45.3		97	25	秋本健紀	山陽特殊製鋼	4:02.32	
24	12	大森伊三治	明大	4:02.0		61	52	石井隆士	日体大陸校会	3:40.2		98	26	田中佳祐	富士通	3:43.77	
25	13	宮城礼次	明大	4:10.4		62	53	重成敏史	白老高校	3:44.8		99	27	荒井七海	東海大	3:43.47	
26	14	瀬口聡	満鉄	4:09.2		63	54	石井隆士	秦野高教	3:48.7		100	28	戸田雅隆	日清食品グループ	3:46.66	
27	15	瀬口聡	満鉄	4:01.4		64	55	石井隆士	日体大	3:51.8		101	29	飯澤亨次	東海大	3:49.73	
28	16		— 中 止 —			65	56	大塚正美	日体大	3:48.30		102	30	飯澤亨次	東海大	3:52.62	
29	17	瀬口聡	大連満鉄	4:07.4		66	57	長沼義典	順大	3:50.80		103	令和1	戸田雅隆	サッパル社	3:39.44	
30	21	高橋達	広島	4:13.6		67	58	羽柴卓也	順大	3:47.26		104	2	飯澤亨次	横浜DeNA	3:41.32	
31	22	菊池由起男	三井合成	4:12.6		68	59	平井豊	自衛隊体学	3:48.11		105	3	河村一輝	トーエネック	3:39.18	
32	23	須田昭次	三重	4:07.0		69	60	大塚正美	ナイキジャパン	3:49.89		106	4	飯澤千翔	東海大	3:42.82	
33	24	須田昭次	三重	4:07.2		70	61	大塚正美	茨城日体ク	3:47.37		107	5	河村一輝	トーエネック	3:38.45	
34	25	須藤喜久夫	日大	4:05.8		71	62	荒田祥利	日大	3:44.81		108	6	飯澤千翔	住友電工	★ 3:37.08	
35	26	上木道夫	早大	4:04.2		72	63	中山茂喜	京セラ	3:42.99							

5000m														
回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2	井手伊吉	慶大	16:54.0	37	28	井上治	中大	14:58.6	73	平成1	浦田春生	本田技研	13:47.27
2	3	山口幹	正則英語	19:25.2	38	29	山内三郎	法大	15:16.0	74	2	T.オノン	沖電気宮崎	13:44.83
3	4	得能末吉	杵築中	19:29.2	39	30	高橋達	八幡製鉄	14:40.0	75	3	B.ブータイプ	モロコシ	13:37.71
4	5	— な し —			40	31	林田福之介	教大	15:02.4	76	4	橋爪伸男	鐘紡	13:48.79
5	6	小出錦之助	愛知一中	17:34.0	41	32	井上治	富士製鉄	14:41.6	77	5	A.ニジガマ	MDI	13:29.99
6	7	多久儀四郎	天主寺師教	18:28.0	42	33	布上正之	リッカー	14:30.6	78	6	花田勝彦	エスピー食品	13:34.35
7	8	伊達洋造	広島青年	16:38.0	43	34	林田福之介	茗友ク	14:53.4	79	7	大川久之	山陽特殊製鋼	13:48.30
8	9	今川武雄	大阪青年	16:45.4	44	35	横溝三郎	中大	14:33.2	80	8	大岡康成	資生堂	13:47.57
9	10	森清一	大阪青年	16:56.6	45	36	横溝三郎	中大	14:44.0	81	9	サイモ・マイナ・ムニ	トヨタ自動車	13:33.64
10	11	縄田尚門	早大	16:52.8	46	37	門谷幸吉	自衛隊体育	14:20.8	82	10	サイモ・マイナ・ムニ	トヨタ自動車	13:14.18
11	12	縄田尚門	早大	17:05.4	47	38	B.タロー	イギリス	14:04.2	83	11	J.ギヤシ	日清食品	13:15.75
12	14	永谷寿一	明大成	16:18.8	48	39	若下蒙男	旭化成	14:09.8	84	12	ザカヨ・ガン	コニカ	13:35.95
13	15	森清一	大阪青年	16:19.4	49	40	沢木啓祐	旭化成	13:59.8	85	13	J.ウナйна	スズキ	13:31.16
14	昭和2	竹本千代治	大阪青年	16:14.0	50	41	土屋和夫	日大	13:56.8	86	14	高岡寿成	カネボウ	13:29.77
15	3	永谷寿一	滝沢	15:46.0	51	42	稲垣清一	旭化成	14:15.0	87	15	徳本一善	日清食品	13:40.68
16	4	北本正路	慶大	15:43.8	52	43	沢木啓祐	順大教	14:09.6	88	16	徳本一善	日清食品	13:40.69
17	5	津田晴一郎	慶大	16:08.2	53	44	鈴木從道	東洋バ	14:13.6	89	17	瀬戸智弘	カネボウ	13:51.42
18	6	津田晴一郎	常盤生命	15:30.2	54	45	宮下敏夫	順大	14:02.0	90	18	松宮隆行	コニカミノルタ	13:41.19
19	7	北本正路	慶大	15:25.6	55	46	佐藤雄市	旭化成	14:12.4	91	19	松宮隆行	コニカミノルタ	13:52.64
20	8	須佐藤太	和歌山青年	15:30.0	56	47	沢木啓祐	順大教	13:58.8	92	20	松宮隆行	コニカミノルタ	13:47.81
21	9	村社清平	中大	15:35.8	57	48	佐藤雄市	旭化成	13:59.2	93	21	上野裕一郎	エスピー食品	13:41.04
22	10	村社清平	中大	14:58.0	58	49	浜田安則	鹿児島中央高教	14:03.0	94	22	松岡佑起	大塚製薬	13:40.11
23	11	村社清平	中大	15:05.4	59	50	高尾信昭	鐘紡	14:03.6	95	23	渡邊和也	四国電力	13:37.41
24	12	村社清平	中大	15:05.0	60	51	鎌田俊明	鐘紡	14:04.0	96	24	出口和也	旭化成	13:47.17
25	13	村社清平	中大	15:12.2	61	52	喜多秀喜	神戸製鋼	13:44.4	97	25	星剛太	富士通	13:49.57
26	14	郷野喜一	日大	15:11.6	62	53	喜多秀喜	神戸製鋼	13:39.5	98	26	佐藤悠基	日清食品グループ	13:40.99
27	15	山下勝	専大	15:11.2	63	54	森口達也	神戸製鋼	13:40.4	99	27	村山純太	旭化成	13:37.22
28	16	— 中 止 —			64	55	新宅雅也	エスピー食品	13:54.7	100	28	大泊傑	Nike ORPJT	13:37.13
29	17	川上肇男	和歌山	15:45.0	65	56	新宅雅也	エスピー食品	13:53.1	101	29	松枝博輝	富士通	13:48.90
30	21	岡正康	明大	16:06.0	66	57	新宅雅也	エスピー食品	13:45.55	102	30	服部弾男	トーエネック	14:21.52
31	22	末永包徳	門鉄	16:05.4	67	58	新宅雅也	エスピー食品	14:00.58	103	令和1	松枝博輝	富士通	13:41.27
32	23	須藤昭次	三重	15:39.6	68	59	井手健二	九州電工	14:07.94	104	2	坂東悠汰	富士通	13:18.49
33	24	田茂井宗一	大阪鐘紡	15:32.4	69	60	大塚正美	ナイキジャパン	13:52.56	105	3	遠藤日向	住友電工	13:28.67
34	25	田茂井宗一	大阪鐘紡	15:18.0	70	61	金井豊	エスピー食品	13:50.33	106	4	遠藤日向	住友電工	13:22.13
35	26	石井賢治	白田農高	15:11.0	71	62	D.ワキウチ	エスピー食品・クニエ	13:35.51	107	5	塩尻和也	富士通	13:19.85
36	27	H.シャーデ	西ドイツ	14:32.0	72	63	浦田春生	本田技研	13:39.29	108	6	伊藤達彦	Honda	★ 13:13.56

歴代選手権者【男子】

10000m																	
回数	年度	氏名	所属	記録		回数	年度	氏名	所属	記録		回数	年度	氏名	所属	記録	
1	大正2	仲田進	豊島師	35:55.0		38	29	梅沢一美	立大	32:18.6		75	3	T.オサノ	沖電気宮崎	27:44.52	
2	3	郡山庄太郎	大阪商業	36:21.0		39	30	井上治	富士製鉄	31:09.4		76	4	M.ヌタワリクラ	ルワンダ	27:52.51	
3	4	金栗四三	東高師	36:02.0		40	31	林田穰之介	教大	31:26.8		77	5	S.マヤカ	山梨学院大	28:25.24	
4	5	—	なし	—		41	32	林田穰之介	教大	32:20.6		78	6	A.ニシガマ	MDI	27:51.85	
5	6	柳田藤三郎	京都青年	36:18.0		42	33	馬場孝	日大	30:28.4		79	7	A.ニシガマ	日清食品	27:26.26	
6	7	—	なし	—		43	34	広島日出国	旭化成	31:52.8		80	8	高岡寿成	鐘紡	27:49.89	
7	8	—	なし	—		44	35	林田穰之介	葦合高教	30:18.6		81	9	J.ギタビ	日清食品	27:45.02	
8	9	宮田俊夫	豊島師	34:45.0		45	36	青木穰之介	葦合高教	30:42.4		82	10	高尾憲司	旭化成	28:15.94	
9	10	山口幹	中大	37:42.0		46	37	円谷幸吉	自衛隊体育	29:59.0		83	11	高岡寿成	鐘紡	28:50.81	
10	11	下村広次	明大	35:02.0		47	38	B.ペイリー	ニュージーランド	29:44.6		84	12	ザカヨ・ガソ	コニカ	27:44.01	
11	12	平野太郎七	中大	35:11.4		48	39	土谷和夫	日大	30:05.2		85	13	D.ジェンガ	ヤクルト	28:05.79	
12	14	永谷寿一	明大	33:17.0		49	40	沢木啓祐	順大	29:19.4		86	14	坪田和夫	コニカ	28:25.81	
13	15	草薙正一	香川青年	33:48.2		50	41	土谷和夫	日大	29:59.4		87	15	岩佐敏弘	大塚製薬	28:17.95	
14	昭和2	道川茂作	青森青年	33:24.8		51	42	宇佐美彰朗	リッカー	29:23.2		88	16	大野龍一	旭化成	27:59.32	
15	3	永谷寿一	明大	32:50.8		52	43	沢木啓祐	順大	28:58.0		89	17	三津谷祐	トヨタ九州	28:09.89	
16	4	森本一徳	日大	33:08.2		53	44	大橋憲一	東洋工業	29:46.0		90	18	松宮隆行	コニカミノルタ	28:54.64	
17	5	中島幸基	早大	34:05.8		54	45	大橋憲一	東洋工業	29:24.6		91	19	松宮隆行	コニカミノルタ	28:47.37	
18	6	津田順一郎	常磐生命	32:00.4		55	46	浜田安則	鹿児島中央高教	29:01.4		92	20	松宮隆行	コニカミノルタ	27:51.27	
19	7	津本正路	中大	31:33.6		56	47	宮下敏夫	クラレ	29:38.6		93	21	岩井勇輝	旭化成	28:19.25	
20	8	小柳早美	佐世保工廠	32:06.8		57	48	佐藤市雄	旭化成	28:48.4		94	22	竹澤健介	エスビー食品	28:43.08	
21	9	村社満平	中大	33:18.2		58	49	磯端克明	旭化成	29:24.0		95	23	佐藤悠基	日清食品グループ	28:10.87	
22	10	村社満平	中大	31:07.8		59	50	高尾信昭	鐘紡	28:48.2		96	24	佐藤悠基	日清食品グループ	28:18.15	
23	11	村社満平	中大	31:19.6		60	51	鎌田俊明	鐘紡	28:33.4		97	25	佐藤悠基	日清食品グループ	28:24.94	
24	12	村社満平	中大	31:11.4		61	52	喜多秀喜	神戸製鋼	28:25.9		98	26	佐藤悠基	日清食品グループ	28:32.07	
25	13	村社満平	中大	31:38.0		62	53	喜多秀喜	神戸製鋼	28:29.2		99	27	堀坂哲哉	旭化成	28:18.53	
26	14	村社満平	三川崎	31:32.0		63	54	浜田安則	鹿児島南高教	28:33.1		100	28	大迫保	Nike ORPJT	28:07.44	
27	15	山下勝	専大	31:36.2		64	55	伊藤国光	鐘紡	28:42.0		101	29	大迫保	Nike ORPJT	28:35.47	
28	16	—	中止	—		65	56	新毛雅也	エスビー食品	28:40.8		102	30	大久野秀敏	旭化成	28:30.66	
29	17	末永包徳	中大	34:35.2		66	57	中村孝生	エスビー食品	29:04.97		103	令和1	田村和希	住友電工	28:13.39	
30	21	末永包徳	福岡	33:35.6		67	58	中村孝生	エスビー食品	28:51.67		104	2	相澤晃	旭化成	27:18.75	
31	22	末永包徳	門鉄	33:37.0		68	59	新毛雅也	エスビー食品	27:59.79		105	3	伊藤達彦	Honda	27:33.38	
32	23	高杉良輔	中大	34:39.0		69	60	中村孝生	エスビー食品	29:00.07		106	4	相澤晃	旭化成	27:42.85	
33	24	田茂井宗一	大阪鐘紡	32:45.0		70	61	新毛雅也	エスビー食品	28:22.15		107	5	堀京和也	富士通	★ 27:09.80	
34	25	高杉良輔	中大	32:19.8		71	62	阿久津浩三	福島整形外科	28:23.12		108	6	葛西潤	旭化成	27:17.46	
35	26	石井賢治	臼田農高	31:57.2		72	63	浦田春生	本田技研	28:42.43		109	7	鈴木芽吹	トヨタ自動車	27:28.82	
36	27	大西増夫	和歌山陸協	31:18.6		73	平成1	浦田春生	本田技研	28:17.78							
37	28	大西増夫	法大	31:52.6		74	2	T.オサノ	沖電気宮崎	28:28.49							

110mH

回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録		
1	大正2	(第1回から第3回までなし)				37	28	中島武彦	早大	15.0	74	2	D.ネルソン	イギリス	14.06	
2	3					38	29	ヒルトレス	米空軍	(留)	14.2	75	3	岩崎利彦	富士通	13.80
3	4					39	30	中島武彦	八幡製鉄	15.0	76	4	李丹	中国	13.70	
4	5	武中武重	神戸高商	20.6	40	31	中島武彦	八幡製鉄	15.2	77	5	祐植雄介	日体大	14.08		
(220ヤード)					41	32	安田寛一	明大	16.2	78	6	穂木官昭	三洋信販	14.16		
5	6	鈴木吉雄	神戸高商	20.6	42	33	安田寛一	明大	15.0	79	7	松久孝弘	名鉄	13.78		
6	7	奥山一三	神戸高商	17.6	43	34	安田寛一	八幡製鉄	14.8	80	8	穂木官昭	三洋信販	13.83		
7	8	金成良雄	早大	17.8	44	35	安田寛一	八幡製鉄	15.0	81	9	井上哲憲	東京陸協	13.97		
8	9	大久保謙治	早大	17.2	45	36	安田寛一	八幡製鉄	15.0	82	10	谷川聡	筑波大	13.76		
9	10	森田俊彦	農大	(参) 17.2	46	37	安田寛一	八幡製鉄	14.4	83	11	谷川聡	ミズノ	13.86		
10	11	下田貞晴	早大	(参) 17.6	47	38	M.ジュリエ	フランス	13.9	84	12	浅見公博	佐川急便	13.72		
11	12	森田俊彦	農大	(参) 17.4	48	39	安田寛一	八幡製鉄	14.4	85	13	内藤真人	法大	13.65		
12	14	福井行雄	東高師	16.2	49	40	浜田芳延	旭化成	14.4	86	14	谷川聡	ミズノ	13.99		
13	15	井街謙	京大	15.9	50	41	浜田芳延	旭化成	14.6	87	15	谷川聡	ミズノ	13.82		
14	昭和2	福井行雄	東高師	16.3	51	42	田中章	旭化成	14.4	88	16	田野中輔	富士通	13.65		
15	3	二本義雄	慶大	15.8	52	43	田中章	旭化成	14.5	89	17	内藤真人	ミズノ	13.61		
16	4	鶴岡鶴吉	満鉄	15.5	53	44	渡部近志	法大	14.5	90	18	谷川聡	チームミズノ	13.61		
17	5	藤田辰三	文理大	15.8	54	45	渡部近志	竹下組	14.9	91	19	内藤真人	ミズノ	13.68		
18	6	藤田辰三	文理大	15.2	55	46	宮下憲	大塚AC	14.9	92	20	内藤真人	ミズノ	13.55		
19	7	藤田辰三	文理大	(参) 15.1	56	47	宮下憲	東学大A・B・C	14.7	93	21	田野中輔	富士通	13.66		
20	8	清水孝太郎	早大	(参) 15.1	57	48	大木繁男	釜戸中教	14.2	94	22	田野中輔	富士通	13.57		
21	9	村上正	早大	14.7	58	49	大木繁男	瑞浪高	14.6	95	23	矢澤航	法政大	13.58		
22	10	村上正	早大	(参) 14.6	59	50	度会修一	中津川工高教	14.3	96	24	八幡賢司	モンテロ・ザ	13.72		
23	11	米津午郎	撫順	(参) 15.3	60	51	柏崎勝美	日体大OB	14.45	97	25	矢澤航	法政大	13.59		
24	12	村上正	早大ク	14.9	61	52	剣持哲志	法大	14.36	98	26	増野元太	国際武道大	13.58		
25	13	村上正	早大ク	15.3	62	53	藤森良文	早大	14.29	99	27	高山峻野	明治大学	13.81		
26	14	木南道孝	文理大	15.4	63	54	柏崎勝美	境高教	14.14	100	28	矢澤航	デサントTC	13.48		
27	15	川村章	文理大	15.0	64	55	藤森良文	柏高教	14.32	101	29	高山峻野	ゼンリン	13.45		
28	16	— 中止 —			65	56	高橋紀幸	利根農林高教	14.27	102	30	金井大旺	福井県スボ協	13.36		
29	17	田中順	中島飛行機	15.4	66	57	藤森良文	柏高教	14.13	103	令和1	高山峻野	ゼンリン	13.36		
30	21	田中順	早大AC	16.1	67	58	藤森良文	柏高教	14.37	104	2	金井大旺	ミズノ	13.36		
31	22	田中順	瑞穂産業	15.1	68	59	水野増彦	横浜市陸協	14.19	105	3	泉谷綾介	順天堂大	13.06		
32	23	田中順	早大AC	15.5	69	60	杉井持彦	筑波大	14.17	106	4	泉谷綾介	住友電工	13.21		
33	24	木南道孝	大阪名友	15.4	70	61	垣守博	中大	14.24	107	5	泉谷綾介	住友電工	★ 13.04		
34	25	木南道孝	大阪名友	15.5	71	62	杉井持彦	静岡陸協	14.23	108	6	村竹ラジッド	JAL	13.07		
35	26	木南道孝	大阪名友	15.0	72	63	手平裕紀	和歌山陸協	14.35							
36	27	木南道孝	大阪市役所	14.8	73	平成1	岩崎利彦	順大	14.06							

400mH														
回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2				37	28	岡野栄太郎	中大OB	54.0	73	平成1	清川隆	中京大	51.08
2	3				38	29	安成勲郎	横浜陸協	54.8	74	2	J.クチェイ	チェコ	49.44
3	4				39	30	深沢通之助	大昭和	55.1	75	3	S.マデテ	ザンビア	48.08
4	5				40	31	安成勲郎	栗田谷中教	55.4	76	4	斎藤嘉彦	法大	49.34
5	6				41	32	安田寛一	明大	53.8	77	5	斎藤嘉彦	法大	48.68
6	7				42	33	大串啓二	大塚AC	53.2	78	6	刈部俊二	富士通	49.19
7	8				43	34	大串啓二	旭化成	53.0	79	7	斎藤嘉彦	東和銀行	48.75
8	9				44	35	飯島忠喜	早大	53.0	80	8	山崎一彦	アディダスTC	48.75
9	10	(第1回から第14回までなし)			45	36	大串啓二	旭化成	52.4	81	9	刈部俊二	富士通	48.34
10	11				46	37	B.モラーレ	イタリア	51.1	82	10	斎藤嘉彦	綜合カードS	48.64
11	12				47	38	J.ティルスカ	アルゼンチン	50.4	83	11	山崎一彦	デサントTC	48.65
12	14				48	39	大串啓二	旭化成	52.2	84	12	河村英昭	三英社	48.85
13	15				49	40	油井潔雄	中大	51.9	85	13	為末大	法大	48.66
14	昭和2				50	41	油井潔雄	旭化成	51.8	86	14	為末大	法大	48.79
15	3	小柳一誠	立大	59.2	51	42	油井潔雄	旭化成	51.8	87	15	為末大	大阪ガス	48.94
16	4	長谷川浩	慶大	57.0	52	43	油井潔雄	旭化成	51.5	88	16	為末大	APF・TC	48.74
17	5	山形勝	早大	58.0	53	44	生田栄一	大津市役所	53.5	89	17	為末大	APF	49.27
18	6	陸口正一	明大	56.0	54	45	茂田幸高	日体大	52.8	90	18	成迫健児	筑波大	48.95
19	7	福井行雄	松江教	56.0	55	46	龍田洋	東洋大	52.6	91	19	為末大	APF	48.87
20	8	陸口正一	明大	55.7	56	47	生田正範	大昭和	52.3	92	20	為末大	APF	49.17
21	9	市原正雄	立命大	55.6	57	48	K.オーマン	スウェーデン	51.3	93	21	成迫健児	ミズノ	49.53
22	10	市原正雄	立命大	55.6	58	49	西村彰	大阪ガス	52.6	94	22	成迫健児	ミズノ	49.01
23	11	岡村元仁	慶大	56.4	59	50	西村彰	大阪ガス	51.81	95	23	岸本恵幸	法政大	49.28
24	12	相原豊次	國保	55.7	60	51	山本和平	法大	52.40	96	24	岸本恵幸	法政大	48.41
25	13	小田洋水	文理大	56.5	61	52	長尾隆史	筑波大	51.11	97	25	岸本恵幸	富士通	49.08
26	14	小田洋水	文理大	56.0	62	53	長尾隆史	筑波大	51.51	98	26	岸本恵幸	富士通	49.49
27	15	川村章	文理大	55.7	63	54	長尾隆史	筑波大	51.09	99	27	松下祐樹	チームス/アスレティック	49.76
28	16	— 中止 —			64	55	吉松幸宏	筑波大	50.71	100	28	野澤啓佑	ミズノ	49.14
29	17	野田佳穂	早大	56.0	65	56	大森重宣	早大	51.25	101	29	安部孝駿	デサントTC	49.32
30	21	村山治実	京大	59.6	66	57	大森重宣	早大	50.68	102	30	岸本恵幸	富士通	49.30
31	22	平井文夫	中大	56.0	67	58	吉田良一	順大	50.52	103	令和1	安部孝駿	ヤマダ電機	48.80
32	23	平山治実	立命大	57.0	68	59	吉田良一	順大	49.75	104	2	安部孝駿	ヤマダ電機	49.73
33	24	杉山昭雄	専大	55.4	69	60	大森重宣	早大・AC	50.93	105	3	黒川和樹	法政大	48.69
34	25	岡野栄太郎	中大	54.8	70	61	吉田良一	順大	49.95	106	4	黒川和樹	法政大	48.89
35	26	岡野栄太郎	中大	53.6	71	62	吉田良一	福井陸協	49.84	107	5	小川大輝	東洋大	49.52
36	27	岡野栄太郎	中大	54.5	72	63	吉田良一	福井陸協	50.99	108	6	豊田耕	慶應義塾大	★ 47.99

歴代選手権者【男子】

3000mSC

回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2				37	28	高橋進	八幡製鉄	9:15.6	73	平成1	山田和人	順大	8:34.35
2	3				38	29	高橋進	八幡製鉄	9:56.0	74	2	G.フェル	カナダ	8:33.49
3	4				39	30	高橋進	八幡製鉄	9:08.0	75	3	M.カスカベロ	アルゼンチン	8:35.65
4	5				40	31	布上正之	リッカー	9:12.8	76	4	仲村明	富士通	8:28.98
5	6				41	32	井上治	富士製鉄	9:52.0	77	5	Y.トウラ	亜大	8:29.77
6	7				42	33	布上正之	リッカー	9:06.2	78	6	D.ジェンガ	仙台育英高	8:19.21
7	8				43	34	布上正之	リッカー	9:07.4	79	7	内富恭則	中国電力	8:36.53
8	9				44	35	新井博己	旭化成	9:13.0	80	8	内富恭則	中国電力	8:30.16
9	10				45	36	横溝三郎	中大	8:56.2	81	9	D.ジェンガ	流通経済大	8:30.50
10	11				46	37	奥沢善二	東急	9:00.8	82	10	D.ジェンガ	流通経済大	8:32.14
11	12				47	38	G.ローランツ	ベルギー	8:41.6	83	11	A.ドリウツジ	中国電力	8:32.08
12	14				48	39	青葉昌幸	日大	8:48.6	84	12	内富恭則	中国電力	8:31.43
13	15				49	40	猿渡武嗣	八幡製鉄	8:53.2	85	13	岩水嘉孝	順大	8:26.77
14	昭和2				50	41	猿渡武嗣	八幡製鉄	8:45.4	86	14	岩水嘉孝	トヨタ自動車	8:39.12
15	3				51	42	猿渡武嗣	八幡製鉄	8:43.8	87	15	岩水嘉孝	トヨタ自動車	8:25.56
16	4				52	43	猿渡武嗣	八幡製鉄	8:41.4	88	16	岩水嘉孝	トヨタ自動車	8:30.51
17	5				53	44	猿渡武嗣	八幡製鉄	8:50.0	89	17	岩水嘉孝	トヨタ自動車	8:32.41
18	6	久山猛	浪速大	10:06.8	54	45	三浦信由	東洋エア	8:38.8	90	18	篠藤淳	中央大	8:33.44
19	7	田中秀雄	長野青年	9:57.4	55	46	小山隆治	クラレ	8:32.4	91	19	岩水嘉孝	トヨタ自動車	8:32.75
20	8	内田賢	明大	9:57.0	56	47	小山隆治	クラレ	8:41.6	92	20	岩水嘉孝	富士通	8:29.75
21	9	田中秀雄	中大	9:52.4	57	48	小山隆治	クラレ	8:44.8	93	21	岩水嘉孝	富士通	8:36.17
22	10	今井哲夫	慶大	9:38.8	58	49	小山隆治	クラレ	8:42.2	94	22	武田毅	スズキ浜松AC	8:47.61
23	11	田中秀雄	中大	9:40.2	59	50	小山隆治	クラレ	8:39.0	95	23	武田毅	スズキ浜松AC	8:37.14
24	12	今井哲夫	慶応大	9:47.8	60	51	小山隆治	クラレ	8:32.4	96	24	山下流	NTN	8:34.95
25	13	大沢電雄	日大	10:00.4	61	52	新毛雅也	日体大	8:26.9	97	25	山下流	NTN	8:33.57
26	14	大沢電雄	日大	9:50.8	62	53	新毛雅也	日体大	8:36.9	98	26	篠藤淳	山陽特殊製鋼	8:35.43
27	15	大沢電雄	日大	9:25.2	63	54	新毛雅也	日体大	8:25.8	99	27	濱浦大記	中央学院大学	8:32.89
28	16		— 中 止 —		64	55	新毛雅也	エスビー食品	8:36.5	100	28	濱浦大記	富士通	8:36.39
29	17	石田芳正	早大	10:19.8	65	56	酒匂真次	日本鋼管	8:43.5	101	29	濱浦大記	富士通	8:38.20
30	21	古谷嘉明	東京陸協	10:49.0	66	57	河野匡	筑波大	8:38.42	102	30	塩尻和也	順天堂大	8:29.14
31	22	高橋進	広島陸協	10:14.8	67	58	新毛雅也	エスビー食品	8:27.04	103	令和1	阪口竜平	東海大	8:29.85
32	23	高橋進	広島佐伯	10:05.8	68	59	永室初	新日鉄広畑	8:45.83	104	2	山下浩勢	愛三工業	8:24.19
33	24	高橋進	広島佐伯	9:57.2	69	60	三枝秀樹	雪印	8:40.99	105	3	三浦龍司	順天堂大	8:15.99
34	25	高橋進	広島陸協	9:45.4	70	61	愛敬重之	東洋ベアリング	8:38.22	106	4	三浦龍司	順天堂大	8:14.47
35	26	高橋進	広島佐伯	9:30.0	71	62	愛敬重之	東洋ベアリング	8:38.18	107	5	三浦龍司	順天堂大	8:21.41
36	27	高橋進	八幡製鉄	9:30.2	72	63	山田和人	順大	8:33.97	108	6	青木涼真	Honda	8:24.21

走高跳

回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2	内藤政通	学習院	1m47	35	26	鈴木義博	東洋紡	1m85	73	平成1	吉田孝久	筑波大	2m15
2	3	内藤政通	学習院	1m61	36	27	石川行男	早大	1m85	74	2	S.マタイ	ルーマニア	2m30
3	4	原愛二郎	東大	1m48	37	28	山本和義	日大	1m85	75	3	T.ケンフ	バハマ	2m30
4	5	三宅大輔	慶大	1m52	38	29	中島武彦	八幡製鉄	1m85	76	4	吉田孝久	ミズノ/TC	2m25
5	6	沢田一郎	東大	1m51.5	39	30	笠松登	中大	1m85	77	5	野中橋	エントレスAC	2m28
6	7	伊達十郎	学習院	1m56	40	31	石川行男	静岡	1m95	78	6	吉田孝久	ミズノ	2m24
7	8	鴻沢吉老	北野中学	1m63	41	32	笠松登	リッカー	1m80	79	7	尾上三知也	スズキ	2m24
8	9	伊達十郎	学習院	1m63	42	33	笠松登	リッカー	1m95	80	8	野村智宏	日大	2m24
9	10	平井武	早大	1m67	43	34	杉岡邦由	日大二高	2m00	81	9	吉田孝久	ミズノ	2m24
10	11	石井義三	水戸高	1m57	44	35	杉岡邦由	日大	2m05	82	10	豊崎茂樹	三洋電機	2m24
		中沢米太郎	岸和田中	1m57	45	36	宮崎欣也	大昭和	2m00	83	11	吉田孝久	ミズノ	2m20
		平井武	早大	1m57	46	37	石部安浩	中大	1m95	84	12	吉田孝久	ミズノ	2m21
		伊達十郎	東大	1m57	47	38	A.スネスウェル	オーストラリア	2m20	85	13	君野典弘	ゴールドウイン	2m22
11	12	三森雄	竜野中	1m65	48	39	宮崎欣也	大昭和	2m00	86	14	内田剛弘	福岡大	2m21
12	14	内藤健蔵	水更津中	1m78	49	40	杉岡邦由	八幡製鉄	2m05	87	15	齋藤直幸	東京陸協	2m18
		平岡進	慶大	1m78	50	41	清水修	日体大	2m03	88	16	久保田聡	順大	2m21
13	15	木村一夫	関西学院	1m83	51	42	富沢英彦	順大	2m07	89	17	齋藤直幸	東京陸協	2m18
14	昭和2	木村一夫	関西学院	1m90	52	43	杉岡邦由	八幡製鉄	2m09	90	18	齋藤直幸	富士通	★ 2m33
15	3	木村一夫	早大	1m87	53	44	杉岡邦由	八幡製鉄	2m12	91	19	齋藤直幸	富士通	2m21
16	4	木村一夫	早大	1m91	54	45	富沢英彦	確水クラブ	2m14	92	20	土屋光	モンテローザ	2m18
17	5	富谷利一	日大専門部	1m80	55	46	富沢英彦	確水クラブ	2m20	93	21	齋藤直幸	富士通	2m24
18	6	木村一夫	早大	1m93	56	47	杉岡邦由	新日鉄	2m15	94	22	高張広海	日立ICT	2m21
19	7	小野操	慶大	1m89	57	48	富沢英彦	大阪陸協	2m09	95	23	戸遊直人	筑波大	2m22
20	8	安達清	早大	1m90	58	49	影井克弘	東洋大	2m15	96	24	高張広海	日立ICT	2m20
21	9	朝隈善郎	明大	1m90	59	50	浜野敏英	埼玉陸協	2m15	97	25	高張広海	日立ICT	2m25
22	10	朝隈善郎	明大	1m90	60	51	越川一紀	順大	2m18	98	26	衛藤昌	筑波大	2m23
23	11	加島勇	文理大	1m96	61	52	影井克弘	本田技研	2m18	99	27	戸遊直人	つくばTP	2m26
24	12	岡本三市	鴻州	1m95	62	53	阪本孝男	筑波大	2m15	100	28	衛藤昌	AGF	2m29
25	13	原学	順大	1m95	63	54	山本寿徳	美作高	2m21	101	29	衛藤昌	AGF	2m25
26	14	岡本三市	撫順	1m94	64	55	沢武芳	栃木県運動公園	2m20	102	30	衛藤昌	味の素AGF	2m25
27	15	原学		1m95	65	56	阪本孝男	滝川小	2m18	103	令和1	戸遊直人	JAL	2m27
28	16		— 中 止 —		66	57	阪本孝男	滝川小	2m21	104	2	真野友博	九電工	2m30
29	17	森島勝男	静岡協	1m90	67	58	阪本孝男	東海スポーツ	2m24	105	3	戸遊直人	JAL	2m30
30	21	原学	門鉄	1m85	68	59	阪本孝男	東海スポーツ	2m21	106	4	真野友博	九電工	2m30
31	22	田中弘	山口	1m91	69	60	氏野修次	和歌山陸協	2m24	107	5	赤松諒一	アワーズ	2m29
32	23	鈴木義博	早大	1m93	70	61	氏野修次	和歌山陸協	2m24	108	6	赤松諒一	SEIBU PRINCE	2m25
33	24	鈴木義博	早大	1m90	71	62	井上基史	筑波大	2m21					
34	25	鈴木義博	早大AC	1m90	72	63	阪本孝男	愛知陸協	2m22					

棒高跳

回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2	野口湖三郎	東高	2m38	37	28	沢田文吉	岐阜	4m00	73	平成1	橋岡利行	日本電気	5m40
2	3	富田友之輔	早大	2m82	38	29	沢田文吉	岐阜	4m00	74	2	L.ボタボビッチ	ソ連	★ 5m80
3	4	増田久雄	学習院	2m87	39	30	古原康祐	京都AC	4m00	75	3	神谷晃尚	静岡陸協	5m40
4	5	三吉友之輔	早大	2m92	40	31	中山隆治	静岡市高教	4m00	76	4	竹井秀行	中京大	5m40
5	6	野口湖三郎	松本中教	3m00	41	32	安田矩明	教大	4m10	77	5	橋岡利行	NEC	5m50
6	7	田島聖吉	慶大	2m92.5	42	33	安田矩明	教大	4m20	78	6	橋岡利行	NEC	5m40
7	8	田島聖吉	慶大	2m89	43	34	大坪政士	中大	4m20	79	7	竹井秀行	ミキハウス	5m40
8	9	芝川龍太郎	慶大	3m06	44	35	安田矩明	旭化成	4m30	80	8	横山学	筑波大	5m40
9	10	原公平	明大	3m12	45	36	山田卓	日体大	4m31	81	9	鈴木秀司	高知陸協	5m40
10	11	中沢米太郎	岸和田中	3m33	46	37	R.モリス	アメリカ	4m80	82	10	小林史明	ミキハウス	5m40
11	12	中沢米太郎	岸和田中出	3m35	47	38	J.ベネル	アメリカ	4m80	83	11	澤野大地	日大	5m40
12	14	森岡左喜生	早大	3m67	48	39	大坪政士	日立	4m70	84	12	澤野大地	日大	5m40
13	15	草場幸雄	早大	3m50	49	40	盛田久生	日立	4m70	85	13	横山学	百十四銀行	5m50
14	昭和2	中沢米太郎	高師研究	3m75	50	41	瓜生善蔵	国士大	4m70	86	14	安田寛	三重教員クラブ	5m50
15	3	中沢米太郎	高師研究	3m91	51	42	広田哲夫	中央大	4m70	87	15	澤野大地	NISHIAC	5m75
16	4	西田修平	早大	3m85	52	43	丹羽清	法大	4m90	88	16	澤野大地	ニシ・スポーツ	★ 5m80
17	5	金盛総多	明大	3m65	53	44	丹羽清	法大	4m90	89	17	安田寛	三重教育クラブ	5m40
18	6	西田修平	早大	4m00	54	45	井上恭一郎	大昭和	5m00	90	18	澤野大地	ニシ・スポーツ	5m65
19	7	西田修平	早大	4m00	55	46	丹羽清	日立	5m00	91	19	澤野大地	ニシ・スポーツ	5m65
20	8	西田修平	早大	4m20	56	47	丹羽清	日立	4m80	92	20	澤野大地	ニシ・スポーツ	5m70
21	9	西田修平	早大	4m25	57	48	岩間良臣	日体大	4m90	93	21	澤野大地	千葉陸協	5m70
22	10	西田修平	早大	4m10	58	49	丹羽清	日立	5m00	94	22	鈴木孝文	チームス/アスレティック	5m50
23	11	西田修平	早大	4m20	59	50	高根沢威夫	本田技研	5m20	95	23	澤野大地	千葉陸協	5m40
24	12	安達清	早大	4m00	60	51	高根沢威夫	本田技研	5m20	96	24	山本聖彦	中京大	5m42
25	13	大江幸雄		4m20	61	52	岩間良臣	沼津ろう学校	5m00	97	25	山本聖彦	中京大	5m70
26	14	森脇篤人	撫順炭坑	4m00	62	53	高橋卓己	中京大	5m00	98	26	澤野大地	富士通	5m61
27	15	中村公一	大連都交	4m15	63	54	小西清隆	親善寺商高教	5m10	99	27	荻田大樹	ミスノ	5m50
28	16	— 中止 —			64	55	高橋卓己	土丘高教	5m30	100	28	澤野大地	富士通	5m60
29	17	沢田文吉	文理大	4m10	65	56	高橋卓己	土丘高教	5m40	101	29	山本聖彦	トヨタ自動車	5m60
30	21	田中弘	山口	3m80	66	57	— 荒天のため中止 —			102	30	山本聖彦	トヨタ自動車	5m70
31	22	沢田文吉	岐阜	3m80	67	58	高橋卓己	高瀬高教	5m25	103	令和1	江島雅紀	日本大	5m61
32	23	沢田文吉	岐阜陸協	4m00	68	59	高橋卓己	高瀬高教	5m20	104	2	来間弘樹	ストライダースAC	5m60
33	24	沢田文吉	岐阜市役所	4m10	69	60	橋岡利行	青波大	5m30	105	3	竹川梓生	丸元産業	5m70
34	25	沢田文吉	岐阜市役所	4m00	70	61	橋岡利行	青柳小	5m40	106	4	江島雅紀	富士通	5m60
35	26	沢田文吉	岐阜	4m10	71	62	橋岡利行	日本電気	5m40	107	5	柄澤智哉	日本体育大	5m41
36	27	沢田文吉	岐阜市役所	4m10	72	63	橋岡利行	日本電気	5m30	108	6	山本聖彦	トヨタ自動車	5m50

歴代選手権者【男子】

走 幅 跳

回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2	有池斐介	明大	5m53
2	3	鈴木文夫	青山師	5m69
3	4	甲斐義智	慶大	5m73
4	5	甲斐義智	慶大	6m02
5	6	服部謙次	東大	5m94
6	7	松本兼次郎	東大	5m58
7	8	鴻沢吾老	北野中学	6m16
8	9	鴻沢吾老	東高師	6m24
9	10	鴻沢吾老	東高師	6m11
10	11	下田貞晴	早大	6m54
11	12	表給悟	農大	6m73
12	14	田島元	農大	6m55
13	15	織田幹雄	早大	7m17
14	昭和2	村上国平	広島高	7m00
15	3	南部忠平	早大	7m35
16	4	南部忠平	滝鉄	7m29
17	5	南部忠平	美津濃	7m40
18	6	南部忠平	浪速大	7m51
19	7	南部忠平	浪速大	7m41
20	8	南部忠平	浪速大	7m15
21	9	湊川捨三	早大	7m28
22	10	原田正夫	京大	7m50
23	11	原田正夫	京大	7m26
24	12	原田和孝	奉天	6m96
25	13	原田正夫	日立	7m48
26	14	原田正夫	日立	7m22
27	15	湯浅徹平	慶大	7m23
28	16	— 中 止 —		
29	17	金山源権	慶大	7m30
30	21	青田幸雄	福島	6m78
31	22	川又英	栃木	6m91
32	23	佐川憲昭	熊本医大	7m03
33	24	佐川憲昭	熊本医大	6m98
34	25	田島政次	中大	7m35
35	26	田島政次	中大	7m22
36	27	田島政次	中大	7m34

回数	年度	氏名	所属	記録
37	28	田島政次	中大	7m34
38	29	久保敏行	門鉄	7m35
39	30	照谷朝旬	中大	7m21
40	31	岡田裕四郎	八幡製鉄	7m56
41	32	岡田裕四郎	八幡製鉄	7m40
42	33	小田海平	四日市高教	7m27
43	34	東敏	向洋高教	7m19
44	35	河野八郎	川崎重工	7m32
45	36	花田克己	旭化成	7m45
46	37	河津光郎	日大	7m66
47	38	1.テルオパネシアン	ソ連	7m92
48	39	山田宏臣	東急	7m54
49	40	岡崎高之	八幡製鉄	7m80
50	41	山田宏臣	東急	7m66
51	42	山田宏臣	東急	7m87
52	43	山田宏臣	東急	7m84
53	44	小倉新司	岐阜北高教	7m90
54	45	小倉新司	岐阜北高教	7m81
55	46	小倉新司	岐阜北高教	7m52
56	47	川越孝悦	ユニチカ	7m63
57	48	山田宏臣	岐阜北高教	7m88
58	49	川越孝悦	横浜陸協	7m67
59	50	藤原長	高松勝賀中教	7m47
60	51	大沢新平	名鉄	7m70
61	52	町田正	新日鉄八幡	7m78
62	53	日井淳一	順大	7m69
63	54	松山治彦	埼玉西小教	7m57
64	55	日井淳一	順大教	7m92
65	56	大村一光	筑波大	7m82
66	57	日井淳一	デサント	7m46
67	58	日井淳一	デサント	7m93
68	59	日井淳一	デサント	7m76
69	60	日井淳一	デサント	7m91
70	61	日井淳一	埼玉栄大	7m87
71	62	日井淳一	日本エアロビクスC	8m07
72	63	柴田博之	京都陸協	8m06

回数	年度	氏名	所属	記録
73	平成1	柴田博之	洛南高ク	7m88
74	2	森長正樹	日大	7m93
75	3	下仁	千葉陸協	8m10
76	4	森長正樹	日大	8m00
77	5	志田哲也	筑波大	7m98
78	6	朝原宣治	同大	8m06
79	7	朝原宣治	大阪ガス	7m94
80	8	田川茂	東海大	7m94
81	9	朝原宣治	大阪ガス	8m10
82	10	市川岳史	岡組	7m73
83	11	稲富一成	順大	8m05
84	12	森長正樹	ゴールドウィン	7m87
85	13	渡邉大輔	ミズノ	8m03
86	14	寺野伸一	日大	7m94
87	15	寺野伸一	大阪陸協	7m92
88	16	寺野伸一	サンクラブ	8m20
89	17	寺野伸一	奥アンツーカー	7m78
90	18	藤川健司	筑波大	7m86
91	19	荒川大輔	大阪陸協	7m90
92	20	菅井洋平	チームスズアスレティック	8m13
93	21	荒川大輔	大阪陸協	8m03
94	22	菅井洋平	ミズノ	8m10
95	23	菅井洋平	ミズノ	7m94
96	24	荒川大輔	NOBY	7m78
97	25	大谷雄飛	モンテローザ	7m76
98	26	嶺村鴻汰	筑波大	7m94
99	27	菅井洋平	ミズノ	7m88
100	28	嶺村鴻汰	モンテローザ	7m93
101	29	橋岡優輝	日本大	8m05
102	30	橋岡優輝	日本大	8m09
103	令和1	橋岡優輝	日本大	7m98
104	2	津波響樹	大塚製薬	7m99
105	3	橋岡優輝	富士通	8m36
106	4	橋岡優輝	富士通	8m27
107	5	城山正太郎	ゼンリン	8m11
108	6	橋岡優輝	富士通	7m95

三 段 跳

回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2	(第1回から第5回までなし)		
2	3			
3	4			
4	5			
5	6			
6	7	原川五郎	日体	10m96
7	8	佐藤信一	東高師	12m45
8	9	佐藤信一	東高師	12m62
9	10	佐藤信一	東高師	12m66
10	11	塚越要	埼玉高	12m86
11	12	佐藤信一	東高師	13m08
12	14	織田幹雄	早大	14m31
13	15	織田幹雄	早大	14m45
14	昭和2	織田幹雄	早大	15m34
15	3	織田幹雄	早大	15m41
16	4	織田幹雄	早大	14m70
17	5	山根勝	早大	14m56
18	6	柴田義敏	蒲州	14m93
19	7	田島哲人	山口高OB	14m81
20	8	原田正夫	京大	15m09
21	9	大島謙吉	浪速大	15m53
22	10	田島哲人	京大	15m16
23	11	矢田喜美雄	早大	14m45
24	12	岡田和好	奉天	15m07
25	13	金山源権	普成専門	15m45
26	14	原田正夫	日立	15m38
27	15	原田正夫	日立	14m86
28	16	— 中 止 —		
29	17	金山源権	慶大	15m64
30	21	古田康治	福岡	14m51
31	22	高橋久男	兵庫	14m55
32	23	長谷川敏三	京都AC	15m62
33	24	山田達二	紫交ク	14m83
34	25	飯室芳男	山梨陸協	14m84
35	26	飯室芳男	東鉄	15m11
36	27	A.T.ダシルバー	ブラジル	15m65

回数	年度	氏名	所属	記録
37	28	飯室芳男	山梨県庁	15m20
38	29	小掛照二	早大	15m75
39	30	小掛照二	大昭和	15m48
40	31	小掛照二	大昭和	16m48
41	32	小掛照二	大昭和	15m16
42	33	広田義征	日大	15m55
43	34	柴田宏	中大	15m63
44	35	桜井孝治	日立多賀	15m79
45	36	下哲	早大	15m92
46	37	桜井孝治	日立多賀	15m47
47	38	1.トムリンソン	オーストラリア	16m11
48	39	河野光朗	日レ	15m86
49	40	具志堅興清	中京大	15m86
50	41	具志堅興清	名鉄	15m55
51	42	村木征人	東教大	15m95
52	43	村木征人	東京陸協	16m13
53	44	村木征人	東京陸協	16m16
54	45	具志堅興清	名鉄	16m23
55	46	浜本昌伸	東洋工業	15m93
56	47	井上敬明	法大	16m49
57	48	井上敬明	日立	16m36
58	49	井上敬明	日立	16m36
59	50	小林裕信	北海道教大	16m11
60	51	井上敬明	日立	16m27
61	52	植田恭史	東海大	16m07
62	53	中西正美	日体大	16m50
63	54	中西正美	日体大	16m26
64	55	中西正美	日体大	16m38
65	56	池上正雄	東京陸協	16m45
66	57	植田恭史	美津濃	16m36
67	58	植田恭史	美津濃	16m28
68	59	植田恭史	美津濃	16m08
69	60	山下訓史	筑波大	16m77
70	61	山下訓史	日本電気	★ 17m15
71	62	山下訓史	日本電気	16m78
72	63	山下訓史	日本電気	16m46

回数	年度	氏名	所属	記録
73	平成1	小倉敏郎	沖電気宮崎	16m39
74	2	J.ハーバート	イギリス	16m56
75	3	T.ヘンリクソン	スウェーデン	17m14
76	4	山下訓史	日本電気	16m54
77	5	F.エドリック	カナダ	16m81
78	6	小松隆志	高知陸協	16m31
79	7	山下訓史	福島陸協	16m79
80	8	山下訓史	福島陸協	16m31
81	9	杉本孝法	筑波大	16m61
82	10	杉本孝法	ミキハウス	16m83
83	11	角田憲一	三洋信販	17m05
84	12	小松隆志	高知陸協	16m34
85	13	杉本孝法	ミキハウス	16m46
86	14	小松隆志	高知陸協	16m37
87	15	杉本孝法	ミキハウス	16m96
88	16	杉本孝法	ミキハウス	16m77
89	17	石川和義	三洋信販	16m92
90	18	稲葉広幸	TAC	16m17
91	19	杉本孝法	チームスズアスレティック	16m90
92	20	石川和義	三洋信販	16m30
93	21	杉本孝法	チームスズアスレティック	16m45
94	22	鈴木義啓	スズキ浜松AC	16m17
95	23	十亀慎也	相模原市陸協	16m42
96	24	岡部健真	福岡大	16m54
97	25	堀川洋平	川崎市陸協	16m36
98	26	石川和義	ライフメッセージ	16m32
99	27	石川和義	長野吉田AC	16m30
100	28	山本波雅	順天堂大	16m52
101	29	山本波雅	順天堂大	16m29
102	30	山下航平	ANA	16m59
103	令和1	山下航平	ANA	16m45
104	2	池島旭佳雄	駿大AC	16m54
105	3	山下祐樹	Break Parking	16m12
106	4	伊藤隆	近畿大工業高専	16m57
107	5	池島旭佳雄	駿大AC	16m35
108	6	安立雄斗	福岡大	16m70

砲 丸 投

回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2	辰野保	東大	9m00
2	3	後藤欣一	日本体操	8m48
3	4	鈴木智一郎	東大	9m84
4	5	伊藤鉄五郎	藤田組	8m86
5	6	中村正祐	神戸高商	9m37
6	7	中村正祐	神戸高商	10m47
7	8	益田弘	慶大	10m13
8	9	二村忠臣	高師	11m21
9	10	花井充三	農大	10m41
10	11	猿丸吉雄	同大	10m48
11	12	横川末吉	山口高商	11m20.5
12	14	樋口一雄	早大	11m31.5
13	15	満川末吉	山口高商	13m07
14	昭和2	高田静雄	広島青年	12m01
15	3	石田末吉	京都	13m07
16	4	斎藤真衛	慶大	12m41
17	5	高田静雄	広島	13m50
18	6	高田静雄	広島	13m40
19	7	栗原伝次郎	文理大	13m38
20	8	高田静雄	広島ク	13m46
21	9	高田静雄	広島ク	13m74
22	10	高田静雄	広島ク	13m86
23	11	神代義郎	日大	13m10
24	12	神代義郎	日大	13m03
25	13	青木半治	早大	12m64
26	14	西田泰介	岐阜教	12m65
27	15	永倉秀松	日大	13m02
28	16	— 中 止 —		
29	17	西村政平	大阪日測	12m93
30	21	西村政平	佐賀	14m17
31	22	西村政平	佐賀	11m99
32	23	西村政平	佐賀	12m26
33	24	木村喬利	神奈川陸協	12m26
34	25	佐田扶夫	長野陸協	12m96
35	26	佐田扶夫	長野	13m05
36	27	佐藤範美	岩手大	13m14

回数	年度	氏名	所属	記録
37	28	小島義雄	法大	13m50
38	29	小島義雄	法大	13m45
39	30	後藤均	日大	13m44
40	31	後藤均	日大	14m04
41	32	後藤均	八幡製鉄	13m67
42	33	後藤均	八幡製鉄	14m02
43	34	後藤均	八幡製鉄	14m38
44	35	柴川昌三	日大	14m91
45	36	糸川照雄	中大	15m15
46	37	糸川照雄	中大	14m98
47	38	H.バートンパッハ	西ドイツ	16m15
48	39	石田義久	日大	15m66
49	40	渡波一郎	電電東京	16m14
50	41	石田義久	日大	16m10
51	42	石田義久	東洋工業	16m16
52	43	青木正純	越谷高教	15m58
53	44	青木正純	越谷陸ク	15m58
54	45	青木正純	越谷陸ク	16m09
55	46	青木正純	越谷陸ク	15m90
56	47	青木正純	越谷陸ク	16m35
57	48	青木正純	越ヶ谷ク	16m71
58	49	青木正純	越ヶ谷ク	16m31
59	50	青木正純	越ヶ谷ク	16m50
60	51	青木正純	越ヶ谷ク	16m37
61	52	青木正純	越ヶ谷ク	16m27
62	53	小山祐三	ゴールドウィン	15m96
63	54	小山祐三	成波ク	16m39
64	55	瓜田吉久	筑波大	16m12
65	56	池川哲史	順大	15m89
66	57	三浦重則	天理大	15m98
67	58	瓜田吉久	木造高OB	16m40
68	59	伊藤好郎	ゴールドウィン	16m93
69	60	瓜田吉久	木造高ク	17m24
70	61	瓜田吉久	茗友ク	16m97
71	62	瓜田吉久	茗友ク	17m44
72	63	大和敏幸	東海日産	16m55

歴代選手権者【男子】

円盤投

回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2	(第1回から第2回までなし)		
2	3			
3	4	中村正祐	神商	25m35
4	5	石井儀一	東高師	26m17
5	6	斎藤兼吉	東高師	27m77
6	7	三橋義雄	千葉師教	29m35
7	8	二村忠臣	東高師	27m76
8	9	二村忠臣	東高師	29m84
9	10	大沢善老	東高師	30m73
10	11	伊藤健三	早大	32m37
11	12	沖田芳夫	早大	33m98
12	14	沖田芳夫	早大	37m82
13	15	沖田芳夫	早大	38m69
14	昭和2	古山一郎	早大	38m04
15	3	古山一郎	早大	39m98
16	4	沖田芳夫	早大	39m79
17	5	沖田芳夫	三省堂	39m44
18	6	板橋政次郎	慶大	43m76
19	7	上条友雄	早大	42m84
20	8	藤田嘉代次	文理大	41m36
21	9	松野栄一郎	京大	38m16
22	10	菊本精作	文理大	42m63
23	11	山根精	慶大	41m10
24	12	宮城栄仁	三重高農	40m38
25	13	宮城栄仁	三重高農	41m36
26	14	宮城栄仁	三重高農	41m51
27	15	宮城栄仁	満鉄	42m75
28	16	— 中 止 —		
29	17	朴賢奎	早大	39m65
30	21	富塚正市	東京	34m47
31	22	金本文男	日大OB	34m35
32	23	関目謙治	滋賀三共ク	37m83
33	24	関目謙治	滋賀隆協	37m72
34	25	佐藤範美	岩手大	38m40
35	26	田中輝男	早大	39m05
36	27	西田親	日大	38m12

回数	年度	氏名	所属	記録
37	28	長野元泰	教大	41m23
38	29	R.オバーハウス	米空軍	41m89
39	30	後藤均	日大	41m17
40	31	田畑外司	中大	42m27
41	32	金子宗平	日大	45m64
42	33	金子宗平	日大	45m83
43	34	金子宗平	日大	48m10
44	35	金子宗平	リッカー	48m46
45	36	金子宗平	リッカー	47m17
46	37	梁川昌三	日大	46m44
47	38	J.ライマース	西ドイツ	52m87
48	39	梁川昌三	東京陸協	49m78
49	40	渡辺和夫	日体大	46m76
50	41	石田義久	日大	48m48
51	42	林東治	東急	47m50
52	43	加治政彦	日大	49m68
53	44	林東治	東急	48m70
54	45	林東治	東急	51m28
55	46	G.バッシュ	アメリカ	52m24
56	47	林東治	東急	49m26
57	48	川崎清貴	大昭和	51m90
58	49	川崎清貴	大昭和	51m06
59	50	加藤方敏	日立一高教	49m16
60	51	川崎清貴	大昭和	54m02
61	52	川崎清貴	大昭和	53m34
62	53	川崎清貴	大昭和	53m72
63	54	川崎清貴	大昭和	52m14
64	55	北道雄	南紀青少年スポセン	51m16
65	56	北道雄	田辺商高教	53m28
66	57	片岡雅彦	神明小教	52m46
67	58	片岡雅彦	鶴江高教	52m12
68	59	山崎祐司	茗友ク	53m86
69	60	前田裕孝	山梨隆協	52m98
70	61	前田裕孝	山梨隆協	55m06
71	62	山崎祐司	茗友ク	52m34
72	63	池田浩志	マツダ	53m30

回数	年度	氏名	所属	記録
73	平成1	山崎祐司	茨城茗友ク	51m54
74	2	山崎祐司	茨城茗友ク	49m74
75	3	A.オロコジュ	ナイジェリア	★ 64m20
76	4	野沢隆隆	ゼンリン	50m10
77	5	A.オロコジュ	ナイジェリア	61m72
78	6	山崎祐司	茨城茗友ク	50m48
79	7	畑山義則	鴻巣AC	51m76
80	8	野田義仁	日大	51m66
81	9	畑山茂雄	日体大	52m68
82	10	加藤修一	岩手陸協	50m48
83	11	畑山茂雄	ゼンリン	51m05
84	12	畑山茂雄	ゼンリン	54m39
85	13	畑山茂雄	ゼンリン	54m19
86	14	畑山茂雄	ゼンリン	52m01
87	15	畑山茂雄	ゼンリン	53m88
88	16	畑山茂雄	ゼンリン	55m19
89	17	畑山茂雄	ゼンリン	54m25
90	18	小林志郎	国土廳大	55m33
91	19	畑山茂雄	ゼンリン	56m50
92	20	小林志郎	新潟日報社	56m27
93	21	小林志郎	新潟日報社	57m18
94	22	畑山茂雄	ゼンリン	58m90
95	23	小林志郎	新潟日報社	55m42
96	24	堤雄司	国土廳大	56m19
97	25	畑山茂雄	ゼンリン	56m90
98	26	堤雄司	群馬綜合ガード	58m44
99	27	堤雄司	群馬綜合ガードシステム	57m15
100	28	堤雄司	群馬綜合ガードシステム	60m00
101	29	堤雄司	群馬綜合ガードシステム	59m90
102	30	湯上剛輝	トヨタ自動車	62m16
103	令和1	堤雄司	群馬綜合ガードシステム	61m64
104	2	堤雄司	ALSOK群馬	60m24
105	3	堤雄司	ALSOK群馬	59m29
106	4	堤雄司	ALSOK群馬	59m45
107	5	堤雄司	ALSOK群馬	57m98
108	6	堤雄司	ALSOK群馬	60m12

ハンマー投

(第30回ののみ5422斤【12ポンド】)

回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2	大河原泰次郎	東大	17m56
2	3	辰野保	東大	20m51
3	4	原満太郎	東大	26m40
4	5	— な し —		
5	6	白野俊夫	神戸高商	18m53
6	7	佐藤義江	東高師	26m90
7	8	木下米松	慶大	25m75
8	9	浅岡信夫	早大	30m20
9	10	浅岡信夫	早大	28m31.5
10	11	浅岡信夫	早大	31m62
11	12	満川末吉	山口高商	26m57
12	14	沖田芳夫	早大	28m24.5
13	15	沖田芳夫	早大	38m61.5
14	昭和2	長尾雄治	明大	44m84
15	3	沖田芳夫	早大	45m27
16	4	沖田芳夫	早大	44m58
17	5	長尾雄治	明大	43m84
18	6	長尾雄治	明大	46m42
19	7	落合正義	明大	48m14
20	8	阿部功	中大	47m12
21	9	阿部功	中大	47m56
22	10	松野栄一郎	京大	46m11
23	11	塚本篤之助	同志大ク	46m01
24	12	永津孝道	明大	46m05
25	13	白石達也	昭和製鋼	46m06
26	14	白石達也	昭和製鋼	47m74
27	15	金本文男	日大	48m98
28	16	— 中 止 —		
29	17	高木康煥	朝鮮	44m97
30	21	一風昇	北海道	46m40
31	22	阿部功	中大OB	44m11
32	23	金本文男	日大	41m23
33	24	金本文男	日大OB	43m56
34	25	金本文男	日大OB	44m46
35	26	金本文男	日大OB	45m75
36	27	吉武勝之	教大	49m30

回数	年度	氏名	所属	記録
37	28	小島義雄	法大	50m56
38	29	小島義雄	法大	53m69
39	30	小島義雄	川崎重工	52m18
40	31	小島義雄	川崎重工	57m40
41	32	岡本登	福岡大	54m97
42	33	花村栄之進	中大	55m37
43	34	岡本登	旭化成	59m14
44	35	岡本登	旭化成	64m02
45	36	岡本登	旭化成	66m48
46	37	G.ジボッキー	ハンガリー	66m23
47	38	G.コンドラシヨフ	ソ連	65m92
48	39	菅原武男	リッカー	63m64
49	40	石田義久	日大	63m32
50	41	菅原武男	リッカー	66m18
51	42	菅原武男	リッカー	64m54
52	43	菅原武男	リッカー	68m56
53	44	石田義久	東洋工業	64m50
54	45	室伏重信	大昭和	67m44
55	46	菅原武男	リッカー	68m26
56	47	石田義久	東洋工業	66m12
57	48	石田義久	東洋工業	63m40
58	49	室伏重信	大昭和	64m82
59	50	室伏重信	大昭和	67m14
60	51	室伏重信	大昭和	67m68
61	52	室伏重信	日本教	64m78
62	53	室伏重信	日本教	69m12
63	54	室伏重信	日本教	66m68
64	55	室伏重信	中京大教	69m30
65	56	室伏重信	中京大教	71m40
66	57	室伏重信	中京大教	67m86
67	58	室伏重信	中京大農田ク	71m66
68	59	居福信行	松戸市役所	63m00
69	60	堀野寿和	大阪茗友ク	65m48
70	61	室伏重信	中京大農田ク	70m20
71	62	池田明由	日本自動車連機	66m34
72	63	堀野寿和	大阪茗友ク	67m48

回数	年度	氏名	所属	記録
73	平成1	大倉一吉	三菱自工水島	65m00
74	2	T.グチェク	ハンガリー	77m74
75	3	T.グチェク	ハンガリー	78m10
76	4	池田明由	ジャコ	66m52
77	5	池田明由	ジャコ	66m28
78	6	等々力信弘	ミズノ	66m08
79	7	室伏広治	中京大	69m72
80	8	室伏広治	中京大	70m38
81	9	室伏広治	ミズノ	74m06
82	10	室伏広治	ミズノ	76m67
83	11	室伏広治	ミズノ	75m64
84	12	室伏広治	ミズノ	76m39
85	13	室伏広治	ミズノ	78m83
86	14	室伏広治	ミズノ	79m15
87	15	室伏広治	ミズノ	★ 83m29
88	16	室伏広治	ミズノ	82m09
89	17	室伏広治	ミズノ	76m47
90	18	室伏広治	ミズノ	80m17
91	19	室伏広治	ミズノ	79m24
92	20	室伏広治	ミズノ	80m98
93	21	室伏広治	ミズノ	73m26
94	22	室伏広治	ミズノ	77m35
95	23	室伏広治	ミズノ	77m01
96	24	室伏広治	ミズノ	72m85
97	25	室伏広治	ミズノ	76m42
98	26	室伏広治	ミズノ	73m93
99	27	野上裕史	群馬綜合ガードシステム	71m98
100	28	柏村亮太	モンパローザ	70m81
101	29	柏村亮太	ヤマダ電機	71m36
102	30	墨田照	小林クリエイト	70m63
103	令和1	赤穂弘樹	まなびや国	66m64
104	2	柏村亮太	ヤマダ電機	71m03
105	3	福田翔大	日本大	71m37
106	4	柏村亮太	ヤマダホールディングス	72m77
107	5	福田翔大	日大大学院	71m79
108	6	中川蓮斗	ケック新井A&BリックスRC	72m71

やり投

回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2	(第1回から第2回までなし)		
2	3			
3	4	東口真平	東高師	31m54
4	5	— な し —		
5	6	斎藤兼吉	東高師	43m80
6	7	斎藤兼吉	東高師	45m42
7	8	益田弘	慶大	43m80
8	9	二村忠臣	東高師	48m45
9	10	益田弘	慶大	46m42
10	11	上田精一	東高師	47m46
11	12	上田精一	東高師	50m40
12	14	尾崎剛毅	東高師	54m56
13	15	尾崎剛毅	東高師	52m69.5
14	昭和2	尾崎剛毅	東高師	52m23
15	3	住吉耕作	早大	58m83
16	4	住吉耕作	早大	58m64
17	5	伊藤金太郎	早大	55m68
18	6	住吉耕作	早大	61m80
19	7	住吉耕作	早大	63m54
20	8	長尾三郎	関大	61m21
21	9	長尾三郎	関大	63m91
22	10	長尾三郎	関大	63m65
23	11	鈴木源三郎	日大	60m31
24	12	朝倉政之	文理大	57m04
25	13	朝倉政之	文理大	57m00
26	14	杉田登	早大	57m98
27	15	杉田登	早大	60m02
28	16	— 中 止 —		
29	17	植野登	南海電鉄	58m34
30	21	入野昌志	岡山	58m89
31	22	入野昌志	関大	55m29
32	23	入野昌志	関大	58m60
33	24	鈴木源三郎	青森陸協	58m48
34	25	永易晴夫	日大	58m82
35	26	永易晴夫	日大OB	58m60
36	27	永易晴夫	日大ク	58m13
37	28	渡辺勝重	大昭和	59m71

回数	年度	氏名	所属	記録
38	29	渡辺勝重	大昭和	64m16
39	30	渡辺勝重	日大	64m23
40	31	三木孝志	那賀高	60m07
41	32	志田隆一	早大	65m10
42	33	三木孝志	早大	72m81
43	34	志田隆一	沼宮内高AC	70m24
44	35	白井茂	日体大	68m53
45	36	三木孝志	早大	73m39
46	37	三木孝志	東急	70m13
47	38	J.ルース	ソ連	80m37
48	39	三木孝志	東急	72m29
49	40	三木孝志	東急	67m48
50	41	三好由美雄	リッカー	72m96
51	42	山本久男	順大	70m28
52	43	三木孝志	東急	72m60
53	44	山本久男	高岡ろう学校	74m64
54	45	山本久男	アオイスボーツ	73m12
55	46	山本久男	富士商高教	74m62
56	47	山本久男	富士商高教	71m72
57	48	恩田実	日本飲料	73m80
58	49	恩田実	日本飲料	74m56
59	50	山田敏広	ユニチカ	78m26
60	51	山田敏広	ユニチカ	74m94
61	52	山田敏広	ユニチカ	74m16
62	53	牧治彦	神戸製鋼	74m06
63	54	小北紀砂夫	神戸製鋼	79m26
64	55	武田敏彦	滋賀県庁	78m22
65	56	吉田雅美	和歌山県教委	82m96
66	57	栗山佳也	大阪体大教	78m40
67	58	吉田雅美	和歌山県体協	82m56
68	59	吉田雅美	和歌山県教委	85m42
69	60	溝口和洋	ゴールドウィン	85m56
－ 　　　　　 規 格 変 更 　　　　　－				
70	61	天野輝洋	東海大	78m54
71	62	溝口和洋	ゴールドウィン	79m26
72	63	溝口和洋	ゴールドウィン	76m36
73	平成1	溝口和洋	ゴールドウィン	81m70

歴代選手権者【女子】

100m

回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2			
2	3			
3	4			
4	5			
5	6			
6	7			
7	8			
8	9			
9	10			
10	11			
11	12			
12	14	寺尾文	アルモンド	13.0
13	15	石渡貞子	樟蔭女	14.3
14	昭和2	人見絹枝	大毎	12.8
15	3	人見絹枝	近畿	12.2
16	4	本城はつ	京二条女	13.1
17	5	湯浅千代	日女体専	13.1
18	6	渡辺すみ子	名古屋高女	12.5
19	7	渡辺すみ子	名古屋高女	12.2
20	8	渡辺すみ子	名古屋高女	12.6
21	9	服部田鶴子	福山女	12.6
22	10	臼井寿美子	静岡女師	12.9
23	11	盛田菊美	三重笹川	13.2
24	12	小宮悦子	八幡高女出	12.4
25	13	井戸田きよ子	笹川	12.4
26	14	吉野トヨ子	中京高女	12.8
27	15	吉野トヨ子	山梨巨摩女教	12.9
28	16	— 中止 —		
29	17	林さゆみ	東京府立一女	12.5
30	21	稲葉静子	京都	12.6
31	22	稲葉静子	菊花女専	12.5
32	23	稲葉静子	京都AC	12.6
33	24	稲葉静子	京都AC	12.5
34	25	吉川綾子	芦屋高	12.6
35	26	吉川綾子	帝塚山大	12.6
36	27	M.ジャクソン	オーストラリア	11.4
37	28	岡本貴美子	光華ク	12.7

回数	年度	氏名	所属	記録
38	29	田中みどり	南日本新聞	12.3
39	30	田中みどり	南日本新聞	12.4
40	31	田中みどり	南日本新聞	12.7
41	32	大槻一恵	高島屋	12.7
42	33	塩尻裕子	光華ク	12.6
43	34	依田節子	リッカー	12.4
44	35	小林祐子	光華ク	12.3
45	36	依田節子	リッカー	12.1
46	37	E.フィッシュ	西ドイツ	11.9
47	38	D.ハイマン	イギリス	11.6
48	39	宮本悦子	中京大	12.2
49	40	仲野雅子	佐原高	12.3
50	41	助川立子	日大	12.0
51	42	辻下美代子	大体大	12.1
52	43	佐藤美保	中大	12.3
53	44	助川立子	桜門陸友ク	12.1
54	45	山田恵子	丸亀高	12.2
55	46	山田恵子	丸亀高	12.2
56	47	山田恵子	日体大	12.3
57	48	山田恵子	日体大	12.2
58	49	小西恵美子	日女体大	12.2
59	50	大迫夕起子	鹿児島高女	12.14
60	51	大迫夕起子	鹿児島高女	11.78
61	52	小西恵美子	日女体短大教	12.34
62	53	山田恵子	丸亀高女教	11.98
63	54	貝原澄子	日大	11.94
64	55	大迫夕起子	大昭和	12.16
65	56	磯崎公美	山北高	12.21
66	57	小西恵美子	鳥山女高教	12.08
67	58	小西恵美子	鳥山女高教	12.31
68	59	小西恵美子	鳥山女高教	11.97
69	60	小西恵美子	鳥山女高教	12.22
70	61	小西恵美子	坂本陸協	12.24
71	62	江口三佳子	日体大	12.29
72	63	原悦子	横浜国大AC	12.13
73	平成1	北田敏恵	大体大	11.85
74	2	三木まどか	姫路商高	12.02

回数	年度	氏名	所属	記録
75	3	P.デビース	バハマ	★ 11.29
76	4	野村綾子	三洋信販	12.15
77	5	野村綾子	三洋信販	11.91
78	6	北田敏恵	大体大T&F	11.90
79	7	北田敏恵	大体大T&F	11.65
80	8	北田敏恵	大体大T&F	11.53
81	9	吉田香織	ミキハウス	11.55
82	10	新井初佳	ビップフジモト	11.54
83	11	新井初佳	ビップフジモト	11.65
84	12	新井初佳	ビップフジモト	11.74
85	13	新井初佳	ビップフジモト	11.31
86	14	新井初佳	ビップフジモト	11.61
87	15	新井初佳	ビップフジモト	11.53
88	16	小島初佳	ビップフジモト	11.39
		坂上香織	ミキハウス	11.39
89	17	石田智子	長谷川体育施設	11.84
90	18	信岡沙希重	ミズノ	11.82
91	19	高橋萌木子	平成国際大	11.61
92	20	福島千里	北海道ハイクAC	11.48
93	21	高橋萌木子	平成国際大	11.34
94	22	福島千里	北海道ハイクAC	11.30
95	23	福島千里	北海道ハイクAC	11.39
96	24	福島千里	北海道ハイクAC	11.45
97	25	福島千里	北海道ハイクAC	11.41
98	26	福島千里	北海道ハイクAC	11.69
99	27	福島千里	北海道ハイクAC	11.50
100	28	福島千里	北海道ハイクAC	11.45
101	29	市川華菜	ミズノ	11.52
102	30	寺古和	CRANE	11.64
103	令和1	榎家瀬緑	東証北高	11.67
104	2	兒玉芽生	福岡大	11.36
105	3	兒玉芽生	福岡大	11.62
106	4	君嶋愛梨沙	土木管理総合	11.36
107	5	君嶋愛梨沙	土木管理総合	11.59
108	6	君嶋愛梨沙	土木管理総合	11.46

200m

回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2			
2	3			
3	4			
4	5			
5	6			
6	7			
7	8			
8	9			
9	10			
10	11			
11	12			
12	14			
13	15			
14	昭和2			
15	3	本城はつ	京二条女	28.2
16	4	人見絹枝	大毎	25.4
17	5	幡丸美代子	粉河高女	28.7
18	6	鹿島一子	愛知一女	27.1
19	7	村岡美枝	愛知ク	27.8
20	8	柴田たか	山形女師	27.3
21	9	橋本マサヨ	鳥栖女	29.3
22	10	平島クリ子	鳥栖女	27.1
23	11	盛田菊美	三重笹川	27.0
24	12	井戸田きよ子	三重笹川	26.0
25	13	井戸田きよ子	笹川	25.5
26	14	越山富美子	福山高女	27.1
27	15	越山富美子	福山高女	27.2
28	16	— 中止 —		
29	17	山内リエ	菊花高女教	27.6
30	21	稲葉静子	京都	26.0
31	22	稲葉静子	菊花高女教	25.7
32	23	稲葉静子	京都AC	26.7
33	24	稲葉静子	京都AC	26.1
34	25	岡本貴美子	光華陸友ク	25.7
35	26	田中みどり	鹿児島	26.7
36	27	M.ジャクソン	オーストラリア	24.2

回数	年度	氏名	所属	記録
37	28	— なし —		
38	29	田中みどり	南日本新聞	26.7
39	30	田中みどり	南日本新聞	26.3
40	31	田中みどり	南日本新聞	26.5
41	32	藤井芳枝	光華ク	26.3
42	33	依田節子	リッカー	26.2
43	34	小林祐子	光華ク	25.5
44	35	小林祐子	光華ク	25.9
45	36	伊藤令子	新日鉄八幡	26.0
46	37	伊藤令子	新日鉄八幡	25.6
47	38	D.ハイマン	イギリス	23.6
48	39	伊沢まさ子	高島高	25.3
49	40	辻下美代子	美作高	26.0
50	41	辻下美代子	大体大	(追) 25.8
51	42	辻下美代子	大体大	25.0
52	43	伊藤律子	旭化成	25.4
53	44	伊藤律子	旭化成	25.4
54	45	山田恵子	丸亀高	25.2
55	46	山田恵子	丸亀高	24.9
56	47	北林裕子	鹿児島美女高	25.4
57	48	北林裕子	中大	(追) 24.8
58	49	山田恵子	日体大	25.2
59	50	大迫夕起子	鹿児島高女	24.65
60	51	大迫夕起子	鹿児島高女	24.38
61	52	小西恵美子	日女体短大教	24.71
62	53	小西恵美子	日女体短大教	(追) 24.52
63	54	貝原澄子	日大	24.55
64	55	大迫夕起子	大昭和	24.50
65	56	磯崎公美	山北高	24.63
66	57	磯崎公美	山北高	24.18
67	58	小西恵美子	鳥山女高教	24.42
68	59	磯崎公美	ナイキジャパン	24.42
69	60	磯崎公美	ナイキジャパン	24.69
70	61	磯崎公美	ナイキジャパン	24.29
71	62	磯崎公美	ナイキジャパン	24.43
72	63	磯崎公美	ナイキジャパン	24.48

回数	年度	氏名	所属	記録
73	平成1	北田敏恵	大体大	24.27
74	2	野村綾子	日体大	24.25
75	3	P.デビース	バハマ	★ 22.73
76	4	柿沼和恵	埼玉栄高	24.11
77	5	高木千晶	高知陸協	24.84
78	6	北田敏恵	大体大T&F	24.06
79	7	北田敏恵	大体大T&F	23.89
80	8	北田敏恵	大体大T&F	23.76
81	9	鈴木智実	市邸学園	23.76
82	10	新井初佳	ビップフジモト	23.76
83	11	新井初佳	ビップフジモト	23.22
84	12	新井初佳	ビップフジモト	24.01
85	13	新井初佳	ビップフジモト	23.67
86	14	新井初佳	ビップフジモト	23.70
87	15	新井初佳	ビップフジモト	23.82
88	16	信岡沙希重	ミズノ	23.33
89	17	信岡沙希重	ミズノ	23.64
90	18	信岡沙希重	ミズノ	23.67
91	19	信岡沙希重	ミズノ	23.79
92	20	信岡沙希重	ミズノ	23.84
93	21	福島千里	北海道ハイクAC	23.00
94	22	高橋萌木子	平成国際大	23.56
95	23	福島千里	北海道ハイクAC	23.44
96	24	福島千里	北海道ハイクAC	23.35
97	25	福島千里	北海道ハイクAC	23.25
98	26	福島千里	北海道ハイクAC	23.79
99	27	福島千里	北海道ハイクAC	23.23
100	28	福島千里	北海道ハイクAC	22.88
101	29	市川華菜	ミズノ	23.63
102	30	セイコー	セイコー	23.65
103	令和1	兒玉芽生	福岡大	23.80
104	2	龍田瑠美	南九州ファミリアート	23.17
105	3	兒玉芽生	福岡大	23.46
106	4	兒玉芽生	ミズノ	23.34
107	5	君嶋愛梨沙	土木管理総合	23.17
108	6	君嶋愛梨沙	土木管理総合	23.16

400m

回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2			
2	3			
3	4			
4	5			
5	6			
6	7			
7	8			
8	9			
9	10			
10	11			
11	12			
12	14			
13	15			
14	昭和2			
15	3			
16	4			
17	5			
18	6			
19	7			
20	8			
21	9	盛田菊美	中京高	64.1
22	10	井戸田きよ子	淑徳高	64.4
23	11	井戸田きよ子	淑徳高	62.2
24	12			
25	13			
26	14			
27	15			
28	16			
29	17			
30	21			
31	22			
32	23			
33	24			
34	25			
35	26			
36	27			
37	28			

回数	年度	氏名	所属	記録
38	29			
39	30			
40	31			
41	32			
42	33			
43	34			
44	35			
45	36			
46	37	林孝子	光華短大	59.8
47	38	G.クラーン	オランダ	54.4
48	39	平山可都良	日本	56.8
49	40	小川満子	中央発条	57.5
50	41	宮本洋子	東学大ARC	57.8
51	42	内山依子	大宮高教	56.9
52	43	宮本洋子	東学大ARC	57.6
53	44	三嶋恭代	和歌山教養ク	57.1
54	45	河野信子	ユニチカ	57.3
55	46	河野信子	ユニチカ	57.7
56	47	河野信子	ユニチカ	56.0
57	48	大塚睦子	日女体大	57.7
58	49	大塚睦子	日女体大	57.0
59	50	長沢恵子	西田川高	57.17
60	51	長沢恵子	新日鉄八幡	56.69
61	52	前田智子	ユニチカ	56.07
62	53	長沢恵子	新日鉄八幡	55.82
63	54	長沢恵子	新日鉄八幡	55.63
64	55	久保田真由美	東女体大	56.30
65	56	久保田真由美	東女体大	55.18
		高畑いずみ	長浜高	55.18
66	57	吉田淳子	中大	55.81
67	58	磯崎公美	ナイキジャパン	55.60
68	59	吉田淳子	大京観光	55.54
69	60	小野富美子	東女体大	55.46
70	61	越本ひとみ	鐘紡岐阜	54.66
71	62	磯崎公美	ナイキジャパン	54.37
72	63	山地佳寿美	筑波大	54.07
73	平成1	久保田和恵	鉄女短大附属	55.94

歴代選手権者【女子】

800m					(第1回から第14回までと第24回から第43回までなし)									
回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録
15	昭和3	栗屋房子	淀水高女	3:24.0	60	51	今野美加代	田尻高教	2:06.7	85	13	松島朋子	東海銀行	2:03.21
16	4	山本貞子	粉河高女	2:48.0	61	52	吉澤純子	船津中	2:10.5	86	14	松島朋子	UFJ銀行	2:04.05
17	5	山本貞子	粉河高女	2:47.0	62	53	脇畑留美子	水口東高	2:11.6	87	15	西村美樹	東京学芸大	2:02.10
18	6	真木ウソ	山形三高女	2:36.6	63	54	三田孝子	ユニチカ	2:09.4	88	16	杉森美保	京セラ	2:00.46
19	7	木沢としえ	粉河高女	2:34.6	64	55	三田孝子	村上陸協	2:13.0	89	17	杉森美保	京セラ	★ 2:00.45
20	8	真木ウソ	山形三高女	2:31.4	65	56	織田道子	磐田北高	2:09.27	90	18	杉森美保	京セラ	2:03.19
21	9	佐藤トシエ	名古屋高女	2:36.4	66	57	織田道子	磐田北高	2:10.53	91	19	陣内綾子	佐賀大	2:05.11
22	10	佐藤トシエ	名古屋高女	2:35.9	67	58	稲付美穂	鹿児島女短大付高	2:08.06	92	20	佐藤美保	ナチュリル	2:05.37
23	11	佐藤トシエ	名古屋高女	2:32.1	68	59	新井文子	群馬短大附高	2:07.73	93	21	陣内綾子	九電工	2:04.76
44	35	田中千鶴子	愛学大	2:20.2	69	60	新井文子	群馬短大附高	2:07.88	94	22	岸川朱里	STCI	2:05.22
45	36	田中千鶴子	愛学大	2:20.2	70	61	新井文子	三田工業	2:08.91	95	23	岸川朱里	長谷川体育施設	2:03.34
46	37	木崎正子	中大	2:20.2	71	62	新井文子	三田工業	2:09.27	96	24	久保瑠里子	エディオン	2:04.18
47	38	G.クラーン	オランダ	2:04.9	72	63	新井文子	三田工業	2:05.03	97	25	伊藤美穂	順天堂大	2:05.30
48	39	木崎正子	中大	2:13.8	73	平成1	山地佳寿美	筑波大	2:07.38	98	26	大森郁香	日本大	2:05.05
49	40	高橋律子	鹿児島高職	2:13.9	74	2	D.メルンテ	ルーマニア	2:03.35	99	27	山田はな	東京学芸大	2:08.20
50	41	宮本洋子	東学大ARC	2:16.9	75	3	H.ホルメルカ	アルジェリア	2:01.44	100	28	福田翔子	松江北高	2:05.92
51	42	岡本千代子	日体大	2:12.0	76	4	徳田由美子	中大	2:04.82	101	29	北村夢	日本体育大	2:04.62
52	43	岡本千代子	日体大	2:11.5	77	5	池田真理子	福岡南女高	2:10.84	102	30	北村夢	エディオン	2:02.54
53	44	岡本千代子	日体大	2:11.2	78	6	L.ワシリア	ノールツ	2:04.06	103	令和1	ト部蘭	NTTC	2:02.74
54	45	井上美加代	日体大	2:12.4	79	7	岡本久美子	筑波大	2:06.20	104	2	川田朱夏	東大阪大	2:03.54
55	46	河野信子	ユニチカ	2:10.5	80	8	早野実紀	三和銀行	2:05.82	105	3	ト部蘭	横水化学	2:03.71
56	47	河野信子	ユニチカ	2:12.1	81	9	岡本久美子	筑波大	2:05.58	106	4	堀見綾乃	岩谷産業	2:04.24
57	48	河野信子	ユニチカ	2:09.2	82	10	竹沢涼子	大阪陸協	2:06.39	107	5	池崎愛里	ダイソー	2:03.08
58	49	河野信子	ユニチカ	2:08.1	83	11	西村美樹	東京大	2:09.33	108	6	久保潔	東大阪大敬愛高	2:03.13
59	50	今野美加代	田尻高教	2:10.2	84	12	佐々木麗奈	中京大	2:08.32					

1500m					(第1回から第52回までなし)									
回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録
53	昭和44	岡本千代子	日体大	4:43.6	72	63	松本昌子	ワコール	4:23.64	91	19	吉川美香	パナソニック	4:16.80
54	45	井上美加代	日体大	4:41.7	73	平成1	S.シルマ	沖縄電気宮崎	4:19.60	92	20	吉川美香	パナソニック	4:12.79
55	46	井上美加代	日体大	4:34.1	74	2	L.ロガチエフ	ソ連	4:08.02	93	21	吉川美香	パナソニック	4:15.89
56	47	井上美加代	日体大	4:40.4	75	3	T.チドウ	ルーマニア	4:07.77	94	22	吉川美香	パナソニック	4:18.68
57	48	河野信子	ユニチカ	4:27.1	76	4	鈴木晴美	資生堂	4:12.39	95	23	小林美香	須磨学園高	4:20.41
58	49	井上美加代	県ヶ浦高教	4:26.4	77	5	市川良子	JAL・AC	4:22.86	96	24	陣内綾子	九電工	4:16.42
59	50	西久美子	大昭和	4:31.9	78	6	L.ワシリア	ノールツ	4:14.53	97	25	陣内綾子	九電工	4:16.17
60	51	今野美加代	田尻高教	4:27.2	79	7	L.ワシリア	ノールツ	4:14.90	98	26	陣内綾子	九電工	4:17.12
61	52	脇畑留美子	水口東高	4:29.7	80	8	早野実紀	三和銀行	4:12.88	99	27	須永千尋	資生堂	4:15.69
62	53	脇畑留美子	水口東高	4:28.3	81	9	市川良子	JAL・AC	4:13.70	100	28	木村友香	ユニバーサル	4:14.67
63	54	三田孝子	ユニチカ	4:32.1	82	10	永山育美	京セラ	4:18.64	101	29	陣内綾子	九電工	4:15.71
64	55	佐々木洋子	大阪ガス	4:32.9	83	11	上野理恵	横水化学	4:21.09	102	30	高松智美ムセンビ	名城大	4:17.43
65	56	樋口葉子	成田高	4:29.64	84	12	田村育子	グローバリー	4:19.49	103	令和1	ト部蘭	NTTC	4:15.79
66	57	稲付美穂	鹿児島実践女高	4:36.53	85	13	田村育子	グローバリー	4:16.80	104	2	田中希実	豊田自動織機TC	4:10.21
67	58	大岡美香子	出雲農林高	4:26.04	86	14	田村育子	グローバリー	4:17.44	105	3	田中希実	豊田自動織機TC	4:08.39
68	59	小島和恵	川鉄千葉	4:39.72	87	15	杉原加代	パナソニックモバイル	4:17.41	106	4	田中希実	豊田自動織機	4:11.83
69	60	小島和恵	川鉄千葉	4:32.37	88	16	渡邊いくみ	UFJ銀行	4:18.39	107	5	田中希実	New Balance	4:08.29
70	61	高田豊子	東急	4:29.42	89	17	小林祐梨子	須磨学園高	4:14.55	108	6	田中希実	New Balance	★ 4:01.44
71	62	朝比奈三代子	中延学園高	4:31.49	90	18	吉川美香	パナソニック	4:11.00					

5000m					(第1回から第60回までなし、第61回から第78回までは3000m、第79回より5000m)									
回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録
61	昭和52	深尾真美	薫英高	9:47.3	78	6	王秀女弟	ニコニコドー	8:50.68	94	22	富士加代子	ワコール	15:29.80
62	53	熊谷敏子	橘谷町役場	10:01.6	(5000m)					95	23	絹川愛	ミスノ	15:09.96
63	54	瀬波加奈子	豊岡港中	9:40.2	79	7	八嶋あつみ	日本生命	15:14.77	96	24	新谷仁美	ユニバーサル	15:17.92
64	55	田島三枝子	旭化成	9:50.7	80	8	市川良子	JAL・AC	15:21.63	97	25	尾西美咲	横水化学	15:21.73
65	56	増田明美	成田高	9:21.7	81	9	市川良子	JAL・AC	15:20.53	98	26	尾西美咲	横水化学	15:32.74
66	57	井筒紫乃	日体大	9:38.60	82	10	志水見千子	リクルート	15:31.49	99	27	尾西美咲	横水化学	15:18.77
67	58	横須賀久乃	水戸三高	9:31.12	83	11	市川良子	JAL	15:31.93	100	28	尾西美咲	横水化学	15:19.37
68	59	小島和恵	川鉄千葉	9:39.33	84	12	藤永佳子	筑波大	15:27.82	101	29	鍋島莉奈	JP日本郵政G	15:19.87
69	60	小島和恵	川鉄千葉	9:29.53	85	13	岡本治子	ノールツ	15:32.33	102	30	鍋島莉奈	JP日本郵政G	15:30.93
70	61	照沼由香	エスピー食品水戸	9:32.35	86	14	富士加代子	ワコール	15:14.46	103	令和1	木村友香	資生堂	15:22.53
71	62	小島和恵	川鉄千葉	9:32.00	87	15	小崎まり	ノールツ	15:12.76	104	2	田中希実	豊田自動織機TC	15:05.65
72	63	陳青梅	中国	9:12.85	88	16	富士加代子	ワコール	★ 15:05.07	105	3	廣中璃梨佳	JP日本郵政G	15:05.69
73	平成1	杉浦聖美	リクルート	9:16.87	89	17	富士加代子	ワコール	15:31.01	106	4	田中希実	豊田自動織機	15:05.61
74	2	M.ケセグ	ルーマニア	9:01.80	90	18	富士加代子	ワコール	15:31.01	107	5	田中希実	New Balance	15:10.63
75	3	松谷美和子	旭化成	9:08.09	91	19	富士加代子	ワコール	15:27.41	108	6	田中希実	New Balance	15:23.72
76	4	鈴木晴美	資生堂	9:04.42	92	20	小林祐梨子	豊田自動織機	15:11.97					
77	5	L.イオネスク	ルーマニア	8:58.86	93	21	中村友梨香	天満屋	15:25.31					

10000m					(第1回から第64回までなし)									
回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録
65	昭和56	増田明美	成田高	33:01.05	80	8	鈴木博美	リクルート	31:19.40	95	23	杉原加代	デンソー	32:18.79
66	57	金子るみ子	順天高	34:22.34	81	9	弘山晴美	資生堂	31:22.72	96	24	吉川美香	パナソニック	31:28.71
67	58	橋本泰子	水戸三高	34:33.82	82	10	川上優子	沖縄電気宮崎	32:39.64	97	25	新谷仁美	ユニバーサルインターナショナル	31:06.67
68	59	横須賀久乃	エスピー食品	33:58.04	83	11	弘山晴美	資生堂	32:08.00	98	26	西原加純	ヤマダ電機	32:37.23
69	60	深尾真美	三田工業	34:05.19	84	12	岡本幸子	沖縄電気宮崎	32:06.42	99	27	西原加純	ヤマダ電機	32:06.48
70	61	宮原美佐子	旭化成	34:53.89	85	13	岡本治子	フコク生命	31:50.39	100	28	鈴木亜由子	JP日本郵政G	31:18.73
71	62	高橋郁子	鈴峯女高	34:44.92	86	14	富士加代子	ワコール	32:30.51	101	29	松田瑞生	タイハツ	31:39.41
72	63	松野明美	ニコニコドー	32:53.75	87	15	富士加代子	ワコール	31:47.15	102	30	松田瑞生	タイハツ	31:52.42
73	平成1	朝比奈三代子	旭化成	32:14.65	88	16	富士加代子	ワコール	31:32.09	103	令和1	鍋島莉奈	JP日本郵政G	31:44.02
74	2	松野明美	ニコニコドー	32:18.71	89	17	富士加代子	ワコール	31:30.82	104	2	新谷仁美	横水化学	★ 30:20.44
75	3	D.アジャアゴ	沖縄電気宮崎	31:40.56	90	18	富士加代子	ワコール	32:06.92	105	3	廣中璃梨佳	JP日本郵政G	31:11.75
76	4	真木和	ワコール	32:03.95	91	19	富士加代子	ワコール	32:13.58	106	4	廣中璃梨佳	JP日本郵政G	31:30.34
77	5	麗みどり	ダイイチ	33:26.36	92	20	渋谷陽子	三井住友海上	31:15.07	107	5	廣中璃梨佳	JP日本郵政G	30:55.29
78	6	鎌俣女弟	ニコニコドー	31:59.45	93	21	赤羽有紀子	ホクレン	31:57.44	108	6	五島利乃	資生堂	30:53.31
79	7	鈴木博美	リクルート	31:43.41	94	22	富士加代子	ワコール	31:57.44	109	6	廣中璃梨佳	JP日本郵政G	31:13.78

★印は大会記録

歴代選手権者【女子】

100mH

回数	年度	氏名	所属	記録
16	昭和4	中西みち	京二条女	14.5
17	5	土生川伊佐子	粉河高女	15.2
18	6	中西みち	京二条女	12.6
19	7	中西みち	京二条女	12.6
20	8	森岡富美子	日女体専	12.9
21	9	三井美代子	沼津女	12.7
22	10	田中久子	北海女	12.6
23	11	三井美代子	沼津女	13.7
24	12	三井美代子	日女体専	12.8
25	13	山下好子	中京高女	12.8
26	14	山下好子	中京高女	12.5
27	15	山下好子	中京高女	12.6
28	16	— 中止 —		
29	17	山下好子	菊花高女教	12.7
30	21	山下好子	菊花高女教	13.7
31	22	山下好子	菊花高女教	12.8
32	23	三瓶陽子	磐城高	12.3
33	24	米陀京子	中京体専	12.5
34	25	米陀京子	中京大	12.0
35	26	米陀京子	中京大	12.3
36	27	宮下美代	光華大	12.0
37	28	宮下美代	光華大	11.5
38	29	若本美智子	鈴ヶ巻短大	12.0
39	30	山田和子	北学大	12.3
40	31	若本美智子	帝人三原	11.5
41	32	若本美智子	帝人三原	11.9
42	33	渡辺恭子	リッカー	11.8
43	34	岸本幸子	日立多賀	11.9
44	35	依田郁子	リッカー	11.8
45	36	依田郁子	リッカー	11.6
46	37	E.フィッシュ	西ドイツ	10.9
47	38	依田郁子	リッカー	(追) 10.7

400mH

回数	年度	氏名	所属	記録
63	昭和54	青井由美子	関東学園大	59.72
64	55	青井由美子	関東学園大	59.26
65	56	青井由美子	関東学園大	60.18
66	57	秋元千鶴子	国士大	58.58
67	58	佐藤陽子	富岡東高	59.29
68	59	佐藤陽子	富岡東高	58.84
69	60	山本玲子	東女体大	62.13
70	61	佐藤陽子	中京大	59.65
71	62	越本ひとみ	鐘紡岐阜	59.74
72	63	越本ひとみ	鐘紡岐阜	59.03
73	平成1	東田望	漆上高	60.23
74	2	Cマタイ	ルーマニア	59.74
75	3	Nカルタス	ルーマニア	★ 55.78
76	4	山形依希子	敦賀高	57.65
77	5	山形依希子	筑波大	58.96
78	6	城土早穂子	筑波大	58.83

3000mSC

回数	年度	氏名	所属	記録
90	平成18	早狩美紀	京都光華AC	9:49.88
91	19	早狩美紀	京都光華AC	9:46.59
92	20	早狩美紀	京都光華AC	9:48.43
93	21	早狩美紀	京都光華AC	9:45.05
94	22	早狩美紀	京都光華AC	9:56.25
95	23	早狩美紀	京都光華AC	9:52.98
96	24	荒井悦加	エディオン	9:55.93

走高跳

回数	年度	氏名	所属	記録
12	大正14	吉田喜久枝	アルモント	1m25
13	15	宮本美代子	夕陽丘女	1m28
14	昭和2	永田喜代	土浦女	1m40
15	3	浜崎千代	京二条女	1m35
16	4	浜崎千代	京二条女	1m38
17	5	山形勝子	日方女	1m35
18	6	広橋百合子	羽咋高女	1m46
19	7	相良八重	東女体専	1m47
20	8	広橋百合子	東女体専	1m43
21	9	広橋百合子	東女体専	1m45
22	10	西田順子	札幌女出	1m47
23	11	有永喜代子	国東女	1m49
24	12	広瀬百合子	鎮西女教	1m40
25	13	有永喜代子	中京高女	1m51
26	14	山内リエ	中京高女	1m57
27	15	山内リエ	中京高女	1m58
28	16	— 中止 —		
29	17	山内リエ	菊花高女教	1m62
30	21	山内リエ	京都	1m61
31	22	西原裕子	佐賀隆協	1m30
32	23	米陀京子	魚津高女	1m45
33	24	米陀京子	中京体専	1m46
34	25	佐藤妙子	福島隆協	1m50
35	26	山内リエ	京都AC	1m50
36	27	林裕子	愛学大	1m45
37	28	室恵美子	祇園高	1m50
38	29	高橋美代子	三島高	1m50
39	30	渡辺恭子	北学大	1m53
40	31	渡辺恭子	北学大	1m54
41	32	近藤由美子	愛媛土居高	1m54
42	33	高橋美代子	中大	1m55
43	34	田中初世	八幡製鉄	1m64
44	35	神谷恵美子	大昭和	1m60

★印は大会記録

(第1回から第15回までなし、第52回までは80mハードル)

回数	年度	氏名	所属	記録
48	39	島田紀代子	大昭和	11.6
49	40	安部孝子	リッカー	11.6
50	41	助川立子	日大	11.3
51	42	夏目鏡子	日大	(追) 11.1
52	43	辻野直子	福井大	11.5
(100mハードル)				
53	44	夏目鏡子	日大	14.2
53	44	福井治代	日レ	14.2
54	45	夏目鏡子	池上中教	14.8
55	46	山中清里子	愛教大ク	14.5
56	47	林田智美	中大	14.8
57	48	林田智美	中大	14.0
58	49	林田智美	中大	13.9
59	50	太宰知子	大体大	(追) 13.75
60	51	太宰知子	大体大教	14.51
61	52	秋元恵美	国士大	14.09
62	53	茂木多美江	小諸高教	13.93
63	54	秋元恵美	国士大教	13.81
64	55	秋元恵美	国士大教	13.92
65	56	秋元恵美	上尾沼南高教	13.71
66	57	秋元恵美	上尾沼南高教	13.87
67	58	佐々木恵美	上尾沼南高教	13.76
68	59	山崎照代	筑波大	13.83
69	60	秋元千鶴子	鳥取女短大教	13.84
70	61	秋元千鶴子	鳥取隆協	13.89
71	62	石川みゆき	中大	14.16
72	63	秋元千鶴子	山形女短大AC	14.05
73	平成1	秋元千鶴子	山形女短大AC	13.72
74	2	張愛梅	中国	13.57
75	3	城島直美	協和埼玉銀行	13.71
76	4	城島直美	協和埼玉銀行	13.60
77	5	ソインチャン	香港	13.63

回数	年度	氏名	所属	記録
78	6	小林祐子	森永製菓	13.60
79	7	S.金沢Y	東京陸協	13.42
80	8	S.金沢イボナ	佐田建設	13.08
81	9	金沢イボナ	佐田建設TC	13.52
82	10	金沢イボナ	佐田建設TC	13.32
83	11	金沢イボナ	佐田建設TC	13.51
84	12	金沢イボナ	佐田建設TC	13.46
85	13	池田久美子	福島大	13.38
86	14	金沢イボナ	群馬総合ガード	13.15
87	15	金沢イボナ	群馬総合ガード	13.06
88	16	池田久美子	スズキ	13.20
89	17	池田久美子	スズキ	13.47
90	18	石野真美	長谷川体育施設	13.30
91	19	石野真美	長谷川体育施設	13.31
92	20	寺田明日香	北海道ハイテクAC	13.51
93	21	寺田明日香	北海道ハイテクAC	13.05
94	22	寺田明日香	北海道ハイテクAC	13.32
95	23	木村文子	エディオン	13.32
96	24	木村文子	エディオン	13.25
97	25	紫村仁美	佐賀隆協	13.02
98	26	木村文子	エディオン	13.34
99	27	紫村仁美	佐賀隆協	13.27
100	28	木村文子	エディオン	13.23
101	29	木村立子	エディオン	13.12
102	30	青木益未	七十七銀行	13.17
103	令和1	木村文子	エディオン	13.14
104	2	青木益未	七十七銀行	13.02
105	3	寺田明日香	ジャパンクリエイト	13.09
106	4	福部真子	日本建設工業	13.10
107	5	寺田明日香	Japan create Group	★ 12.95
108	6	福部真子	日本建設工業	12.86

(第1回から第62回までなし)

回数	年度	氏名	所属	記録
79	7	佐々木美佳	七十七銀行	59.08
80	8	山形依希子	筑波大	58.87
81	9	佐々木美佳	七十七銀行	58.61
82	10	佐々木美佳	フコール	58.82
83	11	猪狩靖子	東京学芸大	57.82
84	12	吉田真希子	福島大	58.37
85	13	吉田真希子	福島大TC	57.40
86	14	吉田真希子	福島大TC	56.82
87	15	吉田真希子	FSGカレッジリーグ	55.89
88	16	吉田真希子	FSGカレッジリーグ	57.31
89	17	桜井里佳	福岡大	57.99
90	18	吉田真希子	ナチュリル	57.27
91	19	久保倉里美	新潟アルビレックス	56.09
92	20	久保倉里美	新潟アルビレックス	56.21
93	21	久保倉里美	新潟アルビレックス	56.70
94	22	久保倉里美	新潟アルビレックス	55.83

回数	年度	氏名	所属	記録
95	23	久保倉里美	新潟アルビレックス	55.81
96	24	久保倉里美	新潟アルビレックスRC	55.98
97	25	久保倉里美	新潟アルビレックスRC	56.62
98	26	久保倉里美	新潟アルビレックスRC	56.39
99	27	吉良愛美	アットホーム	57.92
100	28	久保倉里美	新潟アルビレックスRC	56.62
101	29	青木沙弥佳	東邦銀行	56.35
102	30	宇都宮絵莉	長谷川体育施設	57.37
103	令和1	伊藤明子	筑波大	57.09
104	2	イブシム愛紗	札幌国際大	56.50
105	3	山本亜美	立命館大	57.30
106	4	山本亜美	立命館大	56.38
107	5	山本亜美	立命館大	56.06
108	5	山本亜美	立命館大	56.60

(第1回から第89回までなし)

回数	年度	氏名	所属	記録
97	25	荒井悦加	エディオン	9:58.22
98	26	三郷美沙希	スズキ浜松AC	9:49.85
99	27	高見澤安珠	松山大	9:55.79
100	28	高見澤安珠	松山大	9:44.22
101	29	森崎香子	積水化学	9:49.41
102	30	石澤ゆかり	エディオン	9:53.22
103	令和1	吉村玲美	大東文化大	9:50.44

回数	年度	氏名	所属	記録
104	2	石澤ゆかり	エディオン	9:48.76
105	3	山中柚乃	愛媛銀行	9:41.84
106	4	山中柚乃	愛媛銀行	★ 9:38.19
107	5	吉村玲美	CramerJapanTC	9:46.65
108	6	吉村玲美	CramerJapanTC	9:45.77

(第1回から第11回までなし)

回数	年度	氏名	所属	記録
45	36	神谷恵美子	大昭和	1m60
46	37	O.グレ	ユーゴスラビア	1m73
47	38	I.バラシュ	ルーマニア	1m80
48	39	青木政子	飯能高	1m60
49	40	堤絹子	日立	1m60
50	41	竹田真実	中京大	1m61
51	42	山三保子	美作大	1m64
52	43	稲岡美千代	小松島高	1m68
53	44	曾根幹子	上下高	1m60
54	45	鈴木久美江	東洋大	1m69
55	46	鈴木久美江	東洋大	1m71
56	47	稲岡美千代	中大	1m65
57	48	曾根幹子	東洋大	1m74
58	49	曾根幹子	東洋大	1m77
59	50	曾根幹子	大昭和	1m77
60	51	曾根幹子	大昭和	1m82
61	52	八木たまみ	群馬隆協	1m81
62	53	八木たまみ	関東学園大	1m80
63	54	八木たまみ	関東学園大	1m84
64	55	福光久代	大昭和	1m91
65	56	佐藤恵	水戸中	1m87
66	57	福光久代	大昭和	1m78
67	58	佐藤恵	沼津高	1m84
68	59	福光久代	大昭和	1m90
69	60	佐藤恵	福岡大	1m92
70	61	松井昌美	京都エム	1m84
71	62	佐藤恵	福岡大	1m90
72	63	佐藤恵	福岡大	★ 1m94
73	平成1	金希宣	韓国	1m90
74	2	佐藤恵	福岡県教委	1m90
75	3	佐藤恵	ミスノTC	1m90
76	4	佐藤恵	ミスノTC	1m92
77	5	佐藤恵	ミスノ	1m84

回数	年度	氏名	所属	記録
78	6	貞広千波	中京女大	1m84
79	7	今井美希	中京女大	1m87
80	8	太田陽子	日体大	1m81
81	9	太田陽子	ミキハウス	1m93
82	10	今井美希	中京女大TC	1m91
83	11	今井美希	ミスノ	1m85
84	12	太田陽子	ミキハウス	1m88
85	13	今井美希	ミスノ	1m92
86	14	太田陽子	ミキハウス	1m92
87	15	今井美希	ミスノ	1m92
88	16	今井美希	ミスノ	1m83
89	17	ハニカット陽子	日体大AC	1m86
90	18	青山幸	大阪隆協	1m83
91	19	青山幸	大阪隆協	1m81
92	20	福本幸	大阪隆協	1m86
93	21	福本幸	大阪隆協	1m85
94	22	藤沢潔香	鎌ヶ谷みちるAC	1m77
95	23	福本幸	甲南AC	1m79
96	24	前田愛純	順天堂大	1m80
97	25	福本幸	甲南学園AC	1m90
98	26	渡邊有希	ミライトテクノ	1m75
99	27	渡邊有希	ミライトテクノ	1m81
100	28	京谷明子	北海道ハイテクAC	1m78
101	29	仲野春花	早稲田大	1m80
102	30	仲野春花	早稲田大	1m80
103	令和1	神田菜摘	福岡大	1m77
104	2	津田シェリアイ	築地銀だこAC	1m78
105	3	武山玲奈	環太平洋大	1m78
106	4	高橋渚	メイسنワーク	1m81
107	5	高橋渚	メイسنワーク	1m84
108	6	高橋渚	センコー	1m87

歴代選手権者【女子】

棒 高 跳					(第1回から第78回までなし)				
回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録
79	平成7	鈴木弥生	浜松北高	3m20	89	17	近藤高代	長谷川体育施設	4m10
80	8	中野真実	観音寺・高	3m60	90	18	中野真実	三瀬陸協	4m20
81	9	中野真実	東京学芸大	3m70	91	19	近藤高代	長谷川体育施設	4m30
82	10	小野真澄	ミカハウス	3m90	92	20	我孫子智美	同志社大	4m10
83	11	小野真澄	三井ハウス	4m00	93	21	近藤高代	長谷川体育施設	4m35
84	12	江口茜	新潟大	3m95	94	22	我孫子智美	光泉AC	4m25
85	13	近藤高代	長谷川体育施設	4m00	95	23	我孫子智美	滋賀レイクスターズ	4m20
86	14	近藤高代	長谷川体育施設	4m20	96	24	我孫子智美	滋賀レイクスターズ	4m40
87	15	小野真澄	札幌陸協	4m21	97	25	電田夏苗	武庫川女子大	4m10
88	16	近藤高代	長谷川体育施設	4m30	98	26	濱名愛	しきし俱樂部	4m09

走 幅 跳					(第1回から第14回までなし)				
回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録
15	昭和3	人見絹枝	大毎	5m98	47	38	M.ランド	イギリス	6m38
16	4	人見絹枝	大毎	5m91	48	39	岸本幸子	日立多賀	6m01
17	5	湯浅千代	日女体専	5m44	49	40	藤吉律子	三瀬高	5m91
18	6	渡辺すみ子	名古屋高女	5m50	50	41	香丸恵美子	リッカー	6m00
19	7	渡辺すみ子	名古屋高女	5m44	51	42	山下博子	三瀬高	5m90
20	8	渡辺すみ子	名古屋高女	5m64	52	43	山下博子	三瀬高	6m09
21	9	滝野房子	京二条女	5m39	53	44	山下博子	三瀬高	6m25
22	10	井戸田きよ子	愛知淑徳	5m07	54	45	山下博子	中京大	6m05
23	11	三輪静子	静岡高女	5m02	55	46	山下博子	中京大	6m13
24	12	吉野トヨ子	香蘭高女	5m40	56	47	山下博子	中京大	6m15
25	13	吉野トヨ子	中京高女	5m59	57	48	山下博子	中京大	6m27
26	14	山内リエ	中京高女	5m67	58	49	山下博子	福岡北部指導者ク	6m10
27	15	吉野トヨ子	巨摩女教	5m67	59	50	小川恵子	名女大	6m18
28	16	—	中 止	—	60	51	渡純江	長野スズキ	6m31
29	17	山内リエ	菊花女教	5m66	61	52	渡純江	長野スズキ	6m23
30	21	山内リエ	菊花女教	5m54	62	53	渡純江	長野スズキ	5m97
31	22	山内リエ	菊花女教	5m98	63	54	渡純江	鈴木自工	6m11
32	23	山内リエ	京都AC	5m77	64	55	高野加寿美	賢明女高	6m05
33	24	杉村満子	高井リヤス	5m56	65	56	奥村仁子	富士見高	5m96
34	25	杉村満子	日女体大	5m85	66	57	中川妙子	大津市役所	5m80
35	26	西田芳子	津高	5m70	67	58	中川妙子	大津市役所	6m10
36	27	吉川綾子	帝塚山大	5m56	68	59	高瀬里美	日田野小教	6m19
37	28	高橋ヨシ江	中大	5m53	69	60	鏡貝美奈子	群馬大	6m40
38	29	大槻一恵	高島屋	5m70	70	61	鏡貝美奈子	群馬大	6m20
39	30	高橋ヨシ江	中大ク	5m47	71	62	奥村仁子	大昭和	6m22
40	31	高橋ヨシ江	中大ク	5m88	72	63	鏡貝美奈子	群馬大	6m33
41	32	戸崎美希子	岐阜市役所	5m35	73	平成1	奥村仁子	光カメラ	6m23
42	33	岸本幸子	旭化成	5m33	74	2	R.ベレスナヤ	ソ連	7m13
43	34	伊藤文子	リッカー	5m59	★(公認7m03が大会記録)				
44	35	伊藤文子	リッカー	5m99	75	3	佐々木あゆみ	大京	6m35
45	36	秋月紀代美	旭化成	5m88	76	4	奥村仁子	光アクティス	6m43
46	37	H.ホフマン	西ドイツ	6m20	77	5	L.ナスターゼ	ルーマニア	6m45

三 段 跳					(第1回から第70回までなし)				
回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録
71	昭和62	芳谷美貴子	名古屋電気学園	12m12	84	12	花岡麻帆	三英社	13m50
72	63	土屋由美子	大昭和	12m44	85	13	花岡麻帆	Office24	13m59
73	平成1	鏡貝美奈子	ナイキジャパン	12m60	86	14	花岡麻帆	Office24	13m56
74	2	前川明子	添上ク	12m81	87	15	吉田文代	中央大	13m50
75	3	土屋由美子	大昭和	12m73	88	16	花岡麻帆	Office24	13m42
76	4	安達朋子	日本女子体育大	12m47	89	17	吉田文代	秋田ゼロックス	13m28
77	5	橋岡直美	あさひ銀行	13m02	90	18	吉田文代	秋田ゼロックス	13m14
78	6	西内麻子	高知大	12m91	91	19	吉田文代	秋田ゼロックス	13m16
79	7	橋岡直美	ゼンリン	13m23	92	20	吉田文代	成田空港	13m12
80	8	橋岡直美	ゼンリン	12m78	93	21	吉田文代	成田空港	13m43
81	9	西内麻子	高知女子ク	12m72	94	22	吉田文代	成田空港	13m24
82	10	西内麻子	高知女子ク	13m44	95	23	竹田小百合	北海道教育大	13m12
83	11	花岡麻帆	三英社	14m04	96	24	吉田文代	成田空港	12m98

砲 丸 投					(第1回から第11回までなし) (第12・13・30回大会は8ポンド)				
回数	年度	氏名	所属	記録	回数	年度	氏名	所属	記録
12	大正14	谷村はる子	東京女師	7m69	43	34	松田靖子	中大	13m31
(8ポンド)					44	35	小保内聖子	日大	14m10
13	15	比夫見芳子	淀水女	7m45	45	36	小保内聖子	日大	13m99
14	昭和2	—	な し	—	46	37	松田靖子	大昭和	13m30
15	3	堀のみね	東京ボブラ	8m48	47	38	T.プレス	ソ連	17m27
(以下、重量4kg)					48	39	小保内聖子	リッカー	14m55
16	4	大多少ね	日女体専	9m38	49	40	高松道子	住友	14m05
17	5	坂田政代	弥生女	8m97	50	41	杉山亮子	中京大	14m52
18	6	石津光恵	山中高女	9m85	51	42	今村絹子	名女大	13m46
19	7	石津光恵	山中高女出	10m26	52	43	斎藤洋子	大昭和	14m24
20	8	山本定子	中京高女	10m14	53	44	斎藤洋子	大昭和	14m64
21	9	児島フミ	横浜DG	11m05	54	45	斎藤洋子	大昭和	14m91
22	10	児島フミ	中京高女	11m16	55	46	斎藤洋子	大昭和	14m76
23	11	児島フミ	中京高女	11m45	56	47	林香代子	中京大	15m65
24	12	児島フミ	中京高女	11m52	57	48	林香代子	中京大	15m23
25	13	児島フミ	中京高女	12m52	58	49	林香代子	中京大	15m66
26	14	児島フミ	鳥栖高女教	12m99	59	50	林香代子	熊本陸協	15m21
27	15	児島フミ	鳥栖高女教	12m91	60	51	林香代子	熊本陸協	14m79
28	16	—	中 止	—	61	52	林香代子	熊本高教	15m50
29	17	横山三枝子	関西シミレーン	8m53	62	53	林香代子	大津産高教	15m69
30	21	山内リエ	京都	12m06	63	54	林香代子	大津産高教	15m60
(8ポンド)					64	55	林香代子	大津産高教	15m85
31	22	児島フミ	鹿児島陸協	10m55	65	56	林香代子	大津産高教	15m59
32	23	児島フミ	鹿児島陸協	10m01	66	57	渡瀬哲子	中京大	14m47
33	24	吉野トヨ子	山梨陸協	11m26	67	58	佐々木美幸	前橋ク	14m36
34	25	吉野トヨ子	山梨陸協	12m10	68	59	佐々木美幸	倉吉東中教	14m92
35	26	吉野トヨ子	山梨陸協	12m58	69	60	佐々木美幸	倉吉東中教	15m05
36	27	吉野トヨ子	山梨陸協	11m75	70	61	鈴木文	静岡陸協	15m23
37	28	吉野トヨ子	山梨陸協	12m36	71	62	鈴木文	静岡陸協	15m57
38	29	吉田素子	岡田乾電池	11m85	72	63	鈴木文	静岡陸協	15m58
39	30	吉田素子	岡田乾電池	12m73	73	平成1	鈴木文	スポーツブラザ丸長	14m92
40	31	小泉とし子	釜石製鉄	12m70	74	2	鈴木文	スポーツブラザ丸長	14m84
41	32	吉田素子	八幡製鉄	13m15	75	3	甄文華	中国	19m40
42	33	小泉とし子	釜石製鉄	12m85	76	4	鈴木文	スポーツブラザ丸長	15m42

★印は大会記録

歴代選手権者【女子】

円盤投

(第1回から第14回までなし)

回数	年度	氏名	所属	記録
15	昭和3	彦坂正	東京ボブラ	19m57
16	4	大多よね	体専	25m66
17	5	吉田艶子	御所高女	26m95
18	6	石津光恵	山中高女	34m32
19	7	石津光恵	山中高女	35m46
20	8	石津光恵	日女体専	36m73
21	9	石津光恵	日女体専	34m55
22	10	中村コウ	北海高女	35m90
23	11	峯島秀	体専出	37m37
24	12	児島フミ	中京高女	37m75
25	13	児島フミ	中京高女	36m89
26	14	児島フミ	鳥栖高女教	39m90
27	15	児島フミ	鳥栖高女教	39m34
28	16	— 中 止 —		
29	17	本多アイ	光華高女	29m81
30	21	児島フミ	鹿児島陸協	33m96
31	22	児島フミ	鹿児島陸協	35m10
32	23	児島フミ	鹿児島陸協	36m18
33	24	吉野トヨ子	山梨	36m02
34	25	吉野トヨ子	山梨陸協	40m83
35	26	吉野トヨ子	山梨陸協	43m24
36	27	吉野トヨ子	山梨陸協	40m61
37	28	吉野トヨ子	山梨陸協	42m48
38	29	吉野トヨ子	埼玉教委	43m16
39	30	吉野トヨ子	埼玉教委	43m08
40	31	吉野トヨ子	埼玉教委	43m19
41	32	内田弘子	日大	45m42
42	33	内田弘子	大洋デパート	41m11
43	34	内田弘子	リッカー	42m54
44	35	小保内聖子	日大	46m68
45	36	横山弘子	リッカー	46m50
46	37	村瀬慶子	日女体大	43m72

回数	年度	氏名	所属	記録
47	38	T.フリス	ソ連	53m21
48	39	横山弘子	リッカー	44m06
49	40	杉山亮子	中京大	43m26
50	41	角田悠子	リッカー	44m52
51	42	横山弘子	リッカー	46m62
52	43	八木下てる子	日女体大	47m28
53	44	八木下てる子	日女体大	44m78
54	45	八木下てる子	日女体大教	46m84
55	46	八木下てる子	越谷陸ク	41m08
56	47	八木下てる子	越谷陸ク	46m70
57	48	宇住庵節子	中京大	48m42
58	49	高橋真津子	日体大	47m16
59	50	林香代子	熊本陸協	48m22
60	51	上野せい子	大昭和	47m74
61	52	浅利由美子	日女体大	49m26
62	53	高橋真津子	両津高教	47m26
63	54	瀬尾ゆかり	宮崎商高教	49m60
64	55	山中みどり	筑波大	47m90
65	56	川部子房江	日女体大	47m52
66	57	鈴木治美	大昭和	48m58
67	58	北森郁子	天理大	48m28
68	59	北森郁子	天理大	52m22
69	60	北森郁子	添上高教クラブ	49m66
70	61	北森郁子	添上高教クラブ	50m96
71	62	北森郁子	添上クラブ	56m08
72	63	北森郁子	添上クラブ	55m16
73	平成1	李曉恵	日健	51m34
74	2	肖曉玲	中国	54m28
75	3	関春鳳	中国	★ 59m94
76	4	北森郁子	添上高教クラブ	52m46
77	5	北森郁子	添上高教クラブ	53m12
78	6	中西美代子	中京大	47m90

回数	年度	氏名	所属	記録
79	7	小山裕子	ゼンソソ	52m68
80	8	中西美代子	中京大	54m16
81	9	中西美代子	ミキハウス	54m22
82	10	中西美代子	ミキハウス	50m38
83	11	室伏由佳	ミズノ	50m57
84	12	室伏由佳	ミズノ	52m71
85	13	中西美代子	ミキハウス	54m09
86	14	室伏由佳	ミズノ	52m42
87	15	室伏由佳	ミズノ	54m24
88	16	室伏由佳	ミズノ	56m36
89	17	室伏由佳	ミズノ	54m88
90	18	室伏由佳	ミズノ	53m77
91	19	室伏由佳	ミズノ	53m81
92	20	室伏由佳	ミズノ	53m36
93	21	室伏由佳	ミズノ	54m80
94	22	室伏由佳	ミズノ	53m64
95	23	室伏由佳	ミズノ	51m85
96	24	教本愛	国士館クラブ	52m74
97	25	教本愛	国士館クラブ	52m86
98	26	東海茉莉花	Imost	51m28
99	27	坂口亜弓	S.T.T.	49m57
100	28	坂口亜弓	S.T.T.	53m89
101	29	辻川美乃利	筑波大	51m27
102	30	齋藤良希	鶴岡工高	51m42
103	令和1	辻川美乃利	筑波大	51m42
104	2	齋藤良希	東京女子体育大	55m41
105	3	齋藤良希	東京女子体育大	52m89
106	4	郡菜々佳	新潟アルビレックスRC	58m70
107	5	齋藤良希	東海大大学院	56m63
108	6	郡菜々佳	サクビレックスRC	58m20

ハンマー投

(第1回から第78回までなし)

回数	年度	氏名	所属	記録
79	平成7	鈴木文	チチヤス乳業	58m28
80	8	鈴木文	チチヤス乳業	59m12
81	9	鈴木文	チチヤス乳業	59m00
82	10	鈴木文	チチヤス乳業	56m91
83	11	鈴木文	チチヤス乳業	59m09
84	12	鈴木文	チチヤス乳業	60m46
85	13	綾真澄	中京大	62m13
86	14	綾真澄	グローバリー	64m45
87	15	綾真澄	グローバリー	62m79
88	16	室伏由佳	ミズノ	66m12

回数	年度	氏名	所属	記録
89	17	室伏由佳	ミズノ	61m61
90	18	綾真澄	丸善工業	65m68
91	19	綾真澄	丸善工業	63m43
92	20	室伏由佳	ミズノ	62m98
93	21	室伏由佳	ミズノ	63m46
94	22	室伏由佳	ミズノ	63m50
95	23	綾真澄	丸善工業	★ 66m32
96	24	綾真澄	丸善工業	64m91
97	25	綾真澄	丸善工業	64m20
98	26	綾真澄	丸善工業	61m31

回数	年度	氏名	所属	記録
99	27	綾真澄	丸善工業	66m05
100	28	渡邊茜	丸和運輸機関	65m33
101	29	勝山晴美	オリコ陸上部	63m32
102	30	勝山晴美	オリコ	64m48
103	令和1	渡邊茜	丸和運輸機関	64m59
104	2	渡邊茜	丸和運輸機関	64m84
105	3	渡邊茜	丸和運輸機関	66m24
106	4	勝山玲海	九州共立大	61m94
107	5	マッカーサージョイアイリス	NMFA	63m31
108	6	マッカーサージョイアイリス	NMFA	65m66

やり投

(第1回から第15回までなし)

回数	年度	氏名	所属	記録
16	昭和4	吉田艶子	御所高女	28m82
17	5	吉田艶子	御所高女	31m00
18	6	真保正子	日女体専	34m82
19	7	真保正子	大阪教員	38m20
20	8	真保正子	近畿教員	39m34
21	9	山本定子	中京女体専	38m55
22	10	山本定子	中京女体専	39m50
23	11	矢田香子	川越女高	36m73
24	12	矢田香子	名古屋ク	38m50
25	13	矢田香子	NAC	36m50
26	14	矢田香子	愛知NAC	42m15
27	15	矢田香子	岡崎女教	41m35
28	16	— 中 止 —		
29	17	鳥井弘子	光華高女	28m50
30	21	真保正子	大阪	33m50
31	22	鳥井弘子	京都陸協	29m90
32	23	山本定子	三重陸協	36m63
33	24	山本定子	山田高教	35m48
34	25	加藤美代子	西京高	37m60
35	26	— な し —		
36	27			
37	28			
38	29	栗原明子	茨城大	42m32
39	30	阿部綾江	中大	45m07
40	31	阿部綾江	中大	45m29
41	32	志田順子	中大	44m70
42	33	志田順子	大昭和	46m64
43	34	志田順子	大昭和	46m22
44	35	阿部綾江	リッカー	47m79
45	36	高倉弘子	リッカー	51m56
46	37	佐藤弘子	リッカー	50m21
47	38	A.ゲルハルト	西ドイツ	54m95

回数	年度	氏名	所属	記録
48	39	沖よし江	日大	50m79
49	40	並川みどり	日大	47m08
50	41	綾崎幸子	日レ	47m92
51	42	片山美佐子	帝人松山	51m76
52	43	原咲子	中京大	47m58
53	44	森田信子	日立多賀	49m50
54	45	原咲子	中央発条	50m20
55	46	藤居満代	中京大	49m10
56	47	高坂美恵子	日体大	53m66
57	48	高坂美恵子	日体大ク	49m14
58	49	明貝恵子	日体大ク	51m52
59	50	高坂美恵子	日体ク	52m70
60	51	明貝恵子	四日市南高教	52m98
61	52	明貝恵子	四日市南高教	53m34
62	53	渋沢奈保美	東女体大	54m08
63	54	渋沢奈保美	東女体大AC	49m46
64	55	渋沢奈保美	東女体大AC	57m10
65	56	松井江美	中京大	56m50
66	57	松井江美	中京大	52m70
67	58	松井江美	中京大	56m64
68	59	松井江美	中京大	59m42
69	60	山本久美	東女体大	57m66
70	61	松井江美	中京大豊田ク	55m54
71	62	松井江美	中京大豊田ク	59m22
72	63	松井江美	大京	57m76
73	平成1	張麗	光カメラ販売	63m44
74	2	松井江美	大京	56m34
75	3	宮島秋子	日本電装	59m48
76	4	宮島秋子	日本電装	54m62
77	5	宮島秋子	日本電装	57m26
78	6	宮島秋子	日本電装	57m48
79	7	小島裕子	筑波大	58m78

回数	年度	氏名	所属	記録
80	8	三宅貴子	中京大	59m22
81	9	三宅貴子	ミキハウス	56m66
82	10	山本晴美	長野市役所	54m90
— や り の 規 格 変 更 —				
83	11	芝野弥生	大阪陸協	57m07
84	12	三宅貴子	ミキハウス	56m26
85	13	三宅貴子	ミキハウス	60m12
86	14	三宅貴子	ミキハウス	56m31
87	15	三宅貴子	ミキハウス	52m96
88	16	山本晴美	長野市陸協	54m48
89	17	山本晴美	長野市陸協	52m85
90	18	海老原有希	国士館大	55m07
91	19	吉田美可	京都産業大	57m19
92	20	海老原有希	スズキ	56m71
93	21	海老原有希	スズキ	55m16
94	22	海老原有希	スズキ浜松AC	59m01
95	23	宮下梨沙	大体系TC	60m08
96	24	海老原有希	スズキ浜松AC	62m36
97	25	海老原有希	スズキ浜松AC	60m41
98	26	海老原有希	スズキ浜松AC	57m77
99	27	海老原有希	スズキ浜松AC	59m11
100	28	宮下梨沙	大体系TC	58m35
101	29	海老原有希	スズキ浜松AC	60m64
102	30	齊藤真理菜	スズキ浜松AC	60m79
103	令和1	北口樸花	日本大	★ 63m68
104	2	佐藤友佳	ニコニコのり	59m32
105	3	北口樸花	JAL	61m49
106	4	北口樸花	JAL	62m25
107	5	齊藤真理菜	スズキ浜松AC	61m14
108	6	北口樸花	JAL	62m87

★印は大会記録

歴代選手権者【種目外／男女】

男子 4x100mリレー					
回数	年度	氏名	所属	記録	
1	大正2	三島・黒田・阪本・柳谷		50.0	
2	3				
3	4				
4	5				
5	6				
6	7				
7	8				
8	9	吉田・内田・平野・下田	早大	48.0	
9	10	藤田・西村・大村・鳥村	東大	45.6	
10	11	下田・碓山・加藤・西野	早大	46.0	
11	12	北野・浅野・広兼・別府	慶大	46.2	
12	14	参加の全リレーチームが棄権			
13	15	山口・大沢・織田・南部	早大	44.2	
14	昭和2	井沼・南部・織田・大沢	早大	43.6	
15	3	田中・仲田・岡・小敦賀	満洲	44.0	
16	4	井沼・中島・織田・大沢	福岡	42.8	
17	5	田中・山根・家永・大沢	全朝鮮	45.2	
18	6	佐々木・祇園・浅川・吉岡	文理大	43.0	
19	7	原・吉住・宮野・切東	明大	43.6	
20	8	広瀬・渡辺・近藤・矢沢	専大	43.7	
21	9	浅川・北ノ坊・西田・高野	早大	42.5	
22	10	太田・張・吉住・西	満洲	42.5	
23	11	安部・渡辺・白神・一木	門鉄	44.2	
24	12	安部・岡田・一木・大車	門鉄	43.7	
25	13	向井・松田・佐々木・吉岡	大塚ク	42.5	
26	14	飯中・遠茂谷・沢・野村	全兵庫	44.3	
27	15	今井・岩崎・青木・湯浅	慶大	43.3	
28	16	中止			
29	17	山崎・長野・井上・戸田	全川崎	46.0	
30	21	大車・原・一木・仁田脇	門鉄	45.0	
31	22	生駒・船津・一木・大江	門鉄	44.1	
32	23	一木・大江・船津・生駒	門鉄	44.0	
33	24	町田・鬼山・在家・細田	日大	43.6	
34	25	児玉・戸井田・田島・巽場	中大ク	43.5	
35	26	鬼山・在家・野見山・中島	東京学生	44.0	
36	27	宮崎・藤井・田島・清藤	中大	43.3	
37	28	浜田・原(義)・田島・清藤	中大	42.9	
38	29	瀬・原(弘)・原(義)・清藤	中大	43.4	
39	30	瀬・久保・中村・原弘	中大A	43.2	
40	31	黒木・古谷・山之内・浜田	旭化成	43.4	
41	32	瀬・若林・亀崎・原	門鉄	42.2	
42	33	宮村・原・大塚・瀬	リッカー	43.0	
43	34	藤川・柳・小林・上田	関学大	42.4	
44	35	今井・大宮・西川・久保	東急	42.8	
45	36	今井・久保・野名・大宮	東急	42.0	
46	37	斎藤・蒲田・大工・和田	早大	41.5	
47	38	三宅・小西・井口・浅井	関学大	41.0	
48	39	宮崎・蒲田・井指・山田	東急	42.3	
49	40	結城・安田・岡崎・早瀬	八幡製鉄	41.8	
50	41	細井・和田・高見・吉田	日体大A	41.7	
51	42	永山・宮川・岡村・村田	順大	41.3	
52	43	出口・宮川・岡村・村田	順大	41.3	
53	44	大坂・藤本・大野・坂口	自衛隊	42.0	
54	45	湊本・高山・川越・神野	学連日大	41.4	

男子 4x100mリレー					
回数	年度	氏名	所属	記録	
55	46	宮川・島田・岡村・神山	静岡選抜	41.5	
56	47	岡村・宮川・神山・新間	静岡選抜	41.5	
57	48	結城・池原・古川・神野	新日鉄八幡	42.0	
58	49	横山・西川・眞田・新間	大昭和	41.1	
59	50	内村・平山・池田・洞野	佐野陸協	41.90	
60	51	品田・越智・大口・松田	北海道選抜	41.52	
61	52	菊地・岩本・原田・志藤	日体大	40.79	
62	53	倉持・中村・小野瀬・都筑	水戸工高	41.62	
63	54	滝川・品田・畑・山崎	早大	41.10	
64	55	加藤・剣持・有川・清水	筑波大	41.01	
65	56	高坂・朝羽・有川・高須	筑波大	41.13	
66	57	磯辺・朝羽・小池・高須	筑波大	40.76	
67	58	中村・栗原・高坂・朝羽	筑波大	40.41	
68	59	高橋・原田・木下・竹島	順大	40.74	
69	60	藤津・丹羽・武田・柴田	天理大	40.77	
70	61	米内・菅井・百田・川上	中大	40.58	
71	62	青戸・市川・明星・笠原	中京大	40.08	
72	63	小高・増川・名倉・不破	法大	40.61	
73	平成1	木内・中道・田中・奥山	日大	39.78	
74	2	杉村・堀内・伊東・米沢	東海大	40.19	
75	3	宮田・中道・奥山・井上	日大	39.35	
76	4	青山・三上・鎌谷・中井	大阪高	40.51	
77	5	増田・伊藤・窪田・沖原	日体大	40.28	
78	6	松尾・増田・窪田・沖原	日体大	40.26	
79	7	黒川・東山・河辺・小坂田	京産大	39.95	
80	8	黒沢・井出・伊藤・吉田	順大	40.46	
81	9	鍛冶・馬塚・田村・高橋	早大	39.47	
82	10	小島・馬塚・高橋・中川	早大	39.47	
83	11	佐藤・小島・田村・中川	早大	39.25	
84	12	佐藤・中川・田村・小島	早大	39.43	
85	13	穴井・小島・中川・北村	早大	39.44	
86	14	安川・北村・大前・穴井	早大	39.31	
87	15	中川・相川・大前・野田	早大	39.16	
88	16	北村・大前・中川・相川	早大	39.16	
89	17	森田・相川・野田・楊井	早大	39.71	
90	18	木村・相川・野田・木原	早大	39.32	
91	19	品田・石塚・安孫子・斎藤	筑波大	39.58	
92	20	江里口・木村・楊井・木原	早稲田大	38.97	
93	21	小原・木原・梶・木村	早稲田大	39.51	
94	22	草野・高瀬・秋元・川村	順大	39.28	
95	23	島山・飯塚・女部田・木村	中央大	39.48	
96	24	九鬼・竹下・梶・三原	早大	39.53	
97	25	須田・九鬼・竹下・欠畑	早大	39.40	
98	26	西垣・大瀬戸・富田・長田	法大	38.81	
99	27	西垣・大瀬戸・矢野・長田	法大	★ 38.79	
100	28	勝瀬・大瀬戸・矢野・長田	法大	38.89	
101	29	川上・竹田・大久保・染谷	中央大	39.30	
102	30	箱島・白石・安田・高橋	大東文化大	39.29	
103	令和1	室谷・宮城・天城・大久保	中央大	39.10	
104	2	桑田・樋口・江藤・樋口	法政大	39.49	
105	3	第105回大会は新型コロナウイルス感染症拡大により中止			
106	4	深川・寺・平野・假屋	大東文化大	39.05	
107	5	廣木・三輪・篠宮・豊田	慶義塾大	38.96	
108	6	大竹・千田・関口・井上	早稲田大	39.11	

男子 4x400mリレー					
回数	年度	氏名	所属	記録	
1	大正2				
2	3				
3	4				
4	5	明石・斎藤・沢田・山岡	東大	4:10.4	
(1マイル)					
5	6	宮下・浅倉・近藤・服部	東大	3:56.0	
(1マイル)					
6	7	古川・沢田・鷗山・近藤	関東	3:28.8	
7	8	伊達・渡辺・築山・島	関西学院	3:53.8	
(1マイル)					
8	9	阪東・梨羽・小幡・吉野	尚友会	3:40.6	
9	10	加藤・岡崎・川島・長村	東大	3:41.0	
10	11	大村・川島・加藤・木下	東大	3:42.2	
11	12	永田・上田・高橋・納戸	東高師	3:37.2	
12	14	酒匂・奈良・飯尾・浅野	慶大	3:40.4	
(独走)					
13	15	鈴木・早川・深津・田中	浜松高工	3:33.2	
14	昭和2	三橋・蒲田・津島・岡本	中大	4:20.2	
(独走)					
15	3	松重・堀・浦野・浜田	満洲	3:33.2	
16	4	上倉・岡田・阿武・高西	慶大	3:31.6	
17	5	田中・山根・深津・久富	全朝鮮	3:34.6	
18	6	矢野・田中・山根・深津	朝鮮	3:27.6	
19	7	五十嵐・金・深津・矢野	朝鮮	3:28.2	
20	8	中島・塚本・長谷川・三柳	文理大	3:28.4	
21	9	西田・北ノ坊・滝沢・窪田	早大	3:26.8	
22	10	西田・森町・滝沢・窪田	早大	3:22.0	
23	11	西田・窪田・滝沢・森町	早大	3:24.8	
24	12	今村・岡村・松村・今村	東慶混合	3:27.0	
25	13	今井・今村・岡村・井後	慶大	3:29.2	
26	14	石田・中西・佐藤・永野	日大	3:28.2	
27	15	岡田・王・吉田・三木	早大	3:24.0	
28	16	中止			
29	17	諸橋・野田・吉田・三木	早大	3:29.0	
30	21	岡本・伊藤・相沢・矢野	関学	3:36.6	
31	22	渡辺・縄田・花田・生駒	門鉄	3:33.6	
32	23	西島・菊池・上野・石川	中大	3:30.2	
33	24	西島・山崎・石川・岡野	中大	3:29.8	
34	25	牧野・室矢・菊池・岡野	中大	3:25.0	
35	26	黒木・岸良・松井・鶴岡	旭化成	3:28.2	
36	27	山下・石川・後藤・尋木	八幡製鉄	3:27.8	
37	28	田中・鈴木・武村・玉置	早大	3:24.8	
38	29	石川・藤本・林・赤木	中大	3:33.0	
39	30	山下・長谷川・後藤・室矢	八幡製鉄	3:25.8	
40	31	長谷川・香月・室矢・岡山	八幡製鉄	3:23.6	
41	32	橋本・安田・大谷・筒井	明大	3:31.9	
42	33	塩崎・作田・小山・大宮	中大	3:22.7	
43	34	保町・篠原・室矢・岡町	八幡製鉄	3:21.0	
44	35	中西・平野・香月・大車	旭化成	3:16.3	
45	36	伊藤・中西・香月・大車	旭化成	3:16.3	
46	37	浜田・木村・飯島・鈴木	大昭和	3:17.1	
47	38	中西・菅田・佐藤・沢村	日大	3:14.5	
48	39	橋本・浅野・塚越・片桐	リッカー	3:22.2	
49	40	菅沼・沢村・梅田・吉田	日体大	3:17.9	
50	41	八田・住谷・光永・泉沢	日大	3:24.9	
51	42	中村・島田・小野田・長谷川	大昭和	3:20.8	
52	43	小野田・島田・土谷・長谷川	大昭和	3:20.6	

回数	年度	氏名	所属	記録	
53	44	油井・長谷川・土谷・島田	大昭和	3:16.6	
54	45	中島・兵藤・大森(俊)・大森(哲)	神奈川陸協	3:21.2	
55	46	神山・岡村・佐野・島田	静岡選抜	3:16.5	
56	47	神山・佐野・岡村・生田	静岡選抜	3:20.1	
57	48	木元・小松原・香川・武井	自衛隊体育	3:21.4	
58	49	神山・伊藤・佐野・西川	静岡陸協	3:15.8	
59	50	猪越・千保・林・後藤	群馬選抜	3:18.5	
60	51	堤・千保・猪越・林	群馬選抜	3:19.7	
61	52	矢内・入江・菅野・堀口	東海大	3:16.4	
62	53	中川・神尾・尾方・堀口	東海大	3:18.5	
63	54	古賀・板東・大森・中上	早大	3:16.2	
64	55	野久保・小林・金丸・西川	清風高	3:19.8	
65	56	麻場・望月・井用・小池	筑波大	3:12.5	
66	57	磯部・小池・井用・麻場	筑波大	3:12.50	
67	58	小野山・北川・鈴木・柴田	早大	3:11.86	
68	59	木下・鈴木・沼沢・村田	順大	3:13.71	
69	60	太田・小中富・上杉・渡井	東海大	3:12.06	
70	61	山口・間庭・清水・山本	住友金属	3:13.99	
71	62	伊藤・安達・舩本・井部	日大	3:10.19	
72	63	石毛・伊藤・木内・井部	日大	3:16.31	
73	平成1	渡辺・井部・原口・奥山	日大	3:09.45	
74	2	豊田・山本・田成・小森	筑波大	3:08.59	
75	3	谷脇・本郷・白井・山井	中大	3:08.92	
76	4	林・国井・小高・蒔田	法大	3:09.98	
77	5	小林・長田・小野・林	法大	3:10.05	
78	6	草馬・岩崎・中西・伊藤	中京高	3:14.92	
79	7	森山・佐藤・呉村・木宮	順大	3:11.77	
80	8	森山・呉村・佐藤・目黒	順大	3:12.60	
81	9	為末・スズキ・山口・相沢	法大	3:08.53	
82	10	高橋・小川・橋本・松延	日体大	3:08.90	
83	11	熊谷・山口・笹井・森田	同大	3:10.04	
84	12	鈴木・渡辺・国重・谷田	西濃運輸	3:10.04	
85	13	橋本・千田・千葉・田中	順大	3:10.32	
86	14	千葉・藤本・山村・邑木	富士通	3:06.87	
87	15	太田・高橋・西望・山口	東海大	3:05.95	
88	16	樋口・正川・秋山・堀籠	日体大	3:09.19	
89	17	長谷川・庄形・荒川・成迫	筑波大	3:06.79	
90	18	斎藤・若原・長谷川・成迫	筑波大	3:08.87	
91	19	木村・菅原・吉成・正川	日体大	3:09.54	
92	20	清田・渡邊・伊藤・石塚	筑波大学	3:08.57	
93	21	松尾・若菜・大岐・高瀬	順大	3:09.37	
94	22	小西・中村・牧野・浦野	早稲田大	3:07.56	
95	23	加瀬・飯塚・木村・鬼塚	中央大	3:05.02	
96	24	牧野・竹下・浦野・野澤	早大	3:07.08	
97	25	木村・愛敬・野澤・佐藤	早大	3:08.64	
98	26	愛敬・木村・中野・加藤	早大	3:05.83	
99	27	佐藤・木村・加藤・中野	早大	3:07.19	
100	28	愛敬・徳山・石田・加藤	早大	3:08.00	
101	29	齊藤・櫻井・ウォルシュ・吉津	東洋大	3:07.11	
102	30	堀井・土手・小西・鍛冶木	住友電工	3:09.35	
103	令和1	小久保・小竹・山内・伊東	早大	3:08.64	
104	2	瀧池・荘司・山本・井上	日本大	3:04.68	
105	3	第105回大会は新型コロナウイルス感染症拡大により中止			
106	4	眞々田・新上・藤好・竹内	早稲田大	3:05.23	
107	5	菅野・林・吉川・今泉	筑波大	3:03.96	★
108	6	矢ヶ部・佐竹・町田・菊田	日本大	3:06.60	

歴代選手権者【種目外／男女】

女子 4x100mリレー

回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2			
2	3			
3	4			
4	5			
5	6			
6	7			
7	8			
8	9			
9	10			
10	11			
11	12			
12	14	寺尾・矢川・榎本・寺尾	東府一女	53.8
13	15	秋山・堀・朝井・松翁	淀水女	58.6
14	昭和2	浜田・堀田・川田・寺田	松戸女	56.8
15	3	中野・中島・岩崎・橋本	日方女	54.2
16	4	温品・堀・小川・人見	LAC	51.6
17	5	佐野・土生川・堀内之・幡丸	粉河女	55.0
18	6	平野・木村・前田・渡辺	名古屋女	52.6
19	7	平野・木村・前田・渡辺	名古屋女	51.4
20	8	前田・近藤・木村・渡辺	名古屋女	52.1
21	9	小谷・山本・中村・滝野	京二条女	52.6
22	10	小谷・牧野・中村・滝野	京二条女	51.4
23	11	加藤・中島・眞鍋・井戸田	愛知淑徳	51.5
24	12	吉田・毛利・毛利・小宮	北九州	51.5
25	13	伊藤・山内・山下・吉野	中京女	52.8
26	14	上辻・山内・山下・吉野	中京女	51.6
27	15	稲葉・越山・上辻・山内	全愛知	51.4
28	16	— 中 止 —		
29	17	前田・稲葉・山下・山内	菊花女	52.4
30	21	大内・稲葉・山下・山内	菊花女専	54.0
31	22	岡本・松屋・山内・稲葉	京都	51.7
32	23	岡本・松屋・山内・稲葉	京都	52.0
33	24	森本・猪岡・新谷・杉村	全奈良	52.0
34	25	三國・松屋・別府・岡本	光華陸友	52.3
35	26	森・秋山・松田・島田	田原本校	56.8
36	27	三國・南部・宮下・岡本	光華	51.2
37	28	八田・南部・宮下・岡本	京都	50.5
38	29	大野・八田・西・南部	光華学園ク	53.3
39	30	藤科・城島・加賀・菊池	中大	52.7
40	31	藤科・城島・加賀・菊池	中大	51.8
41	32	漆畑・田中・菊池・中桑	静岡	51.2
42	33	梅田・藤井・元田・塩尻	光華ク	49.7
43	34	大村・伊藤・藤井・依田	リッカー	50.4
44	35	田島・寺田・元田・小林	光華ク	49.8
45	36	松平・寺田・元田・塩尻	光華ク	49.7
46	37	松平・満月・元田・塩尻	光華ク	48.9
47	38	篠・島田・豊島・山崎	大昭和	49.2
48	39	豊島・島田・祖山・山崎	大昭和	49.3
49	40	可児・居森・福井・辻下	美作高	49.0
50	41	石川・広瀬・近藤・牧野	高蔵女子商高	50.3
51	42	高橋・辻下・佐古・池田	岡山陸協	48.8
52	43	村田・今泉・杉原・助川	東急	49.4
53	44	大野・亀村・佐古・香丸	リッカー	48.5
54	45	宇佐庵・裏部・中園・石野	鹿児島陸協	49.1

回数	年度	氏名	所属	記録
55	46	重野・山田・滝本・木村	香川県選抜	47.7
56	47	大野・中村・裏部・北林	鹿児島陸協	49.2
57	48	堀尾・佐野・鈴巻・小川	名女大高	48.6
58	49	榎谷・大和・中村・長沢	福岡選抜	47.7
59	50	中村(美)・田中・榎谷・中村(洋)	新日鉄	48.30
60	51	大和・森田・田中・長沢	新日鉄八幡	47.21
61	52	中村・田中・榎谷・長沢	新日鉄八幡	47.44
62	53	西・大迫・荘司・川浪	大昭和	47.20
63	54	榎林・増田・小藤・岡田	日女体大	47.01
64	55	榎林・吉田・小藤・岡田	日女体大	47.62
65	56	宮崎・長坂・山縣・久保田	東女体大	47.23
66	57	宮地・古賀・吉田・増田	日女体大	47.47
67	58	谷口・中野・姉波・北井	中京大	47.08
68	59	谷口・中野・姉波・高畑	中京大	47.05
69	60	小沢・荒木・館・中野	中京大	47.33
70	61	柴田・貝瀬・本橋・伊藤	日女体大	46.94
71	62	忠・染谷・菅野・関口	埼玉栄高	46.61
72	63	千葉・小野・松尾・南山	東女体大	46.96
73	平成1	古一・北川・山田・北田	大体大	46.98
74	2	森・柿沼・山本・熊田	埼玉栄高	46.14
75	3	村山・瀬野・庄司・茂木	日大山形高	46.53
76	4	長島・本山・秦・柿沼	埼玉栄高	45.72
77	5	長島・本山・秦・森本	埼玉栄高	46.03
78	6	杉園・井口・阿部・長野	福岡大	46.15
79	7	木村・長島・長谷部・山田	日女体大	45.78
80	8	八下田・伊藤・長谷部・長島	日女体大	46.45
81	9	鈴木・藤井・高島・長島	三英社	45.82
82	10	保井・清水・岡本・信岡	早大	46.17
83	11	保井・高野・岡本・信岡	早大	45.62
84	12	池田・茂木・広田・二瓶	福島大	46.14
85	13	坂水・高橋・久保倉・木田	福島大	47.10
86	14	久保倉・高橋・木田・池田	福島大	46.08
87	15	久保倉・栗本・長島・渡辺	福島大	46.08
88	16	久保倉・高橋・栗本・丹野	福島大	45.83
89	17	長島・栗本・松田・渡辺	福島大	45.62
90	18	熊谷・丹野・松田・栗本	福島大	44.80
91	19	長島・栗本・木田・渡辺	ナチュリル	45.35
92	20	渡辺・栗本・松田・丹野	ナチュリル	44.75
93	21	佐藤・渡辺・栗本・丹野	ナチュリル	44.83
94	22	佐藤・千葉・青木・渡辺	ナチュリル	44.59
95	23	熊谷・北風・野村・福島	北海道ハイテクAC	44.64
96	24	佐藤・千葉・青木・渡辺	東邦銀行	★ 44.37
97	25	吉田・千葉・青木・渡辺	東邦銀行	45.49
98	26	武石・千葉・青木・渡辺	東邦銀行	45.38
99	27	齊田・福田・上村・イヨバ	東京高	44.48
100	28	柴山・中村・青山・中島	大阪成蹊大	45.00
101	29	湯浅・広沢・森・福田	日本体育大	45.00
102	30	重永・久保山・原・兒玉	福岡大	45.23
103	令和1	中・青岐あいこ・岸本・青岐いちこ	立命館大	45.15
104	2	紫村・武石・広沢・松本	東邦銀行	45.03
105	3	第105回大会は新型コロナウイルス感染症拡大により中止		
106	4	岡根・青山・奥野・井戸アビゲイル	甲南大	44.72
107	5	菊重・岡根・井戸アビゲイル・奥野	甲南大	44.82
108	6	倉橋・佐藤・井上・石川	青学大	44.78

女子 4x400mリレー

回数	年度	氏名	所属	記録
54	昭和45	山川・浅野・沢田・仲川	全岐阜	4:22.6
55	46	庄野・河野・斉藤・堀江	ユニチカ	3:58.5
56	47	石山・高野・永金・青山	東京陸協	4:05.5
57	48	武井・寺島・君塚・長沢	東京陸協	4:21.9
58	49	西山・山口・埴原・吉田	東京陸協	4:07.5
59	50	飯塚・富塚・茂木・梅尾	群馬高校選抜	4:05.2
60	51	橋爪・外丸・梅尾・青井	群馬高校選抜	3:57.1
61	52	秋田・荒木・福島・瀬田	淑徳高	3:55.6
62	53	吉田・深尾・小久保・奈切	藤英高	3:55.9
63	54	大田・安田・高木・下西	京都家政学園	3:51.5
64	55	松永・重原・斉藤・久保田	東女体大	3:49.2
65	56	中田・重原・斉藤・久保田	東女体大	3:48.3
66	57	斎藤・久保田・中田・榎田	東女体大	3:50.00
67	58	江原・佐藤・新井・細野	群馬女短大附高	3:49.18
68	59	角谷・磯貝・津金沢・佐藤	富岡東高	3:47.88
69	60	島居・松原・辻中・大西	天理大	3:49.00
70	61	会川・五町・萩島・萩原	埼玉栄高	3:49.24
71	62	鈴木・本多・小田嶋・小野	東女体大	3:43.48
72	63	小野・松尾・伊東・本多	東女体大	3:49.27
73	平成1	長谷川・小山・阿部・田中	日女体大	3:44.96
74	2	藤森・堤・高野・徳田	埼玉栄高	3:45.14
75	3	藤沢・吉成・渡辺・原田	東女体大	3:43.95
76	4	藤沢・前田・渡辺・原田	東女体大	3:44.29
77	5	渡辺・矢田部・前田・宮地	東女体大	3:43.43
78	6	楠山・徳田・森本・柿沼	中大	3:42.90
79	7	早坂・玉手・宮地・河田	東女体大	3:40.43
80	8	長岡・佐々木・小林・山田	七十七銀行	3:40.90
81	9	砂押・丸尾・山田・早稲	中大	3:44.42

回数	年度	氏名	所属	記録
82	10	三浦・青木・土屋・石黒	東海大	3:42.48
83	11	後藤・大草・長岡・矢野	七十七銀行	3:44.62
84	12	広田・二瓶・茂木・吉田	福島大	3:45.14
85	13	久保倉・原田・坂水・木田	福島大	3:41.84
86	14	久保倉・坂水・竹内・木田	福島大	3:38.05
87	15	久保倉・竹内・坂水・木田	福島大	3:38.60
88	16	丹野・久保倉・坂水・木田	福島大	3:36.73
89	17	金田一・丹野・栗本・青木	福島大	3:38.36
90	18	木田・久保倉・竹内・丹野	福島大	3:36.93
91	19	渡辺・丹野・青木・金田一	福島大	★ 3:34.70
92	20	木田・吉田・松田・丹野	ナチュリル	3:38.13
93	21	佐藤・渡辺・丹野・青木	ナチュリル	3:37.67
94	22	青木・佐藤・千葉・佐藤	ナチュリル	3:37.43
95	23	正垣・新宮・上山・三木	東大阪大敬愛	3:37.42
96	24	青木・渡辺・千葉・佐藤	ナチュリル	3:35.90
97	25	大竹・松本・建部・杉浦	浜松市立高	3:40.20
98	26	逢坂・石塚・佐々木・木本	東大阪大敬愛高	3:39.24
99	27	戸谷・村上・石塚・佐々木	東大阪大敬愛高	3:39.55
100	28	戸谷湧海・戸谷温海・佐々木・川田	東大阪大敬愛高	3:41.26
101	29	青木りん・武石・新宮・青木沙弥佳	東邦銀行	3:36.00
102	30	林・吉田・木本・堀見	立命館大	3:37.50
103	令和1	南・吉田・林・堀見	立命館大	3:39.82
104	2	武石・紫村・広沢・松本	東邦銀行	3:35.42
105	3	第105回大会は新型コロナウイルス感染症拡大により中止		
106	4	松尾・工藤・吉岡・山本	立命館大	3:37.85
107	5	高野・城戸・田島・森山	福岡大	3:38.13
108	6	山本・工藤・瀧野・児島	立命館大	3:36.64

★印は大会記録

歴代選手権者【種目外／男女】

十種競技

回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2	(第1回から第3回までなし)		
2	3			
3	4			
4	5	野口瀧三郎	東高師	527
5	6	竹内広三郎	東高師	451
6	7	竹内広三郎	東高師	533
7	8	— な し —		
(採点方法変更)				
8	9	三橋義雄	東高師	5008.27
9	10	飯東誠吾	東大	4607.54
10	11	益田弘	慶大	5682.72
11	12	小林武夫	東高師	5454.63
12	14	織田幹雄	早大	6307.47
13	15	小山澤一	慶大	6274.725
14	2	織田幹雄	早大	6713.185
15	3	斎原雄	名古屋教員	6870.64
16	4	斎原雄	名古屋教員	6778.95
17	5	斎原雄	名古屋教員	7035.25
18	6	斎原雄	常盤生命	7090.115
19	7	斎原雄	常盤生命	7469.595
20	8	金木房雄	文理大	6564.95
21	9	小椋啓治	岐阜	6467.135
(採点方法変更)				
22	10	和賀行男	釜石製鉄	5923
23	11	和賀行男	釜石製鉄	6090
24	12	和賀行男	釜石製鉄	6393
25	13	藤口末光	高崎ウ	5341
26	14	佐藤不二男	安来ウ	5930
27	15	佐藤不二男	島根師附	5889
28	16	— 中 止 —		
29	17	小杉光	日体大	5481
30	21	和賀行男	日鉄	5210
31	22	和賀行男	日鉄	5214
32	23	和賀行男	日鉄	5112
33	24	入野進	巻中教	5228
34	25	平井文夫	香川	5698
35	26	西内文夫	香川	5717
36	27	西内文夫	香川県庁	5671

七種競技

回数	年度	氏名	所属	記録
21	昭和9	柿田登美枝	京都高女	192
22	10	田中久子	北海道女	220
23	11	矢田香子	川越女教	195
29	17	吉野トヨ子	巨摩女教	313
31	22	山内リエ	菊花女教	328
32	23	吉野トヨ子	山梨	235
33	24	住友明子	徳島	201
(採点方法変更)				
34	25	住友明子	徳島	2432
35	26	三島陽子	中大	2037
36	27	南部敦子	光華高女	2697
(採点方法変更)				
37	28	南部敦子	光華高女	2944
38	29	— な し —		
39	30	増尾征美	高崎市女	3348
40	31	戸崎美希子	岐阜大	3591
41	32	戸崎美希子	岐阜市役所	3632
42	33	福田晶子	中大	4005
43	34	福田晶子	中大	4166
44	35	福島美智子	熊本市高	3739
45	36	福島美智子	中大	3818
46	37	H.ホフマン	西ドイツ	4635
47	38	J.ハバネ	西ドイツ	4445
48	39	高橋美由紀	片山高	4059
49	40	渡壁弘美	誠之館高	4279
50	41	岡本道子	中大	4184
51	42	仲野恵子	真岡女高	4202
52	43	岡本道子	大昭和	4120
100mH→80mH				
53	44	上井厚子	大昭和	4285

男子 マラソン

回数	年度	氏名	所属	記録
1	大正2	金栗四三	東高師	2'31"28"
2	3	金栗四三	東高師	2'19"20"3
3	4	金栗四三	東高師	2'27"23"6
(以上25マイル)				
4	5	加藤富之助	同大	55'18"
(10マイル)				
5	6	秋葉祐之	東高師	2'38"22"5
6	7	秋葉祐之	東高師	2'45"00"
7	8	三浦弥平	早大	2'39"40"
(以上25マイル)				
8	9	後藤長一	明大	2'57"10"
9	10	下村広次	早大	2'35"40"
10	11	西田長次郎	東高師	2'48"10"
11	12	松岡正夫	埼玉青年	2'43"17"
12	14	丸三郎	日大	2'36'41"
13	15	山内政夫	明石青年	2'54'20"5
14	昭和2	高橋清二	中大	2'54'23"
15	3	山田兼松	香川青年	2'43'22"
16	4	楠好威	香川青年	2'35'24"
17	5	高橋清二	フナネット	2'39'57"
18	6	塩飽玉男	香川青年	2'34'04"4
19	7	権泰夏	明大出	2'36'49"6
20	8	楠好威	坂出青年	2'31'10"
21	9	中田勇	レック	2'43'17"
22	10	孫基植	養正高普	2'26'42"
23	11	鈴木勇	日大	2'39'56"
24	12	柳長春	京成	2'34'17"
25	13	樺沢繁一	青森	2'45'29"
26	14	呉東祐	朝鮮鉄	2'31'26"
27	15	竹中正一郎	厚生省	2'33'42"
28	16	— 中 止 —		
29	17	秋葉安太	東京	2'56'21"
30	21	古賀新三	福岡	1'10'31"8
(20km)				
31	22	古賀新三	三井山野	2'41'17"
32	23	渡辺俊一	山形	3'02'12"
33	24	橋本博	鳴門AC	2'52'20"
34	25	野田義一	坂出	2'47'17"

回数	年度	氏名	所属	記録
(採点方法変更)				
37	28	西内文夫	香川	5143
38	29	コリンズ	米空軍	5030
39	30	笹井烈	明大	4977
40	31	佐々木主税	八幡製鉄	4947
41	32	宮尾増造	中島製茶	4667
42	33	香月清	日大	5792
43	34	香月清	日大	5875
44	35	遠山惣平	中津商高教	5318
45	36	鈴木章介	大昭和	5952
46	37	香月清	旭化成	5508
47	38	香月清	旭化成	5693
(採点方法変更)				
48	39	鈴木章介	大昭和	6751
49	40	野上征雄	中大	6180
50	41	葛西康二	早大	6312
51	42	落合三泰	早大	6380
52	43	呉岡民	台湾	7091
53	44	中村彰志	日大	6577
54	45	鬼塚純一	福岡大	6937
55	46	鬼塚純一	福岡大	6889
56	47	生田正範	大昭和	7414
57	48	鬼塚純一	福岡大	7264
58	49	鬼塚純一	大昭和	7003
59	50	笠井淳	法大	6936
60	51	鬼塚純一	大昭和	7077
61	52	岩井寿史	館林ウ	7207
62	53	岩井寿史	館林ウ	7184
63	54	小林敬和	順大OB	7123
64	55	小林敬和	順大ウ	7030
65	56	尾原真	筑波大	7128
66	57	尾原真	小野高OB	7172
67	58	古城健	筑波大	7460
68	59	古城健	茗友ウ	7050
(採点方法変更)				
69	60	古城健	大阪茗友ウ	7376
70	61	古城健	大阪茗友ウ	7220
71	62	古城健	大阪茗友ウ	7197

回数	年度	氏名	所属	記録
54	45	山中清里子	愛教大ウ	4170
55	46	平本節子	ユニチカ	4329
(採点方法変更)				
56	47	清水鏡子	日体大	3867
57	48	川田久美	新日鉄八幡	3991
58	49	清水鏡子	日体大	3866
59	50	清水鏡子	四日市晩中教	3879
60	51	出鏡子	四日市晩中教	3747
200m→800m				
61	52	内田知子	筑波大	3649
62	53	内田知子	筑波大	3667
63	54	内田知子	筑波大	3961
64	55	内田知子	茨城陸協	3833
65	56	内田知子	茗友ウ	4904
66	57	内田知子	茗友ウ	5482
67	58	橋本寿子	東女体大	5395
68	59	屋ヶ田直美	中大	5331
(採点方法変更)				
69	60	辰巳公子	広瀬中教	5252
70	61	磯貝美奈子	群馬大	5315
71	62	磯貝美奈子	群馬大	5466
72	63	磯貝美奈子	群馬大	5333
73	平成1	磯貝美奈子	ナイキジャパン	5214
74	2	磯貝美奈子	ナイキジャパン	5215
75	3	生方留美子	筑波大	5254
76	4	L.ナスターゼ	ルーマニア	★ 6594
77	5	上野祐紀子	東学大	5185
78	6	倉部明子	日立	5295
79	7	生方留美子	ミスノ	5639
80	8	高橋留美子	鹿角市陸協	5579

回数	年度	氏名	所属	記録
35	26	篠崎清	茨城	2'31'26"
36	27	橋本博	徳島	2'47'41"
37	28	広島庫夫	旭化成	2'39'23"
38	29	高橋芳勝	国鉄長野	2'40'26"
39	30	カルヴォーネン	フィンランド	2'23'16"
40	31	山田敬蔵	同和鉱業	2'33'12"
41	32	堀之内澄雄	大阪府警	2'28'28"
42	33	堀之内澄雄	大阪府警	2'27'16"
43	34	越川泰男	日体大	2'43'59"
44	35	貞永信義	鐘紡紡府	2'34'57"
45	36	A.ベ・ピキラ	エチオピア	2'29'27"
46	37	寺沢徹	倉屋	2'16'18"4
47	38	ジュリアン	ニュージーランド	2'18'00"6
48	39	君原健二	八幡製鉄	2'17'11"4
49	40	島田日出国	旭化成	2'18'35"8
50	41	御船芳郎	リッカー	2'26'01"6
51	42	デレク・クレイトン	オーストラリア	2'09'36"4
52	43	宇佐美彰朗	桜門陸友会	2'13'49"
53	44	ジヨロム・ドレイトン	カナダ	2'11'12"8
54	45	ビル・アドコックス	イギリス	2'13'46"0
55	46	フランク・ジョーター	アメリカ	2'12'50"4
56	47	フランク・ジョーター	アメリカ	2'12'03"0
57	48	フランク・ジョーター	アメリカ	2'11'45"0
58	49	宇佐美彰朗	桜門陸友会	2'13'24"0
59	50	ジヨロム・ドレイトン	カナダ	2'10'08"4
60	51	宇佐美彰朗	東海大教	2'15'22"0
61	52	ウリアム・ロジャース	アメリカ	2'10'55"3
62	53	宗基	旭化成	2'15'15"4
63	54	瀬古利彦	早大	2'10'35"
64	55	弓削裕	旭化成	2'14'33"
65	56	ロート・ド・キャスト	オーストラリア	2'08'18"
66	57	水久保美千男	新日鉄八幡	2'15'23"
67	58	瀬古利彦	エスピー食品	2'08'52"
68	59	岩瀬哲治	リッカー	2'14'24"
69	60	新玉雅也	エスピー食品	2'09'51"
70	61	渋谷俊浩	雪印乳業	2'14'55"
71	62	中山竹通	ダイエー	2'08'18"
72	63	瀬古利彦	エスピー食品	2'12'41"

回数	年度	氏名	所属	記録
72	63	松田克彦	順大ウ	7446
73	平成1	松田克彦	順大ウ	7607
74	2	金子宗弘	順大	7742
75	3	金子宗弘	ミスノTC	7486
76	4	金子宗弘	ミスノTC	7636
77	5	金子宗弘	ミスノ	7874
78	6	金子宗弘	ミスノ	7703
79	7	金子宗弘	ミスノ	7676
80	8	金子宗弘	ミスノ	7855
81	9	武井壮	中央学院大	7606
82	10	丸小野仁之	白石保養院	7693
83	11	菅岡友一	ゼンリン	7410
84	12	丸小野仁之	白石保養院	7414
85	13	平田卓朗	日体大	7527
86	14	石沢雅俊	小島プレス	7644
87	15	平田卓朗	八潮市陸協	7630
88	16	田中宏昌	モンテローザ	7364
89	17	田中宏昌	モンテローザ	7477
90	18	田中宏昌	モンテローザ	7803
91	19	田中宏昌	モンテローザ	7550
92	20	田中宏昌	モンテローザ	7594
93	21	池田大介	WUA	7753
94	22	右代啓祐	国士館大	7833
95	23	右代啓祐	スズキ浜松AC	8073
96	24	右代啓祐	スズキ浜松AC	8037
97	25	右代啓祐	スズキ浜松AC	7808
98	26	右代啓祐	スズキ浜松AC	★ 8308
99	27	右代啓祐	スズキ浜松AC	8058
100	28	中村明彦	スズキ浜松AC	8180
101	29	中村明彦	スズキ浜松AC	7873
102	30	中村明彦	国士館クラブ (追)	7944
103	令和1	右代啓祐	国士館クラブ	7847
104	2	中村明彦	スズキ浜松AC	7739
105	3	中村明彦	スズキ浜松AC	7833
106	4	奥田啓祐	第一学院高教	7626
107	5	丸山優真	住友電工	7816
108	6	丸山優真	住友電工	7870

第20回まで、第24回から第28回まで、第30回なし）（第64回までは五種競技）				
回数	年度	氏名	所属	記録
81	9	菊川恵子	西城陽高	5185
82	10	征矢純子	日立土浦	5321
83	11	菊川恵子	筑波大	5573
84	12	佐藤さよ子	日立土浦	5637
85	13	佐藤さよ子	日立土浦	5713
86	14	中田有紀	サカヅコボレーション	5637
87	15	中田有紀	さかえクリニック	5910
88	16	中田有紀	さかえクリニック	5962
89	17	中田有紀	さかえクリニック	5905
90	18	中田有紀	日本保育サービス	5811
91	19	中田有紀	日本保育サービス	5544
92	21	中田有紀	日本保育サービス	5802
92	20	中田有紀	日本保育サービス	5576
94	22	中田有紀	日本保育サービス	5670
95	23	桐山智衣	中京大	5445
96	24	赤井涼香	中央大	5451
97	25	桐山智衣	中央大	5564
98	26	桐山智衣	モンテローザ	5500
99	27	ヘンピル恵	中央大	5622
100	28	ヘンピル恵	中央大	5882
101	29	ヘンピル恵	中央大	5907
102	30	山崎有紀	スズキ浜松 AC	5836
103	令和1	山崎有紀	スズキ浜松 AC	(w) 5696
104	2	山崎有紀	スズキ浜松 AC	5799
105	3	山崎有紀	スズキ浜松 AC	5909
106	4	ヘンピル恵	アトレ	5872
107	5	山崎有紀	スズキ	5810
108	6	熱田心	岡山陸協	5750

歴代選手権者【種目外／男女】

女子 マラソン						(第1回から第72回までなし)					
回数	年度	氏名	所属	記録		回数	年度	氏名	所属	記録	
73	平成1	リュボフ・クロチコ	ソ連	2'31'33"		86	14	松岡理恵	天満屋	2'25'02"	
74	2	謝麗華	中国	2'33'04"		87	15	野口みずき	グローバリー	2'21'18"	
75	3	K.デーレ	ドイツ	2'27'43"		88	16	土佐礼子	三井住友海上	2'35'57"	
76	4	大江光子	日本生命	2'31'04"		89	17	高橋尚子	ファイテン	2'24'39"	
77	5	V.エゴロフ	ロシア	2'26'40"		90	18	小幡佳代子	アコム	2'25'52"	
78	6	安部友恵	旭化成	2'26'09"		91	19	橋本康子	セガサミー	2'28'49"	
79	7	小松ゆかり	天満屋	2'29'41"		92	20	尾崎好美	日本生命	2'23'30"	
80	8	藤村信子	ダイハツ	2'28'58"		93	21	浜井陽子	三井住友海上	2'23'42"	
81	9	原万里子	富士銀行	2'26'54"		94	22	加納由理	セカンドウィンドAC	2'27'11"	
82	10	高橋尚子	積水化学	2'25'48"		95	23	木崎良子	ダイハツ	2'26'32"	
83	11	山口衛里	天満屋	2'22'12"		96	24	重友梨佐	天満屋	2'23'23"	
84	12	浜井陽子	三井海上	2'23'11"		97	25	木崎良子	ダイハツ	2'23'34"	
85	13	松尾和美	天満屋	2'26'01"		98	26	田中智美	第一生命	2'26'57"	

男子 20km競歩						(第1回から第38回までなし) Tはトラック					
回数	年度	氏名	所属	記録		回数	年度	氏名	所属	記録	
39	昭和30	千代和三郎	長野陸協	(T) 1'46'13"4		63	54	齋江修	三菱重工	1'34'18"5	
40	31	佐々木昌一	東洋工業	1'35'30"0		64	55	藤島信行	日体大	1'34'04"	
41	32	千代和三郎	九州光学	1'44'48"0		65	56	白井一夫	陸歩クラブ	1'33'57"	
42	33	千代和三郎	長地木材	1'42'02"0		66	57	小坂忠広	デサント	1'32'29"	
43	34	高橋友三	松尾鉱業	1'49'58"0		67	58	大塚英浩	日体大	1'35'25"	
44	35	佐々木昌一	東洋鉱業	1'51'35"0		68	59	小坂忠広	デサント	1'33'47"	
45	36	千代和三郎	リッカー	1'46'43"2		69	60	倉田吉之	NTT関西	1'32'29"	
46	37	栗林喜右衛	自衛隊青森	1'41'08"8		70	61	園原健弘	アックス	1'30'46"	
47	38	A.バミッチ	イタリヤ	1'32'25"6		71	62	小坂忠広	デサントAC	1'31'26"	
48	39	江尻正正	日本ゼオン	1'41'28"6		72	63	田上敦己	JR西日本	1'31'25"	
49	40	斎藤和夫	倉庫精練	(T) 1'36'29"8		73	平成1	酒井浩文	飯田下伊那陸協	1'28'48"	
50	41	斎藤和夫	倉庫精練	1'38'32"0		74	2	今村文男	千葉陸協	1'33'21"	
51	42	木村岩蔵	富士鉄宝閣	1'41'20"0		75	3	A.クルス	メキシコ	1'28'53"	
52	43	浅野輝彦	東芝堀川	1'41'05"0		76	4	酒井浩文	國士館大	1'27'20"	
53	44	齋江修	知多AC	1'40'28"8		77	5	柳澤哲	高松市陸協	1'27'26"	
54	45	齋江修	三菱重工	1'38'27"0		78	6	柳澤哲	綜合警備保障	1'23'26"	
55	46	齋江修	三菱重工	1'37'48"0		79	7	柳澤哲	綜合警備保障	1'22'02"	
56	47	斎藤和夫	扇興運輸	1'41'14"2		80	8	池島大介	日大	1'20'48"	
57	48	森川嘉男	ケネック英会話	(T) 1'36'47"4		81	9	池島大介	長谷川体育	1'21'40"	
58	49	森川嘉男	富士商品	(T) 1'45'18"2		82	10	池島大介	長谷川体育	1'20'15"	
59	50	渡辺清	倉敷化工	(T) 1'36'10"0		83	11	柳沢哲	綜合警備保障	1'19'29"	
60	51	栗原正春	押水陸協	(T) 1'38'29"2		84	12	柳沢哲	綜合警備保障	1'21'20"	
61	52	中村博幸	日大	(T) 1'39'26"1		85	13	山崎勇喜	富山商高	1'20'43"	
62	53	飯塚義博	信英通信	1'32'47"5		86	14	藤野原稔人	三栄管理興業	1'20'31"	

男子 35km競歩											
回数	年度	氏名	所属	記録		回数	年度	氏名	所属	記録	
106	令和4	川野得虎	旭化成	2'26'40"		107	5	野田明宏	自衛隊体育学校	2'23'13"	
108	6	勝木年人	自衛隊体育学校	2'24'38"							

男子 50km競歩						(第1回から第18回まで、第21回から第23回まで、第28回から第35回までなし)					
回数	年度	氏名	所属	記録		回数	年度	氏名	所属	記録	
19	昭和7	浜田竹次郎	伯太青年	5'25'00"0		56	47	斎藤和夫	扇興運輸	4'21'22"0	
20	8	和田英治	鶴見金港	5'22'30"0		57	48	八重樫悟	拓銀	4'31'51"0	
21	12	和田英治	鶴見青年	4'42'57"0		58	49	森川嘉男	富士商品	4'25'04"8	
25	13	山本善一郎	帝俱	5'06'24"0		59	50	八重樫悟	拓銀	4'47'50"6	
26	14	和田英治	横浜青年	5'06'42"0		60	51	栗原正春	押水陸協	4'29'51"	
27	15	奈良岡健三	津津教員	5'10'22"0		61	52	白井一夫	陸歩クラブ	4'31'06"	
36	27	山本善一郎	静岡	5'50'20"0		62	53	白井一夫	陸歩クラブ	4'39'49"4	
37	28	細川俊夫	東京陸協	5'10'15"8		63	54	ハンス・ビンダー	西ドイツ	4'10'13"	
38	29	細川俊夫	東京	5'16'56"0		64	55	藤崎明	明大	4'34'03"	
39	30	高橋友三	岩手陸協	5'05'51"0		65	56	小林武美	三鈴工機	4'35'16"	
40	31	高橋友三	松尾鉱山	4'42'36"0		66	57	白井一夫	陸歩クラブ	4'34'58"	
41	32	佐々木昌一	東洋工業	5'02'21"0		67	58	高橋和則	住金鹿島	4'20'29"	
42	33	佐々木昌一	東洋工業	5'07'02"2		68	59	小坂忠広	デサント	4'19'56"	
43	34	佐藤武男	市川市教委	5'32'07"0		69	60	小坂忠広	デサント	4'24'13"	
44	35	佐々木昌一	東洋工業	5'26'15"0		70	61	高橋秀一	日本電気	4'23'36"	
45	36	古川勝茂	自衛隊富士	5'30'18"0		71	62	園原健弘	アックス	4'08'27"	
46	37	江尻正正	日本ゼオン	4'51'32"6		72	63	小坂忠広	デサント	4'03'14"	
47	38	斎藤和夫	倉庫精練	4'38'50"0		73	平成1	小坂忠広	デサント	4'06'15"	
48	39	斎藤和夫	倉庫精練	4'39'43"0		74	2	L.アンドラード	メキシコ	4'09'44"	
49	40	斎藤和夫	倉庫精練	4'37'41"0		75	3	小坂忠広	デサント	4'03'23"	
50	41	三輪寿美雄	旭化成	5'12'26"2		76	4	園原健弘	アックス	3'56'56"	
51	42	斎藤和夫	倉庫精練	4'20'29"0		77	5	今村文男	富士通	3'56'17"	
52	43	斎藤和夫	日大	4'17'58"6		78	6	今村文男	富士通	3'53'29"	
53	44	田中利明	大阪ガス	4'44'41"0		79	7	酒井浩文	國士館大	4'01'04"	
54	45	齋江修	三菱重工名古屋	4'26'55"4		80	8	小坂忠広	デサント	3'51'25"	
55	46	斎藤和夫	扇興運輸	4'38'49"2		81	9	今村文男	富士通	3'52'32"	

女子 20km競歩						(第1回から第70回までなし。第81回までは10km競歩)					
回数	年度	氏名	所属	記録		回数	年度	氏名	所属	記録	
71	昭和62	平山秀子	東女体大	47'49"		84	12	二階堂香織	サニーマート	1'33'29"	
72	63	平山秀子	日本電気	48'49"		85	13	照井貴子	サニーマート	1'32'54"	
73	平成1	関紅	中国	48'32"		86	14	忠政良子	登利平AC	1'33'34"	
74	2	李惠雪	中国	49'18"		87	15	川崎真裕美	海老澤製作所	1'31'19"	
75	3	三森由佳	山梨学院大	50'02"		88	16	川崎真裕美	海老澤製作所	1'31'51"	
76	4	内田智子	武庫川女大	47'27"		89	17	川崎真裕美	海老澤製作所	1'32'06"	
77	5	三森由佳	山梨学院大	47'16"		90	18	淵瀬真寿美	能谷大	1'29'36"	
78	6	林江見	順大	46'03"		91	19	川崎真裕美	海老澤製作所	1'29'28"	
79	7	三森由佳	綜合警備保障	44'15"		92	20	淵瀬真寿美	能谷大	1'28'03"	
80	8	三森理恵	綜合警備保障	44'24"		93	21	川崎真裕美	富士通	1'30'37"	
81	9	三森理恵	ヤマハ関西	43'45"		94	22	大村久美	富士通	1'29'11"	
82	10	三森由佳	綜合警備保障	1'33'09"		95	23	大村久美	富士通	1'29'48"	
83	11	三森由佳	綜合警備保障	1'36'18"		96	24	大村久美	富士通	1'30'45"	

女子 35km競歩											
回数	年度	氏名	所属	記録		回数	年度	氏名	所属	記録	
106	令和4	岡田世玲奈	NTN	2'45'48"		107	5	岡田久美子	富士通	★ 2'44'11"	
108	6	梅田俊子	順天堂大	2'46'53"							

★印は大会記録

歴代開催地

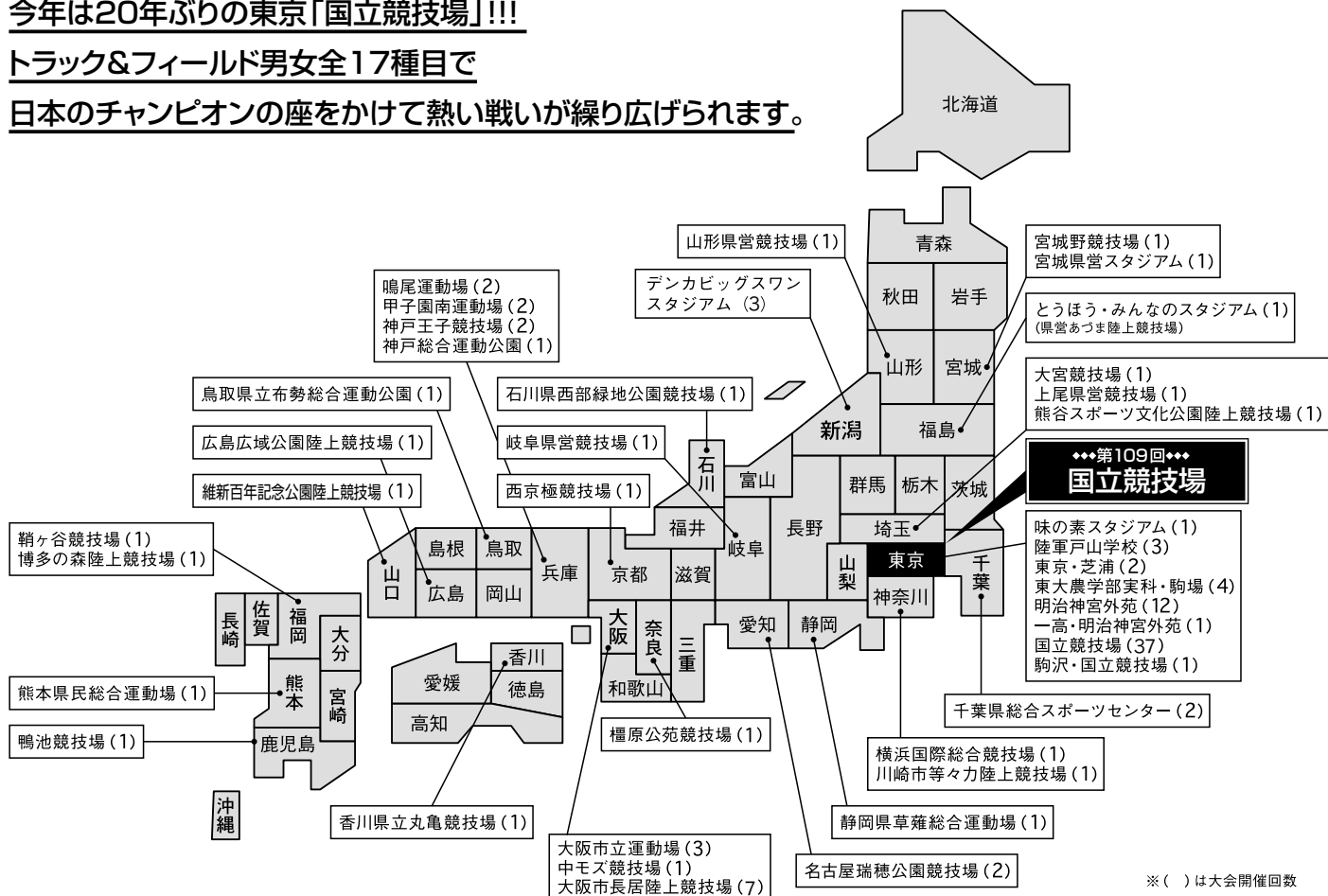
日本陸上競技選手権大会は、今年で109回目を迎えます。

これまでに全国23都道府県40の競技場で開催されてきました。

今年は20年ぶりの東京「国立競技場」!!!

トラック&フィールド男女全17種目で

日本のチャンピオンの座をかけて熱い戦いが繰り広げられます。



回数	年号	開催日	開催地	競技場名
1	大正2	11/01-02	東京	陸軍戸山学校
2	3	11/22-23	東京	陸軍戸山学校
3	4	11/20-21	東京	陸軍戸山学校
4	5	09/02-03	東京	東京・芝浦
5	6	11/17-18	兵庫	鳴尾運動場
6	7	11/02-03	東京	東京・芝浦
7	8	11/08-09	兵庫	鳴尾運動場
8	9	11/27-28	東京	東大農学部実科・駒場
9	10	11/19-20	東京	東大農学部実科・駒場
10	11	11/04-05	東京	東大農学部実科・駒場
11	12	11/10-11	東京	東大農学部実科・駒場
12	14	11/22-23	東京	明治神宮外苑
13	15	05/08-09	大阪	大阪市立運動場
14	昭和2	08/06-07	東京	明治神宮外苑
15	3	05/19-20	大阪	大阪市立運動場
16	4	11/01-03	東京	明治神宮外苑
17	5	10/25-26	大阪	大阪市立運動場
18	6	11/01-03	東京	明治神宮外苑
19	7	05/25,28,29	東京	明治神宮外苑
20	8	10/31-11/03	東京	明治神宮外苑
21	9	10/20-21	兵庫	甲子園運動場
22	10	11/02-04	東京	明治神宮外苑
23	11	10/30-11/01	東京	明治神宮外苑
24	12	11/01-03	東京	明治神宮外苑
25	13	09/24-25	兵庫	甲子園運動場
26	14	10/30-11/03	東京	一高・明治神宮外苑
27	15	10/30-11/03	東京	明治神宮外苑
28			中止	
29	17	07/11-12	大阪	中モズ競技場
30	21	11/02-03	京都	西京極競技場
31	22	10/04-05	福岡	鞘ヶ谷競技場
32	23	08/14-15	山形	山形県営競技場
33	24	08/27-28	奈良	橿原公苑競技場
34	25	10/07-08	鹿児島	鴨池競技場
35	26	10/13-14	愛知	名古屋瑞穂公園競技場
36	27	10/04-05	岐阜	岐阜県営競技場

回数	年号	開催日	開催地	競技場名
37	28	10/10-11	東京	明治神宮外苑
38	29	09/24-26	東京	明治神宮外苑
39	30	10/22-23	兵庫	神戸王子競技場
40	31	10/06-07	宮城	宮城野競技場
41	32	10/05-06	兵庫	神戸王子競技場
42	33	10/11-12	東京	国立競技場
43	34	08/01-02	東京	国立競技場
44	35	07/01-03	東京	国立競技場
45	36	06/30-07/02	東京	国立競技場
46	37	10/12-14	埼玉	大宮競技場
47	38	10/12-15	東京	国立競技場
48	39	07/03-05	東京	国立競技場
49	40	10/15-17	東京	国立競技場
50	41	09/16-18	東京	国立競技場
51	42	09/22-24	東京	国立競技場
52	43	08/29-09/01	東京	駒沢・国立競技場
53	44	09/19-21	埼玉	上尾県営競技場
54	45	05/29-31	東京	国立競技場
55	46	05/28-30	東京	国立競技場
56	47	06/02-04	東京	国立競技場
57	48	06/01-03	千葉	千葉県スポーツセンター
58	49	05/31-06/02	東京	国立競技場
59	50	05/30-06/01	東京	国立競技場
60	51	06/04-06	東京	国立競技場
61	52	10/28-30	東京	国立競技場
62	53	10/28-29	東京	国立競技場
63	54	10/27-28	東京	国立競技場
64	55	10/25-26	東京	国立競技場
65	56	10/24-25	東京	国立競技場
66	57	09/11-12	東京	国立競技場
67	58	10/01-02	東京	国立競技場
68	59	10/20-21	東京	国立競技場
69	60	05/31-06/02	東京	国立競技場
70	61	05/30-06/01	東京	国立競技場
71	62	06/13-14	東京	国立競技場
72	63	06/17-19	東京	国立競技場

回数	年号	開催日	開催地	競技場名
73	平成1	06/17-18	東京	国立競技場
74	2	06/09-10	千葉	千葉県総合スポーツセンター
75	3	06/13-16	東京	国立競技場
76	4	06/12-14	東京	国立競技場
77	5	06/11-13	東京	国立競技場
78	6	06/10-12	東京	国立競技場
79	7	06/09-11	東京	国立競技場
80	8	06/06-09	大阪	長居陸上競技場
81	9	10/02-05	東京	国立競技場
82	10	09/30-10/04	熊本	熊本県民総合運動場
83	11	10/01-03	静岡	静岡県草薙総合運動場
84	12	10/06-08	宮城	宮城県営スタジアム
85	13	06/08-10	東京	国立競技場
86	14	06/07-09	石川	石川県西部緑地公園競技場
87	15	06/06-08	神奈川	横浜国際総合競技場
88	16	06/04-06	鳥取	鳥取県立布勢総合運動公園
89	17	06/02-05	東京	国立競技場
90	18	06/30-07/02	兵庫	神戸総合運動公園
91	19	06/29-07/01	大阪	長居陸上競技場
92	20	06/26-29	神奈川	川崎市等々力陸上競技場
93	21	06/25-28	広島	広島広域公園陸上競技場
94	22	06/04-06	香川	香川県立丸亀競技場
95	23	06/10-12	埼玉	熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
96	24	06/08-10	大阪	長居陸上競技場
97	25	06/07-09	東京	味の素スタジアム
98	26	06/06-08	福島	とうほう・みんなのスタジアム
99	27	06/26-28	新潟	デンカビッグスワンスタジアム
100	28	06/24-26	愛知	瑞穂公園陸上競技場
101	29	06/23-25	大阪	ヤンマースタジアム長居
102	30	06/22-24	山口	維新百年記念公園陸上競技場
103	令和1	06/27-30	福岡	博多の森陸上競技場
104	2	10/01-03	新潟	デンカビッグスワンスタジアム
105	3	06/24-27	大阪	ヤンマースタジアム長居
106	4	06/09-12	大阪	ヤンマースタジアム長居
107	5	06/01-04	大阪	ヤンマースタジアム長居
108	6	06/27-30	新潟	デンカビッグスワンスタジアム

一人でも多くの人が陸上競技を楽しみ、 そして関わり続けるために

全ての指導者にコーチ資格を

日本陸上競技連盟では、陸上競技に携わる全ての指導者の
コーチ資格取得を目指し、『指導者養成指針』を策定しました。

指導者養成指針

指導者は、競技者の競技力向上や競技
継続に深く関わり、大きな影響を及ぼす
とても重要な存在です。ぜひ『指導者
養成指針』をご覧ください。



指導者養成指針(A4判・8ページ)の構成

- ・ 指針策定の背景
- ・ 本連盟が養成すべき指導者とは
- ・ 指導者を取りまく現状と課題
- ・ コーチ養成システムの再構築に向けて



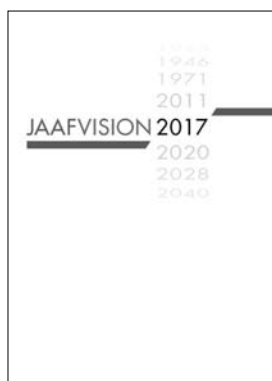
日本陸上競技連盟のホームページ
から、PDFをダウンロードできます



『指導者養成指針』につながる資料も、ぜひご覧ください

JAAF VISION 2017

陸上競技の価値を高め、かつ拡げていくた
めに、2つのミッションを掲げています。



A4判
20ページ



- ・ トップアスリートの活躍で
国民に夢と希望をもたらす
「国際競技力の向上」
- ・ 全ての人が陸上競技を楽しむ
「ウェルネス陸上の実現」

競技者育成指針

若年期競技者を取りまく現状と課題を整理
し、競技者育成の方向性を示しています。



A4変型判
16ページ



- 競技者育成の方向性(抜粋)
- ・ あらゆる年齢区分における
質の高いコーチングの提供
 - ・ 国際的な競技力向上のための
適切な強化施策の実施

タレントトランスファーガイド

日本代表選手の調査研究から、競技者のパ
フォーマンスの発達プロセスを提示しています。



A4判
6ページ

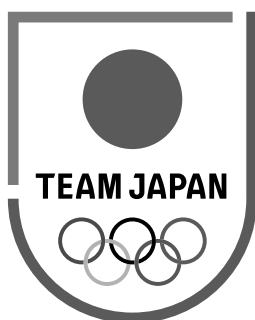


- 調査研究の例
- ・ 生まれ月の分布
 - ・ 学生時代の陸上競技実施率
 - ・ 学生時代の競技レベル
 - ・ 生涯最高記録、達成年齢

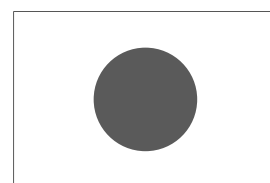
STOP

誹謗中傷

Say NO to Hate



Japanese Olympic Committee



**Japanese Paralympic
Committee**



SAVE THE SPORTS

誹謗中傷相談フォーム



JOCおよびJPCは、誹謗中傷の抑制に取り組んでいます。

アスリートの盗撮、 写真・動画の悪用、 悪質なSNS投稿は 卑劣な行為です。

スポーツは、子供から大人まで誰もが楽しめるものです。そのためにも安心してスポーツに取り組める環境を守っていく必要があります。盗撮はもちろん、アスリートの写真・動画を使用した性的目的のSNS投稿やWEB掲載は、アスリート、更には多くのファン、家族、関係者を傷つける絶対に許されない卑劣な行為です。すべてのアスリートが競技に集中し、スポーツを心から楽しめる環境を守るため、スポーツ界全体でこの問題に取り組みます。

- ▶ 大会における盗撮防止事例を共有し、各大会での防止策の取り組みを後押しします。
- ▶ 研修等を通じ、アスリート自身がネットやSNSで身を守る必要性を啓発していきます。
- ▶ SNS投稿やWEB掲載の実態把握に努め、関係機関に共有していきます。

この問題を解決するには皆様のご理解が欠かせません。

これからも安心してスポーツができる環境を守るために、ご理解ご協力をお願いいたします。

安全な環境を、すべてのスポーツ愛好者のために。 SAVE ATHLETES, SAVE SPORT.

大会会場で盗撮等が疑われる行為を見かけましたら大会主催者にお知らせください。

アスリートを傷つける性的目的のSNS投稿やWEB掲載を見かけましたら下記サイトよりご連絡ください。
今後の対応に活用するとともに、悪質な事例については当局への通報も検討します。

<https://www.joc.or.jp/about/savesport/>



- ▶ 盗撮は迷惑防止条例で犯罪として処罰される可能性があります。
- ▶ SNS等で本人の名誉を傷つける書き込みは犯罪(名誉毀損罪)として処罰される可能性があります。
- ▶ 匿名による投稿であっても、法的手続により、投稿者が特定され、損害賠償請求の対象になる可能性があります。

クリーンスポーツへの参加

アンチ・ドーピングを通してフェアなスポーツを守り、育てよう

スポーツにはルールがあり、みんながフェアであることで成り立ちます。

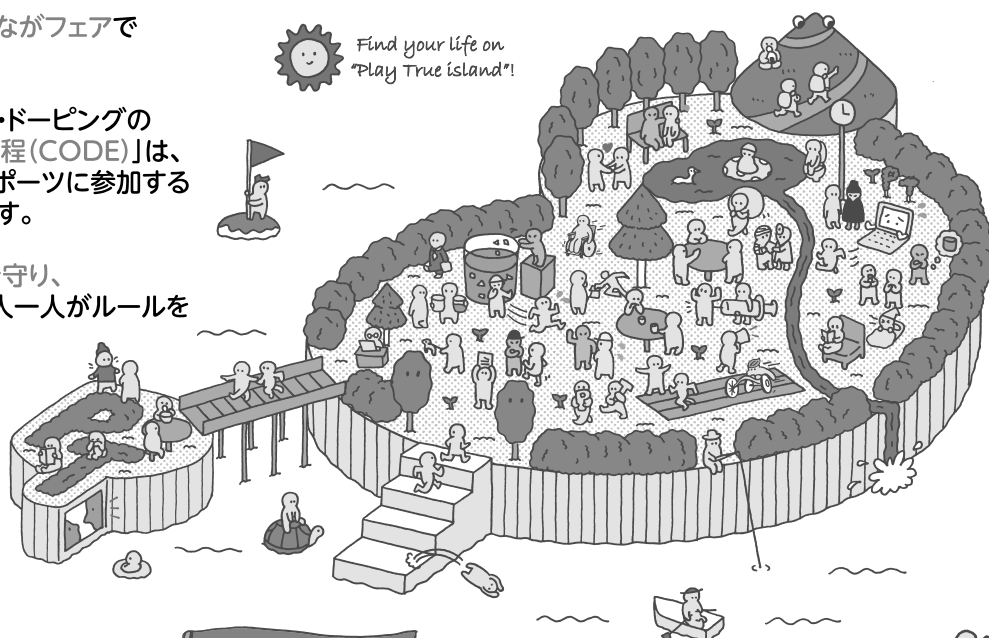
全世界・全スポーツ統一のアンチ・ドーピングのルール「世界アンチ・ドーピング規程(CODE)」は、アスリートがドーピングのないスポーツに参加する権利を守ることを目的としています。

ドーピングから自分自身や仲間を守り、フェアなスポーツを守るため、一人一人がルールを正しく理解し、正しい行動を。

みんなでスポーツの未来を創りましょう！



Find your life on
"Play True island"!



Check!

やらなくてはならないこと

責 務

1



ルールを理解し守る

2



いつでも・どこでも
検査に対応

3



身体に摂り入れるものに
責任を持つ

4



アスリートとしての
自分の立場と責務を伝える

5



過去の違反を正直に伝える

6



ドーピング調査に協力

7



サポートスタッフの身分を開示

できること 権 利

健康第一！

病気やケガを治すためにルールで禁止された薬や方法を使うことが必要な時は、自分の所属するアンチ・ドーピング機関にTUE*を申請できます。
(*TUE：治療使用特例) ▶ 禁止表をCHECK!

★期限や服用量などが定められた上で、特別に認められます



要保護者(Protected Person)は ルールで守られる！

★要保護者(※)は、ドーピング行為をした場合、制裁(罰則)の厳しさに対する柔軟な対応を受けることができます。

※要保護者とは以下のいずれかに当てはまる人

- ・16歳未満
- ・18歳未満、かつRTPでなく、資格制限のない国際競技大会に参加したことがない
- ・年齢以外の理由で、適用される国内法で行為能力を欠く



ドーピングを通報しても、必ず守られる！

★見・聞き・知り得たドーピングの行為を、いつでも・安全に通報できます。

通報先 ▶ <https://www.report-doping.jpnsport.go.jp/form/>



さらに
くわしく



原文訳
https://www.playtruejapan.org/images/second/code/2021codes/act_20210226.pdf



リーフレット
https://www.realchampion.jp/assets/pdf/athlete_declaration.pdf

アンチ・ドーピングにおけるアスリートの権利宣言



JADA
Japan Anti-Doping Agency

FAIR
PRIDE

スポーツ庁
JAPAN SPORTS AGENCY

アンチ・ドーピングのルール

11

アンチ・ドーピングのルール違反

いずれかの違反に該当する場合、競技成績の失効や、スポーツに参加できなくなるといった制裁（罰則）が科されます

- 採取した尿や血液に禁止物質が存在すること
- 禁止物質・禁止方法の使用または使用を企てること
- ドーピング検査を拒否または避けること
- 居場所情報関連の義務を果たさないこと
- ドーピング・コントロールを妨害または妨害しようとする
- 正当な理由なく禁止物質・禁止方法を持っていること
- 禁止物質・禁止方法を不正に取引し、入手しようとする
- アスリートに対して禁止物質・禁止方法を使用または使用を企てること
- アンチ・ドーピング規則違反を手伝い、促し、共謀し、関与する、または関与を企てること
- アンチ・ドーピング規則違反に関与していた人とスポーツの場で関係を持つこと
- ドーピングに関する通報者を阻止したり、通報に対して報復[※]すること
※「報復」とは通報する本人、その家族、友人の身体、精神、経済的利益を脅かす行為

厳格責任

禁止物質が存在した場合、意図的かどうかに関わらず、アスリート自身に責任が問われます。

ドーピング・コントロール — 自身がクリーンであることを証明！

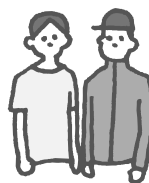
いつでも・どこでも、検査に対応

ドーピング検査でああなたが「できること」を確認！

表彰式出席やメディア対応等正当な理由があれば、ドーピング検査員(DCO)の許可を得て、検査室へ行く前に必要な用事を済ませることができます。



コーチ等成人1名、必要に応じて通訳者を検査室へ同伴することができます。
※18歳未満の競技者は、成人の同伴必須



/You can/



身体障がいやケガで検査への対応が難しい場合に、DCOの許可を得て同伴者などに補助してもらうことができます。



検査手順などの疑問点を質問することができます。

注意

18歳未満のアスリートの検査

18歳未満のアスリート(※大会出場時)がドーピング検査のある大会に出場する前に、アスリート自身の親権者からドーピング検査についての「同意書」を、アンチ・ドーピング機関に提出することが必要です

18歳未満のアスリートが全日本レベルの大会に参加する時

- QRコード先のサイトから同意書をダウンロード・印刷
- 同意書に親権者の署名
- 署名済の同意書を大会に持参し、常に携帯



<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>

Check 日常生活の中でできる、あなたのアクション！

1



スポーツで禁止されている物質や方法は、禁止表国際基準で定められています！
禁止表は少なくとも毎年1月1日に更新。最新版を必ず確認！

★ Speak UP! for clean sport

2



バランスのとれた食事を心がけ、サプリメントには要注意！

3



薬に禁止される物質が含まれていないか検索！
<https://www.globaldro.com/JP/search>

4



薬を使用する前に、アンチ・ドーピングの知識をもつ専門家(医師・薬剤師)に相談！

★ Be available for testing!



WORLD ATHLETICS
CHAMPIONSHIPS
TOKYO 2025

1秒後、世界が変わる。



東京 2025 世界陸上スペシャルアンバサダー 織田裕二

東京2025世界陸上

2025.9.13 SAT - 21 SUN 国立競技場

チケット好評販売中!

世界陸上 チケット

検索



チケット販売



東京 2025 世界陸上マスコット

RikuOne
りくワン





WORLD ATHLETICS
CHAMPIONSHIPS
T O K Y O ● 2 5

TokyoTokyo

Old meets New

GEOGRAPHICAL HOST

東京2025世界陸上 都内の子供たちを 無料招待!

©Japan National Stadium Entertainment Inc

国立競技場

2025.9.13 SAT - 21 SUN

募集対象

都内在住・在学の3～18歳

応募期間

2025年6月6日(金) 14:00～7月7日(月) 11:00

募集人数

40,000名(引率者含む)

応募方法

下記二次元コードの申込みウェブページから応募期間内にお申し込みください。

東京2025世界陸上とは?

陸上競技としてはオリンピックと並ぶ最高レベルの世界大会で、2年に一度開かれます。34年ぶりに東京で開催されます。

詳細・申込は
こちらから



<https://www.sports-tokyo-info.metro.tokyo.lg.jp/tokyoforward2025/childrensinvitation.html>



すべては、その一瞬のために――

1100M ひゃくえむ。

松坂桃李 染谷将太

原作：魚豊『ひゃくえむ。』（講談社「マガジンポケット」所載）

監督：岩井澤健治

脚本：むとうやすゆき キャラクターデザイン・総作画監督：小嶋慶祐 音楽：堤博明 アニメーション制作：ロックンロール・マウンテン

製作：『ひゃくえむ。』製作委員会 配給：ポニーキャニオン／アスミック・エース ©魚豊・講談社／『ひゃくえむ。』製作委員会

「チ。―地球の運動について―」魚豊の〈原点〉が劇場アニメ化 9.19 FRI

これからももっと、
私はスポーツを楽しむんだ。

卓球歴24年。バスケ歴1日。

卓球の200倍もの重さがあるボールは、
なかなか言うことを聞いてくれない。

それでも、体を動かすだけで気持ちがいい。

初対面でもあっという間に仲間になれる。

競技人生での楽しさとは違う、

スポーツの楽しさに出会えた。



スポーツを極める人も、楽しむ人も、
すべての人のために、
スポーツくじの収益は使われています。

スポーツくじ   

スポーツくじは、スポーツと人を育てる仕組み。

その、試合に熱くなり、
その、結果に涙し、
その、記録に心が震え、
その、記事に勇気をもらった。

スポーツがあるから、
この星は面白いんだ。

読売新聞は、スポーツを伝え、支えて、150年



スポーツ報道に、熱。
スポーツ振興に、愛。

読売新聞



堀島行真



坂本花織



飯村一輝



森 秋彩



齊藤 立・村尾三四郎



岡慎之助



早田ひな



松下知之

羽ばたけ、未来へ。

上月財団

www.kozuki-foundation.or.jp

一般財団法人 上月財団 〒107-0061 東京都港区北青山1丁目2番7号 TEL: 03(5414)2811 FAX: 03(5414)2812

本財団はコナミグループ株式会社の創業者で、代表取締役会長 上月景正によって設立され、その事業はコナミグループ株式会社の配当金によって運営されています。

写真: 松尾/アフロスポーツ、日刊スポーツ/アフロ、YUTAKA/アフロスポーツ、佐藤浩之/アフロ、森田直樹/アフロスポーツ、アフロスポーツ



マイクロカレントで 明日を守る。

コンディショニング・ケアをサポートする
ポータブル・マイクロカレントの最新版！



ダークグレー



イエローゴールド

本体容積比
約26%小型化

※ATminiシリーズ比較

新モード
「MULTI」搭載

USB充電
対応

目的に合わせて使用できる3種類のモード

CARE [ケアモード]

毎日のコンディショニング・ケア

MULTI [マルチモード]

気になる部位を集中トリートメント

COMB [コンビモード]

大事なときのスペシャルケア



自己、最高出力へ。

自分と戦い続けるアスリートたちをいつもそばから支える、
新時代のパフォーマンスサポートアイテム誕生。
自分が持つ本来の力を目醒めさせるアウエイクニングギア。
それが、RUCOE RUN。



詳しい情報はこちら
<https://rucoe.net/run/>



XX RUCOE RUN

スピードを追求する、3つの筋電気刺激。

WAKE [ウェイクアップモード]

運動前の
筋肉の目覚まし

ACT [アクティベートモード]

本番の
パフォーマンス発揮

COOL [クールダウンモード]

運動後の熱くなった
筋肉をリセット

RUCOE RUN
公式Instagram



伊藤超短波株式会社

〒332-0017 埼玉県川口市栄町3-1-8

メディカル営業部 <https://www.medical.itolator.co.jp/>



**イトースポーツプロジェクト
公式Instagram**

弊社の製品やサービスを使用した
スポーツサポート活動について発信しています！



Nitto

Innovation for Customers

日本陸上競技連盟の オフィシャルテーピングは NITREATです。



キネロジ™ EX

長く密着、楽にはがせる。肌に優しく、動きにフィット。

キネロジ™ PRO

高い伸縮率と強いサポート感で動きに貼れる。

陸上選手を長年見続けているトレーナー



朝倉 工

朝倉
アスリートケア
鍼灸院 院長

日本陸上競技連盟
A級トレーナー

アスリートの状況
に合わせて選べ
る、選手も安心の
品質。



山田 晴久

はるスポーツ
鍼灸・整骨院
院長

元日本陸上競技連盟
A級トレーナー

キネロジPROの
安心感が過酷な
長距離トレーニ
ングを支えています。



石井 成之

石井鍼灸
マッサージ
整骨院 院長

日本陸上競技連盟
A級トレーナー

関節、筋肉、皮膚など
組織に応じた選択が
できる豊富なライン
ナップ。信頼性も高く
安心して使えるのが
NITREATです。



NITREAT サポート

セルフテーピング・
コンディショニング

FREE
無料



製品情報の詳細
やテーピング
方法を公開中

商品については
ニトムズへ

株式会社ニトムズ

ニトリート

検索

☎ 0570-05-2106

大阪・関西万博発、 みんなの新しい暮らし行き。

ついに開幕、大阪・関西万博。

積水化学のフィルム型ペロブスカイト太陽電池が万博会場の西ゲート前にある

第1交通ターミナルのバスシェルターに設置され、夜間LED照明用の電力として活用されます。

薄くて軽くて曲がりやすいから設置場所の選択肢が広がる、次世代の太陽電池。

世界が注目する万博での実証をきっかけに、

皆さんの暮らしの中への実装を推し進めていきます。



フィルム型ペロブスカイト太陽電池



いまある社会課題を、未来に残さない。

積水化学グループは、

イノベーションによる社会課題解決への貢献を加速させています。

この先もサステナブルな社会の実現に向けて、

LIFEの基盤を支え、"未来につづく安心"を創造していきます。

※広告上の演出です。会場へのペットの同伴は出来ません。



もっと速く、高く、遠くへ

わずか 0.001 秒、
たった 1cm の差が明暗を分ける舞台で
自らの力を証明し、より強く、限界を超えていく。

そんな陸上競技を愛するすべてのアスリートと、
アスリートを支える人たちのいちばん近くで。

私たちは記録へ貢献するものづくりを追求し、
挑戦を続けていく。

すべてはアスリートのために



陸上競技部のための
NISHI公式オンラインストア
<https://online.nishi.com>

公式SNSで
情報発信中



株式会社ニシ・スポーツは公益財団法人日本陸上競技連盟の陸上競技用機器・器具
及びトレーニング機器・器具のオフィシャルメジャーパートナーです。

株式会社 ニシ・スポーツ

JAPAN AIRLINES



JALはMLBのオフィシャルスポンサーです。

感動は、 スポーツの 先にある。

自分を信じて、仲間を信じて、どんなに厳しい練習も乗り越えてきた。
だから、勝利のよろこびは果てしなく大きい。
そして、それは未来への強い力になる。そう、全てのスポーツは、
一人一人の感動の物語につながっている。

JALは、スポーツを頑張る
人々を応援する翼で
あり続けたいと考えます。



メジャーリーグベースボールの商標及び著作権は、メジャーリーグベースボールの
許可に基づいて使用しています。詳しくはMLB.comを参照ください。

明日の空へ、日本の翼

夢をつかみたい人につかんでほしい。



乳酸菌
B240



+ タンパク質
ゼリー



+ 電解質
ドリンク

覚えておいてください。夢に向かってがんばるあなたは、がんばった分だけリスクを抱えています。必要なのは、努力+メンテナンス。＜ボディメンテ＞は、植物由来の乳酸菌B240の力であなたの体調管理をサポートします。大切な本番を迎えるあなた。メンテナンスを始めませんか。

飲んでカラダをバリアする[※]。ボディメンテ

※「バリアする」とは、コンディショニングに欠かせない成分が、いつもと変わらない体調と自分らしさを守ることです。

JAAF
Japan Association of
Athletics Federations

ボディメンテは、日本陸上競技連盟のオフィシャルゼリー／オフィシャルドリンクです。

 **Otsuka** 大塚製薬



いつも、 そばにあるおいしさ。

大切な人と食卓を囲む時。

一人で元気を出したい時。

ほっとしたい時。

みなさまのおいしい笑顔のそばにあること。

そのおいしさを、毎日お届けすること。

私たちは、食を通じてみなさまに、

安心をお届けします。

これまでも、これからも。



山崎製パン(株)は日本陸上競技選手権大会を応援しています